技術会議

原子力発電所周辺の環境放射能調査

平成28年度年報

(2016)

平成29年10月

福井県環境放射能測定技術会議

#### はじめに

福井県環境放射能測定技術会議は、平成28年度(2016年度)の調査結果を四半期毎にとりまとめ、平成28年度第1報~第4報として、第196回~第199回福井県原子力環境安全管理協議会に報告し公表してきました。この報告書はこれらをとりまとめ、年報としたものです。

この報告書では、「平成28年度調査計画(FERC第48巻6号)」に基づく定期的な調査結果のほか、各種環境試料中の放射化学分析結果や年間降下量など四半期報告書で報告していないものを収載しました。また、発電所の運転状況や放射性廃棄物の放出管理の状況などを「5 参考資料」に示しましたのでご参照下さい。

東京電力㈱福島第一原子力発電所事故の県内への影響については、海産食品の一部試料からセシウム-134が検出されましたが、環境安全上問題となるレベルに比べ、はるかに低い濃度でした。また、上記試料に加えて、陸土、指標植物、海水、海底土および指標海産生物の一部試料からセシウム-137が検出されましたが、これらは県内発電所に起因するものでなく、過去の核実験が主要因であり、福島第一原子力発電所事故の影響が加わったものと考えられます。

本会議は、今後とも一層の信頼が寄せられるよう、綿密な環境放射線(能)調査を行い、原子力発電所周辺環境の放射線安全の確保・確認に万全を期すとともに、緊急時に備えた環境放射線モニタリング体制の強化を図ってまいります。

平成29年10月 福井県環境放射能測定技術会議

福井県環境放射能測定技術会議

# 構 成 機 関

福井県安全環境部原子力安全対策課福井県原子力環境監視センター福井県水産試験場 日本原子力発電株式会社関西電力株式会社

# 目 次

1 環境	竟放射線	泉モニタリングの目的と調査概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	<u> —</u> лн / Г		4
2.1	調査結果	その概要	4
2.	1.1	周辺公衆の線量評価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
2.	1.2	変動傾向および蓄積状況の評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
2.2	線量評価	<b>近に関連した調査</b>	11
2.	2.1	空間線量 ·····	11
2.	2.2	大気・浮遊じん、大気中水分 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
2.	2.3	陸水	16
2.	2.4	農畜産物、指標植物	17
2.	2.5	海産食品、指標海産生物 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	17
	2.6	海水 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	18
2.3	変動傾向	可および蓄積状況などの参考となる調査 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
2.	3.1	浮遊じん放射能の連続測定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
2.	3.2	陸土	20
2.	3.3	指標植物 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	21
2.	3.4	降下物 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	21
2.	3.5	海水 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	23
2.	3.6	海底土	24
	3.7	指標海産生物 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	24
( -	参考) 🖆	う年度のセシウム-137 分析結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25

# 3 添 付 資 料

3. 1 訓	間査方法		27
3. 1.	1 調査地点(概	要) · · · · ·	27
3. 1.	2 調査方法(概	要) · · · · ·	27
3. 1.	3 調査の分担実	₹績 · · · · ·	29
3. 1.	4 測定値の取り	扱いにつ	ついて・・・・・・・・・・・・30
3. 2 訪	間査地点図表 ····		35
第1図	空間線量率連続測	川定・積算	章線量測定地点(全域) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
第2図	敦賀発電所およて	ド原子炉廃	隆止措置研究開発センター(ふげん)周辺の試料採取地点 ・ 37
第3図			周辺の試料採取地点・・・・・・・・・・・・38
第4図			文地点 ······ 39
第5図			ŷ地点 ······ 40
第6図			文地点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4.
第7図			式料採取地点 · · · · · · · 42
第1表			43
3.3 淇			48
第2表			48
第3表			E法 · · · · · · · · · · · · 49
第4表			器による核種分析測定法 ····· 50
第4-2			食出器による核種分析の検出目標値 ・・・・・・・・・ 51
第5表			出器によるトリチウム測定法 ····· 5:
第6表			トニウム測定法 ・・・・・・ 5:
第7表			
	3,2,14,14		
第8表	空間線量率連続測		その1 県テレメータシステム … 54
第9表	"		その2 施設者のテレメータシステム 69
			90
第11表			)連続測定結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96
第12表			* 析結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 102
第13表			浮遊じん ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 109
第14表			陸水 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
第15表			陸土 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
第16表			指標植物 (ヨモギ) ・・・・・・・・・・・・・・11:
第17表			指標植物(松葉(2年葉))
第18基			農畜産物(大根葉) ・・・・・・・・・・・ 115
第19表			農畜産物(原乳)・・・・・・・・・・ 116
第20ま			降下物 … 117
第21表			海水 · · · · · · · · 127
第22表		その10	
第23基		その11	
第24表		その12	
現 2 5 老	ィートリナリム分析	「稲米 て	その1 陸水 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 130

第 26 表 トリチ	ウム分析結果 その2	大気中水分 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	131
第 27 表	ッ その3	雨水 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	135
第 28 表	ッ その4	海水 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	136
第 29 表 放射化	学分析等による <sup>90</sup> Sr, <sup>239</sup>	<sup>9</sup> Pu, <sup>137</sup> Cs 分析結果 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	138
第30表 年間降	下物の <sup>90</sup> Sr, <sup>22</sup> Na, <sup>60</sup> Co,	<sup>137</sup> Cs, <sup>239</sup> Pu 分析結果 (参考:定期外調査) · · · · · · · · ·	142
4 付			
4.1 県環境放射	線監視テレメータシス	テムによる空間線量率および気象の調査結果	143
		降雨(降雪)、風速、気温 ·····	
		3ケ月毎の風向出現率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
		測定結果(2016 年 4 月~2017 年 3 月) · · · · · · · · · · ·	
		チウム分析結果について	
		部被ばく預託実効線量評価結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
		7 年 3 月) [参考データ] ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1. 1 1 1 20 7 1 9 3	至(2010   127) 2011		200
5 参 考 資 料			
	度福井県環暗放射能測	定技術会議議事経過 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	211
		<b>圣過</b>	
		F · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		マー(ふげん)廃止措置作業状況 ・・・・・・・・・・・	
		食進捗状況······	
		<del>双匹19 1八</del> 亿	
		(気体廃棄物)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
		(液体廃棄物)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
		在比	
		出量(気体廃棄物)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
		放出量(液体廃棄物)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
5.11 緊急時モ	ニタリングルートの線	量率調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	245
平成27~29年度に	こ刊行した福井県環境が	女射能測定技術会議報告書の訂正 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	253

# 1 環境放射線モニタリングの目的と調査概要

我が国における原子力発電所周辺の環境モニタリングを規定している「環境放射線モニタリング指針 (平成20年3月、原子力安全委員会)」は、環境放射線モニタリングの基本目的を「原子力施設の周 辺住民等の健康と安全を守るため、環境における原子力施設に起因する放射性物質又は放射線による周 辺住民等の線量が、1年間の線量限度を十分に下回っていることを確認し、その結果を周辺住民等に提 供することである」としている。さらに、「異常事態又は緊急事態が発生した場合に、速やかに対応で きるモニタリング体制を整備することにある」とし、具体的には次の四項目に要約している。

- (a) 周辺住民等の線量の推定及び評価
- (b) 環境における放射性物質の蓄積状況の把握
- (c) 原子力施設からの予期しない放射性物質または放射線の放出の早期検出及び周辺環境への影響 評価
- (d) 異常事態または緊急事態が発生した場合における環境放射線モニタリングの実施体制の整備

各種試料等の測定の個々の目的は下記のとおりである。

①空間線量【線量率】 : 連続測定による環境放射線の短期的変動の把握および体外からの放

射線による外部被ばく線量の推定

【積算線量】 : 体外からの放射線による外部被ばく積算線量の推定(3ヶ月毎)

【モニタリングカー】: 緊急時モニタリングルートの線量率確認

②大気・浮遊じん、大気中水分:空気の吸入による内部被ばくの推定

③陸水、農産物、海産食品:飲食物の摂取による内部被ばくの推定

**④指標植物、指標海産生物** :環境における放射性物質の変動傾向および蓄積状況の把握、ならび

に農産物、海産食品の調査の補完

**⑤陸土、海底土**:環境における放射性物質の変動傾向および蓄積状況の把握

**⑥海水** :環境における放射性物質の変動傾向および蓄積状況の把握(ならび

に海産食品への濃縮を通じての潜在的な内部被ばくの推定)

**⑦降下物**:放射性物質の降下量の把握、検出された核種の起源の推定

このうち①の空間線量については、平常の変動幅との比較等から必要に応じて更に詳細な調査を行って発電所寄与の有無を判断することとしている。また内部被ばくに係わる③の飲食物等については、地区別年間平均核種濃度を算出し、それをもとにまず過去の核実験等の寄与分も含めた線量を推定して安全を確認し、次いで起源の判断を加え県内の原子力発電所寄与分を推定している。④の指標植物、指標海産生物は、内部被ばくに関する線量推定の際の補完的試料として評価しているほか、上記(c)の目的にも役立ている。

各地区毎では、大別して以下のような調査を行った。

- (イ) テレメータシステム等による線量調査
- (ロ) ゲルマニウム(Ge)半導体検出器による核種分析調査
- (ハ) 陸水等のトリチウム調査
- (ニ) 放射化学分析によるストロンチウム-90、プルトニウム-239(脚注 1) 等の調査

今年度の調査地点・測定の総数を第1表 (p. 2~p. 3) に示す。

なお、本報告書では、空間放射線モニタリングにおける自然放射線のレベル、および環境試料中の放射能モニタリングにおける過去の核実験影響等の外因によるレベルをバックグラウンドレベルと表記した。

(脚注1) アルファ線スペクトロメトリによるプルトニウム分析では、プルトニウム-239 およびプルトニウム-240 のアルファ線を分離できないため、正確にはプルトニウム-239(+240)と表記すべきであるが、本報告書では簡略にプルトニウム-239 と表示する。

本報告書で用いる調査機関の略称名称は、以下のとおりとする。

①福井県原子力環境監視センター : 県または福井県 (記号; A)

②日本原子力発電株式会社 : 原電(記号; B) ③関西電力株式会社 : 関電(記号; C)

④国立研究開発法人日本原子力研究開発機構:原子力機構または機構(記号; D)

# 第1表 調査地点・測定の総数

### (イ)線量・連続浮遊じん調査

	調査地区	敦賀	・白木	<ul><li>美浜エ</li></ul>	リア	大飯・高浜エリア			対照	合計	頻度
調査項目		敦賀	白木	美浜	広域	大飯	高浜	広域	V111/12	ПНІ	(回/年)
線量率(テレメータシ	/ステム)	22	7	13	17	17	15	6		97	連続
積算線量	地点数	27	14	19	5	24	25	2	7	123	1
(3ヶ月積算値)	測定数	108	56	76	20	96	100	8	28	492	4
浮遊じん(テレメータ	タシステム)	2	2	2		2	3			11	連続

#### (口) 核種分析調査

	性分別 調査	h区	敦賀・白	オ・美洲	ミエリア	大飯・高	浜エリア			柘亩
調査項目		<u></u>	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照	合計	頻度 (回/年)
大気中ヨウ	表-131	地点数	1	1	1	2	2		7	12
八メナコツ	<b>采 131</b>	測定数	24	24	24	48	48		168	12
浮遊じん		地点数	4	2	2	3	4	1	16	12
子姓した		測定数	48	24	24	36	48	12	192	12
	水道水	地点数	2	1	3	1	5	1	13	2~4
陸水	<b></b>	測定数	4	4	8	4	12	4	36	2 4
连小	河川水	地点数			1				1	4
	141/11/17	測定数			4				4	4
陸土		地点数	3	2	2	2	2	2	13	1~3
连上		測定数	6	4	4	4	4	3	25	1 -5
	ヨモギまたは	地点数	1	1	1	1	1	1	6	6
指標植物	ヒメムカシヨモギ	測定数	6	6	6	6	6	6	36	U
拍棕他物	松葉	地点数	2	1	1	1	1	1	7	1~2
	仏来	測定数	4	2	2	2	2	1	13	1.02
	大根または	地点数	1	1	1	1	1	1	6	1
農畜産物	ホウレン草	測定数	1	1	1	1	1	1	6	1
辰宙生物	原乳	地点数			1			1	2	3
	<b>尔</b> 孔	測定数			3			3	6	J
降下物(雨	i+ . + n)	地点数	2	2	2	2	2	1	11	12
降下物(附	小・691	測定数	24	24	24	24	24	12	132	12
海水		地点数	3	2	2	1	2	1	11	2~6
一一一		測定数	14	8	12	6	12	2	54	2.00
海底土		地点数	7	6	8	4	7		32	1~6
(世)以上		測定数	23	12	24	12	21		92	1,~0
	魚類(近海魚)		10	7	8	6	7	2	40	1~2
海産食品	貝類(サザエ、	アワビ)	4	4	5	4	6	1	24	1~2
藻類(ワカメ、モズク)		4	4	5	3	4	2	22	1~3	
指標海産生	物	地点数	6	1	2	2	4	1	16	1~6
(ホンダワ	ラ)	測定数	19	6	12	6	16	4	63	1. 0
測定数合計			191	130	166	162	211	53	913	

#### (ハ) トリチウム分析調査

() ()		//	敦賀・白	オ・美術	兵エリア	大飯・高	浜エリア			医出
調査地区調査項目		敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照	合計	頻度 (回/年)	
	水道水 地点数		1	1	2	1	3	1	9	2~4
陸水	<b>水</b>	測定数	4	4	8	4	12	4	36	2 4
座水	河川水	地点数			1				1	4
測定数		測定数			4				4	7
大気中水分	( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	地点数	5	2	2	2	2	1	14	12
ハメナルカ	(所述/八)	測定数	60	24	24	24	24	12	168	12
雨水(降下	· /t/m \	地点数	2	2	2	2	2	1	11	4
内小 ( 年	190)	測定数	8	8	8	8	8	4	44	4
海水 (末屋水) * 地点数		地点数	3	2	3	2	4	1	15	2~10
海水(表層	海水(表層水)*  測定数		18	10	16	10	32	2	88	2 10
測定数合計		90	46	60	46	76	22	340		

<sup>\*:</sup> 従来の放水口沖で採取していた試料は集合 (コンポジット) 試料として測定するため、1つの海域を 1地点としている。

# (ニ) 放射化学分析による<sup>90</sup>Sr、<sup>239</sup>Pu調査 ・<sup>90</sup>Sr

	調査均	μıχ	敦賀・自	オ・美術	兵エリア	大飯・高	浜エリア			
調査項目			敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照	合計	頻度(回/年)
陸土		地点数	1	1	1	1	1	1	6	1
胜工		測定数	1	1	1	1	1	1	6	1
指標植物(	(コエゼ) *	地点数	1	1	1	1	1	1	6	1
拍棕他物(	(344)	測定数	1	1	1	1	1	1	6	1
農畜産物	原乳	地点数			1			1	2	1
成田庄10	//八十L	測定数			1			1	2	1
海産食品	魚類 (近海魚)		1	1	1	1	1	1	6	1
指標海産生	:物*	地点数	2	1	2	1	2	1	9	1~2
(ホンダワラ) 測定数		測定数	2	2	2	2	2	1	11	1 - 2
測定数合	測定数合計		5	5	6	5	5	5	31	

\*:県実施分は各地点における測定試料を混ぜ合わせ、灰化物集合(コンポジット)試料として測定

• <sup>239</sup> P u

	<u>r u</u> 調査 <sup>」</sup>	***	敦賀・自	オ・美術	兵エリア	大飯・高	浜エリア			
調査項目		敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照	合計	頻度(回/年)	
陸十	地点			2				1	3	1~2
隆工		測定数		4				1	5	1,~2
化無体粉 (	コエ <i>払</i> ) *	地点数	1	1	1	1	1	1	6	1
指標植物(	コモイ)	測定数	1	1	1	1	1	1	6	1
農畜産物(	十担華/	地点数		1					1	1
長田 生物 (	八似果)	測定数		1					1	1
海底土		地点数	2	5	1	1	1		10	1~4
<b>伊</b> 区 上		測定数	2	9	1	1	1		14	1,~4
	魚類(近海魚	)		7					7	1~4
海産食品	貝類(サザエ、	アワビ)		4					4	1
藻類(ワカメ)		1	4	1	1	1	1	9	1	
指標海産生物* 地点数		1	1	2	1	1	1	7	1	
(ホンダワ		測定数	1	1	2	1	1	1	7	1
測定数合計		5	31	5	4	4	4	53		

\*:各地点における測定試料を混ぜ合わせ、灰化物集合(コンポジット)試料として測定

(本)  $^{137}$ Cs (アンチコインシデンス測定)

	調査	ま区	敦賀・自	オ・美術	兵エリア	大飯・高浜エリア				
調査項目			敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照	合計	頻度(回/年)
海底土		地点数	2	1	3	1	2		9	1
1年戊二.	<b>海</b> 医工		2	1	3	1	2		9	1
海産食品	貝類(サザエ)		1	1	1	1	1	1	6	1
伊生及印	藻類(ワカメ)		1	1	1	1	1	1	6	1
指標海産生	展産生物 地点数		2	1	1	1	1		6	1
(ホンダワ	(ホンダワラ) 測定数		2	1	1	1	1		6	1
測定数合	計		6	4	6	4	5	2	27	

#### (へ) 定期外調査

·年間降下物

	調査	地区	敦賀・台	オ・美術	兵エリア	大飯・高	浜エリア			
調査項目	阿丑乙苣		敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照	合計	頻度(回/年)
γ線スペク	トロメトリ	地点数	2	2	2	2	2	1	11	
( <sup>22</sup> Na, <sup>134</sup> Cs,	<sup>137</sup> Cs)	測定数	2	2	2	2	2	1	11	1
	<sup>90</sup> S r	地点数	1	1	1	1	1	1	6	1
放射化学分	51	測定数	1	1	1	1	1	1	6	1
析	<sup>2 3 9</sup> P u	地点数	1	1	1	1	1	1	6	1
	Рu	測定数	1	1	1	1	1	1	6	1
測定数合	計		4	4	4	4	4	3	23	

(注) 各地点における月間降下物測定試料 (パウデックス樹脂) の12ヶ月分を混ぜ合わせ、灰化物集合 (コンポジット) 試料として測定

#### 2 調査結果

#### 2. 1 調査結果の概要

本年度の調査結果を要約すれば次のとおりである。

#### (1) 周辺公衆の線量評価

原子力発電所の運転に起因する放射線による周辺公衆の線量に関しては、線量限度 (年間1ミリシーベルト) はもとより発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値 (年間0.05ミリシーベルト) をはるかに下まわっていた。

#### ① 外部被ばくに関して

- ・県および施設者のテレメータシステムによる線量率連続測定では、原子力発電所 からの放射性物質の放出に起因する有意な線量率上昇は認められなかった。
- ・年間積算線量では、各地区のいずれの地点でも自然線量と比較して有意な線量上 昇は認められなかった。

#### ② 内部被ばくに関して

- ・内部被ばくを評価するために核種分析を行っている海産食品の一部試料から、福島第一原子力発電所事故の影響と考えられるセシウム-134が検出された。上記の試料に加えて指標植物および指標海産生物の一部の試料からはセシウム-137が過去の核実験フォールアウト影響として検出される濃度と同程度検出された。検出されたこれらの核種は、いずれも環境安全上問題となるレベルに比べはるかに低い濃度であった。なお、セシウム-137が検出された環境試料の中で、セシウム-134が同時に検出された試料については、過去の核実験フォールアウト影響に福島第一原子力発電所事故の影響が加わったものと考えられる。
- ・大気中水分から発電所の通常の放射性廃棄物管理放出に伴うトリチウムが検出されたが、環境安全上問題となるレベルと比べはるかに低い濃度であった。

#### (2)変動傾向および蓄積状況の評価

- ・変動傾向および蓄積状況を評価するために調査している陸土、指標植物、降下物、 海水、海底土および指標海産生物の一部試料からセシウム-137 が過去の核実験フ オールアウト影響として検出される濃度と同程度検出された。福島第一原子力発 電所事故後、一部の試料から検出が続いていたセシウム-134 は今年度検出されず、 セシウム-137 の検出頻度、検出濃度も事故前の状況に戻りつつある。
- ・昨年度と同様に、雨水、海水から発電所の通常の放射性廃棄物管理放出に伴うト リチウムが検出された。
- ・各種環境試料からストロンチウム-90 が検出されているが、昨年までと同様に、 過去の核実験フォールアウト影響によるものと考えられる。
- ・各種環境試料からプルトニウム-239 が検出されているが、昨年までと同様に、過去の核実験フォールアウト影響によるものと考えられる。

# したがって、平成28年度の県内各原子力発電所の運転等による周辺公衆の被ばく線量 は無視できるレベルである。

脚注 2 (p.5) に参考として、発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に相当する放射 能濃度を示す。

#### 2.1.1 周辺公衆の線量評価

外部被ばくと内部被ばくに区分して原子力発電所ごとに周辺公衆の線量評価を行い、年間で定められている公衆の線量限度等と比較した。また、福島第一原子力発電所事故および過去の核実験の影響として検出されている核種の濃度を基に、県内原子力発電所の影響とは区別して線量評価を行った。

評価の結果、今年度の発電所の運転等による発電所周辺公衆の線量については、外部被ばくと内部被ばくを合計しても、いずれの地区とも年線量限度はもとより発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値をはるかに下回っていた。

#### (1) 外部被ばく

第1-1表に、今年度の空間線量測定結果から評価された発電所寄与による外部被ばくの推定線量をまとめた。県および施設者のテレメータシステムによる線量率連続測定ならびに積算線量測定結果では、発電所に起因する有意な線量上昇は認められなかった。また、各発電所の放射性廃棄物の放出量から計算した外部被ばく線量は 0.001 ジャーベル以下であった。したがって、発電所に起因する線量影響は無視できる程度であった。

第1-1表 実効線量(外部被ばく)

(ミリシーベルト/年)

	放射線監視テレメータシス テムによる調査結果	積算線量の調査結果	(参考)放出量から 計算した外部被ばく
敦 賀 発 電 所 ふ げ ん	_		0.001以下
もんじゅ	_	_	0.001以下
美浜発電所	_	ı	0.001以下
大飯発電所	_	_	0.001以下
高浜発電所	_	_	0.001以下
参考:過去の核実験影響等	_	_	

(注) -は有意な影響なし

(脚注2)成人の預託実効線量が 0.05 ミリシーベルトとなる大気および食品中の核種濃度

(単位:大気 (mBq/m³) 、その他 (Bq/kg 生))

	大 気	魚 類	無脊椎動物	藻 類	葉 菜
131 <b>I</b>	410	43	420	210	170
<sup>134</sup> C s	300	36	360	180	140
<sup>137</sup> C s	150	53	520	260	210
<sup>3</sup> H		16,000	160,000	81,000	32,000
<sup>90</sup> S r		24	240	120	98
<sup>239</sup> P u		2.7	27	14	11
1日あたりの摂取量	22.2 m <sup>3</sup>	200 g	20 g	40 g	100 g

1日当たり最下段の量を1年間摂取し続けるとした場合の濃度。トリチウム ( $^3$  H) 以外の核種において葉菜の除染係数を 0.5 とした。海藻や葉菜の保存後の放射能の減衰は考慮されていない。トリチウムは有機結合型トリチウムとした場合の値

#### (2)内部被ばく

内部被ばくを評価する試料から、福島第一原子力発電所事故の影響と考えられるセシウム-134 およびセシウム-137 が、また、トリチウムや過去の核実験の寄与と考えられるセシウム-137 などが検出されていることより、例年と同様、各種試料中の年間平均濃度をもとに内部被ばくに関する預託実効線量の計算を行った。計算に当たっての具体的事項は脚注3 に示した。

内部被ばくに関する預託実効線量の計算結果を**第1-2表**に、計算に用いた試料毎の平均値を**第2表**から**第4表**に示す。評価の結果、福島第一原子力発電所事故および県内発電所の運転に起因する内部被ばくは無視できる程度であった。

第1-2表 検出値から計算した預託実効線量(内部被ばく) (ミリシーベルト)

						内部被ばく	くの預託実効	線量*1	
					呼 吸	飲料水	葉菜	牛 乳	海産物
敦ふ	賀	発 げ	電	所ん	0.001以下*2	_	_	Ι	_
₽.	もんじゅ		ゆ	0.001以下*2	_	_	_	_	
美	浜	発	電	所	0.001以下*2	_	_	_	_
大	飯	発	電	所	0.001以下*2	_	_		_
高	浜	浜 発 電 所 0.001以下* <sup>2</sup>		_	_	_	_		
参考:過去の核実験影響等*3 O.		0.001以下	0.001以下*2	0.001以下	0.001以下	0.001以下			

<sup>\*1:1</sup>年間の摂取に基づく、摂取後50年間にわたって個人が受ける積算の線量。

計算の基礎として指標植物(ヨモギ)および指標海産生物(ホンダワラ)を含む。付4.3参照。

飲料水の摂取量は ICRP Publ.23 により 2.650/目とした。

<sup>\*2:</sup>各発電所近傍で観測した大気中水分等のトリチウムによるもの。付4.2参照。

<sup>\*3:</sup>福島第一原子力発電所事故影響のセシウム-137、セシウム-134 および過去の核実験影響のセシウム-137、ストロンチウム-90、プルトニウムによるもの。

<sup>(</sup>脚注 3) 通常食用とはしない指標生物のヨモギおよびホンダワラを食品と同等に摂取するものとして取扱い、地区別の年平均核種濃度の計算に加えた。年平均値の算定には検出値のあるものだけを用いたので、実際の食品レベルよりは高くなっており、安全側に見積られている。線量計算は「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に対する評価指針(原子力安全委員会)」(以下、評価指針という)に従い、上記の年平均核種濃度の食品等を、成人で1日当たり葉菜 100g、牛乳 200ml、魚 200g、無脊椎動物 20g、海藻 40g ずつ、呼吸率を22.2m³/日として1年間摂取し続けるとして計算を行った。

内部被ばくを評価するにあたり、各試料から検出された核種と濃度については以下のと おりであった。

ゲルマニウム半導体検出器による核種分析において、目的核種(**添付資料第 4 表**(p. 50) 参照)のうち、セシウム-134 およびセシウム-137 が検出された。セシウム-134 とセシウム-137 が同時に検出された試料は福島第一原子力発電所事故の影響を受けていると考えられる。県内発電所の運転に起因するものではなく、いずれも環境安全上問題となるレベルと比べ、はるかに低い濃度であった(第 2 表)。

第2表 検出された目的核種等の試料毎の平均値

	試 料	単位	核種	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照
	大気中ヨウ素	${ m mBq/m^3}$	_	_				_	/
陸	浮遊じん	${\rm mBq/m^3}$	_	_	_	_	_	_	_
	陸水 (飲料水)	mBq/0	_	_	_	_	_	_	_
上	指標植物(ヨモギ)	Bq/kg生	Cs-137	_	_	0.3	_	_	_
	農産物	"	_	_	_	_	_	_	_
	原乳	Bq/ℓ	_	/	/	_	/	/	_
	海産食品(魚類)	Bq/kg生	Cs-134	_			0.0		_
海	一种 医 及 印 ( 思 規 )	DQ/ Kg主	Cs-137	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2
	海産食品(貝類)	"	Cs-137	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
洋	海産食品(藻類)	"	Cs-137	_	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標海産生物	"	Cs-137	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	_

- (注) ①-は検出されなかったことを示す。
  - ②/は調査対象外であることを示す。
  - ③平均値は検出されたもののみから計算した。「0.0」は0.05未満で検出限界値以上。
  - (①~③について、以下の第3表~第7表まで同様)
  - ④Cs-137 はアンチコインシデンスによる測定結果を含む。

各地区の陸水(飲料水)のトリチウムからは、いずれも発電所の影響は観測されなかった。

大気中水分および海水から、発電所の通常の放射性廃棄物管理放出に伴うトリチウムが検出されたが、いずれも環境安全上問題となるレベルと比べ、はるかに低い濃度であった(第3表)。参考として、成人の預託実効線量が 0.05 リシーベルになるトリチウム濃度を脚注 4 に示した。

第3表 トリチウム測定結果(平均値)単位:陸水、海水 Bg/Q、大気中水分 Bg/m<sup>3</sup>

試 料	敦賀	白 木	美 浜	大 飯	高 浜	対 照
陸水(飲料水)	0.7	0.8	0.8	0.6	0.6	0.8
大気中水分	0.018	0.011	0.017	0.016	0.052	0.0087
海水	0.6	0.7	0.8	0.7	1.4	0.6

(注) 大気中水分のトリチウム濃度については、検出された水分あたりの平均濃度(Bq/le)を 年間平均気温、年間平均相対湿度を基に大気中濃度(Bq/m³)に換算した。 ストロンチウム-90 とプルトニウム-239 は、各種環境試料から検出されているが、これらは例年の傾向や対照地区での調査結果、および放射性廃棄物放出実績とその核種存在比(参考資料 5.7~5.8(p. 234~p. 240)参照)から過去の核実験のフォールアウトと見なすことができる。濃度はこれまでと同程度であった(第4表)。

第4表 Sr-90, Pu-239の測定結果(全地区平均値)

核種	指標植物	農産物	原 乳	魚 類	貝 類	藻 類	指標海産生物
1次 1里	Bq/kg生	Bq/kg生	$\mathrm{Bq}/\mathrm{\ell}$	Bq/kg生	Bq/kg生	Bq/kg生	Bq/kg生
Sr-90	0.40	/	-	_	/	/	0.061
Pu-239	_	0.00031	/	0.00057	0.031	0.0017	0.0095

(脚注4) ①成人の預託実効線量 0.05 ミリシーベルトになるトリチウム濃度

飲料水	大気中水分
2,900 Bq/ℓ	340 Bq/m <sup>3</sup>

②トリチウムが海水から海産物(魚貝藻類)へ移行し、それを成人が年間摂取した場合に預託 実効線量が 0.05 mSv となる海水中濃度は約 12,000 Bq/l である。ただし、有機結合型トリチウムとし、実効線量係数  $4.2 \times 10^{-8} \text{mSv/Bq}$  を用いた。

#### 2. 1. 2 変動傾向および蓄積状況の評価

変動傾向および蓄積状況を把握するために浮遊じん放射能の連続測定、核種分析、 トリチウム、放射化学分析の測定結果について考察した。

#### (1) 浮遊じん放射能の連続測定

大気中の発電所由来の人工放射性核種を連続的に監視する目的で行っている浮遊じん連続測定の結果では、その指標となるベータ/アルファ放射能濃度比において、発電所の運転に起因する変動は従来と同様に観測されなかった(添付資料第 11 表 (p. 96~p. 101) 参照)。

#### (2) 核種分析

福島第一原子力発電所事故以前の調査では、過去の核実験フォールアウト影響として、セシウム-137のみが検出されていたが、事故後は一部の試料でセシウム-137に加え、ヨウ素-131、セシウム-134が検出された。

事故後、一部の試料から検出が続いていたセシウム-134 は、今年度検出されなかった。(第5-1表、第5-2表参照)。

第5-1表 検出された目的核種等の試料毎の平均値

(上段:今年度、下段(括弧内):昨年度)

	試料	単 位	核種	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照
	nl. I	n /1 #/- [.	Cs-134	_ (-)	— (—)	- (-)	_ (-)	— (—)	- (0. 3)
	陸土	Bq/kg乾土	Cs-137	10 (8. 7)	1. 6 (1. 6)	4. 0 (4. 6)	1. 4 (1. 6)	2. 7 (2. 8)	7. 1 (9. 0)
	指標植物	D /1 #-	Cs-134	— (—)	— (—)	- (-)	— (—)	- (-)	— (—)
陸	(354)	Bq/kg生	Cs-137	— (0. 2)	— (0. 2)	0. 3 (0. 3)	— (—)	(0.1)	— (—)
上	指標植物	- (- 1)	Cs-134	_ (-)	— (—)	— (—)	_ (-)	— (—)	— (—)
	(松葉)	Bq/kg生	Cs-137	_ (-)	- (-)	- (-)	_ (-)	- (-)	_ (-)
			Cs-134	_ (-)	_ (-)	_ (-)	_ (-)	_ (-)	_ (-)
	降下物	$\mathrm{Bq/m^2}$	Cs-137	_ (-)	— (—)	— (—)	_ (-)	_ (-)	_ (-)
海	海水	mBq/0	Cs-137	2. 0 (1. 8)	2. 1 (1. 7)	2. 2 (2. 2)	2. 1 (2. 2)	2. 0 (1. 9)	1. 9 (2. 1)
	海底土	Bq/kg乾土	Cs-137	1. 4 (1. 6)	_ (-)	4. 4 (5. 6)	1. 4 (1. 9)	0. 92 (1. 0)	(/)
洋	指標海産生 物	Bq/kg生	Cs-137	0. 0 (0. 0)	0.0 (0.0)	0. 1 (0. 1)	0. 0 (0. 0)	0. 1 (0. 1)	_ (-)

<sup>(</sup>注1) Cs-137 はアンチコインシデンスによる測定結果を含む。

<sup>(</sup>注2) 「0.0」は0.05未満で検出限界値以上。

第5-2表 目的核種等の試料毎の検出頻度 (検出数/年間検体数)

(上段:今年度、下段(括弧内):昨年度)

	試 料	単 位	核種	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照
	P. I	- 6 14 1	Cs-134	$0/6 \ (0/6)$	$0/4 \\ (0/4)$	$0/4 \\ (0/4)$	$0/4 \\ (0/4)$	$0/4 \\ (0/4)$	$0/3 \ (1/3)$
	陸土	Bq/kg乾土	Cs-137	6/6 (6/6)	$\frac{2/4}{(2/4)}$	$\frac{4/4}{(4/4)}$	$\frac{4/4}{(4/4)}$	$\frac{4/4}{(4/4)}$	$\frac{3}{3}$ (3/3)
	指標植物	D /1 /1.	Cs-134	0/6 (0/6)	0/6 (0/6)	0/6 (0/6)	0/6 (0/6)	0/6 (0/6)	0/6 (0/6)
陸	(354)	Bq/kg生	Cs-137	$0/6 \ (3/6)$	0/6 $(1/6)$	5/6 (4/6)	0/6 $(0/6)$	0/6 (1/6)	$0/6 \\ (0/6)$
上	指標植物	D /1 /L	Cs-134	$0/4 \\ (0/4)$	$0/2 \\ (0/2)$	$0/2 \\ (0/2)$	$0/2 \\ (0/2)$	$0/2 \\ (0/2)$	$0/1 \\ (0/1)$
	(松葉)	Bq/kg生	Cs-137	$0/4 \\ (0/4)$	$0/2 \\ (0/2)$	$0/2 \\ (0/2)$	$0/2 \\ (0/2)$	$0/2 \\ (0/2)$	$0/1 \\ (0/1)$
	75 44	D / 2	Cs-134	$0/24 \ (0/24)$	0/24 $(0/24)$	0/24 $(0/24)$	0/24 $(0/24)$	$0/24 \ (0/24)$	$0/12 \ (0/12)$
	降下物	Bq/m <sup>2</sup>	Cs-137	$0/24 \ (0/24)$	0/24 $(0/24)$	0/24 (0/24)	$0/24 \ (0/24)$	$0/24 \ (0/24)$	0/12 (0/12)
海	海水	mBq/Q	Cs-137	11/14 $(12/14)$	3/8 (6/8)	9/12 (12/12)	$\frac{4/6}{(4/6)}$	11/12 $(11/12)$	$\frac{2/2}{(2/2)}$
11-3-	海底土	Bq/kg乾土	Cs-137	4/23 $(4/23)$	0/12 (0/12)	8/24 (8/24)	3/12 $(3/12)$	19/21 (20/21)	(/)
洋	指標海産生 物	Bq/kg生	Cs-137	0/19 (1/19)	$0/6 \\ (0/6)$	3/12 (2/12)	0/6 $(1/7)$	$\frac{2/16}{(4/17)}$	$0/4 \\ (0/4)$

#### (3) トリチウム

第6表にトリチウム測定結果のまとめを示す。ここに示す平均値は各地区で検出された値から計算した。

平成 27 年度まで雨水および海水から、発電所の通常の放射性廃棄物管理放出に伴 うトリチウムが検出されており、今年度も同様に検出された。

単位: Bq/l

第6表 トリチウム測定結果(平均値)

試	料	敦賀	敢 賀   白 木   美 浜		大 飯	高 浜	対 照
雨	水	1.4	1.4 0.8 1.1		1. 3	2.7	0.8
海	水	0.6	0.7	0.8	0.7	1.4	0.6

#### (4) 放射化学分析

放射化学分析の結果の概要を**第7表**に示す。ストロンチウム-90 とプルトニウム-239 が、各種環境試料から検出されている。

ストロンチウム-90 およびプルトニウム-239 については、昨年までと同様に、過去の核実験フォールアウト影響によるものと考えられる。

第7表 Sr-90, Pu-239の測定結果(全地区平均値)

核種	陸 土 Bq/kg乾土	指標植物 Bq/kg生	降 下 物 Bq/m² ∙年	海 底 土 Bq/kg乾土	指標海産生物 Bq/kg生
Sr-90	1.5	0.40		/	0.061
Pu-239	0.30	_	0.0030	0.39	0.0095

(注) 陸土では、勝山市池ケ原(奥越高原牧場)の結果を含めて計算した。

以下に、線量評価に関連した調査、変動傾向および蓄積状況などの参考となる調査について、調査試料毎に詳細に述べる。

#### 2.2 線量評価に関連した調査

# 2. 2. 1 空間線量

#### (1)線量率連続測定

第1表と第1図に、今年度のテレメータシステムによる線量率の連続測定結果の概要を示す。線量率の短期的変動の評価として第1表に示したように、「平均値+標準偏差( $\sigma$ )の3倍」(測定値の取り扱いについて(1)(p.30)参照)を超えたものについて原因の調査を行っている。今年度の「平均値+3 $\sigma$ 」は、春から秋にかけてはおよそ平均値+10.4nGy/hであり、冬期はおよそ平均値+20.5nGy/hであった。降雨・降雪量の多かった12月から2月に3 $\sigma$ が大きくなる傾向が見られた。「平均値+3 $\sigma$ 」を超える線量率が各観測局で年間113~238時間観測されたが、観測局4地点において1~4時間、静穏時の大気中ラドン娘核種濃度の上昇による影響が認められた以外は、いずれも降雨、降雪によるものであり、原子力発電所からの放射性物質放出に起因する線量率上昇は観測されなかった。

第1表 テレメータシステムによる線量率連続測定結果の概要 線量率単位:nGy/h

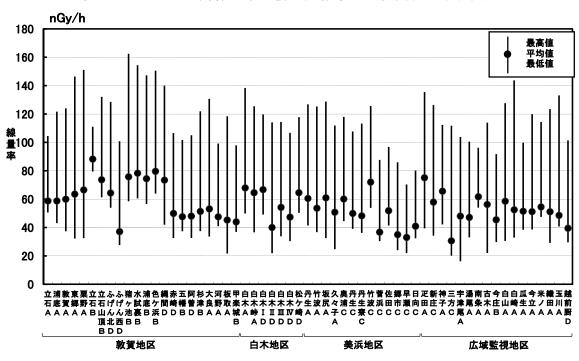
777	1 1X	, , , ,		<i></i>	<u> </u>	<del>ひるます。</del>		<u>エ ツ</u>	6 /X1	<u> </u>				平 <sub>世</sub> ·······	
44	也		年間	年 間		[+3σを超え		+	也		年間	年 間		[+3σを超え	
	뜨 <u>록</u>	観測局	平 均			因とその時間			区区	観測局	平 均			因とその時間	
1	_		線量率	最高値	降雨	降雨以外*2	発電所	-	 T		線量率	最高値	降雨	降雨以外*2	発電所
		立石A	58. 7	104.5	180	0	0	敦		古木A	56.3	113.9	175	0	0
		浦底A	58. 7	121.7	168	0	0	賀		今庄B	45.5	91.7	184	0	0
		敦賀 A	59.9	124.0	161	0	0		広	自山 A	58.5	127.7	189	0	0
		東郷A	63.5	146.4	174	0	0		域	白崎A	52.5	143.7	193	0	0
		栗野A	66.5	151.1	135	2	0	木・	監	瓜生A	51.5	99.8	196	0	0
		立石B	88.2	111.0	109	4	0	美	視	今立A	51.2	119.9	203	0	0
		立石山頂B	73. 7	132.1	207	0	0	浜	地	米ノA	54.5	114.4	228	0	0
		ふげん北D	64.3	128.6	203	0	0	エリ	区	織田A	51.1	123.5	181	0	0
		ふげん西D	37.1	100.8	204	0	0	ア		玉川A	48.6	133.1	237	0	0
	敦	猪ヶ池B	75. 7	162.4	184	0	0			越前厨D	39.5	101.4	224	0	0
	賀	水試裏B	78.3	154.4	173	0	0			宮留A	25.2	86.9	215	0	0
	地	浦底B	74.4	147.3	177	0	0			日角浜A	31.4	95.6	221	0	0
	区	色ケ浜B	79.6	150.5	184	0	0			長井A	36.8	114.0	237	0	0
		縄間D	73.4	140.1	190	0	0			佐分利 A	42.7	127.7	203	0	0
		赤崎D	49.9	106.6	190	0	0			宮留C	39.2	108.0	226	0	0
		五幡B	47.6	101.8	192	0	0			日角浜C	37. 2	115.8	228	0	0
		阿曽D	48.0	105.0	196	0	0		١.	本郷C	43.1	116.7	232	0	0
		杉津B	51.3	121.9	196	0	0		大	鹿野C	42.6	119.7	220	0	0
		大良A	53. 1	130.7	182	0	0		飯	川上C	49.2	127. 2	212	0	0
		河野A	47.5	99. 2	202	0	0		地区	小浜A	41.2	111.4	210	0	0
敦		板取A	45.3	118.4	196	0	0			阿納尻A	31.9	83. 7	218	0	0
賀		甲楽城B	43.9	97.9	204	0	0			口名田A	35. 9	132.7	192	0	0
白	,	白木A	67. 9	138.4	201	0	0			遠敷A	44. 9	104.0	207	0	0
木		白木峠A	64. 5	125.5	184	0	0			加斗C	46.4	132. 1	228	0	0
	白	白木ID	66. 7	119.7	150	0	0			小浜C	45.8	158.7	213	0	0
美	木地	白木ⅡD	40.0	114.1	180	0	0	١.		西津C	36. 2	111.5	212	0	0
浜	区	白木ⅢD	54. 2	114.4	172	0	0	大		堅海C	39.4	110.5	222	0	0
エリ		白木IVD	47. 3	106.7	189	0	0	飯		音海A	30.5	87.8	228	0	0
ア		松ケ崎D	64. 5	117.8	189	0	0	高		小黒飯A	30.6	94. 2	226	0	0
		丹生A	60. 5	126. 8	195	0	0	浜		神野浦A	31. 9	88. 5	217	0	0
		竹波A	53. 6	125.3	207	0	0	エ		山中A	29.4	101.7	202	0	0
		坂尻A	60. 9	128.8	185	0	0	リー		三松A	31.8	113. 6	215	0	0
		久々子A	50.8	111.9	192	0	0	ア		音海 C	45. 0	109.3	233	0	0
		奥浦C	60. 1	117. 9	193	0	0		高	田ノ浦C	39.8	89. 8	238	0	0
	美	丹生 C	49. 9	107. 7	200	0	0		浜	小黒飯C	37. 5	107. 8	216	0	0
	浜	丹生寮 C	48. 2	113.3	198	0	0		地区	神野浦C	29.8	105.3	211	0	0
	地区	竹波 C	72. 0	125. 6	187	0	0			日引C	36. 0	97. 8	220	0	0
	区	菅浜 C	36. 7	87. 7	202	0	0			青郷C	39. 2	115. 0	212	0	0
	l	佐田C	51.8	96.8	200	0	0			高浜C	36. 8	90.8	219	0	0
		郷市C	35. 0	86. 0	219	0	0			和田C	37. 2	99. 5	233	0	0
		早瀬C	33. 0	70. 3	204	0	0			田井C	43. 6	118. 1	229	0	0
		日向C	40.9	80. 2	229	0	0			夕潮台C	30.8	92. 3	201	0	0
		疋田A	75. 1	135. 4	133	0	0		مبر	三重A	47. 5	160.6	170	0	0
	広	新庄C	57. 9	126. 4	170	1	0		広域	新田終A	38.8	115.6	200	1	0
	域	神子A	65.6	112. 3	211	0	0		<b>製</b>	名田庄C	45. 0	128. 4	198	0	0
	監								視	鳥羽A	47. 2	89.1	198	0	0
	視	三方C     30.6     111.7     224     0     0       宇津尾A     48.0     103.8     151     0     0		地	熊川 A	42.4	127.8	192	0	0					
	地	一 一 湯尾A	48.0	103. 8	191	0	0	1	区	上中 C	37. 1	134. 9	214	0	0
	区	房用A 南条A	61.7	96. 2	191	0	0			エサし	31.1	134.9	414	U	U
Щ		田木八	01.1	90. Z	190	U	U.		<u> </u>	L					<u> </u>

<sup>(</sup>注) 表中に示した結果は1時間値を基に算出した。降雨には降雪も含まれる。

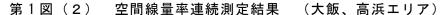
<sup>\*1:</sup>月毎に算出した数の和である。Mは月平均値、 $\sigma$ は月間標準偏差である。

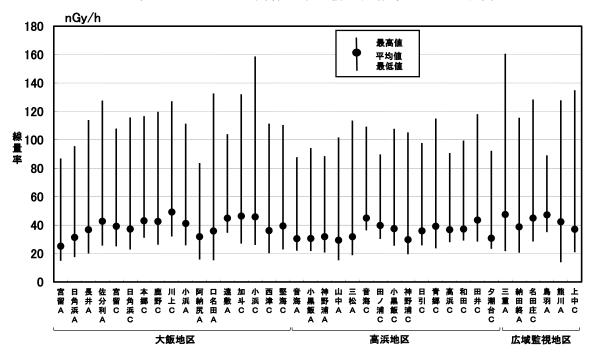
<sup>\*2:</sup>降雨以外の欄は、静穏時の大気中ラドン娘核種濃度の上昇など自然現象による。

第1図(1~2)に、各測定地点の1時間値を基に算出した年間の平均値、最高値、最低値を示す。



第1図(1) 空間線量率連続測定結果 (敦賀、白木、美浜エリア)





#### (2)積算線量

熱バネッセンス線量計(TLD)、電子線量計および蛍光ガラス線量計を用いた3ケ月毎の積算線量については、すでに四半期毎に報告したとおり、発電所に起因する有意な線量上昇は認められなかった。以下に年間積算線量について述べる。

第2表に今年度の年間積算線量の各地区の平均値、最高値、最低値を、第2図に地区 別の平均値、最高値、最低値の5年間の推移を、それぞれ示す。年間積算線量は3ケ月 値の和である。

第2表 今年度の各地区の年間積算線量

単位:mGy/年

	敦	賀・白木・	・美浜エリ	ア	大飯	・高浜エ	リア	比較対照 エリア
	敦賀地区	白木地区	美浜地区	広域監視 地区	大飯地区	高浜地区	広域監視 地区	対照地区
平均值	0.83	0.89	0.72	0.64	0.51	0.47	0.46	0.61
最高值	1.09	1.10	0.94	0.83	0.68	0.58	0.50	0.72
最低值	0.62	0.61	0.52	0.47	0.36	0.36	0.42	0.53

1.4 最高値 平均値 敦賀地区 白木地区 1.2 最低値 美浜地区 1.0 年間積算線量(mGy/年) 広域監視地区 対照地区 大飯地区 8.0 高浜地区 広域監視地区 0.6 0.4 0.2 0.0 敦賀・白木・美浜エリア 大飯・高浜エリア

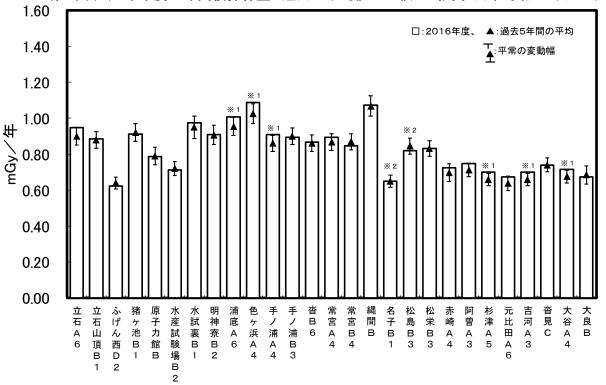
第2図 年間積算線量の地区別平均値、最高値、最低値の推移(mGy/年)

地区および地点により大きな差があるのは、地質によって天然放射性核種の濃度が違うためである。敦賀半島先端部の花崗岩地帯は、第9表(p.20)に示すとおりカリウムー40、トリウム系列核種、ウラン系列核種が高濃度であるため線量が高くなっている。

第3図(1~4)に地点毎の今年度の年間積算線量と過去(5ヶ年)の平均値およびその平常の変動幅(脚注5)との比較を示す。いずれの地点でも、発電所の運転による線量上昇は観測されなかった。

(脚注 5) 積算線量の平常の変動幅については、基本的に〔標準偏差 ( $\sigma$ ) の 3 倍〕の考え方に従って、各地点の過去 5 ケ年の測定結果の変動から求めている。「測定値の取扱いについて(2) (p. 30)」参照。

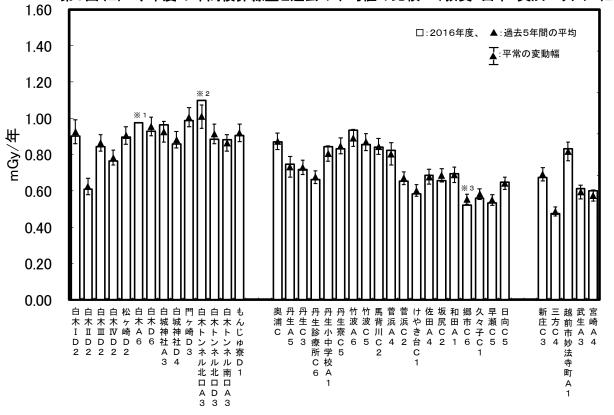
#### 第3図(1) 今年度の年間積算線量と過去の平均値の比較 く敦賀・白木・美浜エリア>(1)



※1 浦底A6、色ヶ浜A4、手ノ浦A4、杉津A5、吉河A3、大谷A6は、測定値の統計的なばらつきにより 平常の変動幅をわずかに上回った。

※2 名子 B1、松島 B3は、第1期の欠測による参考値を含めた結果である。

#### 第3図(2) 今年度の年間積算線量と過去の平均値の比較 く敦賀・白木・美浜エリア>(2)

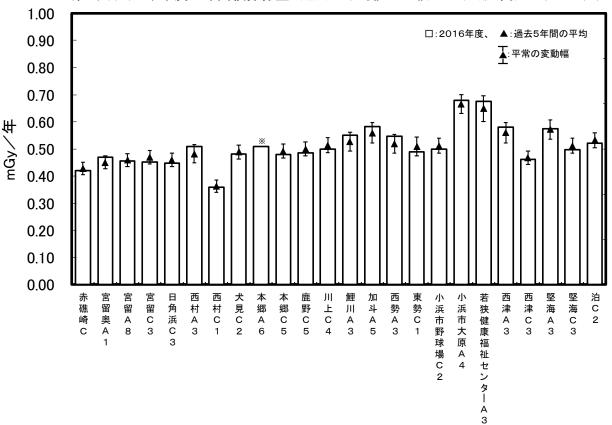


※1 白木A6は、測定地点変更のため、過去実績は無い。

※2 白木トンネル北口A3は、測定値の統計的なばらつきにより平常の変動幅をわずかに上回った。

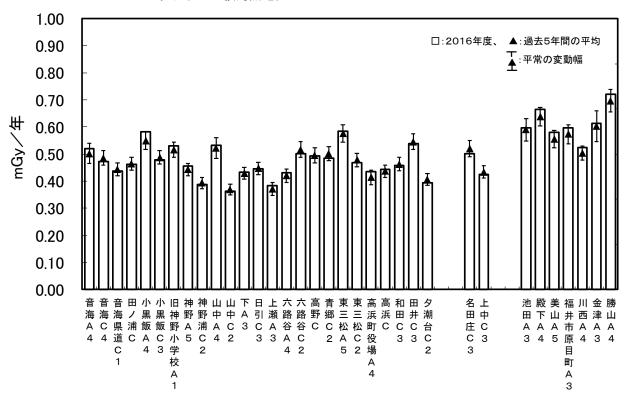
※3 郷市C6は、測定値の統計的なばらつきにより平常の変動幅をわずかに下回った。

第3図(3) 今年度の年間積算線量と過去の平均値の比較 <大飯・高浜エリア>(1)



※ 本郷A6は、測定地点変更のため、過去実績は無い。

第3図(4) 今年度の年間積算線量と過去の平均値の比較 <大飯・高浜エリア>(2) およびく比較対照地区>



#### 2.2.2 大気・浮遊じん、大気中水分

第3表に今年度の大気・浮遊じん、大気中水分の調査結果の概要を示す。大気・浮遊じんはゲルマニウム半導体検出器による核種分析を、大気中水分はトリチウム分析をそれぞれ行っている。大気・浮遊じんの調査結果では、各地区とも人工放射性核種は検出されず、県内発電所の影響は認められなかった。また、対照地区を除く各地区の大気中水分に、発電所寄与のトリチウムが検出されたが、すでに述べたように(p.7)、環境安全上問題となるレベルと比べはるかに低い濃度であった。

第3表 大気中核種の地区別濃度範囲

核和	種分析:	$: mBq/m^3$	$^{3}H$	:	$Bq/m^3$
<sup>34</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs		<sup>3</sup> H		

地区	<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	$^{131}I$	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>3</sup> H
敦賀	_	_	ı	_	ı	_	1	$0.0039 \sim 0.065$
白 木	_		1	_	1	_	1	ND $\sim$ 0.022
美 浜		_	l	_	l		l	$0.0044 \sim 0.034$
大 飯		_	l	_	l		l	$0.0054 \sim 0.039$
高 浜	_	_	l	_	1	_	1	$0.0095 \sim 0.13$
対 照	_	_	_	_	_	_	_	ND $\sim$ 0.018

<sup>(</sup>注)-は検出例が1例もないもの、NDは検出限界値未満を示す(以下の第4表~第7表まで同様)。 ョウ素-131濃度については、大気中ョウ素および浮遊じんを対象としている。

#### 2.2.3 陸水

第4表に今年度の陸水(飲料水)の調査結果の概要を示す。今年度の調査結果では、各地区ともトリチウム以外の核種は検出されなかった。トリチウムからは発電所の影響は観測されず、環境安全上の問題はなかった。

第4表 飲料水の地区別核種濃度範囲

核種分析: mBq/Q、3H: Bq/Q

地	区	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>131</sup> I	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>3</sup> H
敦	賀	_	_	_	_	_	_	0.5~1.0
白	木	_	1	_	_	_		ND~1.0
美	浜	_	_	_	_	_	_	ND∼1.2
大	飯	_	_	_	_	_	_	ND~0.6
高	浜	_	_	_	_	_	_	ND~0.9
対	照	_	_	_	_	_	_	ND~0.8

(注)実効線量が 0.05 ミリシーベルト/年に相当する飲料水のトリチウム濃度は 2,900 Bq/ ℓである。

トリチウム濃度については、月平均気温、月平均相対湿度をもとに算出した(付 4.2 参照)。 実効線量が 0.05 ミリシーベルト/年に相当する大気中トリチウム濃度は  $340 \text{Bg/m}^3$  である。

#### 2.2.4 農畜産物、指標植物

指標植物(ヨモギ、ヒメムカシヨモギ)は通常食用とはしないが、農畜産物が入手困難な季節でも各発電所近傍で採取が可能なこと、および形状も比較的葉菜に近く、評価の基礎データに用いることができることから調査対象としている。第5表に農畜産物、指標植物の今年度の調査結果の概要を示す。指標植物の一部試料からセシウム-137が検出されたが、その検出濃度は従来と同程度であった。なお、セシウム-137はその他の試料からも検出されているが、過去の核実験フォールアウト等(脚注6)の影響と考えられる。

一方、放射化学分析ではストロンチウム-90 とプルトニウム-239 が検出されているが、 過去の核実験のフォールアウト影響によるものと考えられ、環境安全上問題はなかった。

単位:Ba/kg牛

	7, ,	<u> </u>		TE : 54/ 118 II						
地	区	<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	$^{131}I$	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>90</sup> Sr	<sup>239</sup> Pu
敦	賀	_	_	_	_	_	_	_	0.82	_
白	木	_	_	_	_	_	_	_	0.09	0.31
美	浜	_	_	_	_	_	_	ND~0.6	0.41	_
大	飯	_	_	_	_	_	_	_	0.25	_
高	浜	_	_	_	_	_	_	_	0.44	_
対	照	_	_	_	_	_	_	_	0.37	_

第5表 葉菜、指標植物の地区別核種濃度範囲

#### 2.2.5 海産食品、指標海産生物

指標海産生物(ホンダワラ)は通常食用とはしないが、食用魚貝藻類が入手困難な季節でも各発電所近傍の定点で採取が可能なこと、および生態が食品と似ていて濃縮係数も比較的高いと考えられ、評価の基礎データに用いることができることから調査対象としている。

第6表に今年度の海産食品(近海魚、サザエ、アワビ、ワカメ、モズク等)、指標海産生物の測定結果の概要を示す。今年度の調査結果では、海産食品の一部試料から福島第一原子力発電所事故影響と考えられるセシウム-134 およびセシウム-137 が検出された。また、その他の試料からセシウム-137 のみが検出されたが、過去の核実験フォールアウト等(脚注 6 )の影響と考えられる。

一方、放射化学分析ではストロンチウム-90 とプルトニウム-239 が検出されているが、 過去の核実験のフォールアウト影響によるものと考えられ、環境安全上問題はなかった。

<sup>(</sup>注) <sup>90</sup>Sr、<sup>239</sup>Pu は放射化学分析の結果。報告単位は mBq/kg生(有効数字 2 桁) を Bq/kg生に換算 している。

<sup>(</sup>脚注6) 過去の核実験フォールアウト等とは、過去の核実験フォールアウトに加え、チェルノブ イリ事故や福島第一原子力発電所事故の影響を含む。

第6表 海産食品、指標海産生物の地区別核種濃度範囲

	क्र∪	20 /	马上人	HH ( )		<u></u>	7 <b>* 7</b> • D — 77	1久1至1灰1又半		+   ± . Dq/ kg ±.
地区	種類	<sup>22</sup> Na	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	$^{131}I$	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>90</sup> Sr	<sup>239</sup> Pu
	魚	l	1	ı	_	/	1	0.1~0.2	_	/
敦賀	貝		1	1	_		1	ND~0.0	/	/
	藻	_		_	_		-	$ND \sim 0.0$	ND~0.029	0.00099~0.010
	魚		1	1	_		1	0.1	_	ND~0.00057
白木	貝		1	1	_		1	ND~0.0	/	0.013~0.043
	藻	_		_	_	_	-	ND∼0.0	ND~0.053	ND~0.0086
	魚	_	_	_	_	/	_	0.1~0.2	_	/
美浜	貝	_	_	_	_	/	-	ND~0.0	/	/
	藻	_	_	_	_	_	-	ND∼0.1	ND~0.046	0.0019~0.015
	魚		1	1	_		ND~0.0	0.1~0.3	_	/
大飯	貝		1	1	_		1	ND~0.0	/	/
	藻	_		_	_	_	-	ND∼0.0	ND~0.035	0.0019~0.0090
	魚	1	1	1	_	\	1	0.1~0.2	_	/
高浜	貝	1	1	1	_	\	1	ND∼0.1	/	/
	藻	1	1	1	_	1	1	ND∼0.1	_	0.0032~0.0086
	魚		1	1	_		1	0.1~0.2	_	/
対照	貝		_	_	_	/	_	ND~0.0		
	藻	_	_	_	_	_		ND~0.0	0.14	$0.0020\sim 0.0059$

- (注1) 「0.0」は 0.05 未満で検出限界値以上、「/」は調査対象外であることを示す。
- (注2) 指標海産生物のホンダワラは、藻類に含めた。
- (注3) <sup>137</sup>Cs はアンチコインシデンスによる測定結果を含む。
- (注4) <sup>90</sup>Sr、<sup>239</sup>Pu は放射化学分析の結果。報告単位は mBq/kg生(有効数字2桁)を Bq/kg生に換算している。

#### 2.2.6 海 水

第7表に今年度の調査結果の概要を示す。今年度の調査結果では、セシウム-137 とトリチウムが検出された。

セシウム-137の平均濃度は各地区とも 2mBq/0程度で過去実績の範囲内であり、対照地区の福井とも同レベルであることから過去の核実験フォールアウト等(p.17の脚注 6)の影響と考えられる。

トリチウムについては、今年度、発電所寄与と考えられる値(2Bq/0以上)が検出されたのは美浜地区で1例、高浜地区で4例あった(第 28 表  $(p. 136 \sim 137)$  参照)。これらはいずれも発電所の通常の放射性廃棄物管理放出に伴うものであり、環境安全上問題となるレベルと比べはるかに低い濃度であった。

第7表 海水の地区別核種濃度範囲

核種分析	:	mBa/	Q.	$^{3}H$	:	Ba/	Q

単位: Ba/kg生

地	区	<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>3</sup> H <sup>(注)</sup>
敦	賀				I		ND $\sim$ 2.4	ND $\sim$ 0.9
白	木			1	ı	ı	ND $\sim$ 2.2	ND $\sim$ 1.2
美	浜				I		ND $\sim$ 2.7	ND $\sim$ 2.1
大	飯			1	ı	ı	ND $\sim$ 2.2	ND $\sim$ 1.3
高	浜				ı	ı	ND $\sim$ 2.3	ND $\sim$ 3.5
対	照						$1.5 \sim 2.2$	ND $\sim$ 0.6

(注) 8ページの(脚注4)参照

#### 2.3 変動傾向および蓄積状況などの参考となる調査

#### 2.3.1 浮遊じん放射能の連続測定

地 区

敦賀

浜

神野浦A

2.6

9.3

第8表に年間の測定結果の概要を示す。各地点の今年度の放射能濃度測定値はいずれも天然放射能(空気中のラドン娘核種濃度)のレベルであった。発電所由来の人工放射性核種を監視する指標としているベータ/アルファ放射能濃度比では、「平均値(M)+標準偏差( $\sigma$ )の3倍」を超えるものが、各観測局で6例~13例観測されている。いずれも「平均値(M)+標準偏差( $\sigma$ )の3倍」をわずかに超えたものであること、もしくは濃度が低い時に観測されたものであること、またゲルマニウム半導体検出器による核種分析結果でも原子力発電所に起因する核種は検出されなかったことから、すべて天然放射能の変動によるものと考えられる。詳細データは**添付資料の第11表**(p.96~p.101)に示した。

第8表 浮遊じんの連続測定結果の概要

観測局	ベータ 放射	(β) t濃度	アルファ 放射	ァ (α) <sup></sup> た濃度	β/α 濃度」	放射能 比(%)	β/α比の M+3σを
	年間平均	年間最大	年間平均	年間最大	年間平均	年間最大	超えた数
立石A	3. 2	16.8	4. 1	22. 4	78	91	7
浦底A	3. 9	32. 9	5. 1	43.3	76	92	7

単位: Bq/m3

9

3.4

12.7

76

91

#### 2.3.2 陸 土

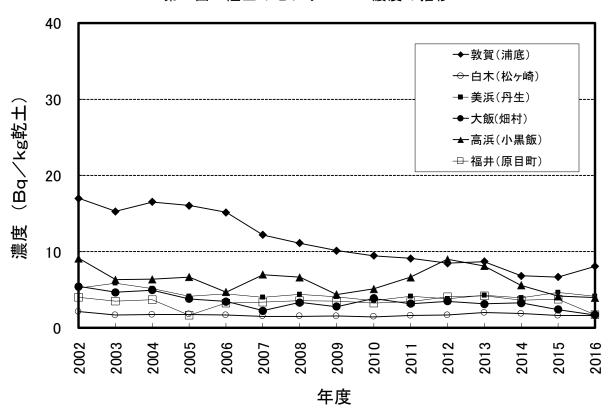
第4図に各地点における陸土のセシウム-137濃度年間平均値の推移を示す。

今年度の調査結果では、過去の核実験フォールアウト影響のセシウム-137 が検出された。なお、東京電力福島第一原子力発電所事故後、一部の試料から検出されていたセシウム-134 は、今年度検出されなかった。

検出されたセシウム-137 は、大部分が過去の核実験フォールアウト影響が蓄積したものであり、今年度も特に大きな変動は見られなかった。

なお、**第9表**に示すように、陸土にはかなり高い濃度の天然放射性核種が含まれて自然 の放射線源となっており、空間線量の測定値の大部分はこれらの寄与によるものである。

これらゲルマニウム半導体検出器による核種分析のほか、放射化学分析によるプルトニウムの分析を白木地区および対照地区の陸土について行っている(添付資料第 29 表その2(p. 139)参照)。今年度の結果は昨年度までと同程度であった。



第4図 陸土のセシウム-137 濃度の推移

第9表 陸土中の天然放射性核種の平均濃度

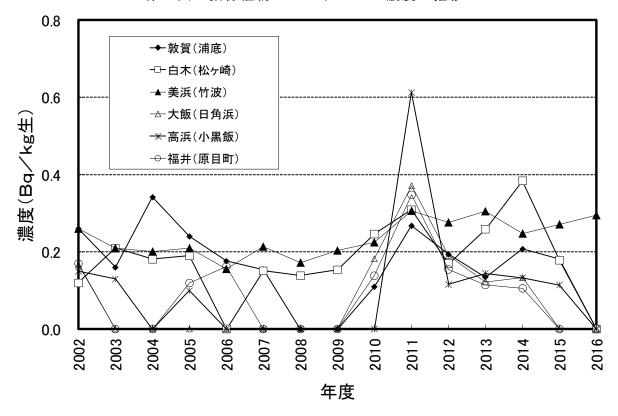
単位: Bg/kg 乾十

地 区	地点	カリウム-40	トリウム系列	ウラン系列
敦賀	浦底・明神町・敦賀発電所北端	9 4 0	8 0	4 8
白 木	白木(白木・松ケ崎)	1 2 0 0	1 1 0	4 2
美 浜	丹生・竹波	1 2 0 0	1 1 0	4 8
大 飯	畑村・宮留	3 6 0	2 2	1 6
高 浜	小黒飯・神野浦	7 4 0	5 7	3 5
対 照	福井市原目町	5 5 0	2 5	1 8

#### 2. 3. 3 指標植物

第5図に各地点における指標植物のセシウム-137濃度年間平均値の推移を示す。

指標植物の一部の試料から従来と同程度の濃度でセシウム-137が検出された。なお、東京電力福島第一原子力発電所事故後、一部の試料から検出されていたセシウム-134は、平成25年度以降検出されていない。



第5図 指標植物のセシウム-137濃度の推移

(注)上記の図は、検出限界値以上の値の平均値 測定値が ND(検出限界値未満)の場合、図では0のところに表示されている。

#### 2.3.4 降下物

第6-1図に各地点における降下物のセシウム-137年間降下量の推移を示す。

今年度の毎月の調査結果では、各地区とも人工放射性核種は検出されず、県内発電所の 影響は認められなかった。

一方、地点毎に毎月の試料を混合し、年間集合試料として測定した結果、セシウム-137はほとんどの地区の試料から検出されており、過去の核実験フォールアウトの影響によるものと考えられる。なお、東京電力福島第一原子力発電所事故の影響によるセシウム-134が、平成25年度まで検出されていたが、今年度は検出されなかった。

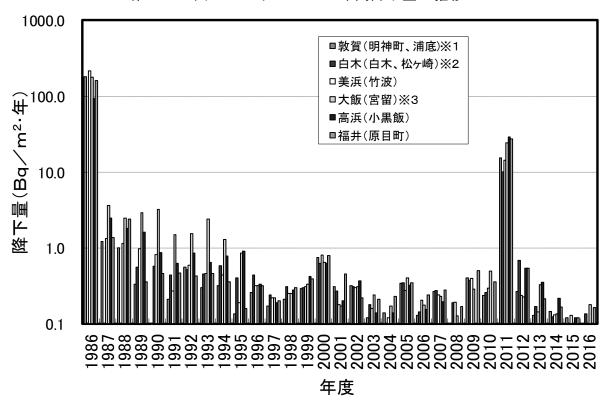
天然放射性核種のベリリウム-7 は、例年の傾向どおり秋から冬にかけて降下量が増加しており、最大で、790  $Bq/m^2$ ・月(添付資料第 20 表  $(p. 117 \sim p. 120)$  参照)の降下量が観測されている。ナトリウム-22 は宇宙線によるもので、年間集合試料から  $0. 22 \sim 0. 37$  (平均 0. 31)  $Bq/m^2$ ・年(添付資料第 30 表 (p. 142) 参照)観測されており、ベリリウム-7 の約 1/10,000 程度の降下が見られる。なお、今年度のベリリウム-7 の年間降下量の全地区の平均値は、約  $2,900Bq/m^2$ ・年である。

これらゲルマニウム半導体検出器による核種分析のほか、雨水のトリチウム濃度、および年間集合試料を用いた放射化学分析による各地区のストロンチウム-90 とプルトニウム-239 の年間降下量を求めている(添付資料第 30 表(p. 142) 参照)。

雨水のトリチウム濃度は、過去の実績とほぼ同程度の値が検出されたが、発電所の通常 の放射性廃棄物管理放出に伴うものであった。

また、ストロンチウム-90 については、全ての試料で検出されなかった。年間降下量の推移は第6-2図のとおりである。

プルトニウム-239 が昨年までと同様に検出されたが、全ての試料においてプルトニウム-238 は検出限界未満であったことから、昨年までと同様に、過去の核実験フォールアウト影響によるものと考えられる。年間降下量の推移は第6-3図のとおりである。



第6-1図 セシウム-137の年間降下量の推移

備考)2006年度の測定結果については、各地区で試料の一部に欠損があったことから、参考値とする。

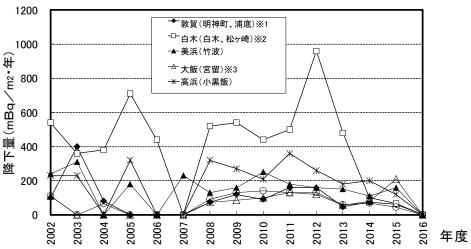
2009年度の高浜地区の測定結果については、年間集合試料が作成できなかったので欠測とした。

※1:2014年度以降は、従来の浦底2地点における採取から、浦底および明神町各1か所における採取に変更

imes2 : 2014年度以降は、従来の松ヶ崎2地点における採取から、松ヶ崎および白木で採取各1か所における採取に変更

※3:2014年度以降は、宮留の採取地点を、旧観測局(宮留バス停)から新観測局(袖ヶ浜海水浴場)へ変更

第6-2図 ストロンチウム-90の年間降下量の推移

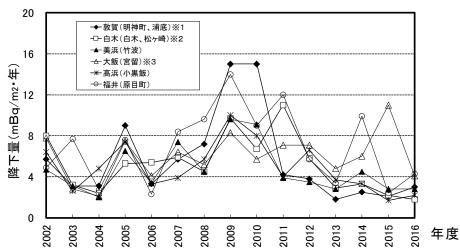


※1:2014年度以降は、旧地点の浦底から明神町へ採取地点を変更している

※2:2014年度以降は、旧地点の松ヶ崎から白木(川崎重工事務所横)へ採取地点を変更している

※3:2014年度以降は、宮留の採取地点を、旧観測局(宮留バス停)から新観測局(袖ヶ浜海水浴場)へ変更

第6-3図 プルトニウム-239の年間降下量の推移



※1:2014年度以降は、旧地点の浦底から明神町へ採取地点を変更している

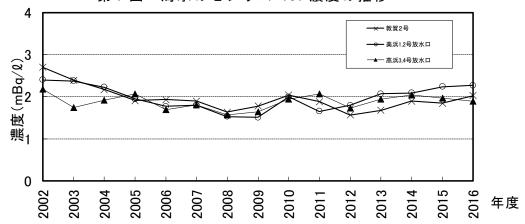
※2:2014年度以降は、旧地点の松ヶ崎から白木(川崎重工事務所横)へ採取地点を変更している

※3:2014年度以降は、宮留の採取地点を、旧観測局(宮留バス停)から新観測局(袖ヶ浜海水浴場)へ変更

#### 2.3.5 海 水

第7図に敦賀2号放水口、美浜発電所1,2号放水口、高浜3,4号放水口における海水のセシウム-137 濃度の推移を示す。セシウム-137 は過去の核実験フォールアウトの影響であると考えられ、各地点とも今年度の測定結果は従来と同程度であった。この図に示した地点以外の各地区の海水からもセシウム-137 が検出されているが、従来と同程度であり、環境安全上問題となるレベルに比べ、はるかに低い濃度である。

第7図 海水のセシウム-137 濃度の推移

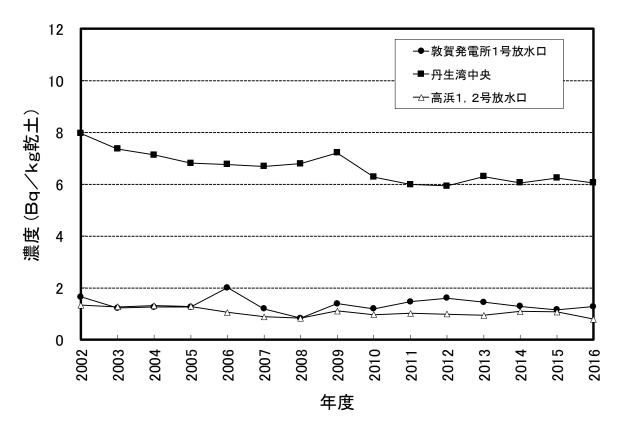


#### 2 3 6 海 底 土

第8図に浦底湾(敦賀発電所1号放水口)、丹生湾、内浦湾(高浜発電所1,2号放水口) における海底土のセシウム-137濃度の推移を示す。

今年度の調査では、コバルト-60 等の発電所に起因する核種はいずれの地区からも検出されなかった。セシウム-137 は過去の核実験フォールアウト影響であると考えられ、各地点とも今年度の測定結果は従来と同程度であった。この図に示した地点以外の各地区の海底土からもセシウム-137 が検出されているが、底質が有機質に富んだ腐敗泥は高く、砂質では低くなっており、いずれも発電所稼働前の調査と同様の傾向を示している。

これらゲルマニウム半導体検出器による核種分析のほか、放射化学分析によるプルトニウムの分析を行っている(添付資料第 29 表その 3(p. 140)参照)。今年度の結果は、昨年度までと同程度であった。



第8図 海底土のセシウム-137 濃度の推移

#### 2.3.7 指標海產生物

指標海産生物の調査結果は、海産物についての預託実効線量の評価の際にも役立てているため、既に2.2.5 海産食品、指標海産生物で取扱ったが、発電所に起因する核種の変動傾向を把握するため、改めて今年度の指標海産生物の調査結果について述べる。

今年度の調査の結果では、一部の試料からセシウム-137 が検出されたが、いずれの地区でも従来と同程度の濃度であり、過去の核実験フォールアウト影響のレベルであった。

#### (参考) 今年度のセシウム-137分析結果

環境モニタリングの目的のひとつに「環境における放射性物質の蓄積状況の把握」を掲げていることから、環境で最も多く検出されているセシウム-137 について、試料区分毎の今年度の結果と過去3ヶ年検出実績の比較をまとめたものを以下に示す。

今年度は、海産食品(魚類)の一部に福島第一原子力発電所事故影響が認められた。また、対照地区も含め各地区でほぼ同一水準であるという結果は、「今年度の値はいずれも過去に行われた核実験フォールアウト影響に福島第一原子力発電所事故影響が加わった」というこれまでの評価を裏づけるものであり、県内原子力発電所に起因するものは認められなかった。

単位:浮遊じん(mBq/m³)、原乳(Bq/Q)、降下物(Bq/m²)、陸水·海水(mBq/Q)、その他(Bq/kg)

里位· <i>i</i> 子迎	<u> <sup>宝</sup>じん(mBq</u>	/Ⅲ / 、/	(DQ/k)	年 下初(DQ)	/Ⅲ /、)隆小	·海水(IIIDQ	<u>/メ)、ての1</u>	면 (DQ/ Kg)	
地 区		敦賀			白 木			美 浜	
試 料	16年度	13~15年度	8~10年度	16年度	13~15年度	8~10年度	16年度	13~15年度	8~10年度
浮遊じん	_	_	_	_	_	_	_	_	_
陸水	_	_	_	_	_	_	_	_	_
陸土	1.1~23	1.0~21	8.3~28	1.6	ND∼2.5	0.8~2.2	2.6~4.9	3.0~9.9	2.5~6.2
指標植物(ヨモギ)	_	ND∼0.3	ND∼0.1	_	ND~0.4	ND∼0.3	ND~0.6	ND~0.5	ND~0.4
指標植物(松葉)	_	_	_	_	_	_	_	_	_
農畜産物(大根葉)	_	_	ND∼0.0	_	ND∼0.0	ND∼0.0	_	ND∼0.0	ND~0.0
農畜産物(原乳)	/	/	/	/	/	/	_	_	- *1
降下物	_	_	ND∼0.3	_	_	_	_	_	ND∼0.3
海水	ND∼2.4	ND∼2.1	ND∼2.4	ND∼2.2	ND∼2.3	ND∼2.1	ND∼2.7	ND∼3.0	ND∼2.6
海底土	ND∼2.9	ND∼3.3	ND∼3.5	_	_	_	ND∼8.0	ND∼12	ND∼8.8
海産食品(魚類)	0.1~0.2	ND∼0.5	ND∼0.2	0.1	0.0~0.3	0.0~0.3	0.1~0.2	ND∼0.2	0.0~0.1
" (貝類)	ND∼0.0	_	ND∼0.0	_	ND∼0.0	ND∼0.0	ND∼0.0	ND∼0.0	ND~0.0
" (藻類)	_	_	_	_	_	_	_	_	_
₩ ## % ☆ # ##		NID O 1	MD - 0 1	_	MD = 0 1	_	ND∼0.1	ND∼0.1	MD ~ . 0 1
指標海産生物	_	ND∼0.1	$ND \sim 0.1$	_	ND∼0.1		ND 0. 1	ND 0. 1	ND 0. 1
担 区	_	大 飯	ND∼0.1	_	高 浜		ND 0. 1	対 照	ND 0.1
	16年度				高 浜	8~10年度		対 照	8~10年度
地区	16年度	大 飯			高 浜			対 照	
地区試料		大 飯 13~15年度 -	8~10年度 - -	16年度	高 浜 13~15年度	8~10年度	16年度	対 照 13~15年度	
地 区 試 料 浮遊じん	_	大 飯 13~15年度 - -	8~10年度 - - *2	16年度 一 一	高 13~15年度 一 —	8~10年度 -	16年度 一 一	対 照 13~15年度 - -	8~10年度 一 一 - *3
地 区 試 料 浮遊じん 陸水		大 飯 13~15年度 - -	8~10年度 - - *2	16年度 一 一	高 13~15年度 一 —	8~10年度 - -	16年度 一 一	対 照 13~15年度 - -	8~10年度 - - 2.6~150
地 区 試 料 浮遊じん 陸水 陸土		大 飯 13~15年度 1.0~67	8~10年度 - - 2.0~89	16年度 一 一	高 13~15年度 - - 0.8~8.8	8~10年度 - -	16年度 一 一	対 照 13~15年度 - - - 3.0~19	8~10年度 - - 2.6~150
地 区 諸 料 浮遊じん 陸水 陸土 指標植物(ヨモギ)		大 飯 13~15年度 1.0~67	8~10年度 - - 2.0~89	16年度 一 一	高 13~15年度 - - 0.8~8.8	8~10年度 - -	16年度 - - 1.6~18	対 照 13~15年度 - - - 3.0~19	8~10年度 - - 2.6~150 ND~0.1
地 区 試 料 浮遊じん 陸水 陸土 指標植物(ヨモギ) 指標植物(松葉)		大 飯 13~15年度 1.0~67 ND~0.1	8~10年度 - - 2.0~89 ND~0.2	16年度 - - 1.2~5.4 -	高 浜 13~15年度 - 0.8~8.8 ND~0.1	8~10年度 - - 4.2~9.0 -	16年度 - - 1.6~18 -	対 照 13~15年度 - - 3.0~19 ND~0.2	8~10年度 - - 2.6~150 ND~0.1 ND~0.6
地 区 詳		大 飯 13~15年度 1.0~67 ND~0.1	8~10年度 - - 2.0~89 ND~0.2	16年度 - - 1.2~5.4 -	高 浜 13~15年度 - 0.8~8.8 ND~0.1	8~10年度 - - 4.2~9.0 - -	16年度 - - 1.6~18 -	対 照 13~15年度 - - 3.0~19 ND~0.2	8~10年度 - - 2.6~150 ND~0.1 ND~0.6
地 区 詳 料 浮遊じん 陸水 陸土 指標植物(ヨモギ) 指標植物(松葉) 農畜産物(大根葉) 農畜産物(原乳)		大飯 13~15年度 - - 1.0~67 ND~0.1 - - -	8~10年度 - - 2.0~89 ND~0.2 - - -	16年度 - - 1.2~5.4 - - - -	高 浜 13~15年度 0.8~8.8 ND~0.1	8~10年度 - 4.2~9.0 - -	16年度 - - 1.6~18 - - - -	対 照 13~15年度 - - 3.0~19 ND~0.2 - - -	8~10年度 - - 2.6~150 ND~0.1 ND~0.6 - - ND~0.3
地 区	- - 1.1~1.8 - - - - ND~2.2	大飯 13~15年度 - 1.0~67 ND~0.1 - ND~3.0	8~10年度 - 2.0~89 ND~0.2 - - ND~2.0	16年度 - - 1.2~5.4 - - - ND~2.3	高 浜 13~15年度 0.8~8.8 ND~0.1	8~10年度 - 4.2~9.0 - - ND~0.1 ND~2.5	16年度 - - 1.6~18 - - - -	対 照 13~15年度 - - 3.0~19 ND~0.2 - - -	8~10年度 - - 2.6~150 ND~0.1 ND~0.6 - - ND~0.3
地 区 詳		大飯 13~15年度 - 1.0~67 ND~0.1 - - ND~3.0 ND~4.0	8~10年度 - 2.0~89 ND~0.2 - - ND~2.0 ND~4.3	16年度 - 1.2~5.4 - - ND~2.3 ND~1.7	高 浜 13~15年度  - 0.8~8.8 ND~0.1  - ND~2.5 ND~2.1	8~10年度 - 4.2~9.0 - - ND~0.1 ND~2.5 ND~3.9	16年度 - - 1.6~18 - - - - - 1.5~2.2	対 照 13~15年度 - 3.0~19 ND~0.2 - - - 1.3~2.3	8~10年度 - - 2.6~150 ND~0.1 ND~0.6 - - ND~0.3
地 区		大飯 13~15年度 - 1.0~67 ND~0.1 - - ND~3.0 ND~4.0 ND~0.2	8~10年度 - - 2.0~89 ND~0.2 - - ND~2.0 ND~4.3 0.0~0.2	16年度 - 1.2~5.4 - - - ND~2.3 ND~1.7 0.1~0.2	高 浜 13~15年度  - 0.8~8.8 ND~0.1  - ND~2.5 ND~2.1	8~10年度 - 4.2~9.0 - - - ND~0.1 ND~2.5 ND~3.9 0.0~0.2	16年度 - - 1.6~18 - - - - - 1.5~2.2	対 照 13~15年度 - 3.0~19 ND~0.2 - - - 1.3~2.3	8~10年度 - 2.6~150 ND~0.1 ND~0.6 - ND~0.3 ND~1.8
地 区		大飯 13~15年度 - 1.0~67 ND~0.1 - - ND~3.0 ND~4.0 ND~0.2	8~10年度 - - 2.0~89 ND~0.2 - - ND~2.0 ND~4.3 0.0~0.2	16年度 - 1.2~5.4 - - - ND~2.3 ND~1.7 0.1~0.2	高 浜 13~15年度 - 0.8~8.8 ND~0.1 - ND~2.5 ND~2.1 0.0~0.1	8~10年度 - 4.2~9.0 - - - ND~0.1 ND~2.5 ND~3.9 0.0~0.2	16年度 - - 1.6~18 - - - - - 1.5~2.2	対 照 13~15年度 - 3.0~19 ND~0.2 1.3~2.3 / 0.1~0.3	8~10年度 - 2.6~150 ND~0.1 ND~0.6 - ND~0.3 ND~1.8

- (注1) 実績欄の値は対象となる試料の過去3か年全ての測定結果を地区毎に集計したものである。また、過去3か年の測定結果には一部の試料で福島第一原子力発電所事故の影響がみられることから、事故以前の3か年実績(事故が発生した2010年度3月を除く)も合わせて記載した。
- (注2) 「0.0」は0.05未満で検出限界値以上、「ND」は検出限界未満、「―」は検出実績が 1例もない場合、「/」は調査対象外であることを示す。
- \*1: 旧採取地点(安江; 2013年度以前)の実績を含む。
- \*2: 旧採取地点(日角浜; 2013年度以前)の実績を含む。
- \*3: 旧採取地点(奥越高原牧場;2011年度以前)の実績を含む。

#### 3 添付資料

- 3. 1 調査方法
- 3. 2 調査地点図表

第1図~第7図 調査地点図

第1表 調査地点の詳細

3. 3 測定法

第2表~第7表 測定法、測定器

3. 4 測定結果

第8表~第10表 空間線量測定結果

第11表 浮遊じん放射能の連続測定結果

第12表 大気中のヨウ素-131分析結果

第13表~第24表 核種分析結果

第 25 表~第 28 表 トリチウム分析結果

第29表 放射化学分析等による <sup>90</sup>Sr, <sup>137</sup>Cs,

<sup>293</sup>Pu 分析結果

第 30 表 年間降下物の <sup>90</sup>Sr, <sup>22</sup>Na, <sup>60</sup>Co, <sup>137</sup>Cs, <sup>293</sup>Pu

分析結果(参考:定期外調查)

## 3.1 調査方法

### 3.1.1 調査地点(概要)

調査地点はおおむね以下のとおりである。

- ① 調査対象地区: (調査地区) 敦賀、白木、美浜、大飯、高浜、広域地区 (対照地区) 福井市等嶺北地方
- ②陸上試料採取地点:ほぼ主風向下の各発電所から約1~2kmの集落近傍の定点
- ③海洋試料採取地点:各放水口および放水口沖約1kmの定点

調査の分担実績を 3.1.3 (p.29)に示す。また、調査地点図を第1図~第7図(p.35~p.42)に、調査地点の詳細を第1表(p.43~p.47)にそれぞれ示す。

### 3.1.2 調査方法(概要)

空間線量測定法、浮遊じん放射能の連続測定法、ゲルマニウム半導体検出器による核種分析測定法および各種試料の対象核種と検出目標値、各機関で用いている測定器を第2表~第7表(p. 48~p. 53)に示す。

核種濃度の測定は大部分がゲルマニウム半導体検出器による核種分析である。ゲルマニウム半導体検出器による核種分析の目的核種はナトリウムー $22(^{22}\text{Na})$ 、マンガンー $54(^{54}\text{Mn})$ 、コバルトー $58(^{58}\text{Co})$ 、コバルトー $60(^{60}\text{Co})$ 、ヨウ素ー $131(^{131}\text{I})$ およびセシウムー $137(^{137}\text{Cs})$ である。その他に、セシウムー $134(^{134}\text{Cs})$ および海水の参考核種であった鉄ー $59(^{59}\text{Fe})$ を平成 26年度より対象核種としている。

ョウ素-131 を対象とする試料については、試料の前処理および測定までに要する日数に特に留意した。また、セシウム-137 は、一部の試料についてゲルマニウム半導体検出器を用いたアンチコインシデンス測定も行っている。

ゲルマニウム半導体検出器による核種分析では、ガンマ線を放出する他の核種も同時に分析できるので、起源の判断や自然放射線の寄与などの参考とするため、ルテニウム $-106(^{106}\text{Ru})$ 、セリウム $-144(^{144}\text{Ce})$ 、カリウム $-40(^{40}\text{K})$ 、ベリリウム $-7(^{7}\text{Be})$ 、トリウム系列、ウラン系列等の核種の濃度も測定結果に併記した。

以上のほかに、ストロンチウム $-90(^{90}\text{Sr})$ 、プルトニウム $-238(^{238}\text{Pu})$ 、プルトニウム $-239(^{239}\text{Pu})$ の放射化学分析およびトリチウム $(^{3}\text{H})$ 分析を行っている。

前処理法および分析測定法は、以下に列挙する方法に準拠した。

なお、測定結果の評価等に関する取扱いは「3.1.4 **測定値の取扱いについて(p.30~** p.33)」に一括して記載した。

#### <前処理法>

#### (1)降下物

・月間降下物 (水盤法) の前処理法

(昭和58年3月:福井県環境放射能測定技術会議 資料)

#### <分析測定法>

- (1)線量率連続測定
  - ・連続モニタによる環境γ線測定法 (平成8年3月1訂:文部科学省 放射能測定法シリーズ)

#### (2) 積 算 線 量

TLD測定マニュアル\*1

(昭和55年1月:福井県環境放射能測定技術会議)

(平成6年3月:一部改訂 \*2)

(平成8年3月:一部改訂 \*2)

- ・熱ルミネセンス線量計を用いた環境γ線量測定法 (平成2年2月1訂:文部科学省 放射能測定法シリーズ)
- ・蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法 (平成14年7月:文部科学省 放射能測定法シリーズ)
- ・蛍光ガラス線量計測定マニュアル

(平成19年2月:福井県環境放射能測定技術会議)

- (3) ゲルマニウム半導体検出器による核種分析測定法
  - ・Ge(Li)検出器による環境試料の核種分析法 (昭和50年8月:福井県衛生研究所 調査研究報告)
  - ・ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリ (平成4年8月3訂:文部科学省 放射能測定法シリーズ)
- (4) トリチウム
  - ・トリチウム分析法

(平成14年7月2訂:文部科学省 放射能測定法シリーズ)

・トリチウム迅速分析法 \*3

(平成9年12月:福井県環境放射能測定技術会議)

- (5)ストロンチウム-90
  - ・放射性ストロンチウム分析法

(昭和55年1月:福井県環境放射能測定技術会議)

(昭和60年3月:一部改訂)

・放射性ストロンチウム分析法

(昭和58年12月3訂:文部科学省 放射能測定法シリーズ)

- (6) プルトニウム
  - ・プルトニウム分析法

(平成2年11月:文部科学省 放射能測定法シリーズ)

<sup>(\*1)</sup> 昭和 60 年度から TLD 測定マニュアルの p. 9 第 1 表 (棄却限界表) として ASTM: E178-80 を用いている。

<sup>(\*2)</sup> 平成6年度より3ヵ月平均値の標準偏差の算出を、従来の一次回帰から求める方法から個々の測定地点より求める方法に改訂した。さらに、平成8年度より基本的に全地点の平均的な相対標準偏差3.5%を用いる方法に改訂した。

<sup>(\*3)</sup> 試料調整から3時間以内で74 Bq/ℓ(当時の公衆の年実効線量当量限度1ミリシーへ゛ルトの1000分の1に相当する濃度)を確認できる方法である。

## 3. 1. 3 調査の分担実績

区分	<del>)</del>								定期調	査(分布	調査等を	き含む)									放射化学 分析等
調査	機関				Ì	杲				原	電	Į.	京子力機 <sup>;</sup>	構			関電				全機関
		敦	賀·白木	·美浜エリ	Jア	大飢	<b>反·高浜エ</b>	リア	対照			敦	賀·白木	美浜エリ	Jア			大飢	反·高浜エ	リア	
調査項	頁目	敦賀	白木	美浜	広域	大飯	高浜	広域	対照	敦賀	広域	敦賀	白木	広域	敦賀	美浜	広域	大飯	高浜	広域	各地区
線量率(年	間連続)	8	2	4	13	8	5	4		9	1	5	5	1		9	2	9	10	2	
積算線量		11 (44)	4 (16)	6 (24)	3 (12)	11 (44)	10 (40)		7 (28)	14 (56)		1 (4)	10 (40)		1 (4)	13 (52)	2 (8)	13 (52)	15 (60)	2 (8)	
浮遊じん(年	間連続)	2	2	2		2	3														
<核種分析)	>																				
大気中ヨウ素	₹−131	1 (24)	1 (24)	1 (24)		2 (48)	2 (48)														
浮遊じん		1 (12)	1 (12)	1 (12)		2 (24)	2 (24)		1 (12)	3 (36)			1 (12)			1 (12)		1 (12)	2 (24)		
	飲料水	1 (2)	1 (2)	2 (4)		1 (2)	3 (6)		1 (4)	1 (2)			1 (2)			2 (4)		1 (2)	3 (6)		
陸水	河川水	(2)	(2)	1 (2)		(2)	(0)		(4)	(2)			(2)			1 (2)		(2)	(0)		
陸 土	I	1 (2)	1 (2)	1 (2)		1 (2)	1 (2)		2 (3)	1 (2)		1 (2)	1 (2)			1 (2)		1 (2)	1 (2)		(11)
	ヨモギ	1	1	1		1	1		1	(2)		(2)	(2)			(2)		(2)	(2)		(12)
指標植物	松葉	(6)	(6)	(6)		(6)	(6)		(6)	1		1	1			1		1	1		
	大根	1	1	1		1	1		(1)	(2)		(2)	(2)			(2)		(2)	(2)		(1)
農畜産物	原乳	(1)	(1)	(1)		(1)	(1)		(1)												(2)
降下物	171,715	1	1	(3)		1	1		(3)	1			1			1		1	1		(2)
		(12)	(12)	(12)		(12)	(12)		(12)	(12)		1	(12)			(12)		(12)	(12)		
海水		(4) 6	(2) 5	(4) 7		(2)	(4) 7		(2)	(6)		(4)	(6)			(8)		(4)	(8)		
海底土		(7)	(6)	(8)		(4)	(9)			(10)		(6)	(6)			(16)		(8)	(12)		(23)
海产会口	魚類	(8)	(5)	(4)		(4)	(5)		(2)	(1)		(1)	(2)			(4)		(2)	(2)		(13)
海産食品	具類 藻類	(3)	(3)	(3)		(3)	(5)		(1)	(1)			(1)			(2)		(1)	(1)		(10)
指標海産生物		4	1	2		1	2		1	5		1	1			2		1	3		(24)
核種分析		(6) (90)	(2) (80)	(4) (92)		(2) (113)	(4) (129)		(4) (53)	(9) (82)		(4) (19)	(4) (50)			(8) (74)		(4) (49)	(12) (82)		(111)
<トリチウム		(90)	(00)	(32)		(113)	(123)		(00)	(02)		(18)	(30)	<u> </u>	<u> </u>	(74)	[	(48)	(02)		(111)
陸 水		1	1	3		1	3		1	1			1			3		1	3		
大気中水気	}	(2)	(2)	(6)		(2)	(6)		(4)	(2)		2	(2)			(6)		(2)	(6)		
月間雨水	-	(12)	(12)	(12)		(12)	(12)		(12) 1	(24)		(24)	(12)			(12)		(12)	(12)		
		(4)	(4)	(4)		(4)	(4)		(4)	(4)		3	(4)			(4)		(4)	(4)		
海水	A =1	(6)	(4)	(6)		(4)	(6)		(2)	(6)		(6)	(6)			(10)		(6)	(26)		
トリチウム台		(24)	(22)	(28)		(22)	(28)		(22)	(36)		(30)	(24)			(32)		(24)	(48)		(,,,,)
放射能調査	合計	(114)	(102)	(120)		(135)	(157)		(75)	(118)		(49)	(74)			(106)		(73)	(130)		(111)

<sup>(</sup>注)調査地点数を示す。()内は年間試料数である。

### 3. 1. 4 測定値の取り扱いについて

### (1) テレメータシステムによる線量率連続測定結果

- ① 空間線量率は空気吸収線量率とし、テレメータシステムにより収集された 10 分値等をもとに計算された 1時間値を、nGy/h で報告する。
- ② 測定値は小数点以下第1位までとし、第2位を四捨五入する。
- ③ 報告書では、地点毎に各月の最高値、最低値、平均値(M)および標準偏差 $(\sigma)$ を記載するとともに、各月の $M+3\sigma$ を超えたデータについては、降雨等の気象状況、近接局の結果、放射線のエネルギー情報等を調査し、変動原因を報告する。
  - なお、原子力施設からの影響が確認された場合には、その状況を報告する。
- ④ 変動原因の報告において「降雨」とする条件は基本的に以下の場合とし、気象観測装置の設置 状況等考慮して総合的に判断する。
  - (a) 雨量計 (0.5mm 以上) の指示値があった場合、指示開始1時間前から指示終了後2時間まで を「降雨あり」とする。
  - (b) 感雨計の指示があった場合、指示開始から指示終了後1時間までを「降雨あり」とする。
  - (c) 空間線量率測定地点で気象観測をおこなっていない地点では、近接局の雨量計または感雨計 の指示値により「降雨あり/なし」を判断する。

#### (2) 積算線量測定結果

- ① 積算線量は空気吸収線量を、mGy/92 日単位で報告する。
- ② 測定値は、小数点以下第3位まで表示し、第4位を四捨五入する。
- ③ 地点毎の過去 5 ケ年の平均値(M)を求め、平常の変動幅( $M-3 \times C.V. \times M$ )~( $M+3 \times C.V. \times M$ )の範囲を超えた場合は、周辺環境等の変化等の原因の調査を行う。評価に用いる相対標準偏差(C.V.)は、過去の平均的な値である 3.5%とする。ただし、自然放射線の変動等でこの平均的な変動範囲を上回る固有の変動幅がある地点については、地点毎に求めた過去 5 ケ年の標準偏差( $\sigma$ )を用いる。周辺環境等の変化により過去の蓄積データが 2 年に満たない地点の相対標準偏差(C.V.)は、3.5%とする。
- ④ 表-1 に今年度の平常の変動幅を示す。基本的には 2011 年度から 2015 年度までの 5 年間で計算 し、地点変更があった場合は、現在と同じ状況となった後のデータで計算している。
  - ・ 県(A)は、2012年度より新しいTLD素子を採用しており、2010年度第2期から2011年度 第4期まで実施した並行測定のうち2011年度の4期分の測定値と、2012~2015年度の測定値 を用いて計算している。
- ⑤ 年間積算値の平常の変動幅については、経験的にも3ヶ月値から求めた平常の変動幅の2倍であることが知られている。平成2年度以降これを採用している。

※ 2年未満の期間では、評価用σ=3.5%固定

<敦賀・白木・美浜エリア>

<u> 入秋貝</u>	白木・美浜エリア>					1	,	
地区	地点名	平均値	標本標準偏差	$\sigma$ (%)	評価用 $\sigma$ (%)	M-3 σ	M+3 σ	データ数
	立石A6(八坂神社)	0.225	0.00821	3.65	3.65	0.200	0.250	20
	立石山頂B1(原電MP)	0.219	0.00751	3.42	3.50	0.196	0.242	20
	ふげん西D2(西敷地境界)	0.160	0.00525		3.50	0.143		
	猪ヶ池B1(原電MP)	0.230	0.00612		3.50	0.206		
	原子力館B(原子力館敷地)	0.197	0.00823		4.17	0.173		
		0.180	0.00623			0.173		
	水産試験場B2(水試)				3.50			
	水試裏B1(原電MP)	0.238	0.01049		4.41	0.206		
	明神寮B2(明神寮)	0.227	0.00904		3.99	0.200		
	浦底A6(剣神社)	0.238	0.00845		3.54	0.213		
	色ヶ浜A4(本隆寺)	0.256	0.00885		3.50	0.229		
	手ノ浦A4(舟幸寺)	0.215	0.00666	3.10	3.50	0.193	0.238	
	手ノ浦B3(舟幸寺)	0.225	0.00690	3.06	3.50	0.201	0.249	20
	沓B6(常福寺)	0.218	0.00473	2.17	3.50	0.195	0.241	3
敦賀	常宮A4(常宮小学校)	0.217	0.00765		3.53	0.194		
	常宮B4(常宮神社)	0.217	0.00697	3.21	3.50	0.194		
	縄間B(宗清寺)	0.267	0.00816		3.50	0.239		
	名子B2(名子バス停)	0.163	0.00115		3.50	0.146		
	松島B3(原電松島寮)	0.212	0.00648		3.50	0.189		
	松栄B3(敦賀合同庁舎)	0.208	0.00724		3.50	0.186		
	赤崎A4(赤崎小グラウンド	0.174	0.00833		4.78	0.149		
	阿曽A3(ふれあい会館)	0.178	0.00637	3.58	3.58	0.159		
	杉津A5(東浦小中学校)	0.165	0.00517	3.14	3.50	0.147		
	元比田A6(集落掲示板横)	0.159	0.00675	4.23	4.23	0.139	0.180	
	吉河A3(原子カセンター)	0.164	0.00568	3.45	3.50	0.147	0.182	
	沓見C(訓練センター)	0.185	0.00436	2.36	3.50	0.166	0.204	20
	大谷A4(八幡神社)	0.169	0.00577	3.41	3.50	0.151	0.187	20
	大良B(大良集会所)	0.171	0.00845		4.94	0.146		
	白木 I D2(北東敷地境界)	0.231	0.01107	4.79	4.79	0.198		
	白木 II D2(東南東敷地境界)	0.156	0.00762	4.88	4.88	0.133		
	白木皿D2(南南東敷地境界)	0.216	0.00600		3.50	0.193		
	白木IVD2(南西敷地境界)	0.196	0.00660		3.50	0.175		
	松ヶ崎D2(機構MS)	0.227	0.00534		3.50	0.203		
4.1	白木D6(公民館東県道脇)	0.239	0.00832	3.48	3.50	0.214		
白木	白城神社A3(神社鳥居横)	0.231	0.00948		4.10	0.203		
	白城神社D4	0.221	0.00670		3.50	0.197		
	門ヶ崎D3	0.251	0.00769	3.06	3.50	0.225	0.278	
	白木トンネル北口A3(池横)	0.253	0.01085	4.29	4.29	0.220	0.285	20
	白木トンネル北口D3	0.228	0.00896	3.92	3.92	0.202	0.255	
	白木トンネル南口A3	0.216				0.193		
	もんじゅ寮D1(もんじゅ寮前)	0.230				0.206		
	奥浦C(奥浦公園奥)	0.218	0.00390		3.50	0.195		20
	丹生A5(中村旅館)	0.183	0.00957		5.22	0.155		
		0.183						
	丹生C3(丹生漁港)					0.163		
	丹生診療所C6	0.169	0.00592	3.50	3.50	0.151		
	丹生小中学校A1	0.202	0.00665		3.50	0.180		
	丹生寮C5(関電丹生寮)	0.212	0.00553		3.50	0.190		
	竹波A6(テレメ観測局)	0.224	0.00337	1.50	3.50	0.200		
	竹波C5(高那弥神社)	0.217	0.00475	2.19	3.50	0.194	0.240	
	馬背川C2(ポンプ場)	0.211	0.00582	2.76	3.50	0.189	0.233	
美浜	菅浜A4(旧菅浜保育所)	0.201	0.01032	5.14	5.14	0.170	0.232	20
	菅浜C2(民宿藤田横)	0.167	0.00536		3.50	0.150		
	けやき台C1(けやき台ハイツ)	0.151	0.00429		3.50	0.135		
	佐田A4(あおなみ保育園)	0.169	0.00671	3.96	3.96	0.149		
	坂尻C2(三谷商店前)	0.172	0.00386		3.50	0.154		
	和田A1(ふる里交流センター)	0.172	0.00690		4.01	0.151		
	郷市C6(美浜町役場)	0.139	0.00410		3.50	0.124		
	久々子C1(県園芸試験場)	0.145	0.00356		3.50	0.130		
	早瀬C5(水無月神社)	0.138	0.00416		3.50	0.123		
	日向C5(日向漁業センター)	0.161	0.00508		3.50	0.144		
	新庄C3(日吉神社)	0.173	0.00358		3.50	0.155	0.191	
	三方C4(町役場三方庁舎)	0.122	0.00287		3.50	0.109	0.134	
広域	越前市妙法寺町A1	0.205	0.00850		4.15	0.179		
,	武生A3(丹南土木事務所)	0.148	0.00621	4.19		0.130		
	宮崎A4(宮崎中学校)	0.144	0.00448		3.50	0.129		
	<u>│□┍┩┌┰╎┎╒┩┲┲╬╱</u>	0.144	0.00440	J. 1 Z	ა.ას	0.129	0.108	

く大飯・高浜エリア>

地区	' <b>高浜エリア&gt;</b> <sup>│</sup> 地点名	平均値	標本標準偏差	σ(%)	評価用σ(%)	M-3 σ	M+3 $\sigma$	データ数
	赤礁崎C(あかぐり崎クラブ)	0.107	0.00324	3.03	3.50			20
	宮留奥A1(海釣公園)	0.113		3.55	3.55	0.101	0.125	20
	宮留A8(宮留区生活改善センター植			3.14		0.103		8
	宮留C3(エルパーク大飯下)	0.118		3.16		0.105		20
	日角浜C3(旧大島公民館)	0.115		3.13				20
	西村A3(常禅寺)	0.121	0.00551	4.57	4.57	0.104		20
	西村C1(トンネル南口県道脇)	0.091	0.00376	4.15		0.079		20
	犬見C2(集落手前道端)	0.122	0.00318	2.60		0.109		20
	本郷C5(おおい町役場)	0.123		3.27	3.50	0.110		20
	鹿野C5(佐分利小学校)	0.125		3.27	3.50	0.112	0.138	20
	川上C4(川上公民館)	0.129		2.69	3.50	0.115		20
大飯	鯉川A3(牛尾神社)	0.132		4.38	4.38	0.114		20
, ,,,,,	加斗A5(加斗小学校)	0.140		4.49		0.121	0.159	20
	西勢A3(民宿つどい前)	0.130		4.49		0.112	0.147	20
	東勢C1(旧道脇)	0.127	0.00562	4.42	4.42	0.110		20
	小浜市野球場C2	0.128	0.00318	2.48	3.50	0.114		20
	小浜市大原A4(栖雲寺)	0.166		3.26		0.149	0.184	20
	若狭健康福祉センターA3	0.162	0.00800	4.93		0.138		20
	西津A3(水産高校)	0.140		4.50	4.50	0.121	0.159	20
	西津C3(漁協西津支所)	0.117	0.00404	3.46	3.50	0.104	0.129	20
	堅海A3(旧堅海小学校)	0.143	0.00591	4.13	4.13	0.125	0.161	20
	堅海C3(県栽培漁業センター)	0.128	0.00391	3.06	3.50	0.115	0.141	20
	泊C2(大谷旅館前)	0.133	0.00468	3.52	3.52	0.119	0.147	20
	音海A4(児玉旅館)	0.125	0.00614	4.89		0.107		
	音海C4(音海漁港奥)	0.121	0.00443	3.65	3.65	0.108	0.135	20
	音海県道C1(日本海港㈱)	0.111	0.00320	2.88	3.50	0.099	0.123	20
	田ノ浦C(南東敷地境界)	0.116		3.10	3.50	0.104		20
	小黒飯A4(寿奎寺旧道脇)	0.137	0.00539	3.92	3.92	0.121	0.154	20
	小黒飯C3(白浜トンネル北口)	0.122	0.00357	2.93	3.50	0.109		20
	旧神野小学校A1	0.129		3.50		0.115		20
	神野A5(桃源寺)	0.111	0.00340	3.07	3.50	0.099		20
	神野浦C2(関電MP)	0.098		3.59		0.088		20
	山中A4(県テレメ観測局)	0.130	0.00651	4.99	4.99	0.111	0.150	20
	山中C2(JA若狭内浦)	0.092	0.00248	2.69		0.083	0.102	20
	下A3(産霊神社)	0.107	0.00349	3.26				20
高浜	日引C3(旧日引小学校)	0.112	0.00373	3.34	3.50			20
	上瀬A3(山神神社)	0.093		4.28		0.081	0.105	20
	六路谷A4(ふれあい会館)	0.105						
	六路谷C2(杉森神社横)	0.129		3.79		0.115		20
	高野C(旧青郷小高野分校) 青郷C2(青郷小学校)	0.124		3.69		0.110		20
		0.125		2.52		0.112 0.128		
	東三松A5(東三松グラウンド) 東三松C2(民宿萩の家)	0.144 0.120		3.67 2.98		0.128		20 20
	東三松O2(民信秋の家)   高浜町役場A4(前庭)	0.120		4.30				20
	高浜C(高浜小学校)	0.104		3.41	3.50			20
	和田C3(和田小学校)	0.109		3.41	3.50			
	田井C3(田井コミュニティーセンター)	0.116		3.21	3.50	0.104	0.128	20
	夕潮台C2(夕潮台公園)	0.101	0.00314	3.09			0.112	20
広域	名田庄C3(名田庄観光館)	0.130		3.95				
	上中C3(上中体育館)	0.109	0.00356	3.28	3.50	0.097	0.120	20

<比較対照エリア>

地区	地点名	平均値	標本標準偏差	σ(%)	評価用 σ (%)	M-3 σ	M+3 σ	データ数
	池田A3(池田町役場)	0.147	0.00683	4.64	4.64	0.127	0.168	20
	殿下A4(殿下小学校)	0.159	0.00508	3.19	3.50	0.143	0.176	20
	美山A5(美山児童館)	0.139	0.00539	3.89	3.89	0.123	0.155	20
対照	福井市原目町A3 (福井分析管理室)	0.143	0.00579	4.04	4.04	0.126	0.161	20
	川西A4(川西中学校)	0.126	0.00412	3.27	3.50	0.113	0.139	20
	金津A3(健康福祉センター)	0.151	0.00935	6.21	6.21	0.123	0.179	20
	勝山A4(奥越土木)	0.174	0.00702	4.03	4.03	0.153	0.195	20

#### (3) テレメータシステムによる浮遊じん放射能の連続測定

- ① 浮遊じん放射能濃度はラドン娘核種に等価で各娘核種(RaA~RaC')の比を 1 と仮定した 放射能濃度で、測定のサイクルである 3 時間値を測定値(報告値)とする。 単位は、ベータ( $\beta$ )放射能濃度およびアルファ( $\alpha$ )放射能濃度は、 $Bq/m^3$ とし、 $\beta$ / $\alpha$ 放射能濃度
- ② 測定値は小数点以下第1位まで、放射能濃度比は整数とし、いずれもその次の位を四捨五入する。
- ③ 報告書では、地点毎に各月の最高値、最低値、平均値(M)および標準偏差(σ)を記載するとともに、濃度比が各月のM+3 σを超えβ放射能濃度が高いデータについては、近接局の結果、空間線量率等を調査し、変動原因を報告する。なお、原子力施設等からの影響が確認された場合には、その状況を報告する。
- 参考: 浮遊じん放射能が天然放射性核種のみの場合、放射能濃度は通常 0.1~数 10Bq/m³程度変化するが、β/α放射能濃度比はほぼ一定である。一方、主にβ線放出核種である発電所由来の人工放射性核種がこれに加わった場合、β/α放射能濃度比は高くなる特徴を持っている。テレメータシステムによる浮遊じん放射能測定は、環境の空気を吸引しながら同時に測定を行い、10 分周期でリアルタイムデータが収集され、システムによる自動チェックが行われている。さらに職員によって、異常の有無を日常業務で詳細に確認している。

#### (4) ゲルマニウム半導体検出器による核種分析結果

- ① 試料区分毎の報告単位は、核種分析結果の各表に示されている。
- ② 測定値は原則として、有効数字2桁または各表示単位の小数点以下第1位までとし、第2位を四捨五入する。
- ③ 放射能濃度をN、その誤差を $\triangle N$ とした時に $N \ge (3 \times \triangle N)$  の場合を検出されたものとし、通常は過去3年間の最低値~最高値と比べ、これを超えた場合はそれ以前の値を参考に、過去の核実験影響および発電所寄与について検討する。
- ④ 各種環境試料中の放射性核種濃度については、試料の種類によっても、また核種や環境条件によっても異なるため、関連する核種(例えばセシウム-137の場合はセシウム-134)の有無等も考慮し、起源を判断する。

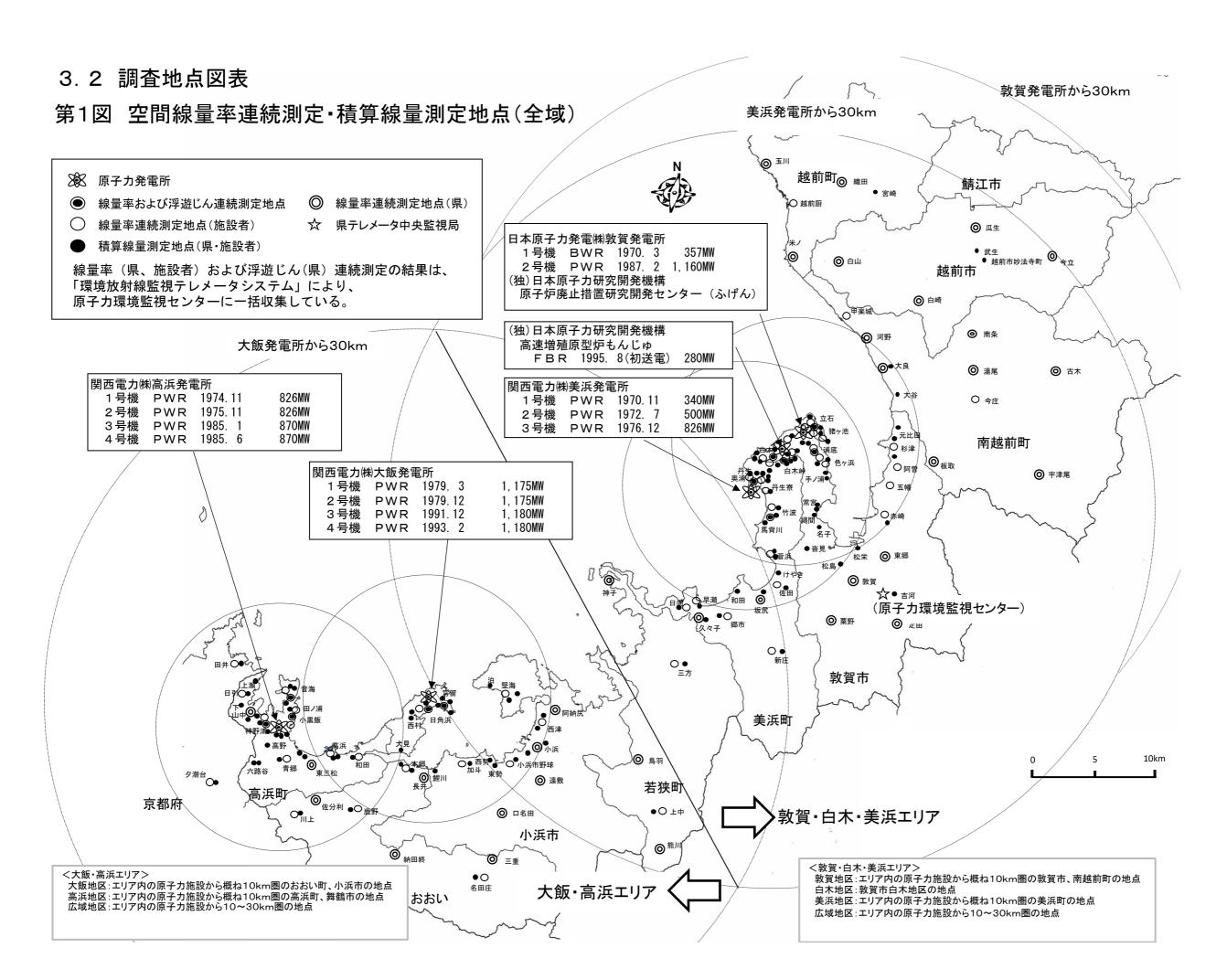
### (5) トリチウム分析結果

比は%とする。

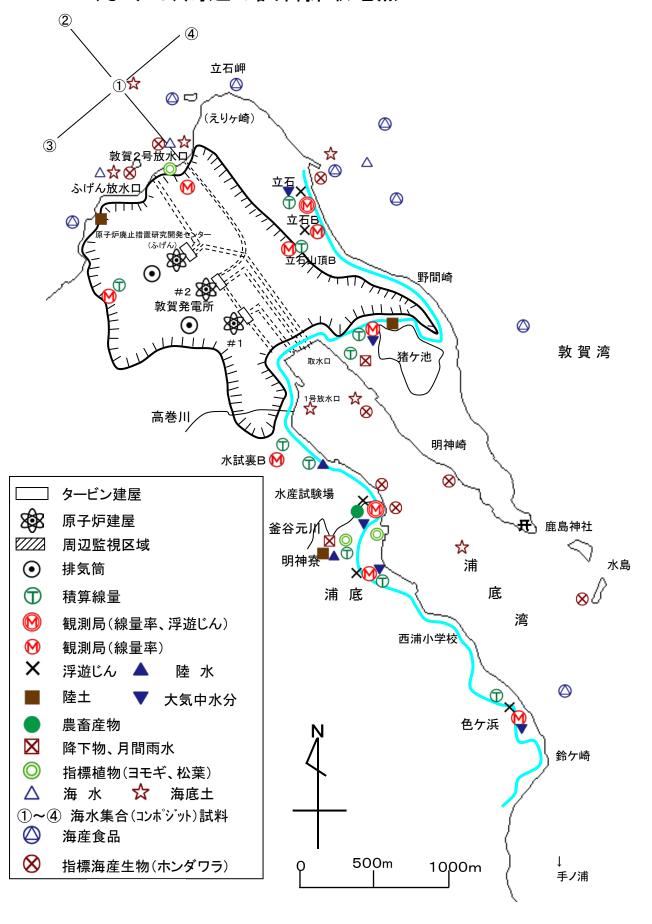
- ① 試料区分毎の報告単位は、Bq/Q で報告する。
- ② 測定値は、有効数字2桁または各表示単位の小数点以下第1位までとし、第2位を四捨五入する。
- ③ トリチウム濃度をN、その誤差を $\triangle$ Nとした時に、N $\ge$  ( $3 \times \triangle$ N) の場合を検出されたものとし、通常は過去3年間の最低値 $\sim$ 最高値と比べ、これを超えた場合はそれ以前の値を参考に、発電所寄与について検討する。

### (6) 放射化学分析による<sup>90</sup>Sr、<sup>239(+240)</sup>Pu、<sup>238</sup>Pu分析結果

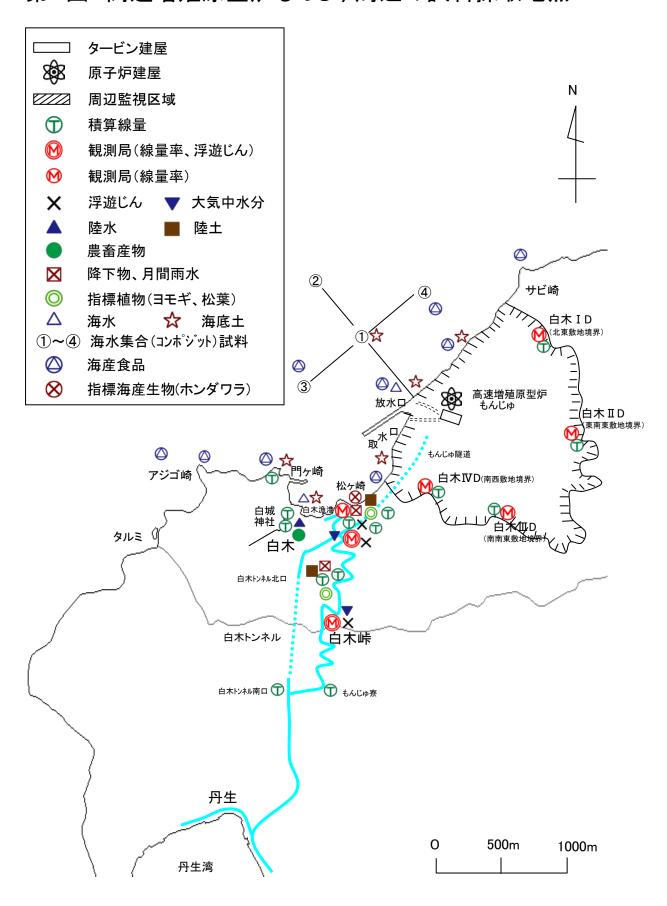
放射能濃度をN、その誤差を $\Delta$ Nとした時に、N $\geq$ (3 $\times$  $\Delta$ N)の場合を検出されたものとする。 試料区分毎の報告単位は、第29表~第30表(p. 138 $\sim$ p. 142)の各表に示されている。測定値は原則 として有効数字 2 桁とする。



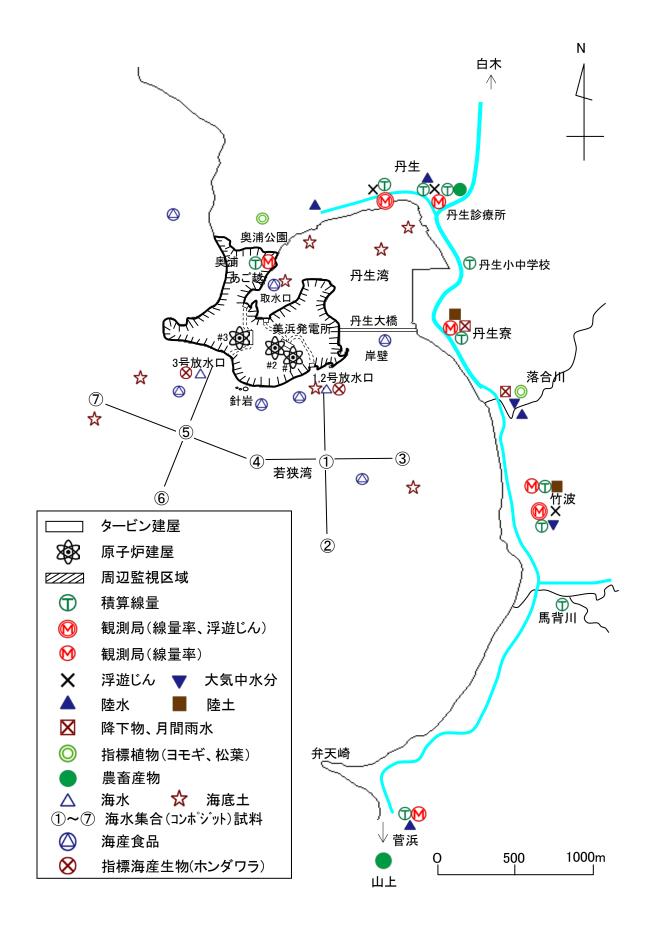
# 第2図 敦賀発電所および原子炉廃止措置研究開発センター (ふげん)周辺の試料採取地点

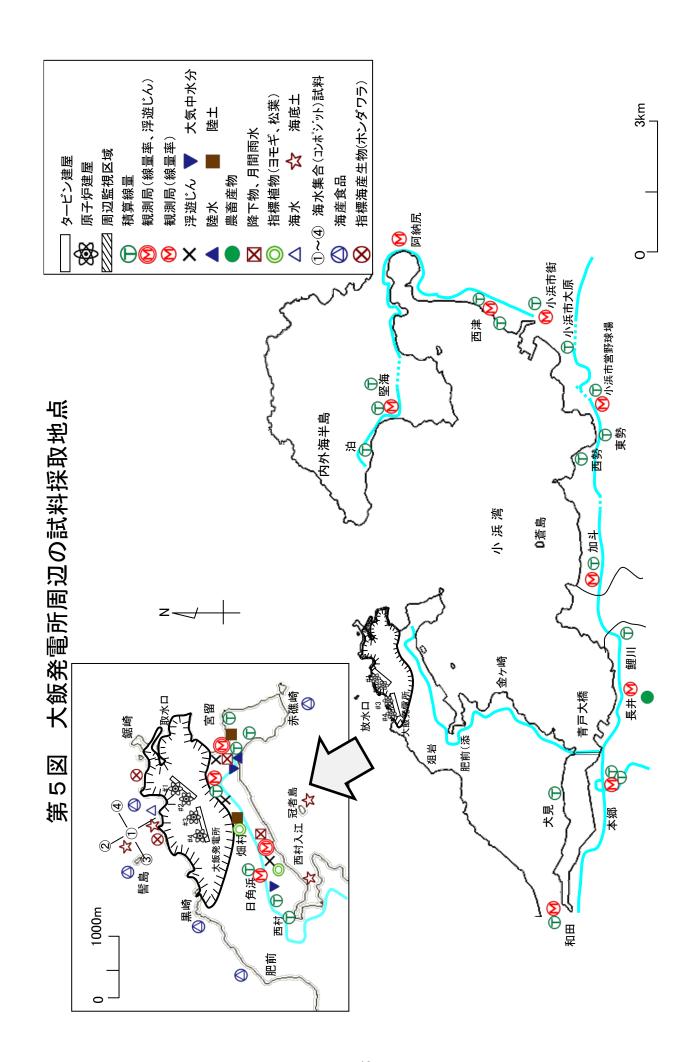


# 第3図 高速増殖原型炉もんじゅ周辺の試料採取地点

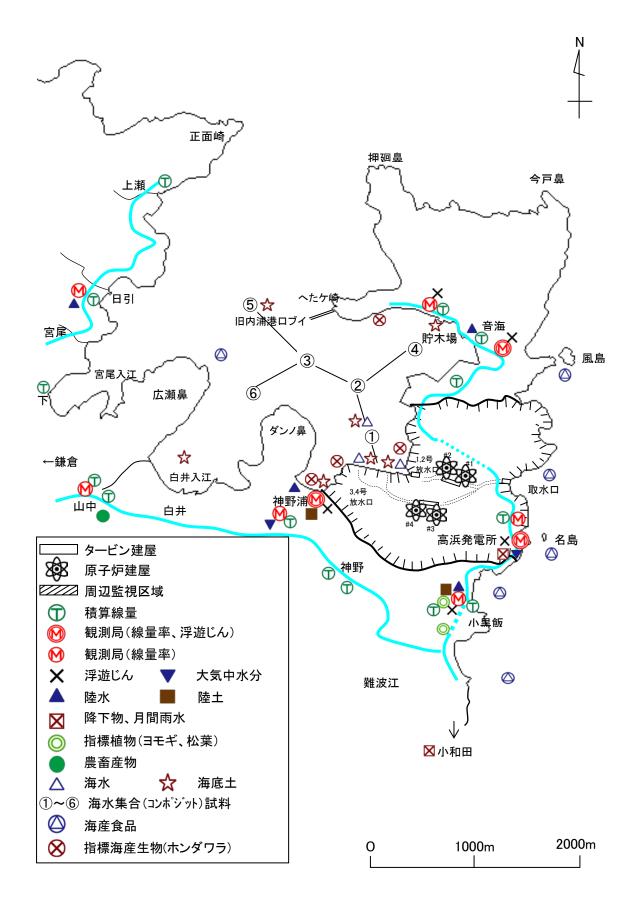


# 第4図 美浜発電所周辺の試料採取地点

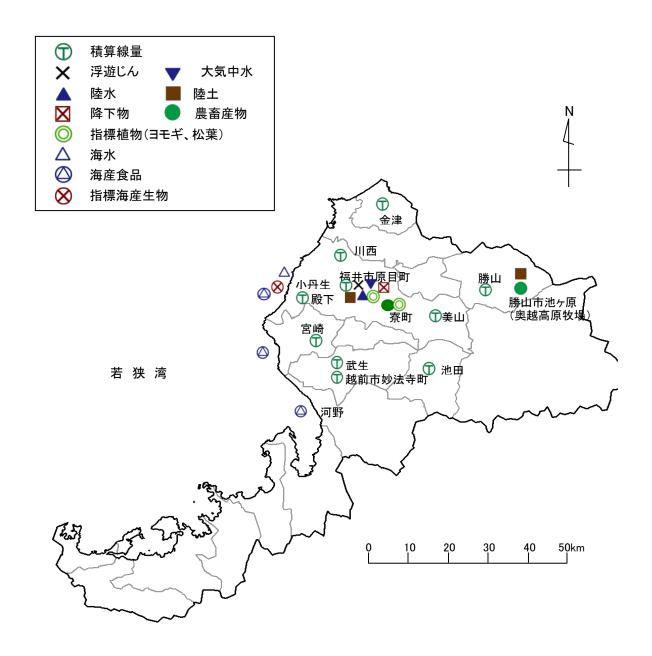




# 第6図 高浜発電所周辺の試料採取地点



# 第7図 対照地区(嶺北地区)の試料採取地点



## 第1表 調査地点の詳細 その1 線量率連続測定

# <敦賀・白木・美浜エリア>

	立石	А	☆ (八坂神社)	(1)
	浦底	A	☆ (明神寮下県道脇)	(2)
	敦賀	A	(福井県敦賀合同庁舎)	(3)
	東郷	Α	(咸新小学校)	(4)
	粟 野	А	(黒河小学校)	(5)
敦	立石	В	(集落入口県道脇)	(6)
	立石山頂	В	(山頂付近)	(7)
	ふげん北	D	(北敷地境界付近)	(8)
賀	ふげん西	D	(西敷地境界付近)	(9)
貝	猪ケ池	В	(敦賀原子力館下)	(10)
	水 試 裏	В	(水産試験場裏)	(11)
	浦 底	В	(県道脇・剣神社西)	(12)
地	色ケ浜	В	(白山神社)	(13)
	縄間	D	(西浦駐在所横)	(14)
	赤崎	D	(赤崎区民センター)	(15)
区	五幡	В	(東浦公民館)	(16)
	阿曽	D	(東浦体育館)	(17)
	杉津	В	(東浦小中学校下国道脇)	(18)
	大 良	Α	(道の駅河野)	(19)
	河 野	Α	(南越前町河野総合事務所)	(20)
	板取	Α	(今庄365スキー場)	(21)
	甲楽城	В	(河野小学校前)	(22)
白	<u> </u>	Α	☆ (白木公民館東県道脇)	(1)
$\vdash$				
П	白木岭		☆ (旧道市町培)	
	白木峠	A	☆ (旧道市町境) (北車敷地境界)	(2)
木	白木岭 白木 I	A D	(北東敷地境界)	(2)
木	白木峠 白木 I 白木 II	A D D	(北東敷地境界) (東南東敷地境界)	(2) (3) (4)
	白木 峠 白木 I 白木 II 白木 II	A D D	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界)	<ul><li>(2)</li><li>(3)</li><li>(4)</li><li>(5)</li></ul>
木地	白木縣 白木Ⅱ 白木Ⅲ 白木Ⅳ	A D D D	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南西敷地境界)	<ul><li>(2)</li><li>(3)</li><li>(4)</li><li>(5)</li><li>(6)</li></ul>
木	白木 峠 白木 I 白木 II 白木 II	A D D	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界)	<ul><li>(2)</li><li>(3)</li><li>(4)</li><li>(5)</li></ul>
木地	白木縣 白木Ⅱ 白木Ⅲ 白木Ⅳ	A D D D	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南西敷地境界)	<ul><li>(2)</li><li>(3)</li><li>(4)</li><li>(5)</li><li>(6)</li></ul>
木地	白木縣 白木Ⅱ 白木Ⅲ 白木Ⅳ	A D D D	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南西敷地境界)	<ul><li>(2)</li><li>(3)</li><li>(4)</li><li>(5)</li><li>(6)</li></ul>
木地	白白白白白白松 水木木木木ケ 上	A D D D D	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南西敷地境界) (松ヶ崎)	(2) (3) (4) (5) (6) (7)
木地	白白白白白白松  丹竹	A D D D D	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南西敷地境界) (松ヶ崎) ☆ (丹生バス停) ☆ (竹波区内公園)	(2) (3) (4) (5) (6) (7)
木 地 区	白白白白白白松  丹竹坂  大木木木木大ケ    生波尻	A D D D D A A A	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南西敷地境界) (松ヶ崎) ☆ (丹生バス停) ☆ (竹波区内公園) (坂尻トンネル東側出口南)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (1) (2) (3)
木地	白白白白白白松 丹竹坂久木木木木木ケ 々 々	A D D D A A A A	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南西敷地境界) (松ヶ崎) ☆ (丹生バス停) ☆ (竹波区内公園) (坂尻ドン沙東側出口南) (美浜町総合体育館)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (1) (2) (3) (4)
木 地 区 美	白白白白白松 丹竹坂久奥木木木木木ケ 々 々	A D D D D A A A A C	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南西敷地境界) (松ヶ崎)  ☆ (丹生バス停) ☆ (竹波区内公園) (坂尻ドンが東側出口南) (美浜町総合体育館) (奥浦公園奥)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (1) (2) (3) (4) (5)
木 地 区	白白白白白松 — 丹竹坂久奥丹木木木木木ケ — 々 — 々	A D D D D A A A C C	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南西敷地境界) (松ヶ崎) ☆ (丹生バス停) ☆ (竹波区内公園) (坂尻トンネル東側出口南) (美浜町総合体育館) (奥浦公園奥) (丹生診療所)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (1) (2) (3) (4) (5) (6)
木 地 区 美 浜	白白白白白松 — 丹竹坂久奥丹丹木木木木木ケ — 々 生生 生 大 工 工 工 工 生 生 一 女 一 生 一 生 一 一 生 一 生 一 生 一 生 一 生 一	A D D D D A A A C C C	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南西敷地境界) (松ヶ崎) ☆ (丹生バス停) ☆ (丹生バス停) ☆ (竹波区内公園) (坂尻ドン沙東側出口南) (美浜町総合体育館) (奥浦公園奥) (丹生診療所) (関電丹生寮)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7)
木 地 区 美	白白白白白松 丹竹坂久奥丹丹竹木木木木木ケ 々 生	A D D D D A A A C C C C	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南西敷地境界) (松ヶ崎)  ☆ (丹生バス停) ☆ (竹波区内公園) (坂尻 ドンシャ東側出口南) (美浜町総合体育館) (奥浦公園奥) (丹生診療所) (関電丹生寮) (高那弥神社)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)
木 地 区 美 浜	白白白白白松 — 丹竹坂久奥丹丹竹菅木木木木ケ — 々 生 生	A D D D D D A A A C C C C C	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南西敷地境界) (南西敷地境界) (松ヶ崎)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9)
木 地 区 美 浜	白白白白白松 — 丹竹坂久奥丹丹竹菅佐木木木木木ケ — 々 生 生 生 — 生 — 生 — 生 — 生 — 生 — 生 — 生 —	A D D D D D D C C C C C C C C C C C C C	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南西敷地境界) (松ヶ崎)  ☆ (丹生バス停) ☆ (竹波区内公園) (坂尻ドンが東側出口南) (美浜町総合体育館) (奥浦公園奥) (丹生診療所) (関電丹生寮) (高那弥神社) (農業構造改善センター) (美浜東小学校)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10)
木 地 区 美 浜 地	白白白白白松 — 丹竹坂久奥丹丹竹菅佐郷木木木木ケ — 々 生 生 — 生 — 生 — 生 — 生 — 生 — 生 — 生 — 生	A D D D D D D D D D D D D D D D D D D D	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南西敷地境界) (南西敷地境界) (松ヶ崎)  ☆ (丹生バス停) ☆ (竹波区内公園) (坂尻Խ神東側出口南) (美浜町総合体育館) (奥浦公園奥) (丹生診療所) (関電丹生育) (高那弥神社) (農業構造改善センター) (美浜東小学校) (美浜町役場)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11)
木 地 区 美 浜 地	白白白白白松 — 丹竹坂久奥丹丹竹菅佐木木木木木ケ — 々 生 生 生 — 生 — 生 — 生 — 生 — 生 — 生 — 生 —	A D D D D D D D C C C C C C C C C C C C	(北東敷地境界) (東南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南南東敷地境界) (南西敷地境界) (松ヶ崎)  ☆ (丹生バス停) ☆ (竹波区内公園) (坂尻ドンが東側出口南) (美浜町総合体育館) (奥浦公園奥) (丹生診療所) (関電丹生寮) (高那弥神社) (農業構造改善センター) (美浜東小学校)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10)

	疋	田	Α	(愛発公民館)	(1)
広	新	庄	С	(日吉神社)	(2)
	神	子	Α	(岬小学校)	(3)
域	三	方	С	(若狭町役場三方庁舎)	(4)
攻	宇潭	尾	Α	(広野地区農業集落排水処理施設)	(5)
	湯	尾	Α	(南越消防組合南消防署)	(6)
監	南	条	Α	(南越前町役場)	(7)
	古	木	Α	(南越前町ふるさと交流センターきらめき)	(8)
視	今	庄	В	(南越前町今庄総合事務所前国道脇)	(9)
况	白	Щ	Α	(白山小学校)	(10)
	白	崎	Α	(越前市白崎公園)	(11)
地	瓜	生	Α	(越前市瓜生水と緑公園)	(12)
	今	<u> </u>	Α	(越前市今立歴史民族資料館)	(13)
<u> </u>	米	1	Α	(越前南部地区漁業集落排水処理施設)	(14)
区	織	田	Α	(織田中学校)	(15)
	玉	Ш	Α	(越前町玉川地区集会施設)	(16)
	越前	前 厨	D	(城崎小学校脇)	(17)

☆印の地点では、浮遊じん放射能の連続測定を行っている

## (調査地点の詳細 つづき) その1 線量率連続測定地点

## <大飯・高浜エリア>

		• ••	••••	• •	•	
	宮	留	Α	$\stackrel{\wedge}{\sim}$	(袖ヶ浜海水浴場)	(1)
	日角	浜	A	$\stackrel{\wedge}{\bowtie}$	(大島小学校)	(2)
+	長	井	Α		(地区ゲートボール場横)	(3)
大	佐 分	利	Α		(きのこの森)	(4)
	宮	留	С		(エルパーク大飯下三叉路)	(5)
	日 角	浜	С		(旧大島公民館)	(6)
飯	本	郷	С		(おおい町役場)	(7)
	鹿	野	C		(佐分利小学校)	(8)
	Ш	上	С		(川上公民館)	(9)
	小	浜	A		(小浜市役所)	(10)
地	阿納	尻	Α		(内外海小学校)	(11)
	口名	田	Α		(小浜市総合運動場)	(12)
	遠	敷	Α		(福井県若狭合同庁舎)	(13)
区	加	斗	С		(加斗小学校)	(14)
	小	浜	С		(小浜市営野球場)	(15)
	西	津	С		(小浜漁協西津支所)	(16)
	堅	海	С		(県栽培漁業センター)	(17)
	音	海	Α	$\stackrel{\wedge}{\ggg}$	(旧音海小中学校)	(1)
	小 黒	飯	Α	$\stackrel{\wedge}{\not\sim}$	(集落北県道脇)	(2)
高	神野	浦	Α	$\stackrel{\wedge}{\not\sim}$	(気比神社)	(3)
	山	中	Α		(内浦小中学校)	(4)
	三	松	A		(JR三松駅)	(5)
	音	海	С		(音海漁港奥)	(6)
浜	田ノ	浦	С		(南東敷地境界)	(7)
	小 黒	飯	С		(白浜トンネル北口)	(8)
	神 野	浦	С		(集落南西道路脇)	(9)
地	日	引	С		(旧日引小学校)	(10)
쁘	青	郷	С		(青郷小学校)	(11)
	高	浜	С		(高浜小学校)	(12)
区	和	田	С		(和田小学校)	(13)
	田	井	С		(田井コミュニティーセンター)	(14)
	夕潮	台	С		(夕潮台公園)	(15)
	1					

広					
	三	重	Α	(名田庄総合運動場)	(1)
域	納	田 終	Α	(頭巾山青少年旅行村)	(2)
坝	名	田庄	С	(名田庄観光館)	(3)
	鳥	羽	Α	(鳥羽小学校)	(4)
監	熊	JII	Α	(道の駅若狭熊川宿)	(5)
	上	中	С	(上中体育館)	(6)
視					
Life					
地					
区					

☆印の地点では、浮遊じん放射能の連続測定を行っている。

## <敦賀・白木・美浜エリア>

					• •	
	立		石	A 6	(八坂神社)	(1)
	立石	íШ	頂	В 1	(原電モニムリングポスト)	(2)
	ふけ	ドん	西	D 2	(西敷地境界付近)	(3)
	猪	ケ	池	В 1	(原電モニムリングポスト)	(4)
敦	原子	· 力	館	В	(敦賀原子力館敷地)	(5)
	水産			В 2	(水産試験場)	(6)
	水	試	裏	В 1	(原電モニムリングポスト)	(7)
	明	神	寮	В 2	(明神寮)	(8)
	浦		底	A 6	(剣神社)	(9)
	色	ケ	浜	A 4	(本隆寺)	(10)
賀	手	1	浦	A 4	(舟幸寺)	(11)
	手	1	浦	В3	(舟幸寺)	(12)
		沓		В 5	(常福寺)	(13)
	常		宮	A 4	(常宮小学校)	(14)
	常		宮	B 4	(常宮神社)	(15)
	縄		間	В	(宗清寺)	(16)
地	名		子	B 2	(名子バス停)	(17)
	松		島	В3	(原電松島寮)	(18)
	松		栄	В3	(敦賀地方合同庁舎)	(19)
	赤		崎	A 4	(赤崎小学校グランド)	(20)
	冏		曽	А3	(ふれあい会館)	(21)
	杉		津	A 5	(東浦小中学校)	(22)
区	元	比	田	A 6	(集落掲示板横)	(23)
	吉		河	А3	(原子力センター)	(24)
	沓		見	C	(原子力発電訓練センター)	(25)
	大		谷	A 4	(八幡神社)	(26)
	大		良	В	(大良集会所)	(27)
	白	木	I	D 2	(北東敷地境界)	(1)
	白	木	П	D 2	(東南東敷地境界)	(2)
白	白	木	${\rm I\hspace{1em}I\hspace{1em}I}$	D 2	(南南東敷地境界)	(3)
	白	木	IV	D 2	(南西敷地境界)	(4)
	松	ケ	崎	D 2	(機構モニムリングステーション)	(5)
木	白		木	A 6	(県テレメ観測局)	(6)
	白		木	D 6	(白木公民館東県道脇)	(7)
	白城	は 神	社	A 3	(神社鳥居横)	(8)
地	白城	は 神	社	D 4	(神社鳥居横)	(9)
		ケ	崎	D 3		(10)
				□ A 3		(11)
区				ID 3		(12)
				1 A 3	(渓流水貯水池横)	(13)
	もん	じゅ	寮	D 1	(もんじゅ寮前)	(14)
1						

	奥	浦	С	(奥浦公園奥)	(1)
美	丹	生	A 5	(中村旅館)	(2)
,	丹	生	С3	(丹生漁港)	(3)
		診療所	C 6	(丹生診療所)	(4)
		小中学	交A 1	(旧丹生小中学校)	(5)
	-	主 寮	C 5	(関電丹生寮)	(6)
浜	竹	波	A 6	(竹波区内公園)	(7)
	竹	波	C 5	(高那弥神社)	(8)
	馬	肾 川	C 2	(ポンプ場)	(9)
	菅	浜	A 4	(旧菅浜保育所)	(10)
	菅	浜	C 2	(民宿藤田横)	(11)
地	けや	き台	C 1	(けやき台ハイツ)	(12)
115	佐	田	A 4	(あおなみ保育園)	(13)
	坂	尻	C 2	(三谷商店前)	(14)
	和	田	A 1	(ふる里交流センター)	(15)
	郷	市	C 6	(美浜町役場)	(16)
区	久	々 子	C 1	(県園芸試験場)	(17)
	早	瀬	C 5	(水無月神社)	(18)
	日	向	C 5	(日向漁業センター)	(19)
広	新	庄	С 3	(日吉神社)	(1)
14	=	方	C 4		
4-4		が が が が が が が が が が が り で り で り り り り り		(自山神社)	(3)
域	武	生	A 3		(4)
E/-	宮	占	A 4		(5)
監		ниј	11 1	(百两千丁以)	(0)
<del>7</del> □					
視					
地					
ᄯ					
区					
<u> </u>					

## <大飯・高浜エリア>

	1					
	+	TH-	ııt	0	(BB-2-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	( 1 )
	赤立	礁	崎	C	(関電あかぐり崎クラブ)	(1)
	宮立	留	奥	A 1	(あかぐり海釣公園)	(2)
大	宮立		留	A 8	(宮留区生活改善センター横)	(3)
	宮	Þ	留	C 3	(エルハ゜ーク大飯下三叉路)	
	日	角	浜	C 3	(旧大島公民館)	(5)
	西一		村	A 3	(常禅寺)	(6)
	西、		村	C 1	(西村)ン孙南口県道脇)	(7)
	犬		見	C 2	(集落手前道端)	(8)
飯	本		郷	A 6	(町営住宅サンハイムうらら)	
	本		郷	C 5	(おおい町役場)	(10)
	鯉		川	A 3	(牛尾神社)	(11)
	加一		斗	A 5	(加斗小学校)	(12)
	西		勢	A 3	(民宿つどい前ゲートボール場)	(13)
	東	m-	勢	C 1	(旧道脇)	(14)
地				易C 2	(小浜市営野球場)	(15)
		兵市大		A 4	(栖雲寺)	(16)
		健康福祉-		- A 3	/ [ <del> </del>	(17)
	西		津	A 3	(水産高校)	(18)
	西		津	С 3	(小浜漁協西津支所)	(19)
	堅		海	A 3	(旧堅海小学校)	(20)
区	堅		海	С 3	(県栽培漁業センター)	(21)
		泊		C 2	(大谷旅館前)	(22)
	川		上	C 4	(川上公民館)	(23)
	鹿		野	C 5	(佐分利小学校)	(24)
	音		海	A 4	(児玉旅館)	(1)
	音音		海海	A 4 C 4	(児玉旅館) (音海漁港奥)	(1) (2)
高	音	海県	海			(2)
高	音	海 県 ノ	海	C 4	(音海漁港奥)	(2)
高	音音	1	海道	C 4 C 1	(音海漁港奥) (日本海港湾㈱保税上屋入口門付近)	(2) (3)
高	音音田	1	海道浦	C 4 C 1 C	(音海漁港奥) (日本海港湾㈱保税上屋入口門付近) (南東敷地境界)	(2) (3) (4)
高	音音田小小	ノ 黒	海道浦飯飯	C 4 C 1 C A 4 C 3	(音海漁港奥) (日本海港湾解保税上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿奎寺裏旧道脇)	<ul><li>(2)</li><li>(3)</li><li>(4)</li><li>(5)</li></ul>
高	音音田小小	ノ 黒 黒	海道浦飯飯	C 4 C 1 C A 4 C 3	(音海漁港奥) (日本海港湾解保税上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿奎寺裏旧道脇)	<ul><li>(2)</li><li>(3)</li><li>(4)</li><li>(5)</li><li>(6)</li></ul>
高	音音田小小旧	ノ 黒 黒	海道浦飯飯学	C 4 C 1 C A 4 C 3	(音海漁港奥) (日本海港湾解保税上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿奎寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口)	<ul><li>(2)</li><li>(3)</li><li>(4)</li><li>(5)</li><li>(6)</li><li>(7)</li></ul>
高	音音田小小旧神	ノ 黒 黒 神野小	海道浦飯飯学野	C 4 C 1 C A 4 C 3 交A 1 A 5	(音海漁港奥) (日本海湾解保税上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿奎寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口) (桃源寺)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10)
	音音田小小旧神神	ノ 黒 黒 神野小	海道浦飯飯学野浦	C 4 C 1 C A 4 C 3 交A 1 A 5	(音海漁港奥) (日本海路衛保税上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿奎寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口) (桃源寺) (集落南西道路脇)	<ul> <li>(2)</li> <li>(3)</li> <li>(4)</li> <li>(5)</li> <li>(6)</li> <li>(7)</li> <li>(8)</li> <li>(9)</li> </ul>
	音音田小小旧神神山	ノ 黒 黒 神野小	海道浦飯飯学野浦中	C 4 C 1 C A 4 C 3 交A 1 A 5 C 2 A 4 C 2 A 3	(音海漁港奥) (日本海港湾解保税上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿奎寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口) (桃源寺) (集落南西道路脇) (内浦小中学校)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10)
	音音田小小旧神神山	ノ 黒 黒 神野小	海道浦飯飯学野浦中	C 4 C 1 C A 4 C 3 交A 1 A 5 C 2 A 4	(音海漁港奥) (日本海湾解保社屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿奎寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口) (桃源寺) (集落南西道路脇) (内浦小中学校) (JA若狭内浦出張所)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11)
	音音田小小旧神神山山	ノ 黒 黒 神野小	海道浦飯飯学野浦中中	C 4 C 1 C A 4 C 3 交A 1 A 5 C 2 A 4 C 2 A 3	(音海漁港奥) (日本海港湾解保税上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿奎寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口) (桃源寺) (集落南西道路脇) (内浦小中学校) (JA若狭内浦出張所) (産霊神社)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12)
	音音田小小旧神神山山 日	ノ 黒 黒 神野小	海道浦飯飯学野浦中中 引	C 4 C 1 C A 4 C 3 交 A 1 A 5 C 2 A 4 C 2 A 3 C 3	(音海漁港奥) (日本海港湾解税上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿奎寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口) (桃源寺) (集落南西道路脇) (内浦小中学校) (JA若狭内浦出張所) (産霊神社) (旧日引小学校)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13)
	音音田小小旧神神山山 日上	ノ黒黒卵野野下	海道浦飯飯学野浦中中 引瀬	C 4 C 1 C A 4 C 3 交A 1 A 5 C 2 A 4 C 2 A 3 C 3	(音海漁港奥) (日本海港湾解税上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿奎寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口) (桃源寺) (集落南西道路脇) (内浦小中学校) (JA若狭内浦出張所) (産霊神社) (旧日引小学校) (山神神社)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14)
浜	音音田小小旧神神山山 日上六	ノ 黒 黒 野 下 路	海道浦飯飯学野浦中中 引瀬谷	C 4 C 1 C A 4 C 3 交A 1 A 5 C 2 A 4 C 2 A 3 C 3 A 3 A 3	(音海漁港奥) (日本海港湾解保 上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿奎寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口) (桃源寺) (集落南西道路脇) (内浦小中学校) (JA若狭内浦出張所) (産霊神社) (旧日引小学校) (山神神社) (ふれあい会館)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15)
浜	音音田小小旧神神山山 日上六六	ノ 黒 黒 野 下 路	海道浦飯飯学野浦中中 引瀬谷谷	C 4 C 1 C A 4 C 3 交 A 1 A 5 C 2 A 4 C 2 A 3 C 3 A 3 A 4 C 2	(音海漁港奥) (日本海灣解税上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿至寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口) (桃源寺) (集落南西道路脇) (内浦小中学校) (JA若狭内浦出張所) (産霊神社) (旧日引小学校) (山神神社) (ふれあい会館) (杉森神社横)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16)
浜	音音田小小旧神神山山 日上六六高	ノ 黒 黒 野 下 路	海道浦飯飯学野浦中中 引瀬谷谷野	C 4 C 1 C A 4 C 3 交A 1 A 5 C 2 A 4 C 2 A 3 C 3 A 3 C 3	(音海漁港奥) (日本海港湾解税上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿奎寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口) (桃源寺) (集落南西道路脇) (内浦小中学校) (JA若狭内浦出張所) (産霊神社) (旧日引小学校) (山神神社) (ふれあい会館) (杉森神社横) (旧青郷小学校高野分校)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17)
浜	音音田小小旧神神山山 日上六六高青	ノ黒黒野 野 下 路路	海道浦飯飯学野浦中中 引瀬谷谷野郷	C 4 C 1 C A 4 C 3 交 A 1 A 5 C 2 A 4 C 2 A 3 C 3 A 4 C 2 C 2 C 2 C 2	(音海漁港奥) (日本海港湾解保 上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿奎寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口) (桃源寺) (集落南西道路脇) (内浦小中学校) (JA若狭内浦出張所) (産霊神社) (旧日引小学校) (山神神社) (ふれあい会館) (杉森神社横) (旧青郷小学校高野分校) (青郷小学校)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18)
浜	音音田小小旧神神山山 日上六六高青東東	ノ黒黒野 野 下 路路 三	海道浦飯飯学野浦中中 引瀬谷谷野郷松松	C 4 C 1 C A 4 C 3 交 A 1 A 5 C 2 A 4 C 2 A 3 C 3 A 3 A 4 C 2 C 2	(音海漁港奥) (日本海湾解税上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿至寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口) (桃源寺) (集落南西道路脇) (内浦小中学校) (JA若狭内浦出張所) (産霊神社) (旧日引小学校) (山神神社) (ふれあい会館) (杉森神社横) (旧青郷小学校高野分校) (青郷小学校) (東三松グランド)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19)
浜	音音田小小旧神神山山 日上六六高青東東	クリ と	海道浦飯飯学野浦中中 引瀬谷谷野郷松松	C 4 C 1 C A 4 C 3 交A 1 A 5 C 2 A 4 C 2 A 3 C 3 A 3 C 3 C 2 C 2 C 2 C 2 C 2 C 2 C 2 C 2 C 2 C 2	(音海漁港奥) (日本海湾解釈 足及 口門付近) (南東敷地境界) (寿至寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口) (桃源寺) (集落南西道路脇) (内浦小中学校) (JA若狭内浦出張所) (産霊神社) (旧日引小学校) (山神神社) (ふれあい会館) (杉森神社横) (旧青郷小学校高野分校) (青郷小学校) (東三松グランド) (民宿萩の家)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20)
浜地	音音田小小旧神神山山 日上六六高青東東高	クリ と	海道浦飯飯学野浦中中 引瀬谷谷野郷松松場	C 4 C 1 C A 4 C 3 交 A 1 A 5 C 2 A 4 C 2 A 3 C 3 A 4 C 2 C C C C 2 A 5 C 2 A 4	(音海漁港奥) (日本海灣解税上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿至寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口) (桃源寺) (集落中西道路脇) (内相等本小中河田、 (内) (大石石、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、大田、	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21)
浜 地	音音田小小旧神神山山 日上六六高青東東高高	クリ と	海道浦飯飯学野浦中中 引瀬谷谷野郷松松場浜	C 4 C 1 C A 4 C 3 交 A 1 A 5 C 2 A 4 C 2 A 3 A 3 A 4 C 2 C C C 2 A 5 C 2 A 4	(音海漁港奥) (日本海湾解税上屋入口門付近) (南東敷地境界) (寿至寺裏旧道脇) (白浜トンネル北口) (桃源寺) (集落南西道路脇) (内浦小中学校) (JA若狭内浦出張所) (産霊神社) (旧日引小学校) (山神神社) (ふれあい会館) (杉森神社横) (旧青郷小学校) (東三松グランド) (民宿萩の家) (高浜町役場) (高浜小学校)	(2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22)

広域	名上	田	庄中	(名田庄観光館) (上中体育館)	1) 2)
監					
視					
地					
区					

## く比較対照エリア>

対	池	田	А3	(池田町役場)	(1)
	殿	下	A 4	(殿下小学校)	(2)
照	美	Щ	A 5	(美山児童館)	(3)
	福井市原目町		А3	(福井分析管理室)	(4)
地	Ш	西	A 4	(川西中学校)	(5)
	金	津	А3	(坂井健康福祉センター)	(6)
区	勝	山	A 4	(奥越土木 (勝山))	(7)

項目	地区	採	
大ヨ気	敦賀	浦底A	(県テレメ観測局)
ウ中	白木美浜	白 木A 竹 波A	(県テレメ観測局) (県テレメ観測局)
素	大飯	宮留A	(県テレメ観測局)
131	, ,,,,	日角浜A	(県テレメ観測局)
	高浜	小黒飯A	(県テレメ観測局)
		神野浦A	(県テレメ観測局)
	敦賀	立 石A	(県テレメ観測局) *
		立石B	(原電モニタリング、ステーション)
		浦 底A 浦 底B	(県テレメ観測局) (原電モニタリングステーション)
		一色ヶ浜B	(原電モニタリング、ステーション)
浮	白木	白木A	(県テレメ観測局)
		白木峠A	(県テレメ観測局) *
\# <del>\</del>	<b>半</b> 汇	松ケ崎D	(機構モニタリング、ステーション)
遊	美浜	丹   生A     丹   生	(県テレメ観測局) * (関電モニタポスト横)
		竹波A	(県テレメ観測局)
じ	大飯	宮留A	(県テレメ観測局)
		宮 留	(関電モニタオ゜スト横)
h	高浜	日角浜A 音 海A	(県テレメ観測局) (県テレメ観測局) *
70	同伙	音海	(関電モニタオ。スト横)
		小黒飯A	(県テレメ観測局)
		小黒飯	(関電モニタオ゜スト横)
	- 노나 077	神野浦A	(県テレメ観測局)
	対照	個升巾原日門	(福井分析管理室)
	敦賀	浦 底	(水産試験場)
	白木	"  自 木	(明神寮) (民家)
	美浜	丹 生	(民家)
n.t.		<i>"</i>	(漁協飼料保管解凍施設横)
陸		菅 浜	(菅浜多目的広場)
	大飯	宮 留	(落合川) (民家)
水	高浜	音海	(民家)
		小黒飯	(民家)
		神野浦	(民家)
		"  日 引	(区集会所) (旧日引小学校)
	対照	原目町	(福井分析管理室)
	敦賀	立 石A	 (県テレメ観測局)
	<b></b> 切貝	強った。 猪ケ池B	(原電モニタリング、ポスト)
大		浦 底A	(県テレメ観測局)
		浦底B	(原電モニタリング、ステーション)
気	白木	色ヶ浜B 白 木A	(原電モニタリングステーション) (県テレメ観測局)
		ロ	(県テレメ観測局)
中	美浜	竹波A	(県テレメ観測局)
水	-41	竹波	(落合川取水場)
	大飯	宮 留A	(県テレメ観測局) (関電モニタポスト横)
分	高浜	日角浜 小黒飯A	(県電灯が 45傾)
		神野浦	(関電モニタポスト横)
L	対照	福井市原目町	(福井分析管理室)
	•		

項目	地区	採	取 地 点
	敦賀	明神町 浦 底 敦賀発電所北道	(猪ヶ池野鳥園) (明神寮) 端周辺
陸	白木	白 木 松ケ崎	(川崎重工事務所) (機構モニタリングステーション)
	美浜	竹波丹生	(高那弥神社) (関電丹生寮)
土	大飯	宮留畑村	(県テレメ観測局横) (県道脇)
	高浜	神野浦	(気比神社) (白浜トンネル上)
	対照	福井市原目町	
指標植物	美浜 大飯	浦底白大大大兵大長大長大長大長大長大長大大大長大大大 <td< td=""><td></td></td<>	
	敦賀	浦底	(明神寮)
指標植物		敦賀発電所北域 白 木 丹 生 畑 村 小黒飯 福井市寮町	端周辺 (白木トンネル北口付近) (奥浦公園入口付近) (県道脇) (白浜トンネル上) (県農業試験場)
農畜産物		浦     底       白     木       丹     生       長     井       山     中       福井市寮町	
農畜産物	美浜対照	山 上 勝山市池ヶ原	
	敦賀	明神町 浦 底	(敦賀原子力館) (明神寮)
降	白木	m 点 白 木 松ケ崎	(川崎重工事務所) (機構モニタリングステーション)
一下	美浜	竹 波 丹 生	(落合川取水場) (関電丹生寮)
	大飯	フェーニュー	(県モガエ京) (県テレメ観測局) (ヴィラ大島)
物	高浜	小黒飯	(タイク八曲) (県テレメ観測局) (小和田ポンプ所)
	対照	福井市原目町	(福井分析管理室) 必要に応じて測定を行う。

(注2)海洋試料の詳細な採取地点は図2~図7の採取地点図 と各測定結果の採取地点欄に示されている。

# 3. 3 測定法

# 第2表 空間線量測定法

	県	各地点に3本(6素子)の熱ルミネッセンス線量計(	T 測定器の校正は <sup>137</sup> Cs で約 0.2~		
		LD)を配備し3ケ月毎の積算線量を測定	<b>0.3mGy</b> 照射したTLDを使用		
		各地点に1台の電子線量計を配備し、3ケ月毎の			
積算線量	原電	算線量を測定	~0.3mGy 照射して実施		
	原子力	各地点に4素子の蛍光ガラス線量計(RPLD)を配	備 測定器の校正は <sup>137</sup> Cs で約 0.2∼		
	機構	し、3ヶ月毎の積算線量を測定	0.3mGy 照射した RPLD を使用		
		鉄筋コンクリート製固定観測局屋上の地上高約 2.8m に	設 NaI(Tl)測定器の校正は <sup>137</sup> Cs10MBq		
		置した①エネルギー補償方式の 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーシ	ョン 等線源を用い垂直方向1mで照射して		
		式線量率計(3 MeV 以上はカット)および②約 14	40 実施。電離箱については <sup>226</sup> Ra		
		球形加圧型の電離箱式線量率計を用いて、テレメータシ	ステ 3.7MBq 等線源を用い、感度確認を実施		
		ムにより集中監視			
		アバ製固定観測局屋上の地上高約 2.7m に設置した	<ul><li>① 測定器の校正は <sup>137</sup>Cs3.7MBq 等線源</li></ul>		
	県	エネルギー補償方式の 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション式線量:	率 を用い垂直方向1mで照射して実施。		
	乐	計(3 MeV 以上はカット)および②約 14ℓ 球形加	王		
		型の電離箱式線量率計を用いて、テレメータシステムにより	集		
		中監視			
		アバ製固定観測局屋上の地上高約1mに設置した①	)エ 測定器の校正は <sup>137</sup> Cs3.7MBq 等線源		
		ネルギー補償方式の 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション式線量:	率 を用い垂直方向1mで照射して実施。		
  線 量 率		計②SSD の半導体検出器を用いて、テレメータシステムに	لـــ ا		
冰 重 平		り集中監視			
(連続測定)		軽量気泡コンクリート(屋根は鉄筋コンクリート)製固定観測	局 NaI(Tl) 測定器の校正は <sup>226</sup> Ra		
		屋上の地上高約 4.5m に設置した①エネルギー補償方	式 1.7MBq 等線源を用い垂直方向 1 mで		
	原電	の 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション式線量率計(3 MeV 以.	上実施		
		はカット)および②14ℓ 球形加圧型の電離箱式線	量		
		率計を用いて、テレメータシステムにより集中管理			
		鉄筋コンクリート製固定観測局屋上の地上高約 3.3m に	_		
	関電	置した①エネルギー補償方式の 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーシュ	1 <sup>37</sup> Cs10MBq 等線源を用い垂直方向		
	美浜	式線量率計 (3 MeV 以上はカット) および②14.	1mで照射して実施		
	入区	球形加圧型の電離箱式線量率計を用いて、テレメータシン	ステ		
		ムにより集中管理	_		
		軽量気泡コンクリート製固定観測局屋上の地上高			
	関電	3.4m(高浜は約 3.5m)に設置した①エネルギー補償方			
	大飯	の 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション式線量率計(3 MeV 以			
	高浜	はカット) および②14.5ℓ (高浜は 14ℓ)球形加圧型			
		電離箱式線量率計を用いて、テレメータシステムにより集中	音 ·		
		理			
		鉄筋コンクリート製固定観測局で地上高約 3.5m に設置	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
	原子力	た①エネルギー補償方式の 2"φ×2" (ふげん西D、ふげ			
	機構	北Dは 3"球形) NaI(TI)シンチレーション式線量率計(3Me			
		以上はツト)および②14.5ℓ 球形加圧型の電離箱式線	里		
	ΙĦ	率計を用いて、テレメータシステムにより集中管理 車・ミュバン			
	県原電				
線量率		·	: 屋根 (地上高 2.5m)		
「モニタリンク゛カー)		<u> </u>	::屋根(地上高 2.5m)		
(L-7977 N-)	原子力	•	マイクロバス 検出器:3"球形 NaI(TI)		
	機構	検出器位置:屋根(地上高 2.5m) 検出	出器位置:屋根(地上高 2.6m)		

### 第3表 浮遊じん放射能の連続測定法

| HE-40T 長尺ろ紙(90m)を用い毎分約 1000で3 時間吸引し、ろ紙をステップ送りする。吸引中、ろ紙に吸着した放射能のアルファ ( $\alpha$ )線 およびベータ ( $\beta$ )線をZnS塗布プラスチックシンチレーション検出器(有効径2" $\phi$ )を用いて、波形弁別方式により同時測定し、それぞれの計数値より平衡仮定した 3 時間平均濃度を求め、 $\beta$ / $\alpha$ 放射能濃度比を求める。

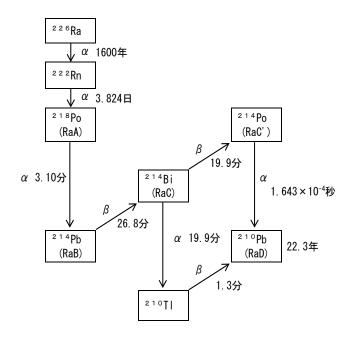


図1 ラドン(Rn)娘核種崩壊系列

浮遊じん放射能の連続測定において算出している放射能濃度は、ラドンの娘核種RaA、RaB、RaC、RaC'、それぞれの比が1:1:1:1と仮定して計算されるラドン娘核種あたりの平衡仮定濃度である。

$$Q = \frac{\lambda \cdot C \times 10^3}{\varepsilon \cdot \zeta \cdot \eta \cdot q \cdot F(S, T) \cdot \kappa} \qquad \dots \dots (1)$$

Q: ラドン娘核種濃度( $Bq/m^3$ )、 $\lambda$ : RaA の崩壊定数( $sec^{-1}$ )

 $\eta$ :捕集効率、 q:捕集流量 ( $\ell$ ·sec  $^{-1}$ )、 $\kappa$ :補正係数

F(S,T): Batemannの式の解(sec)

S:捕集開始から現在までの時間(sec)、T:計数開始から現在までの時間(sec)

平衡仮定濃度Qは、 $\alpha$ 計数値、 $\beta$ 計数値からそれぞれ求められ( $Q_A$ 、 $Q_B$ とする)、 $Q_A$ に対する $Q_B$ の比率( $Q_B$ / $Q_A$ = $R_{BA}$ )をモニタリングの指標としている。通常では、ほとんどがラドン娘核種による計数値であるため、

 $R_{BA}$ はほぼ一定であるが、発電所の寄与があった場合、放出される核種はほとんどが  $\beta$  線放出核種であり、  $\beta$  計数値が増えるため、  $R_{BA}$ が上昇する。

空気中のガス状ョウ素-131に対しては、ろ紙を通過した空気を50℃に加温し、毎分200でCHC-50 (TEDA添着活性炭) に通して捕集し、ゲルマニウム測定器でバッチ測定している。

第4表 ゲルマニウム半導体検出器による核種分析測定法

区分	電	找料	浿	定試料形態	測定用	試料量	目的核種 *	参考核種 **	天然核種
	大気ョウ		県	活性炭カートリッジ CHC-50 (TEDA 添着 炭)	約 400 m <sup>3</sup> (連	続採取)	<sup>131</sup> I(ガス状)		
			県	ろ紙 (HE-40T)	約 4000m³ (連続採取)		<sup>22</sup> Na, <sup>54</sup> Mn,		
	浮遊	ž.	>IX	ろ紙 (GB-100R)	約 1000m³(1	1日採取)	5 8 Co, 6 0 Co,		
	じん		原電・ 関電・ 機構	ろ紙 (HE-40T)	約 2000m³ (這	<b>車続採</b> 取)	<sup>131</sup> I, <sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs		<sup>7</sup> Be
陸			県	直接(マリネリビーカー)	20			<sup>1 0 6</sup> Ru,	
陸上モニタリ	陸	水	原電・ 関電・ 機構	樹脂吸着	100		<sup>5 4</sup> Mn, <sup>5 8</sup> Co, <sup>6 0</sup> Co, <sup>1 3 1</sup> I, <sup>1 3 4</sup> Cs, <sup>1 3 7</sup> Cs	1 4 4 Ce	
ング	原	乳	直接(マリネ	リヒ゛ーカー)	20		]		<sup>4</sup> °K
	陸	土		い、2mm 以下 n で採取)	乾土 300g程度		<sup>5 4</sup> Mn, <sup>5 8</sup> Co, <sup>6 0</sup> Co, <sup>1 3 4</sup> Cs, <sup>1 3 7</sup> Cs		<sup>7</sup> Be, <sup>4 0</sup> K, Th-, U-系列
	農産	農産物 乾燥物		(粉砕)	生	500 g 程度			7p. 40v
	指標植物 乾燥物		乾燥物(	(粉砕)	生	400 g 程度	<sup>2 2</sup> Na, <sup>5 4</sup> Mn, <sup>5 8</sup> Co, <sup>6 0</sup> Co,	<sup>1 0 6</sup> Ru,	<sup>7</sup> Be, <sup>4 0</sup> K
					県・原電・	約 0.2m <sup>2</sup>	<sup>131</sup> I, <sup>134</sup> Cs,	<sup>1 4 4</sup> Ce,	
	降下	物	樹脂吸着	:	関電	以上	<sup>137</sup> Cs	<sup>1 4 0</sup> Ba	<sup>7</sup> Be
					機構 約 0. 5m <sup>2</sup>				
	海	水	MnO₂法、	AMP 法	200		<sup>54</sup> Mn, <sup>58</sup> Co, <sup>59</sup> Fe, <sup>60</sup> Co, <sup>134</sup> Cs, <sup>137</sup> Cs		
			乾燥ふる	い、2mm 以下			<sup>5</sup> <sup>4</sup> Mn, <sup>5</sup> <sup>8</sup> Co,		<sup>7</sup> Ве, <sup>40</sup> К,
	海底	土		クンバージ採泥器で採	乾土	300 g 程度	<sup>6</sup> °Co, <sup>1</sup> <sup>3</sup> <sup>4</sup> Cs,		Th-, U-系列
海		魚類	取)		<i>H</i> -	11- 和亩	<sup>137</sup> Cs	<sup>106</sup> Ru,	
海洋エ		思頻	灰化物		生	1kg 程度	<sup>5 8</sup> Co, <sup>6 0</sup> Co,	<sup>1 4 4</sup> Ce	
ニニタ	海	貝類	灰化物		生 (除殼)	200 g 程度	<sup>1 3 4</sup> Cs, <sup>1 3 7</sup> Cs		
モニタリング	海産食品						<sup>2</sup> Na, <sup>5</sup> <sup>4</sup> Mn,		
グ	品	藻類	乾燥物(	(粉砕)	生	500g 程度	<sup>5</sup> <sup>8</sup> Co, <sup>6</sup> <sup>0</sup> Co, <sup>1</sup> <sup>3</sup> <sup>1</sup> I, <sup>1</sup> <sup>3</sup> <sup>4</sup> Cs,		<sup>7</sup> Be, <sup>40</sup> K
					J		<sup>137</sup> Cs		<sup>7</sup> Be, <sup>40</sup> K
							<sup>2</sup> <sup>2</sup> Na, <sup>5</sup> <sup>4</sup> Mn,	1.0.6-	
	指標	海産	乾燥物(	<b>〈</b> ¥ 公 るな <b>〉</b>	生	1kg 程度	<sup>5</sup> <sup>8</sup> Co, <sup>6</sup> <sup>0</sup> Co,	<sup>106</sup> Ru,	
	生物	J	平4/宋初(	ℳℋϮʹͿ	ㅗ	INS 住坟	<sup>131</sup> I, <sup>134</sup> Cs,	ce,	
							<sup>1 3 7</sup> Cs		

計測時間は 500分以上。試料採取から測定までの期間は、<sup>131</sup>Iを対象とする試料は10日以内、<sup>131</sup>Iを対象としない試料は30日以内を目標とする。測定容器は各機関ともプラスチック製タッパーウェア V-1 (直径60mm、高さ30mm)、V-2 (同80mm、40mm)、V-3 (同95mm, 50mm)、マリネリ容器(20)を使用する。
 : 目的核種は、環境は12度機関にログ指針「解説 A 表 A-1 平常運転時の公衆の線量評価の対象と (注)

されている核種」に準拠し定めている。
\*\*: 参考核種は、環境放射線モニタリング指針「解説G 核爆発実験による放射性降下物」に記載されている核種で、チェルノブイリ原子力発電所事故等の影響として、過去に県内で検出実績のある核種を定め ている。

第4-2表 ゲルマニウム半導体検出器による核種分析の検出目標値

	試	料	<sup>2</sup> <sup>2</sup> Na	$^{5~4}\mathrm{Mn}$	<sup>59</sup> F e	<sup>5 8</sup> C o	<sup>6 0</sup> C o	$^{134}\mathrm{C}\mathrm{s}$	<sup>1 3 7</sup> C s	<sup>1 3 1</sup> I	表示単位
	<del> </del>	気								0.2	${ m mBq/m^3}$
	浮遊	をじん	0.08	0.08		0.08	0.08	0.08	0.08	0.2	IIIDQ/ III
	团	全水		100		100	100	100	100	200	$\mathrm{mBq}/\mathrm{\ell}$
陸	团	土		2		2	1.5	1.5	1.5		Bq/kg 乾土
上	指標	ヨモギ	0.4	0.4		0.4	0.4	0.4	0.4	0.8	Bq/kg 生
	植物	松葉	0.8	0.8		0.8	0.8	0.8	0.8	2	"
	農畜	大根葉	0.4	0.4		0.4	0.4	0.4	0.4	0.8	"
	産物	原乳		0.1		0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	$\mathrm{Bq}/\varrho$
	降下物		0.8	0.8		0.8	0.8	0.8	0.8	2	$\mathrm{Bq/m^{2}}$
	淮	承		8	8	8	8	8	8		${ m mBq/\ell}$
	海	底土		2		2	2	2	2		Bq/kg 乾土
海洋	魚	類	0.4	0.4		0.4	0.4	0.4	0.4		Bq/kg 生
洋	Ę	貝類		0.4		0.4	0.4	0.4	0.4		"
	落	<b>英類</b>	0.4	0.4		0.4	0.4	0.4	0.4	0.8	"
	指標海	産生物	0.4	0.4		0.4	0.4	0.4	0.4	0.8	IJ

<sup>(</sup>注)「/」は対象外。

## 第5表 液体シンチレーション検出器によるトリチウム測定法

分析試料	採取方法	測定試料	測定
蛇口水	蛇口より直接採取	採取時試料	・蒸留後、試料水 40mℓ「50mℓ」
河川水	河川より直接採取	採取時試料	に乳化シンチレーター 60ml 「50ml 」を
大気中水分	除湿機による採取	月間試料	加え、冷暗所に保管
雨水	トリチウム用 雨水採取器	3ヶ月間の月別 加重平均混合試料	・500 分(50 分×10 回)測定 ・検出限界値 0.5~1 Bq/ℓ (注)「」内は県(第3期以降)および原子力機構が採用
海水	船から直接採取	採取時試料	(仕)   」ドルは宗(Яa朔以降)ねよい原丁刀機件が休用 

## 第6表 ストロンチウム-90・プルトニウム測定法

			分析 試料量						
区分	種類	ストロンチ	ウム-90 *	プルト	ニウム				
		県	原電・関電・原子力機構	県	原子力機構				
陸 土		100g卓	<b></b>	20g乾土	50g乾土				
指標植物	ヨモギ、ヒメムカショモギ	生500~1,000g (灰10~20g)		生500~1,000g (灰10~20g)					
農畜産物	大根葉			生1,000g (灰10g)					
辰亩座物	原乳	生1~3ℓ (灰10~20g)							
降下物	年間降下物	樹脂灰化物全量		樹脂灰化物全量					
海底土				20g乾土 50g乾土					
	魚類(近海魚)	生500~1,000g (灰10~20g)		生500~1,000g (灰10~20g)					
海産食品	貝類(サザエ、アワビ)			生500~1,5 生500~1,000g (灰20g)					
	藻類(ワカメ等)			(灰10~20g)					
指標海産生物	ホンダワラ	生200~400g (灰10~20g)	生1,000g	生200~400g (灰10~20g)					
	【目的核種】	Sr-	90	Pu-239 (+240) 、238					
測定条件等	【分離法】	陽イオンダ	で換法	陰イオン交換法					
	【測定時間】	3,600秒以上	3,600秒	200,000秒	80,000秒				

<sup>\*</sup> ストロンチウムの事業者(原電・関電・原子力機構)採取試料の分析は、(公益)日本分析センターが行う。

第7表 泪巾

第7表	<u>測</u> 定器	I	T	
	県	原電	関電	原子力機構
積 算 線 量	パナソニック UD-5160P UD-200S	富士電機 NSD4	パナソニック UD-512P UD-5120PGL UD-200S	旭テクノグラス FGD-202 FGD-202S SC-1
線量率(連続測定)	【発電所10km圏】 東芝*1 2″φ×2″NaI(T1) エネルギー,温度補償類 東芝*1 約140 球気に補償類 Arガス 42mmかール 高配圧 NaI(T1) A0 2mmかール 高電圧 大ケーへ離箱 でFRP 2mmが、は がFRP 2mmが、とで検囲 でFRP 1mかんでは 大ケーへは でFRP 1mかんでは 大ケーへは で下のカメディカル*2 2″φ×2″NaI(T1) エネルギーカル・コール 140 球形の 2 140 球角に N2 + Arかがスとし 出出的かに 出い N2 + Arかがスとし 出出的かに 出出の アロカメディカル*2 2″φ×2″NaI(T1) エネルギースと 一、機 出出の アロカメディカル*2 2″φ×2″NaI(T1) エネルギースと に 所の エースと の の の の の の の と の の の の の の の と の の の の の と の の の の の の の と の の の の の の の と の	【教賀地区】 富士電機 2" φ×2"NaI(T1) エネルキー・、温度補償型 富士電機 140 球形電離箱 Ar+N <sub>2</sub> ガス 8気圧 両検出器と A0 1 mmかー・一人検 出部へ定温送風	(D)=200S 【美浜機 2″φ×2″NaI(T1) エネルキー、温度 富 14.50 球形 780kPa 両 14.50 球形 780kPa 両 14.50 場場 一 2 端	Tan
浮遊じんの 放射能 (連続測定)	日立アロカメディカル* <sup>2</sup> 検出器2"φプラスチックシンチ レータ、ZnS(Ag)シンチレータ塗 布			

\*1:東芝電力放射線テクノサービスのことを東芝と表記した。 \*2:平成28年4月1日より日立製作所に社名変更した。

測 定器(つづき) 第7表

	県	原電	関電	原子力機構
トリチウム	日 立アロカメテ゛ィカル* <sup>2</sup> LSC-LB7	日立アロカメテ゛ィカル* <sup>2</sup> LSC-LB7	日 立アロカメテ゛ィカル* <sup>2</sup> LSC-LB5B	日立アロカメテ゛ィカル* <sup>2</sup> LSC-LB7
ガンマ線 スペクトロ メトリー	オルテック GEM50-83-S HPGe55% キャンベラ GC4518 HPGe56% オルテック GEM50-83-LB-C-HJ HPGe50%*3 キャンベラ GX-4518 γ-XHPGe49% オルテック GEM40-76-LB-CS HPGe47%	オルテック GEM-30195 HPGe 35% オルテック GEM-30195 HPGe 31% オルテック GEM-30195 HPGe 35%	オルテック GEM30-70 HPGe34% オルテック GEM30-70-S HPGe35% オルテック GEM30-70-S HPGe37% オルテック GEM30-70 HPGe34% オルテック GEM30-70 HPGe35% オルテック GEM30-70 HPGe35% オルテック GEM30-70 HPGe34%	オルテック GEM-30185 HPGe34% オルテック GEM-30185 HPGe34% オルテック GEM-30185 HPGe32% オルテック GEM-45190 HPGe51%
	キャンベラ GC4020 HPGe46% キャンベラ製 波高分析器 6 台	セイコーEG&G 7700シリーズ 波高分析器 1台	セイコーEG&G 7600シリーズ 波高分析器 3台	セイコーEG&G 7600シリーズ 波高分析器 2台
ストロンチウム*4	日立製作所 LBC-4501 富士電機 t°コベ-タ1インチ			
アルファ 放射能 (プルトニウム 239+240)	オルテック表面障壁型 シリコン半導体検出器 ENS-U450 セイコーEG&G ALPHA-ENSEMBLE-8			オルテック表面障壁型 シリコン半導体検出器 BR-SNA-450-100 セイコーEG&G MCA7600

\*2:平成28年4月1日より日立製作所に社名変更した。 \*3:ガンマ線スペクトリメトリーで、\*を付した検出効率は仕様書記載、その他は試験結果である。 \*4:ストロンチウムの事業者(原電・関電・原子力機構)採取試料の分析は(公益)日本分析センターが行う。

# 3. 4 測定結果

第8表 空間線量率連続測定結果 その1 県テレメータシステム < 敦賀・白木・美浜エリア>

機関:A(県)、線量率単位:nGy/h

					н			(県)、		位:nGy/h
地	測定地点	測定月	最高値	最低値	月 間 平 均	月間標準	M+3σ をこえた		をこえた と 原 因	過 来 均
区	例足地尽	例处月	取同但	取心胆	線量率	保	きこえに 時 間	降雨	- 原 囚 その他	線量率
					(M)	(σ)	: 2 IH1	1 1- 144	C - 2   E	// <b>/</b>
		4 月	104. 5	56. 1	58. 7	3. 5	9	9	0	
敦賀	立石A	5 月	76. 2	56. 3	58. 5	1. 9	15	15	0	57. 7
		6 月	76. 2	56. 9	58. 9	1.8	10	10	0	
		7 月	71.5	56. 9	58.8	1. 4	12	12	0	
		8 月	71.4	58. 2	60. 2	1. 3	14	14	0	
		9 月	76.9	56. 9	59. 5	1.9	15	15	0	
		10月	76. 2	56. 9	59. 0	1.8	17	17	0	
		11月	72.9	56.8	59. 1	1.9	17	17	0	
		12月	94.8	55. 2	59. 1	4. 4	16	16	0	
		1 月	84. 6	52.8	57. 9	3. 6	16	16	0	
		2 月	81.0	50.6	57. 7	4. 2	15	15	0	
		3 月	70. 3	54. 9	57. 3	2.0	24	24	0	
		年 間	104. 5	50.6	58. 7	2.8	180	180	0	
		4 月	121. 7	55. 2	58. 4	4. 5	8	8	0	
	浦底A	5 月	83. 9	54.8	58. 3	2.6	11	11	0	67. 2
		6 月	81.4	55. 9	58. 9	2. 7	13	13	0	
		7 月	80.8	56. 0	58. 7	2.4	12	12	0	
		8 月	78. 4	57.8	60. 5	2.0	12	12	0	
		9 月	80.6	56.8	59.8	2.8	18	18	0	
		10月	84. 2	56. 9	59. 4	2.6	17	17	0	
		11月	79. 4	56. 6	59. 7	2. 5	17	17	0	
		12月	104.8	54. 7	59. 4	5. 2	14	14	0	
		1 月	91. 4	49.8	57. 5	4.8	14	14	0	
		2 月	90. 7	43. 1	56. 5	5. 8	10	10	0	
		3 月	73. 6	54. 3	56. 9	2. 4	22	22	0	
		年 間	121. 7	43. 1	58. 7	3. 7	168	168	0	
		4 月	124. 0	55.8	59. 3	4. 3	11	11	0	
	敦賀A	5 月	85.9	56. 1	59. 3	3. 3	17	17	0	59. 7
		6 月	81.2	56. 5	59. 6	3. 4	18	18	0	
		7 月	93. 7	56. 5	59. 4	3. 4	10	10	0	
		8 月	79. 4	56. 6	59.8	2.8	9	9	0	
		9 月	78.4	56.6	59. 7	3. 1	16	16	0	
		10月	95. 9	56. 4	59.8	3. 5	15	15	0	
		11月	90. 2	57.8	61.4	3. 5	17	17	0	
		12月	122. 9	56. 2	62. 5	7. 1	16	16	0	
		1 月	124.0	43.8	59. 2	8.4	13	13	0	
		2 月	97.8	37. 3	58.8	9. 4	3	3	0	]
		3 月	82.9	47.9	59.8	3. 7	16	16	0	]
		年 間	124. 0	37. 3	59. 9	5. 2	161	161	0	- 2015年度

<敦賀・白木・美浜エリア> 機関: A (県) 線量率単位:nGy/h 間 月 間  $M + 3 \sigma$ M+3 σ をこえた 渦 月 測定地点 測定月 最低值 平 均 進 時間と原因 平 均 最高値 標 をこえた 時 区 線量率 偏差 間 雨 その他 線量率  $(\sigma)$ (M) 4 月 125. 2 60.5 63.5 4.3 0 11 11 3. 2 月 57.3 63.4 敦賀 東郷A 90.8 18 18 0 65.8 88.3 月 58.4 63.9 3.4 24 24 0 月 92.2 57.0 63.5 2.7 13 13 0 月 90.6 61.5 65.1 2.3 8 11 11 0 月 86.9 60.9 64.5 3. 2 20 20 0 3.6 107.4 58.2 64.2 10月 17 17 0 95.9 3.6 22 22 0 11月 58.0 64.8 60.9 17 0 12月 116.1 66.5 6.7 17 9 9 月 61.2 9.7 0 146.4 41.8 月 102.5 32.2 58. 5 11.7 0 月 85.6 47.6 62. 1 4.3 0 3 11 11 年 間 146.4 32.2 63.5 5.9 174 174 0 67.4 4 月 151.1 59.6 5.4 12 12 0 58. 2 63.8 3. 2 粟野A 5 月 88.5 13 13 0 68.7 93.4 月 60.9 65.8 4.0 16 15 6 月 90.5 60.4 66.2 3.5 12 12 0 8 月 91.0 61.8 68.0 3.7 2 2 0 月 87.6 67.3 3.8 15 14 60.1 120.5 68.3 4.0 9 10月 63.3 9 4.2 11月 110.9 64.4 69.1 14 14 0 12月 137.0 62.8 71.4 8.3 19 19 0 月 126.7 37.5 62.8 12.6 11 11 0 月 104.4 32.5 61.5 12.9 2 0 月 95.8 47.5 66. 1 5.6 12 12 0 3 年 間 32.5 66.5 7.2 137 135 2 151.1 130.7 53.2 5.6 6 0 月 49.6 6 大良A 5 月 93.5 49.4 53.2 3.4 11 11 0 54. 1 月 86.6 49.4 53.5 3.3 13 13 0 6 月 76.4 48.7 52.8 2.7 17 17 0 7 月 72. 1 51.5 54.8 2. 2 17 8 17 0 76.9 50.4 54.2 2.8 17 17 0 9 月 10月 82.2 49.7 53.3 3.2 19 19 0 11月 70.2 50.1 53.5 3.0 24 0 24 54.6 22 12月 101.6 48.5 6.4 22 0 月 86.6 40.7 51.3 6.1 11 0 11 月 94.5 33.7 50.5 8.3 0

過去平均線量率:2013~2015年度

0

18

182

51.9

53.1

2.7

4.7

18

月

年 間 66.6

130.7

43.3

33. 7

	賀・白木・美浜ニ			1		ī	機関:A			位:nGy/h
地	测学地压	測定月	最高値	最低値	月 間 平 均	月間標準	M+3σ をこえた		をこえた と 原 因	過 来 均
区	測定地点	例足月	取同他	取似胆	線量率	偏差	時間	降雨	その他	線量率
					(M)	(σ)				
		4 月	99. 2	45.0	47. 2	4. 2	10	10	0	
敦賀	河野A	5 月	77.4	44. 9	47. 2	3. 0	12	12	0	47. 4
		6 月	81. 5	44. 9	47.4	3. 2	14	14	0	
		7 月	65.3	44.6	46.9	2.0	17	17	0	
		8 月	69.3	45. 2	47.3	2. 2	17	17	0	
		9 月	68.9	45.0	47. 2	2. 4	15	15	0	
		10月	70.3	44. 7	46.8	2.6	17	17	0	
		11月	60.3	45. 2	47. 3	2. 4	22	22	0	
		12月	85.0	45. 0	48.8	5. 0	21	21	0	
		1 月	75. 3	42.6	48. 3	4. 5	23	23	0	
		2 月	76. 2	40.9	48.4	4.9	13	13	0	
		3 月	68.7	45.0	47.0	2.3	21	21	0	
		年 間	99. 2	40.9	47. 5	3. 5	202	202	0	
		4 月	118.4	44. 1	47. 2	6. 1	16	16	0	
	板取A	5 月	81.7	43. 9	47.0	3. 9	13	13	0	47. 4
		6 月	77.2	44. 4	47. 5	4. 7	25	25	0	
		7 月	84.3	43.9	46.5	4. 7	20	20	0	
		8 月	69.5	44.8	47. 2	2.6	16	16	0	
		9 月	75. 7	44. 1	47. 4	4. 2	20	20	0	
		10月	85. 3	44. 3	46. 6	4. 2	20	20	0	
		11月	88.8	44. 4	47. 5	4.8	20	20	0	
		12月	110.8	40.8	48. 8	9. 7	22	22	0	
		1 月	84. 2	21. 7	39. 0	10. 2	4	4	0	
		2 月	74. 4	22. 4	38. 0	8.8	11	11	0	
		3 月	64.6	26. 6	40.8	4. 9	9	9	0	
		年 間	118. 4	21. 7	45. 3	7. 1	196	196	0	
<b>I</b> , .		4 月	125. 5	63. 4	67. 0	4. 8	14	14	0	
白木	白木A	5 月	114. 7	63. 8	67. 4	4. 3	12	12	0	80.6
		6 月	106. 0	64. 8	68. 0	3.8	14	14	0	
		7 月	93. 2	64. 2	67. 6	2. 4	15	15	0	
		8 月	90.6	66. 9	69. 9	2. 4	19	19	0	
		9 月	102.8	65. 2	68. 9	3.8	19	19	0	
		10月	109. 1	65. 5	68. 0	3. 7	16	16	0	
		11月	98. 9	64. 8	68. 2	3. 6	16	16	0	
		12月	118. 3	63. 6	69. 1	6. 9	20	20	0	
		1 月	138. 4	61. 7	67. 8	6. 9	15	15	0	
		2 月	98. 4	49. 9	65. 9	7. 9	13	13	0	
		3 月	89. 6	63. 7	66. 5	3. 0	28	28	0	
		年 間	138. 4	49.9	67. 9	4.9	201	201		

第8表 空間線量率連続測定結果 その1 県テレメータシステム <敦賀・白木・美浜エリア> 機関 : A (県) 線量率単位:nGy/h 間 月 間  $M + 3 \sigma$ M+3 σ をこえた 渦 地 月 測定地点 測定月 最低值 平 均 進 時間と原因 平 均 最高値 標 をこえた 区 線量率 偏差 時 間 雨 その他 線量率 (M) $(\sigma)$ 124.4 59.3 62.5 4.9 12 4 月 12 0 4.3 白木 白木峠A 月 112.6 59.9 63.6 14 14 0 77.0 4.3 月 111.1 61.0 64.8 15 15 月 92.0 60.0 63.8 2.7 14 14 0 月 63.9 67.1 2.7 18 8 91.0 18 0 月 104.6 62.4 66.2 4.0 18 18 0 110.6 10月 61.8 64.8 4.0 15 15 0 <u>11</u>月 62.0 65.6 3.7 0 94.7 17 17 12月 125.5 60.9 66.6 6.8 17 17 0 <u>118.</u> 2 月 63.9 6.4 14 14 0 51.3 月 103.8 36.6 61.2 10.4 4 4 0 月 87.5 58.0 63.4 2.9 26 26 0 3 年 間 125.5 36.6 64.5 5.4 184 184 0 60.8 4 月 111.0 57.6 4.4 15 15 0 美浜 丹生A 月 101.9 57.9 60.9 3. 9 13 13 0 56. 2 5 3. 5 月 99.4 58.6 61.1 17 17 0 6 月 83.6 58.0 60.7 2.2 13 13 0 8 月 83.7 59.7 61.9 2.3 17 17 0 月 58. 2 61. 2 3.0 18 0 84.0 18 10月 103.4 58.2 60.5 3.4 15 15 87.7 17 11月 57.5 60.6 3.3 17 0 12月 111.2 56.2 61.3 6.1 17 17 0 月 126.8 49.6 59.4 6.4 15 15 0 月 89.1 41.4 58. 2 7.5 0 11 11 月 78.6 58.7 2.8 27 27 0 3 56.4 年 間 195 0 126.8 41.4 60.5 4.5 195 月 103.4 49.7 53.1 4.6 13 13 0 4. 2 53.8 竹波Α 5 月 99.2 49.6 53.3 12 12 0 月 92.4 50.7 53.6 3.7 17 17 0 6 月 78.2 50.6 53.2 2.4 12 12 0 7 月 75.9 52.0 54.7 2.4 20 20 8 0 78.2 54.3 21 9 月 51.0 3.5 21 0 10月 97.1 51.1 53.6 3.6 16 16 0 77.6 54. 2 3.6 0 11月 51.0 18 18 55.2 7.2 12月 111.8 49.6 18 18 0 月 125.3 43. 7 53. 1 7.7 14 0 14 月 36. 7 52. 1 8.0 17 86.1 17 0

過去平均線量率:2013~2015年度

0

29

207

69.7

125.3

月

年 間

52. 2

53.6

3.1

5.0

29

207

49.1

36.7

	賀・白木・美浜ニ	- <i>y                                   </i>		ì	1	1	機関:A			位:nGy/h
地	测空地片	測定月	最高値	最低値	月 間 平 均	月 間 標 準	M+3σ をこえた		をこえた ヒ 原 因	過 来 均
区	測定地点	例足月	取同他	取似胆	線量率	偏差	時間	降雨	その他	線量率
					(M)	(σ)				
		4 月	128. 7	57.4	60. 2	4.8	7	7	0	
美浜	坂尻A	5 月	109. 7	56. 9	60.4	4.9	17	17	0	61.7
		6 月	90. 9	56. 9	60.3	3. 7	21	21	0	
		7 月	107.1	56. 4	60.0	4. 1	15	15	0	
		8 月	88. 7	58.8	61.5	2.6	17	17	0	
		9 月	89. 9	57. 4	60. 9	3.8	17	17	0	
		10月	127. 2	57. 3	60. 2	4. 9	16	16	0	
		11月	92.7	58.0	61. 2	4. 1	16	16	0	
		12月	128.8	57. 9	64. 3	8.7	24	24	0	
		1 月	122.8	43. 1	61.2	9.2	13	13	0	
		2 月	97.6	32. 5	59. 0	12.1	2	2	0	
		3 月	86.9	50.9	61. 7	4. 1	20	20	0	
		年 間	128.8	32. 5	60. 9	6. 3	185	185	0	
		4 月	101.5	47.8	50. 2	3. 9	14	14	0	
	久々子A	5 月	90. 2	47. 6	50. 5	3. 6	18	18	0	51. 6
		6 月	77.9	48. 0	50.8	3. 2	20	20	0	
		7 月	86.2	47.2	50.7	3.3	12	12	0	
		8 月	71.4	48. 7	51. 5	2.6	16	16	0	
		9 月	87.8	48.4	51.6	4.2	18	18	0	
		10月	103. 7	47.3	50. 9	4.0	15	15	0	
		11月	97.8	48. 7	51. 4	4. 4	16	16	0	
		12月	109. 1	47.8	53. 7	9.0	25	25	0	
		1 月	111.9	34. 4	50. 7	9. 3	15	15	0	
		2 月	82.8	24. 7	47. 3	11. 4	3	3	0	
		3 月	80.8	42. 2	50. 5	4. 3	20	20	0	
		年 間	111.9	24. 7	50.8	6. 1	192	192	0	
		4 月	129. 2	68. 2	75. 9	4. 3	12	12	0	
	疋田A	5 月	98. 0	69. 6	76. 3	3. 3	14	14	0	77. 1
監視		6 月	97. 9	69. 2	76. 9	3. 4	16	16	0	
		7 月	103. 1	68. 3	76. 4	3. 4	9	9	0	
		8 月	95. 8	72. 7	79.0	3. 0	7	7	0	
		9 月	102. 1	70. 7	77. 7	4. 0	15	15	0	
		10月	115. 2	70.0	76. 4	3.8	15	15	0	
		11月	104.8	65. 3	76. 3	4.0	13	13	0	
		12月	135. 4	69. 4	78. 1	7. 1	18	18	0	
		1 月	122. 7	44. 7	69. 0	11.5	7	7	0	
		2 月	97. 5	39. 4	64. 8	12. 2	0	0	0	
		3 月	92. 3	59. 0	73. 9	4.6	7	7	0	
<u> </u>		年 間	135.4	39.4	75. 1	7.2	133	133	0	

機関: A (県) 、 線量率単位: nGv/h

	歌・ 同供エリア						機関:A			位:nGy/h
地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月 甲 均 線量率 (M)	月 間標準 偏 差 (σ)	M+3σ をこえた 時 間		をこえた と 原 因 その他	過 平 り 線量率
		4 月	97. 4	63. 2	66. 3	3. 4	20	20	0	
広城	神子A	5 月	95. 1	63. 0	66. 3	3. 4	19	19	0	65.8
監視		6 月	89. 6	63. 1	66. 0	2.8	20	20	0	00.0
III.  / C		7 月	86. 4	61. 8	64. 6	2. 3	17	17	0	
		8 月	82. 2	63. 9	66. 7	1. 9	21	21	0	
		9 月	95. 2	62. 2	65. 3	3. 5	17	17	0	
		10月	99. 9	62. 8	65. 2	3. 2	16	16	0	
		11月	106.6	63. 2	66. 2	3. 5	15	15	0	
		12月	110.9	63. 0	67. 3	6.0	26	26	0	
		1 月	112. 3	55. 7	66. 0	6.8	13	13	0	
		2 月	92. 3	42. 2	62. 0	9.0	2	2	0	
		3 月	87. 0	62. 4	65. 6	3. 2	25	25	0	
		年 間	112. 3	42. 2	65. 6	4. 7	211	211	0	
		4 月	103. 4	45.8	50. 5	5. 3	18	18	0	
	宇津尾A	5 月	73. 1	43. 4	48. 1	2. 9	18	18	0	50.6
		6 月	79. 0	44. 4	49. 7	4. 3	15	15	0	
		7 月	70. 4	45. 4	50. 5	2.8	13	13	0	
		8 月	79. 1	48. 2	52. 4	3. 2	11	11	0	
		9 月	72. 5	46. 9	51. 6	3. 5	14	14	0	
		10月	90. 1	46.8	50.8	3.8	19	19	0	
		11月	78. 3	46. 2	50.6	3.8	17	17	0	
		12月	103.8	43.8	52. 5	8.7	19	19	0	
		1 月	83. 4	19. 5	38. 7	13. 6	1	1	0	
		2 月	74. 6	16. 2	32. 3	10. 2	6	6	0	
		3 月	62. 9	30. 2	47. 1	5.8	0	0	0	
		年 間	103.8	16. 2	48. 0	8. 7	151	151	0	
		4 月	100. 5	43. 7	46. 9	4.8	13	13	0	
	湯尾A	5 月	73. 7	43.0	46. 7	2.9	17	17	0	48.5
		6 月	77.4	43. 5	47. 3	3.6	13	13	0	
		7 月	67.0	43. 4	47. 1	2.7	16	16	0	
		8 月	72. 1	43.6	48.1	3. 2	16	16	0	
		9 月	68.5	42. 2	47.7	3. 3	17	17	0	
		10月	73. 5	43. 9	47.0	3. 2	19	19	0	
		11月	71.0	43.0	47.3	3. 3	22	22	0	
		12月	95.8	43. 3	49. 1	6. 9	18	18	0	
		1 月	80.3	33. 0	44. 9	7.5	16	16	0	
		2 月	93. 2	33. 7	46. 6	7.8	9	9	0	
		3 月	63. 0	36. 5	46. 4	3. 2	15	15	0	
		年 間	100.5	33.0	47. 1	4.8	191	191	0	

機関:A(県)、<u>線量率単位:nGy/h</u>

_	<b>い・</b>						機関:A			位:nGy/h
地区	測定地点	測定月	最高値	最低值	月間平均線景率	月標準編	M+3σ をこえた 時 間	時間。	をこえたと 原因	過 去 平 均 <sup>組長家</sup>
					線量率 (M)	偏 差 (σ)	時 間	降雨	その他	線量率
		4 月	96. 2	58. 1	61. 3	3.0	12	12	0	
広域	南条A	5 月	75. 7	58.5	61.4	1. 9	21	21	0	61. 9
監視		6 月	80. 5	59. 1	62.1	2. 2	15	15	0	
		7 月	72.6	57.8	61.5	1. 7	13	13	0	
		8 月	82.5	57. 3	62.3	2.4	14	14	0	
		9 月	76. 7	58.3	62.4	2. 2	17	17	0	
		10月	79.5	58.9	61.3	2.0	21	21	0	
		11月	73.4	58. 7	61.5	2.1	18	18	0	
		12月	91.3	58. 4	62. 6	4.0	17	17	0	
		1 月	81.1	54.0	61.3	3. 7	15	15	0	
		2 月	85. 3	55. 5	61.6	3.9	13	13	0	
		3 月	71. 3	57.4	60.9	1.8	14	14	0	
		年 間	96. 2	54.0	61. 7	2. 7	190	190	0	
		4 月	105.6	55. 6	59. 3	4. 9	14	14	0	
	古木A	5 月	94. 7	55. 6	59. 2	3. 3	13	13	0	59.8
		6 月	87.8	56. 5	60. 2	4.0	21	21	0	
		7 月	85.3	55. 6	59. 4	3. 1	18	18	0	
		8 月	113.9	56. 7	61. 1	3.8	12	12	0	
		9 月	85.0	56. 7	60.5	3. 5	21	21	0	
		10月	87.1	55.9	59. 6	3.5	23	23	0	
		11月	80.9	57.0	60.1	3.3	22	22	0	
		12月	102. 7	54.5	61.8	7.4	23	23	0	
		1 月	85.0	22.5	45. 2	15.3	0	0	0	
		2 月	73. 3	22.0	35.8	8.6	7	7	0	
		3 月	71.0	39. 1	52. 2	6. 3	1	1	0	
		年 間	113. 9	22.0	56. 3	9. 9	175	175	0	
		4 月	127. 7	55. 2	59. 1	6. 1	15	15	0	
	白山Α	5 月	98. 3	55. 1	58. 6	3. 4	12	12	0	59. 5
		6 月	97.4	55. 5	59. 1	3.8	12	12	0	
		7 月	85. 0	54. 1	58. 5	3. 1	20	20	0	
		8 月	97. 5	57. 2	61. 1	3. 4	19	19	0	
		9 月	80.1	56. 1	59. 5	3. 2	19	19	0	
		10月	90. 1	56. 1	58.8	3. 5	21	21	0	
		11月	94. 0	56. 1	59. 4	4. 2	19	19	0	
		12月	105.9	49. 4	60.8	7. 1	18	18	0	
		1 月	106.0	39. 1	55. 0	9.8	12	12	0	
		2 月	100.1	30. 5	53. 5	11. 7	4	4	0	
		3 月	76. 2	44.8	57. 9	3. 2	18	18	0	
		年 間	127.7	30. 5	58. 5	6.2	189	189	0	

機関:A(県)、<u>線量率単位:nGy/h</u>

_	<b>販・</b> 局浜エリア /						機関:A			位:nGy/h
地	測定地点	測定月	最高値	最低值	月間平均	月間標準	M+3σ をこえた 味 問	時間。	をこえたと 原因	過 去 平 均
区					線量率 (M)	偏 差 (σ)	時 間	降雨	その他	線量率
		4 月	143. 7	46.2	52. 7	7.2	13	13	0	
広域	白崎A	5 月	80. 5	46.6	52. 5	3. 7	18	18	0	53. 3
監視		6 月	90. 5	46. 7	53. 2	4. 7	14	14	0	
		7 月	74. 7	46. 7	52. 2	2.8	16	16	0	
		8 月	126. 5	48. 2	54. 2	5. 1	13	13	0	
		9 月	87.3	46.8	53. 3	4. 3	18	18	0	
		10月	82.4	46.8	52. 3	4.0	19	19	0	
		11月	83. 7	47.0	52. 9	4.4	18	18	0	
		12月	93. 3	43. 0	54. 8	7.5	21	21	0	
		1 月	99.4	33. 4	49.6	10.1	16	16	0	
		2 月	103.6	32. 9	51. 0	9. 7	11	11	0	
		3 月	73. 0	39. 0	51. 5	3.8	16	16	0	
		年 間	143. 7	32. 9	52. 5	6. 2	193	193	0	
		4 月	99.8	45. 2	50.8	5. 5	14	14	0	
	瓜生A	5 月	71.1	45. 6	50. 2	2.8	18	18	0	52.0
		6 月	93. 7	47.7	51.1	4.0	16	16	0	
		7 月	69. 3	46. 7	50.6	2.7	15	15	0	
		8 月	85. 1	47. 7	52. 1	3. 7	17	17	0	
		9 月	76. 7	47.2	51. 9	3. 7	17	17	0	
		10月	82.6	46. 7	51. 2	3.8	20	20	0	
		11月	76.8	46. 2	51. 6	3.8	18	18	0	
		12月	95. 9	46. 4	53. 7	6.7	15	15	0	
		1 月	98. 3	38. 5	51. 5	7.3	18	18	0	
		2 月	88.6	38. 4	51. 9	7. 5	11	11	0	
		3 月	76. 9	42.1	50.9	3. 3	17	17	0	
		年 間	99.8	38. 4	51. 5	4. 9	196	196	0	
		4 月	119. 9	47. 9	51. 2	5. 7	13	13	0	
	今立A	5 月	76. 7	48. 1	51. 1	2. 7	19	19	0	52. 4
		6 月	84. 4	48. 4	51.6	3. 7	14	14	0	
		7 月	64.8	47. 6	50. 5	1.8	16	16	0	
		8 月	81.6	49. 4	53. 1	2. 9	15	15	0	
		9 月	72.9	48. 2	51.6	3. 1	18	18	0	
		10月	80.4	48. 6	50. 9	3. 2	18	18	0	
		11月	68. 7	48. 7	51. 2	2. 9	20	20	0	
		12月	89. 2	46. 5	52. 4	6.0	20	20	0	
		1 月	94. 5	38. 6	49. 9	6. 7	18	18	0	
		2 月	82.5	39. 6	50. 9	6. 7	11	11	0	
		3 月	66. 1	41. 3	50. 1	2.8	21	21	0	
		年 間	119.9	38.6	51.2	4.4	203	203	0	

\人,	飯・高浜エリアン						機関:A			位:nGy/h
地	測定地点	測定月	最高値	最低値	月 間 平 均	月 間 標 準	M+3σ をこえた		をこえた と 原 因	過 来 均
区					線量率 (M)	偏 差 (σ)	時 間	降雨	その他	線量率
		4 月	91. 5	50. 9	54. 3	4. 8	22	22	0	
広域	米ノA	5 月	96. 9	51. 4	54. 4	3. 3	15	15	0	54. 5
監視		6 月	89. 2	51.4	54. 7	3. 7	15	15	0	
		7 月	82.2	51. 9	53.8	2. 7	16	16	0	
		8 月	79. 5	51. 5	54. 5	2. 7	22	22	0	
		9 月	78. 9	51.6	54. 3	2. 9	18	18	0	
		10月	83. 1	51. 5	54. 1	3. 2	21	21	0	
		11月	84. 5	51.8	54. 5	3.6	22	22	0	
		12月	114.4	52. 0	56. 0	6. 1	18	18	0	
		1 月	95. 2	49. 6	55. 3	5. 4	18	18	0	
		2 月	89. 2	47.4	54. 8	5. 6	19	19	0	
		3 月	69. 3	51.2	53. 3	2.4	22	22	0	
		年 間	114. 4	47. 4	54. 5	4. 1	228	228	0	
		4 月	123. 5	47.6	51.8	5. 9	9	9	0	
	織田A	5 月	94.6	48. 2	51. 4	3. 7	11	11	0	52. 5
		6 月	101.5	47.0	52.0	3. 9	14	14	0	
		7 月	92.4	49. 0	51. 5	3. 4	12	12	0	
		8 月	96.4	46. 4	52.8	4.0	19	19	0	
		9 月	73. 9	48. 2	52. 5	3.0	16	16	0	
		10月	81.8	48.4	52. 1	3. 5	19	19	0	
		11月	77. 1	49.6	53. 2	3.8	26	26	0	
		12月	99. 7	42.9	53. 7	7. 1	19	19	0	
		1 月	112.8	34. 6	48. 1	9. 3	11	11	0	
		2 月	79. 7	29. 1	44. 4	9. 1	10	10	0	
		3 月	66. 9	38. 3	49.0	3. 5	15	15	0	
		年 間	123. 5	29. 1	51.1	6.0	181	181	0	
		4 月	81.0	45.8	48.3	3. 7	22	22	0	
	玉川A	5 月	77.5	45. 9	48. 2	2.6	21	21	0	49. 3
		6 月	77.6	46. 4	48. 7	3.0	13	13	0	
		7 月	62.7	45.8	47. 9	2.0	18	18	0	
		8 月	80. 2	47.0	49.6	3. 1	19	19	0	
		9 月	75. 1	46. 0	48. 7	3. 3	21	21	0	
		10月	86. 3	45. 8	48. 1	3. 5	23	23	0	
		11月	78.8	46. 0	48. 5	3. 7	21	21	0	
		12月	133. 1	45. 7	49. 9	6. 9	14	14	0	
		1 月	77.2	45. 6	48. 9	4. 5	20	20	0	
		2 月	80.4	40. 7	48. 6	5. 5	19	19	0	
		3 月	63. 3	45.8	47. 7	2. 4	26	26	0	
		年 間	133. 1	40.7	48.6	3.9	237	237	0 索,2012。	

第8表 空間線量率連続測定結果 その1 県テレメータシステム <大飯・高浜エリア>

\八,	飯・高浜エリアン						機関:A	(県) 、	線量率単	位:nGy/h
地	測定地点	測定月	最高値	最低値	月 間 平 均	月間標準	M+3σ をこえた		をこえた と 原 因	過 来 均
区	18170-181	IXIAL/I	双间匝	双色匠	線量率	偏差	時 間	降雨	その他	線量率
					(M)	(σ)				
		4 月	57. 0	21.6	24. 2	3. 2	19	19	0	
大飯	宮留A	5 月	49.8	21.4	24. 1	3. 0	21	21	0	24.7 *
		6 月	47. 2	21.5	24. 4	3. 1	22	22	0	
		7 月	45.1	21.7	24. 4	2.6	18	18	0	
		8 月	48.6	22. 3	24. 9	2.8	15	15	0	
		9 月	72.5	21. 9	25. 4	4.8	17	17	0	
		10月	70.7	22. 4	24. 6	3. 5	17	17	0	
		11月	53.6	22. 4	25. 9	4. 5	17	17	0	
		12月	69. 2	22. 1	27. 7	7. 0	17	17	0	
		1 月	86. 9	19. 5	26.8	7.8	17	17	0	
		2 月	60. 1	14. 9	25. 5	6.0	15	15	0	
		3 月	51.8	21.3	24. 7	3.4	20	20	0	
		年 間	86. 9	14. 9	25. 2	4. 7	215	215	0	
		4 月	62. 5	28. 5	30.8	3. 1	18	18	0	
	日角浜A	5 月	55. 4	28. 2	31.0	3.0	20	20	0	31. 4
		6 月	51.9	28. 3	31. 1	3.0	26	26	0	
		7 月	47.2	28. 1	30. 7	2.4	18	18	0	
		8 月	57.4	28. 7	31. 3	2.8	19	19	0	
		9 月	81.8	28. 2	31.8	5. 2	18	18	0	
		10月	76.4	28.6	30.8	3. 4	17	17	0	
		11月	62. 3	28.0	31.8	4.4	17	17	0	
		12月	75. 0	28. 1	33. 2	6. 3	22	22	0	
		1 月	95.6	21.8	32. 2	8. 3	15	15	0	
		2 月	64.8	17. 5	30.8	6. 7	12	12	0	
		3 月	53. 6	27. 7	30. 7	3. 1	19	19	0	
		年 間	95.6	17. 5	31. 4	4. 7	221	221	0	
		4 月	61.6	33. 5	36. 1	3. 1	18	18	0	
	長井A	5 月	66. 3	33. 4	36. 4	3. 4	21	21	0	37. 1
		6 月	63.6	34. 0	36.8	3.6	23	23	0	
		7 月	58. 2	33. 4	36. 3	2.6	21	21	0	
		8 月	63. 2	34. 3	37. 1	3. 1	22	22	0	
		9 月	67.3	33. 8	37. 7	5. 3	22	22	0	
		10月	77.0	34. 0	36. 2	3.8	19	19	0	
		11月	100.8	33. 5	37. 9	7.8	21	21	0	
		12月	106. 2	33. 7	39. 6	9.0	21	21	0	
		1 月	114.0	20. 1	35. 9	10.8	11	11	0	
		2 月	68.6	20. 7	36. 0	7.8	12	12	0	
		3 月	60.2	32. 5	35. 8	4.0	26	26	0	
		年 間	114.0	20. 1	36.8	6.0	237	237	0	

<広域監視エリア>

機関: A (県) 線量率単位:nGy/h 間 月 間  $M + 3 \sigma$ M+3 σ をこえた 渦 月 平 均 測定地点 測定月 最低值 標 進 時間と原因 平 均 最高値 をこえた 時 区 線量率 偏差 間 雨 その他 線量率 (M)  $(\sigma)$ 月 64. 2 39.2 42. 1 3. 2 4 19 19 0 3. 2 月 39.2 42.4 大飯 佐分利A 69.8 20 20 0 43.7 3.8 月 39.3 43.1 17 17 71.0 0 月 62.4 38.8 42.1 2.6 16 16 0 月 83.4 39. 1 43.7 16 8 4.0 16 0 月 108.0 38.6 44.0 7.3 16 16 0 90.8 39. 1 3.9 0 10月 41.9 13 13 127.7 44. 2 19 19 0 11月 39.3 9.1 0 12月 114.5 39. 1 45.4 8.7 21 21 月 110.7 25.6 40.3 10.6 13 13 0 月 75.9 27.1 41.0 <u>7.</u>8 9 9 0 月 71.9 38.9 42.0 3.6 24 24 0 3 年 間 127.7 25.6 42.7 6.4 203 203 0 66.6 40.6 2.5 4 月 38.4 13 13 0 小浜A 月 73.2 38. 2 41.0 3.0 18 18 0 41.2 5 41.2 月 59.9 38. 7 2.7 21 21 0 6 月 59.7 38.6 41.0 2.3 17 17 0 8 月 60.4 38.7 41.3 2.4 18 18 0 月 63.3 38.6 3.3 18 18 0 41.6 3.0 10月 73.3 38.6 40.8 20 20 0 42.0 21 11月 73.9 38.1 4.8 21 0 12月 86. 9 38.3 43.3 6.4 15 15 0 111.4 31.2 8.3 月 41.3 13 13 0 月 80.8 25.8 39.8 7.0 14 14 0 月 58.4 37.9 40.5 2.9 22 22 0 3 <u>41.</u> 2 年 間 25.8 210 0 111.4 4.6 210 59. 2 31.3 2.8 19 月 28.9 19 0 29.2 阿納尻A 5 月 59.9 31.5 3.0 18 18 0 32.0 月 54.8 29.3 31.6 3.0 17 17 0 6 7 月 50.6 29.0 31.3 2.4 19 19 0 月 49.7 29.5 31.7 2.5 18 18 0 8 80.8 29.0 32.3 16 0 9 月 5. 1 16 10月 65.4 29.3 31.4 3.3 18 18 0 11月 63.2 29.4 32.5 3.9 18 18 0 83.7 34.3 22 12月 29.2 6.4 22 0 月 32.8 81.4 23.6 7.0 18 18 0 64. 2 月 15.8 30.5 7.7 15 15 0 月 56.2 31.7 3.3 28.8 20 20 0 間 年 83.7 15.8 31.9 4.6 218 218

第8表 空間線量率連続測定結果 その1 県テレメータシステム <広域監視エリア>

機関:A (県) 線量率単位:nGv/h

	<u> </u>				1		機関:A	(県) 、	線量率単	位:nGy/h
地	測定地点	測定月	最高値	最低値	月間平均	月間標準	M+3σ をこえた	時間。	をこえたと 原因	過去均
区					線量率 (M)	偏 差 (σ)	時 間	降雨	その他	線量率
		4 月	65. 3	31.9	35. 1	3. 5	15	15	0	
大飯	口名田A	5 月	73. 2	31. 9	35.8	3. 9	14	14	0	36.8
		6 月	68. 4	32. 2	36. 2	4. 1	17	17	0	
		7 月	60.1	31. 4	35. 5	3. 2	15	15	0	
		8 月	56.8	32. 8	37. 4	3. 7	18	18	0	
		9 月	77.0	31. 5	36. 5	5. 2	20	20	0	
		10月	95. 4	32. 0	35. 3	5.0	17	17	0	
		11月	93. 0	32. 0	37. 1	6.8	19	19	0	
		12月	107.4	31. 7	38. 9	9.0	15	15	0	
		1 月	132.7	18. 4	34. 0	12.8	11	11	0	
1		2 月	80.8	15. 3	32. 6	10.0	16	16	0	
		3 月	71. 2	31. 2	35. 6	4.4	15	15	0	
		年 間	132. 7	15. 3	35. 9	6.8	192	192	0	
1		4 月	61.0	42.4	44. 5	2.0	13	13	0	
	遠敷A	5 月	61.4	42. 0	44. 4	2. 0	16	16	0	44. 3
		6 月	61.4	42.6	44. 7	2.2	19	19	0	
		7 月	56. 2	42. 3	44. 4	1.7	15	15	0	
		8 月	55. 3	42. 1	44. 8	1.8	21	21	0	
		9 月	56. 9	42. 2	44. 8	2. 1	24	24	0	
		10月	60. 1	42. 1	44. 2	1.8	19	19	0	
		11月	68. 3	42. 1	45. 5	3.4	20	20	0	
		12月	73. 6	42.6	46. 7	4.4	15	15	0	
		1 月	104. 0	38. 1	45. 7	6. 2	15	15	0	
		2 月	70. 2	34.6	44. 3	4. 7	12	12	0	
		3 月	60. 3	41.9	44.8	2. 2	18	18	0	
		年 間	104.0	34.6	44. 9	3. 3	207	207	0	
		4 月	51. 2	27.6	30. 1	3. 2	21	21	0	
高浜	音海A	5 月	57. 1	27. 9	30.0	2.8	23	23	0	31.1 *
		6 月	51.7	27. 9	30. 2	2.8	20	20	0	
1		7 月	45.8	27.8	29. 5	1. 9	17	17	0	
1		8 月	51.6	28. 4	30. 2	2. 5	21	21	0	
		9 月	70. 5	27.8	31. 1	5. 5	25	25	0	
		10月	68.0	27. 9	29. 7	3. 1	15	15	0	
1		11月	74. 9	27. 9	31. 3	5. 7	21	21	0	
		12月	75. 5	27. 7	32. 6	6. 5	16	16	0	
		1 月	87.8	22. 9	31. 1	7.2	13	13	0	
1		2 月	59.6	22. 0	30. 6	5. 5	17	17	0	
1		3 月	46. 2	27. 1	29. 6	2.8	19	19	0	
		年 間	87.8	22.0	30. 5	4.5	228	228	0	

<広域監視エリア>

機関: A (県)、 線量率単位:nGy/h 間 月 間  $M + 3 \sigma$ M+3 σ をこえた 過 去 月 平 均 測定地点 測定月 最低值 標 進 時間と原因 平 均 最高値 をこえた 時 区 線量率 偏差 間 降 雨 その他 線量率 (M)  $(\sigma)$ 4 月 49.7 28.0 30.4 20 20 2.8 0 月 52.9 28.2 30.2 2.4 23 23 高浜 小黒飯A 0 34.0 月 27.8 30.0 2.8 19 51.6 19 0 月 46.8 27.5 29.3 2.0 19 19 0 月 53.8 27.9 29.8 2.4 20 20 8 0 月 60.1 27.6 30.6 4.8 24 24 0 69.5 27.7 29.5 3.0 10月 18 18 0 82.4 27.9 31.2 5.7 23 0 11月 23 0 12月 64.8 28.0 32.8 6.4 15 15 月 94.2 21.8 31.4 8.0 12 12 0 月 <u>61.</u> 1 22.9 31.4 5.8 15 15 0 月 49.1 28.0 30.2 2.8 18 18 0 3 年 間 94. 2 21.8 30.6 4.6 226 226 0 50.5 2.4 4 月 29.3 31.3 18 18 0 2. 2 21 神野浦A 5 月 56.7 29. 5 31.4 21 0 28.2 6 月 52.8 29.7 31.8 2.5 14 14 0 月 46.8 29.6 31.3 1.7 19 19 0 8 月 54.6 30.3 32.0 2.0 16 16 0 32. 3 月 51.7 29.6 3.5 26 26 0 2.5 10月 64.1 29.8 31.6 16 16 0 32.6 4.5 11月 67.1 29.8 24 24 0 12月 71.4 29.1 33. 7 5.9 16 16 0 月 88.5 20.7 31.9 7.9 15 15 0 月 61.1 21.8 32.0 6.0 13 13 0 月 51.2 29.0 2.7 19 0 3 31.4 19 年 間 20.7 4.2 217 217 0 88.5 31.9 29.0 3.5 月 55.3 26.4 18 18 0 3. 2 山中A 5 月 62.1 26.5 28.8 19 19 0 29.3 月 65.7 26.5 29.2 4.0 13 13 0 6 月 51.0 25.9 28.4 2.6 21 21 0 7 月 55. 6 26.4 28.8 3.0 17 17 0 8 67.0 26.5 29.9 5.7 26 26 0 9 月 10月 68.3 26.6 28.7 3.4 17 17 0 11月 101.7 26.8 30.8 7.4 15 15 0 32.8 8.5 12月 97.4 26.5 14 14 0 月 28. 2 9.2 98.9 15. 7 11 0 11 月 57.4 15. 3 28.9 7.6 8 8 0 月 51.2 23 26.4 29.0 3.0 23 0 間 年 101.7 15.3 29.4 5.7 202 202

機関:A(県)、線量率単位:nGv/h

	<u> </u>			1	1	•	機関:A			位:nGy/h
地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月 甲 均 線量率	月標編差	M+3σ をこえた 時 間		をこえた と 原 因 その他	過 去 平 均 線量率
					(M)	(σ)				
		4 月	55. 2	28. 7	31. 1	3. 2	21	21	0	
高浜	三松A	5 月	57. 5	28.6	30.8	2.8	20	20	0	30. 9
		6 月	52. 3	28.8	31. 2	3. 3	18	18	0	
		7 月	52. 2	28. 6	30.6	2. 5	20	20	0	
		8 月	74.8	29. 0	31. 1	3. 4	16	16	0	
		9 月	63. 5	28.8	32. 2	5. 5	25	25	0	
		10月	71.5	28. 4	30.9	3.5	17	17	0	
		11月	104.2	28.8	33.0	7.0	17	17	0	
		12月	100.4	28. 9	35. 4	9.0	15	15	0	
		1 月	113.6	18.8	31. 6	10.6	12	12	0	
		2 月	71. 5	19.9	32. 0	7.9	14	14	0	
		3 月	53.6	28. 7	31.4	3.4	20	20	0	
		年 間	113.6	18.8	31.8	5. 9	215	215	0	
		4 月	74. 0	43. 7	47.2	3. 3	13	13	0	
広域	三重A	5 月	72.8	42.6	46. 9	3. 1	12	12	0	49. 2
監視		6 月	68. 9	43.0	47.5	3. 4	13	13	0	
		7 月	66. 9	43. 2	47.2	3. 2	13	13	0	
		8 月	71. 2	44. 2	50.0	4.2	10	10	0	
		9 月	77.8	43. 7	49. 2	4.7	15	15	0	
		10月	88. 5	43.8	47. 7	4.0	16	16	0	
		11月	82.3	44. 2	49.9	6.4	29	29	0	
		12月	160.6	43.6	52. 1	11.3	16	16	0	
		1 月	125. 8	21. 7	41. 9	13. 5	10	10	0	
		2 月	93. 9	23. 0	41.6	10. 3	12	12	0	
		3 月	68. 5	43.0	48. 0	3. 9	11	11	0	
		年 間	160. 6	21. 7	47. 5	7.4	170	170	0	
		4 月	58. 5	34. 9	38. 3	3. 1	13	13	0	
	納田終A	5 月	63. 3	35. 4	38. 5	3. 1	19	19	0	40. 2
		6 月	60.6	34. 9	39. 3	3. 5	17	17	0	
		7 月	57. 1	35. 1	38. 6	2. 7	12	11	1	
		8 月	94. 5	35. 8	40. 5	5. 1	13	13	0	
		9 月	66.8	35. 3	40. 3	4. 9	18	18	0	
		10月	76. 9	35. 2	38. 7	3. 9	17	17	0	
		11月	74. 7	35. 0	40. 7	6. 3	24	24	0	
		12月	115. 6	34. 4	43. 5	13. 1	22	22	0	
		1 月	86. 6	21. 5	35. 4	10. 3	14	14	0	
		2 月	85. 3	20.6	33. 1	9. 4	13	13	0	
		3 月	57. 5	33. 2	38. 2	3. 5	19	19	0	
		年 間	115. 6	20.6	38. 8	7. 0	201	200	1	

県テレメータシステム 第8表 空間線量率連続測定結果 その1

<広域監視エリア>

機関: A(県)、 線量率単位:nGy/h 間 Μ+3σをこえた 月 間 月  $M + 3 \sigma$ 過 去 平 均 平 均 測定地点 測定月 最高値 最低值 標準 をこえた 時間と原因 区 線量率 時 降 その他 線量率 偏差 間 雨 (M)  $(\sigma)$ 4 月 67.6 43.9 47.6 2.0 0 14 14 月 <u>64.</u> 0 <u>44.</u> 6 2. 1 47. 1 16 0 広域 鳥羽A 16 46.7 月 44. 2 1.9 監視 63. 1 47.0 21 21 0 月 62.6 44.8 46.6 1.6 15 15 0 8 月 55.7 45.2 47.2 1.3 14 14 0 月 57.6 44.7 46.9 2.0 24 24 0 10月 63.2 44.5 47.1 1.9 16 16 0 11月 67.7 44. 1 48. 2 2.5 18 18 0 12月 79.2 43.8 48.9 4.4 17 17 0 月 89.1 36.7 46.8 6.1 11 0 11 <u>68.</u> 2 月 35.0 45. 2 5.2 8 8 0 月 2.2 3 61.3 44.0 47.4 18 18 0 年 間 89. 1 35.0 47. 2 3.2 192 192 0 月 106.8 40.2 43.0 4. 2 5 5 0 4 熊川A 月 68.9 39. 5 43. 1 3. 7 23 23 0 5 45.3 6 月 67.6 40.2 43.5 4.0 20 20 0 月 0 7 63.3 39.7 42.6 3.0 21 21 8 月 68.1 40.9 44.0 2.8 18 18 0 月 39.9 5.0 17 17 0 74.3 43.9 10月 97.0 40.4 43.0 4.6 14 14 0 11月 81.0 40.5 44.3 5. 1 16 16 0 127.6 10.2 17 12月 38.9 47.1 17 0 月 127.8 17.3 37.7 14. 1 9 9 0 84.7 32.9 13 13 月 13.9 11.4 0 3 月 65.3 37.3 42.6 4.0 17 17 0 間 年 127.8 13.9 42.4 7.7 190 190 0

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測分	定地点の添字は打	担当機関を	を示す。 E	3:原電、	C : 関電	i、D:原	子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地	油中中午	御中口	見古法	目.低.陆	月間	月間無難	$M+3\sigma$	M+3 σ ?		過去
区	測定地点	測定月	最高値	最低值	平 均 線量率	標準偏差	をこえた 時 間	時間と 降雨	原 囚 その他	平 均 線量率
·					(M)	(σ)			- ,_	
		4 月	111.0	82. 9	86.9	2. 7	11	11	0	
敦賀	立石B	5 月	101. 3	83. 2	88. 7	2. 5	4	4	0	89.8
		6 月	101.7	86. 7	90.7	2.0	5	5	0	
		7 月	98.0	86. 1	89.9	2. 1	6	3	3	
		8 月	98.0	88.5	91.8	1.5	4	3	1	
		9 月	105. 4	86.0	92.3	2. 4	4	4	0	
		10月	99.8	85. 7	89.6	2. 2	5	5	0	
		11月	98. 6	84. 2	87.6	1.6	10	10	0	
		12月	109. 3	83. 3	86. 3	2. 7	16	16	0	
		1 月	101. 2	81. 7	85.3	2. 4	15	15	0	
		2 月	98. 9	79. 4	84.8	2.6	14	14	0	
		3 月	92. 0	82.8	84. 7	1.2	19	19	0	
		年 間	111.0	79. 4	88.2	3. 4	113	109	4	
		4 月	132. 1	69.0	73. 1	5. 1	14	14	0	
	立石山頂B	5 月	95. 9	69. 7	73.8	3. 4	19	19	0	75. 2
		6 月	107.4	71. 1	74.7	3.6	17	17	0	
		7 月	103.0	70. 7	74.0	2.8	13	13	0	
		8 月	97. 3	74. 4	77.8	2.4	14	14	0	
		9 月	107. 1	71.0	74. 9	3. 7	18	18	0	
		10月	101.5	71.0	73.6	3. 1	19	19	0	
		11月	101.6	70. 3	74. 2	3. 5	19	19	0	
		12月	121.0	69. 5	74.0	5. 6	20	20	0	
		1 月	102.8	63. 6	71.6	4. 5	13	13	0	
		2 月	99. 9	61. 3	71.3	5.8	18	18	0	
		3 月	90. 1	68. 2	71.4	2.4	23	23	0	
		年 間	132. 1	61. 3	73. 7	4.3	207	207	0	
		4 月	128.6	58. 8	62.8	5. 1	11	11	0	
	ふげん北D	5 月	108.3	58. 4	62. 9	4. 0	13	13	0	63. 2
		6 月	96. 4	59. 7	63. 5	3. 4	14	14	0	
		7 月	92.0	59. 4	62. 9	2.8	11	11	0	
		8 月	87. 0	62. 6	66.4	2. 4	14	14	0	
		9 月	98. 1	60.4	65. 2	3. 7	18	18	0	
		10月	98. 6	60. 3	64.8	3. 7	18	18	0	
		11月	91.6	61. 1	65. 7	3. 4	20	20	0	
		12月	122.0	60.3	65.9	6.9	18	18	0	
		1 月	96. 7	56. 9	64.5	5. 1	20	20	0	
		2 月	97. 1	53. 9	63.8	5. 9	18	18	0	
		3 月	83. 2	59. 6	62.8	3. 1	28	28	0	
		年 間	128.6	53. 9	64.3	4. 5	203	203 上亚均線量3	0	

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測)	定地点の添字は打		<del>と</del> がいれた。 と示す。 E		C: 関電		(子力機構) (子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地	Sm. 1 1		B 1.77	П. гал.	月間	月間	$M+3 \sigma$	M+3 σ ?		過去
区	測定地点	測定月	最高値	最低值	平 均 線量率	標準偏差	をこえた 時 間	時間と 降雨	原因	平 均 線量率
					(M)	m 左 (σ)	h42 [H]	1000	· C 07 IE	冰里平
		4 月	100.8	32.8	35.8	5. 5	14	14	0	
敦賀	ふげん西D	5 月	71. 2	32.8	35. 9	4. 0	20	20	0	37. 6
		6 月	75. 6	33. 7	36. 5	4. 3	14	14	0	
		7 月	73. 1	33. 3	36. 0	3. 2	13	13	0	
		8 月	65. 4	35. 9	38. 3	2.6	17	17	0	
		9 月	88. 7	35. 3	38. 7	5. 0	17	17	0	
		10月	78. 1	35. 7	38. 2	4.0	19	19	0	
		11月	76. 2	34. 6	38. 2	4. 1	17	17	0	
		12月	96. 0	33.8	38. 7	6. 9	19	19	0	
		1 月	77. 7	29. 9	36. 7	5. 4	15	15	0	
		2 月	70.6	27.6	36. 5	6. 5	15	15	0	
		3 月	58. 2	33. 5	35.8	3. 1	24	24	0	
		年 間	100.8	27.6	37. 1	4.8	204	204	0	
		4 月	162. 4	72.9	76.8	6. 4	8	8	0	
	猪ヶ池B	5 月	121. 3	72.9	77.6	4.6	13	13	0	79. 1
		6 月	116.9	75. 1	79. 4	4.2	15	15	0	
		7 月	106.0	72.8	77.0	3. 4	13	13	0	
		8 月	101.0	73. 3	77.5	2.9	14	14	0	
		9 月	108.6	71. 3	75. 1	4. 1	18	18	0	
		10月	116.4	71.6	74. 2	3. 9	17	17	0	
		11月	107.0	71.0	74. 7	3.8	17	17	0	
		12月	144.0	70.5	75.6	7.9	13	13	0	
		1 月	126. 1	63. 9	74.0	6.8	16	16	0	
		2 月	120.6	58. 5	73.4	7.8	14	14	0	
		3 月	96.8	70. 7	73. 3	3. 4	26	26	0	
		年 間	162.4	58. 5	75. 7	5. 5	184	184	0	
		4 月	154.4	73. 4	77.4	5. 7	9	9	0	
	水試裏B	5 月	113. 2	73.6	78. 7	4.0	13	13	0	79. 9
		6 月	109.9	75. 5	80.0	3.6	13	13	0	
		7 月	109. 1	75. 4	79. 5	3. 1	11	11	0	
		8 月	102. 2	77.0	83. 1	2. 4	11	11	0	
		9 月	103. 7	74. 5	79. 3	3. 3	17	17	0	
		10月	110. 4	74. 5	77.9	3. 3	17	17	0	
		11月	106.6	74. 1	78. 1	3. 4	17	17	0	
		12月	150.8	73. 1	78. 2	7. 0	12	12	0	
		1 月	122. 2	67. 7	76. 4	6. 1	16	16	0	
		2 月	116. 2	60.5	75. 4	7. 2	12	12	0	
		3 月	95.8	72.6	75.6	3.0	25	25	0	
		年 間	154. 4	60.5	78. 3	5. 0	173	173	0	

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

<i>(</i> 測)	定地点の添字は打		<del>エ</del> かいの と示す。 E		C: 関電		(子力機構) (子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月 間 平 均 線量率 (M)	月 間標準 偏差 (σ)	M+3σ をこえた 時 間	M+3 σ を 時間と 降雨		過 平 均 線量率
		4 月	147. 3	66. 1	69.8	5. 6	11	11	0	
敦賀	浦底B	5 月	102. 1	64. 9	69. 9	3. 5	14	14	0	74. 8
		6 月	105. 7	68.6	75. 1	4. 0	15	15	0	
		7 月	108. 7	72. 0	74. 5	3. 4	16	16	0	
		8 月	99. 7	73.8	76. 6	2. 5	14	14	0	
		9 月	107. 1	72.9	75.8	4.0	18	18	0	
		10月	115. 2	72.4	75. 2	3.6	16	16	0	
		11月	104. 5	72.6	75. 9	3.6	12	12	0	
		12月	133. 9	71. 3	76. 9	7. 2	13	13	0	
		1 月	124. 4	64. 4	74. 7	7. 0	13	13	0	
		2 月	118.8	56.6	73. 7	8.4	11	11	0	
		3 月	95. 2	70.6	74.0	3. 2	24	24	0	
		年 間	147. 3	56. 6	74. 4	5. 4	177	177	0	
		4 月	150. 5	75. 7	78. 9	5. 0	10	10	0	
	色ケ浜B	5 月	104. 5	75. 9	79. 1	3. 0	14	14	0	79. 4
		6 月	104. 1	77. 1	79. 7	3. 1	18	18	0	
		7 月	111.5	76. 6	79. 2	3. 3	14	14	0	
		8 月	101.8	77.8	80. 4	2. 1	14	14	0	
		9 月	105.0	77. 1	80. 1	3. 3	18	18	0	
		10月	113. 1	76. 9	79. 5	3. 0	17	17	0	
		11月	102.8	76. 6	79. 9	2. 9	18	18	0	
		12月	129. 3	76. 0	80.9	6. 5	16	16	0	
		1 月	129. 6	72. 0	79. 7	6. 3	14	14	0	
		2 月	116. 7	63. 9	78.8	7. 2	12	12	0	
		3 月	97. 7	75. 4	78. 5	2. 9	19	19	0	
		年 間	150.5	63. 9	79.6	4.4	184	184	0	
		4 月	139.0	70.4	74.6	4. 7	12	12	0	
	縄間D	5 月	108. 1	69.8	73. 5	3. 7	18	18	0	74. 5 *
		6 月	102.6	71. 1	74. 1	3.8	20	20	0	
		7 月	104.5	71. 2	74.0	3.3	15	15	0	
		8 月	96. 7	72. 3	75. 2	2. 4	14	14	0	
		9 月	94. 6	71. 2	74. 7	3. 2	19	19	0	
		10月	108.8	70. 9	74. 1	3. 4	19	19	0	
		11月	95. 0	70. 2	73. 7	3. 5	19	19	0	
		12月	124. 9	69. 9	75. 7	7. 5	20	20	0	
		1 月	140. 1	50. 9	70.8	10. 5	12	12	0	
		2 月	105. 9	42.0	67.6	11. 9	2	2	0	
		3 月	94. 5	63. 2	73. 2	3. 4	20	20	0	
		年 間	140. 1	42.0	73. 4	6. 2	190	190	0 刻 · 2012 a	

\* : 2014年4月1日から運用を開始したため、過去平均線量率は2014~2015年度のみ。

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測)	定地点の添字は打		<del>と</del> がいれた。 と示す。 E		C: 関電		(子力機構) (子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地					月間	月間	$M+3 \sigma$	$M+3 \sigma$		過去
区	測定地点	測定月	最高値	最低值	平 均 線量率	標準偏差	をこえた 時 間	時間と 降雨	原因	平 均 線量率
					(M)	m 左 (σ)	h42 [H]	1000	· C 07 IE	冰里平
		4 月	105. 3	47. 1	49. 7	4. 2	13	13	0	
敦賀	赤崎D	5 月	81. 4	47.0	49.8	3. 2	14	14	0	49.8
		6 月	73. 5	47.5	50. 1	3. 1	17	17	0	
		7 月	74. 9	47.7	49.6	2. 5	14	14	0	
		8 月	76. 0	48.5	50.4	1. 9	14	14	0	
		9 月	69. 1	47.8	50.3	3. 0	19	19	0	
		10月	83. 9	47.6	49.5	3.0	18	18	0	
		11月	77. 5	47.5	50. 1	3. 4	19	19	0	
		12月	102. 5	47.3	51.4	6. 4	16	16	0	
		1 月	106.6	40.5	49. 9	6. 4	12	12	0	
		2 月	98. 9	32.6	48. 5	8. 2	6	6	0	
		3 月	66. 9	45. 7	49. 1	2.8	28	28	0	
		年 間	106.6	32.6	49.9	4. 4	190	190	0	
		4 月	99. 3	44.7	47.3	4. 7	18	18	0	
	五幡B	5 月	84. 1	44.6	47.3	3. 5	16	16	0	47. 4
		6 月	73.8	44.9	47.6	3.6	18	18	0	
		7 月	74.0	44.8	46.9	2.8	13	13	0	
		8 月	66. 2	44.8	47.5	2.0	13	13	0	
		9 月	71.7	45.0	47.7	3. 5	19	19	0	
		10月	79. 5	44.8	47. 1	3. 5	18	18	0	
		11月	75.6	45.0	47.5	3. 7	22	22	0	
		12月	101.8	44.9	49.2	7.0	13	13	0	
		1 月	96.6	42. 5	48.9	6.3	12	12	0	
		2 月	100.0	37. 3	48.0	7. 1	10	10	0	
		3 月	67.6	44. 1	46.6	3. 1	20	20	0	
		年 間	101.8	37. 3	47.6	4.6	192	192	0	
	m-1 \ / =	4 月	105. 0	45. 4	48. 1	4. 9	16	16	0	
	阿曽D	5 月	90.8	45. 2	48. 0	3.8	16	16	0	48. 2
		6 月	75. 1	45. 4	48. 1	3. 6	18	18	0	
		7 月	81. 0	44. 7	47. 2	3.0	12	12	0	
		8 月	68. 8	46. 7	48.8	2. 1	14	14	0	
		9 月	78. 4	45. 4	48. 5	3. 6	17	17	0	
		10月	86. 8	45. 6	48. 1	3. 8	19	19	0	
		11月	81. 8	45. 4	48. 4	3. 7	20	20	0	
		12月	92. 2	45. 1	49. 5	7. 0	20	20	0	
		1 月	93. 4	40. 0	48. 3	6. 1	14	14	0	
		2 月	96. 4	32.6	46. 9	7.8	7	7	0	
		3 月	66. 3	42. 7	46. 8	2.8	23	23	0	
		年 間	105.0	32.6	48.0	4. 7	196	196	0	

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測)	定地点の添字は抗	担当機関を	と示す。 E	3:原電、	C : 関電	i、D:原	子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地					月間	月間	$M+3 \sigma$	M+3 σ 8		過去
1 <del>7</del>	測定地点	測定月	最高値	最低值	平 均 線量率	標準偏差	をこえた 時 間	時間と		平均
区					   (M) 	(σ)	時 間	降雨	その他	線量率
		4 月	121. 9	47.5	51. 1	5. 7	13	13	0	
敦智	杉津B	5 月	100. 5	47.8	51. 2	4. 3	11	11	0	51. 7
		6 月	91.6	48. 2	51.5	4. 1	13	13	0	
		7 月	81. 4	47.6	50. 7	3. 5	14	14	0	
		8 月	74. 0	50. 2	52.6	2. 4	14	14	0	
		9 月	81. 9	48.4	51.9	3. 7	19	19	0	
		10月	94. 0	48.6	51.4	4. 3	18	18	0	
		11月	76. 1	48.9	52. 0	3.8	22	22	0	
		12月	102. 7	47.4	52. 3	7.6	19	19	0	
		1 月	94. 2	43.3	51. 2	6. 4	15	15	0	
		2 月	99. 1	37. 5	50. 5	7. 9	13	13	0	
		3 月	69. 3	44. 3	49.7	3. 1	25	25	0	
		年 間	121. 9	37. 5	51. 3	5. 1	196	196	0	
		4 月	97. 9	40. 9	43.6	4.8	13	13	0	
	甲楽城B	5 月	79. 0	40.9	43.5	3. 4	11	11	0	43.8
		6 月	80.4	41.3	43.8	3.6	14	14	0	
		7 月	65. 0	41.0	43.0	2.5	18	18	0	
		8 月	71.6	42. 0	44. 1	2.6	20	20	0	
		9 月	67.6	41. 3	43.6	2.8	16	16	0	
		10月	72. 0	41. 3	43. 4	3. 1	19	19	0	
		11月	60.2	41.6	44.2	3. 1	22	22	0	
		12月	88.8	40.9	45.4	6.0	19	19	0	
		1 月	76.0	38.0	44.4	5.1	18	18	0	
		2 月	73.6	36. 9	44.4	5.6	14	14	0	
		3 月	66. 1	40.6	43. 1	2.6	20	20	0	
		年 間	97. 9	36. 9	43. 9	4.0	204	204	0	
		4 月	119.7	59. 9	64.2	4.4	11	11	0	
白木	白木ID	5 月	108.8	60.6	64.9	3.8	10	10	0	66. 2
		6 月	105.4	61.6	65.6	3.4	9	9	0	
		7 月	87.9	60.5	65.0	2. 5	11	11	0	
		8 月	87.0	66.0	69.5	2. 2	13	13	0	
		9 月	104. 7	63.6	68. 1	3.6	13	13	0	
		10月	102. 1	63. 6	68. 5	3.8	15	15	0	
		11月	87. 2	63. 5	69. 1	3. 0	12	12	0	
		12月	117. 1	62. 2	69. 2	5.8	14	14	0	
		1 月	88.6	58.8	67. 1	4. 2	13	13	0	
		2 月	93. 5	49. 1	63. 9	7. 0	9	9	0	
		3 月	83. 0	61.6	65. 4	2.6	20	20	0	
		年 間	119.7	49. 1	66.7	4. 5	150	150	0	

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測)	定地点の添字は打	担当機関を	と示す。 E	3:原電、	C : 関電	i、D:原	子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地	Ned who led. In	)mi -t- 11	1 }		月間	月間	M+3 σ	M+3 σ δ		過去
区	測定地点	測定月	最高値	最低值	平 均 線量率	標準偏差	をこえた 時 間	時間と 降雨	原 因 その他	平 均 線量率
					(M)	(σ)	. 4	11 113	C 17  L	W. I.
		4 月	111.0	36. 1	39. 5	5. 4	12	12	0	
白木	白木ⅡD	5 月	92. 9	36. 4	39.6	4.9	13	13	0	40.7
		6 月	84.8	36. 9	40.0	4. 3	15	15	0	
		7 月	67. 1	35.8	39. 1	2.9	13	13	0	
		8 月	70.8	39. 4	41.9	2.8	16	16	0	
		9 月	88.9	37.0	41.6	4.9	15	15	0	
		10月	89. 5	37.3	40.7	4.6	16	16	0	
		11月	81.8	37. 1	40.8	4. 0	16	16	0	
		12月	114. 1	36. 3	41.8	7.8	15	15	0	
		1 月	85. 7	27.0	38.8	6. 7	15	15	0	
		2 月	75. 1	21. 9	37. 4	7. 9	11	11	0	
		3 月	61. 9	33. 5	38.5	3. 2	23	23	0	
		年 間	114. 1	21.9	40.0	5. 4	180	180	0	
		4 月	114. 4	49.8	53. 4	4.8	10	10	0	
	白木ⅢD	5 月	101.6	49.9	53.8	4.4	12	12	0	54.6
		6 月	92.6	50. 7	54. 3	3. 7	15	15	0	
		7 月	78. 1	49. 6	53. 1	2.7	14	14	0	
		8 月	82.5	53. 7	56. 9	2.5	15	15	0	
		9 月	91.4	51.0	55. 9	3.8	16	16	0	
		10月	94. 1	51. 4	54. 3	3.8	16	16	0	
		11月	85. 3	51. 3	55. 3	3. 4	17	17	0	
		12月	113. 2	50. 5	56. 2	6.0	17	17	0	
		1 月	89. 5	42. 5	53. 0	5. 5	9	9	0	
		2 月	87.6	33. 8	51.2	8.0	7	7	0	
		3 月	72. 5	48. 2	53. 4	2.6	24	24	0	
		年 間	114. 4	33. 8	54. 2	4.8	172	172	0	
	4-LEC	4 月	106. 7	43. 9	47. 3	4. 9	12	12	0	40.0
	白木IVD	5 月	96. 0	43. 8	47. 7	4. 5	14	14	0	46. 9
		6 月	86. 5	44. 4	48. 2	3.8	15	15	0	
		7 月	71. 2	43. 0	46. 4	2.6	13	13	0	
		8 月	71. 3	47. 2	49. 8	2. 4	18	18	0	
		9 月	85. 8	43.8	49.0	3. 7	16	16	0	
		10月	83. 3	44.6	47.1	3.7	17	17	0	
		11月 12月	72. 5 96. 1	44. 2	47. 4	3. 3 6. 0	18 18	18 18	0	
		1 月	89. 7	37. 0	46. 2	5. 1	12	12	0	
		2 月	76. 3	30.4	45. 1	7. 1	10	10	0	
		3 月	64. 2	42. 1	45. 7	2. 5	26	26	0	
		年間	106. 7	30. 4	47.3	4.5	189	189	0	
		十一间	100.7	əυ <b>.</b> 4	41.3	4. 0		189  - 工均線量:		

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測)	定地点の添字は打	旦当機関を	を示す。 E	3:原電、	C : 関電	、D:原	子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地	March Land	No. L. E	II 1		月間	月間	M+3 σ	M+3 σ 8		過去
区	測定地点	測定月	最高値	最低値	平 均 線量率	標準偏差	をこえた 時 間	時間と 降雨	原 因 その他	平 均 線量率
					(M)	( o )	0 [H]	144 144	Coste	冰重干
		4 月	117.8	61. 1	64. 2	4.6	14	14	0	
白木	松ケ崎D	5 月	110.6	60. 5	64. 3	4. 0	12	12	0	63. 0
		6 月	101. 5	61.0	64. 5	3. 6	13	13	0	
		7 月	90. 6	60.6	63. 6	2. 5	13	13	0	
		8 月	84.8	62.5	65. 7	2. 1	15	15	0	
		9 月	98. 0	61.2	64.6	3. 5	17	17	0	
		10月	99. 9	61.6	63. 9	3. 4	15	15	0	
		11月	94.0	61.0	64.4	3. 4	17	17	0	
		12月	105.8	61.0	65. 9	6. 4	21	21	0	
		1 月	115. 1	60.0	65. 4	6. 1	17	17	0	
		2 月	95. 0	50. 3	64. 2	6.6	14	14	0	
		3 月	84. 3	61.2	63. 7	2.8	21	21	0	
		年 間	117.8	50. 3	64. 5	4. 4	189	189	0	
		4 月	115. 7	57. 0	60.0	4. 4	12	12	0	
美浜	奥浦C	5 月	101.8	57. 1	60. 4	3.8	10	10	0	60.4
		6 月	105. 4	57. 0	60. 7	3. 6	12	12	0	
		7 月	82. 4	56. 2	59. 5	2. 5	12	12	0	
		8 月	85. 9	59. 1	62.3	2. 5	18	18	0	
		9 月	81. 4	57. 0	60.6	3. 2	19	19	0	
		10月	105. 3	57. 3	59. 6	3.8	16	16	0	
		11月	93. 9	56.8	60. 1	3.8	17	17	0	
		12月	109. 1	56. 5	61.2	6. 9	20	20	0	
		1 月	117. 9	54. 1	60.0	6. 3	17	17	0	
		2 月	91. 9	44. 5	58.3	7. 3	15	15	0	
		3 月	82. 7	55. 1	58.6	3. 1	25	25	0	
		年 間	117.9	44. 5	60.1	4.8	193	193	0	
		4 月	96. 2	47. 3	49. 7	3.8	13	13	0	
	丹生C	5 月	86. 4	47. 4	49. 7	3. 4	12	12	0	49. 6
		6 月	82. 2	46. 6	49. 7	3. 1	12	12	0	
		7 月	71. 1	46. 9	49. 3	2.0	14	14	0	
		8 月	70.8	47. 6	49.8	2. 1	17	17	0	
		9 月	70. 4	47. 6	50.0	2.8	21	21	0	
		10月	87. 0	47. 5	49.6	3. 1	14	14	0	
		11月	73. 6	47.5	49.9	2.9	16	16	0	
		12月	98. 2	46.8	51.3	5. 5	18	18	0	
		1 月	107. 7	45. 3	50.6	5. 3	15	15	0	
		2 月	76. 2	39. 0	49.8	5. 6	19	19	0	
		3 月	64. 9	47. 3	49. 4	2.4	29	29	0	
		年 間	107. 7	39. 0	49. 9	3. 7	200	200 上亚均線量3	0	

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測算	<b>定地点の添字は</b> 打			3:原電、	C:関電		(子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地					月間	月間	$M+3 \sigma$	M+3 σ 8	をこえた	過去
区	測定地点	測定月	最高値	最低值	平 均 線量率	標準偏差	をこえた 時 間	時間と 降雨	原 因 その他	平 均 線量率
					   (M) 	'm 左 (σ)	44 间	件 的	て V / ILL	脉里平
		4 月	102. 4	45.0	48.5	4. 7	13	13	0	
美浜	丹生寮C	5 月	91.8	45. 4	48. 7	4. 1	13	13	0	48. 2
		6 月	93. 2	45. 1	48. 1	3. 7	14	14	0	
		7 月	71. 0	45. 2	47.6	2. 4	12	12	0	
		8 月	72. 0	46. 4	48. 9	2. 4	18	18	0	
		9 月	70. 9	45. 2	48. 3	3. 3	21	21	0	
		10月	89. 7	45. 3	47.7	3. 6	15	15	0	
		11月	75. 0	44.2	48.0	3.6	18	18	0	
		12月	109. 7	45.4	49.9	6. 9	17	17	0	
		1 月	113. 3	41.5	48.6	6.6	15	15	0	
		2 月	81. 0	36. 2	47.5	6.8	17	17	0	
		3 月	66. 1	43.9	47. 1	2.8	25	25	0	
		年 間	113. 3	36. 2	48. 2	5. 0	198	198	0	
		4 月	116. 4	69. 2	72.8	3.8	9	9	0	
	竹波C	5 月	108. 3	68.8	72. 1	3. 2	10	10	0	72.6
		6 月	106.3	68. 7	71.6	3. 0	14	14	0	
		7 月	89. 2	68.6	71.5	1.9	12	12	0	
		8 月	88.7	70. 2	73. 4	1.9	17	17	0	
		9 月	88.8	68.7	72.7	2.6	20	20	0	
		10月	106.1	69. 4	71.9	2.8	16	16	0	
		11月	92.6	69.0	72.3	2.8	21	21	0	
		12月	125.6	68.9	73. 2	5. 5	19	19	0	
		1 月	125.6	62.9	71.5	5.8	15	15	0	
		2 月	98. 2	53.8	69.4	7.0	7	7	0	
		3 月	84. 9	67. 9	71.3	2.4	27	27	0	
		年 間	125. 6	53.8	72.0	3.8	187	187	0	
		4 月	75. 7	34. 1	36.4	3. 3	15	15	0	
	菅浜C	5 月	69.6	34. 2	36.6	3.2	13	13	0	36. 7
		6 月	59. 4	34.0	36.6	2. 7	21	21	0	
		7 月	60. 2	33.8	36. 0	2.0	11	11	0	
		8 月	50. 2	34. 0	36.0	1. 7	18	18	0	
		9 月	60.0	32. 4	36. 2	2. 7	16	16	0	
		10月	70. 5	33. 1	36.0	2.8	17	17	0	
		11月	53. 4	34. 1	36.8	2. 7	18	18	0	
		12月	87. 7	31. 5	37. 9	6. 1	18	18	0	
		1 月	78.8	32. 9	37. 7	5. 1	15	15	0	
		2 月	63.8	30. 4	37.6	5. 2	17	17	0	
		3 月	52. 7	33. 5	36.6	2.6	23	23	0	
		年 間	87.7	30.4	36. 7	3. 5	202	202	0	

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測)	定地点の添字は打	担当機関を	と示す。 E	3:原電、	C : 関電	i、D:原	子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地					月間	月間	$M+3 \sigma$	M+3 σ 8	をこえた	過去
区	測定地点	測定月	最高値	最低值	平 均 線量率	標準偏差	をこえた 時 間	時間と 降雨	原 因 その他	平 均 線量率
					(M)	m 左 (σ)	h42 [H]	H <del>T</del> M	· C 07 IE	冰里平
		4 月	96.8	49.8	51.7	3. 1	9	9	0	
美浜	佐田C	5 月	80. 9	49. 9	51.8	2.8	13	13	0	52. 1
		6 月	70.6	50. 1	52.0	2. 3	22	22	0	
		7 月	74. 1	50. 2	51.8	2.0	15	15	0	
		8 月	63.8	49.6	51.7	1.5	17	17	0	
		9 月	69.6	49.6	51.5	2. 4	15	15	0	
		10月	84. 3	49.6	51.2	2. 7	16	16	0	
		11月	67. 2	49.6	51.7	2. 3	19	19	0	
		12月	92.0	49.3	53. 2	5. 3	21	21	0	
		1 月	93. 9	45.4	52.2	5. 3	16	16	0	
		2 月	75. 0	41.4	51.8	5. 4	17	17	0	
		3 月	66. 9	47.6	51.2	2. 4	20	20	0	
		年 間	96.8	41.4	51.8	3. 6	200	200	0	
		4 月	86.0	32. 1	34.6	3.9	15	15	0	
	郷市C	5 月	68.8	32. 1	34.8	3. 5	19	19	0	35. 0
		6 月	61.4	32. 3	35.0	3. 2	21	21	0	
		7 月	64.3	32. 2	34.9	2.9	17	17	0	
		8 月	52.0	32. 3	34.9	2.6	16	16	0	
		9 月	61.7	31.6	34. 7	3.6	16	16	0	
		10月	78.4	31.8	34. 2	3.6	16	16	0	
		11月	66. 3	31. 7	34.8	3. 5	16	16	0	
		12月	79. 9	31. 9	36. 9	7. 5	24	24	0	
		1 月	82.3	27. 2	35. 4	6.8	17	17	0	
		2 月	67.0	24. 0	35. 4	7.4	21	21	0	
		3 月	55. 5	30. 7	34. 5	3. 5	21	21	0	
		年 間	86. 0	24. 0	35. 0	4. 7	219	219	0	
	- NG -	4 月	58. 1	30. 7	32. 7	2. 3	14	14	0	
	早瀬C	5 月	56. 0	30. 7	32. 8	2. 4	19	19	0	33. 4
		6 月	49. 3	31. 0	33. 1	2. 1	16	16	0	
		7 月	50. 9	30. 6	32. 9	2.0	16	16	0	
		8 月	43. 7	31. 3	33.4	1. 5	12	12	0	
		9 月	59. 6	30. 5	32.8	2. 9	15	15	0	
		10月 11月	60. 9	30.6	32.5	2. 2	16	16	0	
		12月	58. 8 70. 3	30. 7	33. 0 34. 6	2. 5 5. 7	13 27	13 27	0	
		1 月	67. 9	27. 9	33. 5	4.8	17	17	0	
		2 月	54. 3	22. 0	32. 3	5. 4	18	18	0	
		3 月	48.8	29. 6	32.3	2. 5	21	21	0	
		年間	70. 3	22. 0	33. 0	3. 3	204	204	0	
Ь		十一间	10.3	44. U	აა. 0	ა. ა		- 204 - 三切線量:		

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測)	定地点の添字は打	旦当機関を	と示す。 E	3:原電、	C: 関電	. D : 原	子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地	细字形下	测量口	見古法	目.低.陆	月 間 平 均	月 間 標 準	$M+3\sigma$	M+3σδ 時間と		過 来 均
区	測定地点	測定月	最高値	最低値	線量率	保 偏差	をこえた 時 間	降雨	その他	線量率
					(M)	(σ)				
		4 月	74.8	38. 7	40.6	2.9	18	18	0	
美浜	目向C	5 月	65. 5	38.8	40.8	2.8	22	22	0	40.9
		6 月	62. 7	38. 9	41.0	2.6	26	26	0	
		7 月	64. 4	38. 9	40.9	2. 5	13	13	0	
		8 月	54. 4	38. 4	41.0	1.8	16	16	0	
		9 月	72. 7	37.8	40. 1	3. 3	16	16	0	
		10月	70. 7	38. 1	39.8	2.7	19	19	0	
		11月	66. 3	38. 5	40. 5	2.8	14	14	0	
		12月	72. 1	38. 4	42. 2	5.8	26	26	0	
		1 月	80. 2	37. 7	41.8	5. 2	15	15	0	
		2 月	68. 4	32. 4	41.3	5. 9	22	22	0	
		3 月	58. 1	38. 2	40. 3	3. 0	22	22	0	
		年 間	80. 2	32. 4	40.9	3. 2	229	229	0	
		4 月	94. 2	55. 7	58.3	2.6	11	11	0	
広域	新庄C	5 月	75. 4	55. 7	58.6	2. 2	21	21	0	58. 7
監視		6 月	72.8	56. 5	59.0	2. 1	19	19	0	
		7 月	77. 5	56. 2	58.9	2. 1	15	15	0	
		8 月	71.6	54. 3	59. 7	2.0	7	6	1	
		9 月	99. 4	55. 6	58. 4	3. 4	10	10	0	
		10月	87. 4	54. 5	57. 9	2.8	18	18	0	
		11月	83. 3	54. 3	58. 3	3. 1	13	13	0	
		12月	104. 7	55. 6	60. 2	6.6	25	25	0	
		1 月	126. 4	39. 9	55. 1	8.9	13	13	0	
		2 月	89. 2	34. 2	51.8	8. 7	2	2	0	
		3 月	78. 1	48.8	57.6	3. 4	17	17	0	
		年 間	126. 4	34. 2	57. 9	4.6	171	170	1	
		4 月	79. 0	27. 7	30.3	3. 3	13	13	0	
	三方C	5 月	59. 2	27. 9	30. 5	3.0	23	23	0	31.0
		6 月	52. 7	28. 0	30. 9	2.8	22	22	0	
		7 月	50.6	28. 0	30. 9	2.8	23	23	0	
		8 月	51. 2	28. 7	31. 1	2. 3	17	17	0	
		9 月	74. 0	27. 5	30.6	4. 3	13	13	0	
		10月	64. 3	27. 3	29. 7	3. 3	16	16	0	
		11月	62. 5	27. 5	30. 3	3. 6	12	12	0	
		12月	77. 0	27. 3	32. 1	7. 3	27	27	0	
		1 月	111.7	22. 3	30. 7	8. 3	15	15	0	
		2 月	61.8	20. 2	30.0	7. 0	19	19	0	
		3 月	50.9	27. 1	30.3	3. 5	24	24	0	
		年 間	111. 7	20. 2	30.6	4.8	224	224 上平均線量3	0	

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測分	(測定地点の添字は担当機関を示す。B:原		3:原電、	、C:関電、D:原子力機構)			線量率単位:nGy/h			
地区	測定地点	測定月	最高値	最低値	月 間 平 均 線量率 (M)	月 間標準偏差 (σ)	M+3σ をこえた 時 間	M+3 のを 時間と 降雨		過 平 均 線量率
		4 月	91. 2	42.2	45. 4	4. 2	11	11	0	
広域	今庄B	5 月	72. 2	42.2	45.6	2.9	15	15	0	46. 2
監視		6 月	68. 1	42.9	46. 4	3. 5	20	20	0	
		7 月	64. 3	43.0	46. 1	2.8	18	18	0	
		8 月	64. 5	43.9	47.5	3. 0	13	13	0	
		9 月	65. 2	43.2	47.2	3. 1	17	17	0	
		10月	73. 0	43.1	46.1	3. 2	19	19	0	
		11月	69. 1	42.8	46.7	3. 4	18	18	0	
		12月	91.7	41.3	47.4	6.8	17	17	0	
		1 月	76.6	32.2	42.3	7. 3	11	11	0	
		2 月	81. 1	29. 7	41.9	7.6	12	12	0	
		3 月	61.6	33. 7	43.6	3.4	13	13	0	
		年 間	91.7	29. 7	45. 5	4.9	184	184	0	
		4 月	82. 1	36. 1	39. 7	4. 5	20	20	0	
	越前厨D	5 月	82.8	36. 3	39. 7	3. 3	13	13	0	39. 3
		6 月	70.4	37. 1	40.0	3.4	14	14	0	
		7 月	55. 2	36. 3	39. 0	2.2	19	19	0	
		8 月	68.3	38.6	40.9	2.9	20	20	0	
		9 月	59.0	37. 1	40.0	2.8	17	17	0	
		10月	68.4	37. 3	39. 7	3.4	20	20	0	
		11月	68.0	36. 1	39. 5	3.6	22	22	0	
		12月	101.4	35. 6	40.3	6. 3	18	18	0	
		1 月	70.5	32.6	38. 7	4.8	16	16	0	
		2 月	71.6	29.6	38.6	5.8	15	15	0	
		3 月	50.9	35. 5	37. 9	2.4	30	30	0	
		年 間	101.4	29.6	39. 5	4.0	224	224	0	

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測)	定地点の添字は打	旦当機関を	と示す。 E	3:原電、		L、D:原	子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地	测学地上	测空日	<b>具</b> 古 <i>陆</i>	具瓜店	月 間 平 均	月 間 標 準	M+3σ	M+3 σ ?		過 来 均
区	測定地点	測定月	最高値	最低值	線量率	偏差	をこえた 時 間	時間と 降雨	ア 四 その他	線量率
					(M)	(σ)				
		4 月	72.8	36.4	38.5	3.4	20	20	0	
大飯	宮留C	5 月	67. 2	36. 1	38.6	3.6	20	20	0	39. 5
		6 月	63. 9	36. 2	38.9	3. 7	25	25	0	
		7 月	62. 7	36. 1	38. 3	2. 9	19	19	0	
		8 月	65. 9	36.8	38.9	2. 9	21	21	0	
		9 月	81. 2	36. 5	39. 7	5. 4	18	18	0	
		10月	96. 1	36.8	38.7	4.2	19	19	0	
		11月	73. 2	36.8	40. 1	4.8	20	20	0	
		12月	85. 9	36.8	41.8	7. 0	18	18	0	
		1 月	108.0	30.5	40. 1	8. 5	16	16	0	
		2 月	82. 5	25. 1	38. 5	7. 0	12	12	0	
		3 月	63. 3	35. 9	38. 4	3. 2	18	18	0	
		年 間	108.0	25. 1	39. 2	5. 2	226	226	0	
		4 月	72. 9	33.8	36. 5	3.6	19	19	0	
	日角浜C	5 月	65. 9	33. 2	36.6	3. 7	20	20	0	37. 3
		6 月	62.4	33.8	36.9	3.5	26	26	0	
		7 月	55. 7	32. 2	36. 1	2.5	19	19	0	
		8 月	67.3	34. 3	36.9	3. 2	22	22	0	
		9 月	89. 5	33. 2	37.6	5. 9	20	20	0	
		10月	90.0	33.6	36.4	4.0	19	19	0	
		11月	76. 1	34. 3	37.8	5.5	18	18	0	
		12月	89. 4	33.8	39.5	7.6	19	19	0	
		1 月	115.8	27. 3	38. 1	9.6	14	14	0	
		2 月	73. 1	22.8	37. 1	7.3	13	13	0	
		3 月	63. 5	33. 9	36.9	3.6	19	19	0	
		年 間	115.8	22.8	37. 2	5. 4	228	228	0	
		4 月	66.0	39.8	42. 3	2.8	19	19	0	
	本郷C	5 月	67.4	39. 3	42. 3	2.6	21	21	0	42. 7
		6 月	67.0	39.8	42.8	3. 2	25	25	0	
		7 月	59. 5	39. 7	42. 3	2.2	18	18	0	
		8 月	66.6	40.4	42.8	2.9	21	21	0	
		9 月	86. 4	39. 7	43.7	5. 4	19	19	0	
		10月	79. 2	39. 5	42.4	3. 3	17	17	0	
		11月	113. 3	39. 7	44. 5	7. 7	21	21	0	
		12月	96. 3	39. 5	45.4	7. 2	20	20	0	
		1 月	116. 7	31.6	43. 1	8.8	12	12	0	
		2 月	71. 2	31. 1	42.5	6. 3	15	15	0	
		3 月	64.8	39. 6	42.6	3. 5	24	24	0	
		年 間	116. 7	31. 1	43. 1	4.8	232	232	0	

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測)	定地点の添字は打	担当機関を	と示す。 E	3:原電、	C : 関電	i、D:原	子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地	AL CHARLE	测量口	日支は	目には	月間	月間	M+3 σ	M+3 σ ?		過去
区	測定地点	測定月	最高値	最低值	平 均 線量率	標準偏差	をこえた 時 間	時間と 降雨	原 囚 その他	平 均 線量率
					(M)	(σ)				
		4 月	67.0	38. 7	41.7	3. 4	18	18	0	
大飯	鹿野C	5 月	71. 3	38. 9	41.6	3. 3	20	20	0	42.6
		6 月	68.8	39. 1	42.4	4. 1	22	22	0	
		7 月	64.0	38.9	41.8	2.6	19	19	0	
		8 月	80. 4	39. 5	43. 1	4.0	20	20	0	
		9 月	106. 1	39. 3	44. 2	7. 7	16	16	0	
		10月	91. 3	39. 5	42.0	4. 1	19	19	0	
		11月	119. 7	39. 2	44. 3	9. 3	21	21	0	
		12月	114.6	39. 0	45. 7	9. 7	23	23	0	
		1 月	114. 9	26. 2	40.5	10.9	12	12	0	
		2 月	93. 5	27. 4	41.8	8. 7	8	8	0	
		3 月	69. 3	38.6	41.9	3. 9	22	22	0	
		年 間	119. 7	26. 2	42.6	6.6	220	220	0	
		4 月	67. 3	45. 9	48.5	3. 0	20	20	0	
	川上C	5 月	73. 4	45. 9	48.4	2.8	20	20	0	49. 1
		6 月	83. 4	46. 0	49.3	3. 9	16	16	0	
		7 月	70.6	46. 0	48.6	2.3	18	18	0	
		8 月	89. 9	46. 3	49.6	4.2	15	15	0	
		9 月	87. 1	45.8	50.4	5.6	19	19	0	
		10月	84. 2	46. 4	48.6	3. 5	21	21	0	
		11月	95. 7	46. 4	50.8	7.2	22	22	0	
		12月	127. 2	46. 4	52. 9	10.0	17	17	0	
		1 月	108.9	32. 0	46.8	10.0	13	13	0	
		2 月	84. 5	33. 3	48. 1	8.6	11	11	0	
		3 月	66.8	46. 2	48.9	3. 2	20	20	0	
		年 間	127. 2	32.0	49.2	6.5	212	212	0	
		4 月	73. 9	42.9	45.9	3. 1	17	17	0	
	加斗C	5 月	81.8	43.5	46. 2	3. 7	17	17	0	46. 7
		6 月	69.1	43.4	46.6	3. 7	20	20	0	
		7 月	68.2	43.3	45.9	2.8	22	22	0	
		8 月	73. 6	44. 7	47. 1	2. 7	19	19	0	
		9 月	75. 6	43. 5	47.4	4. 7	25	25	0	
		10月	93. 6	42.8	46. 2	3. 9	19	19	0	
		11月	88. 3	43.3	47.5	5. 9	22	22	0	
		12月	108. 1	43. 7	48.8	7. 7	18	18	0	
		1 月	132. 1	29. 3	44. 9	11.0	12	12	0	
		2 月	76. 6	27. 0	44. 3	8. 2	14	14	0	
		3 月	74. 2	42.6	46.0	3.8	23	23	0	
		年 間	132. 1	27. 0	46.4	5.8	228	228 上亚均線量3	0	

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測)	定地点の添字は打	担当機関を	と示す。 E	3:原電、	C : 関電	i、D:原	子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地					月間	月間	$M+3 \sigma$	M+3 σ 8		過去
区	測定地点	測定月	最高値	最低值	平 均 線量率	標準偏差	をこえた 時 間	時間と 降雨	原 因 その他	平 均 線量率
					(M)	m 左 (σ)	h42 [H]	H <del>T</del> M	· C 07 IE	冰里干
		4 月	82. 1	41.9	45. 1	3. 5	12	12	0	
大飯	小浜C	5 月	84. 7	40. 4	45. 5	4. 1	18	18	0	46. 7
		6 月	73. 3	42. 2	45. 9	4. 0	25	25	0	
		7 月	67. 9	40.7	45.0	3. 1	21	21	0	
		8 月	72. 7	42.5	46.3	3. 0	20	20	0	
		9 月	79. 6	40.8	46.4	4.8	21	21	0	
		10月	93. 6	40. 9	45. 2	4. 3	19	19	0	
		11月	84. 3	42.8	46.6	5. 3	17	17	0	
		12月	103. 0	42. 7	48.6	8. 1	15	15	0	
		1 月	158. 7	29.6	45. 6	11. 2	11	11	0	
		2 月	80. 2	26.0	43.9	8.5	15	15	0	
		3 月	73. 1	41.5	45.3	3. 7	19	19	0	
		年 間	158. 7	26.0	45.8	5.8	213	213	0	
		4 月	72. 3	33. 0	35. 3	3. 2	12	12	0	
	西津C	5 月	71. 2	33. 0	35. 4	3. 4	16	16	0	36.0
		6 月	59. 3	33. 1	35.6	3.0	20	20	0	
		7 月	55. 0	32. 9	35. 2	2.6	19	19	0	
		8 月	54.0	33. 2	35. 7	3.0	18	18	0	
		9 月	68.6	32. 9	36. 2	4.6	19	19	0	
		10月	81.4	33. 3	35. 5	3. 7	17	17	0	
		11月	87.0	33. 1	37. 1	6.3	19	19	0	
		12月	91.1	32. 5	39. 1	8.2	18	18	0	
		1 月	111.5	27.8	37. 7	9.0	13	13	0	
		2 月	71. 2	20. 2	35. 6	7.9	19	19	0	
		3 月	64. 2	32. 6	36. 0	4.0	22	22	0	
		年 間	111.5	20. 2	36. 2	5. 5	212	212	0	
		4 月	69. 6	35. 5	38. 2	3. 1	17	17	0	
	堅海C	5 月	71. 4	35. 3	38. 2	3.4	15	15	0	39. 9
		6 月	65. 7	36. 3	39. 2	3. 3	22	22	0	
		7 月	60. 3	35. 6	38.8	2. 7	18	18	0	
		8 月	61. 7	36. 9	39. 9	3. 0	21	21	0	
		9 月	110. 5	36. 4	40. 3	6. 3	10	10	0	
		10月	77. 9	35. 6	38.8	3. 8	19	19	0	
		11月	82. 5	35. 9	39. 8	6. 3	21	21	0	
		12月	80. 3	36. 0	41. 7	7. 6	25	25	0	
		1 月	103. 1	31.0	40. 2	8. 2	14	14	0	
		2 月	75. 4	22. 9	38. 2	7. 6	18	18	0	
		3 月	68. 9	35. 6	38.8	4. 1	22	22	0	
		年 間	110.5	22.9	39.4	5. 0	222	222 上亚均線量3	0	

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測)	定地点の添字は打	担当機関を	を示す。 E	3:原電、	C : 関電	i、D:原	子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地		2012	目士仕	目はは	月間	月間	$M+3\sigma$	$M+3\sigma$		過去
区	測定地点	測定月	最高値	最低値	平 均 線量率	標準偏差	をこえた 時 間	時間と 降雨	界 因 その他	平 均 線量率
					(M)	( o )		1 119	C 17   E	冰里!
		4 月	63. 2	41.3	43. 7	2.9	23	23	0	
高浜	音海C	5 月	67.8	41.3	43. 5	2. 5	23	23	0	44. 0
		6 月	72. 4	41.7	43.9	3. 1	14	14	0	
		7 月	57. 1	41.0	43.0	1.8	18	18	0	
		8 月	63. 1	41.6	43. 7	2. 3	21	21	0	
		9 月	71. 3	41. 2	44. 5	5. 0	30	30	0	
		10月	83. 2	41.6	43.8	3. 4	15	15	0	
		11月	79. 1	43. 7	47.0	5. 2	22	22	0	
		12月	88. 3	43.6	48. 1	6. 4	20	20	0	
		1 月	109. 3	38. 4	47. 0	7. 6	11	11	0	
		2 月	72.8	36. 3	46. 4	5. 6	15	15	0	
		3 月	63. 8	43. 2	45. 5	2.8	21	21	0	
		年 間	109.3	36. 3	45.0	4.6	233	233	0	
		4 月	57. 3	37. 2	39. 4	2.9	22	22	0	
	田ノ浦C	5 月	61.3	37. 3	39. 3	2. 3	20	20	0	39. 4
		6 月	61.4	37. 3	39. 5	2.6	19	19	0	
		7 月	57. 0	36. 0	38. 6	2.0	21	21	0	
		8 月	66. 2	37. 7	39. 7	2.5	19	19	0	
		9 月	71. 5	37. 1	40. 2	4. 5	27	27	0	
		10月	77. 7	37. 1	39. 1	3.0	17	17	0	
		11月	89.8	37. 4	41.0	6.3	23	23	0	
		12月	73. 9	37. 2	41.9	6.2	18	18	0	
		1 月	89. 1	30. 2	39. 7	6.8	15	15	0	
		2 月	66. 1	31. 6	39. 7	5.0	16	16	0	
		3 月	61.1	36. 9	39. 1	2.8	21	21	0	
		年 間	89.8	30. 2	39.8	3.9	238	238	0	
		4 月	59. 3	34. 4	37. 0	3. 1	20	20	0	
	小黒飯C	5 月	63.0	34. 7	36. 8	2.5	20	20	0	37. 6
		6 月	61.2	34. 5	37. 3	3. 1	17	17	0	
		7 月	55. 1	32. 4	36. 5	2.3	19	19	0	
		8 月	64. 3	34. 5	37. 2	2. 7	19	19	0	
		9 月	73.8	34. 2	38. 0	5. 3	25	25	0	
		10月	84. 1	34. 9	36.8	3. 3	17	17	0	
		11月	101. 4	32. 8	38. 6	6.6	20	20	0	
		12月	80. 4	34. 4	40. 1	7. 3	13	13	0	
		1 月	107.8	25. 5	37. 1	8.8	14	14	0	
		2 月	71. 2	25. 7	37. 5	6.6	13	13	0	
		3 月	59. 3	33. 9	37. 0	3. 1	19	19	0	
		年 間	107.8	25.5	37. 5	5.0	216	216	0	

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測)	定地点の添字は打	担当機関を	と示す。E	3:原電、	C : 関電	i、D:原	子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地					月間	月間	$M+3 \sigma$	M+3 σ 8		過去
区	測定地点	測定月	最高値	最低值	平 均 線量率	標準偏差	をこえた 時 間	時間と 降雨	原因	平 均 線量率
					   (M)	m 左 (σ)	h4. [H]	件 的	-C VAIIE	冰里平
		4 月	56. 3	26.6	29. 1	3. 7	18	18	0	
高浜	神野浦C	5 月	67. 6	26. 7	28.9	3. 3	18	18	0	29. 5
, ,,,		6 月	69. 9	26. 7	29. 3	4. 1	13	13	0	
		7 月	53. 1	26. 1	28. 3	2.6	19	19	0	
		8 月	65. 1	27. 2	29. 3	3. 1	15	15	0	
		9 月	62. 9	26.6	30. 1	5. 7	27	27	0	
		10月	78. 9	26. 7	28.8	3. 7	14	14	0	
		11月	83. 0	27.0	30.8	6. 7	24	24	0	
		12月	87. 7	26. 7	32. 9	8.6	15	15	0	
		1 月	105. 3	19. 5	30. 5	9. 9	14	14	0	
		2 月	69. 2	20. 3	30.6	7. 5	13	13	0	
		3 月	54.6	26. 5	29. 2	3. 6	21	21	0	
		年 間	105. 3	19. 5	29.8	5.8	211	211	0	
		4 月	55. 9	33. 1	35. 4	3. 1	21	21	0	
	日引C	5 月	64. 9	33. 3	35. 2	2.6	19	19	0	35. 9
		6 月	61.3	33. 3	35. 6	3. 2	16	16	0	
		7 月	52.8	33. 0	34. 7	2.1	19	19	0	
		8 月	62.0	33. 6	35. 4	2.6	17	17	0	
		9 月	80.6	33. 2	36.6	6.1	25	25	0	
		10月	72.4	33. 2	35. 2	3. 1	16	16	0	
		11月	92.9	33. 5	37. 1	7.0	24	24	0	
		12月	92.6	33. 4	38. 4	7.5	16	16	0	
		1 月	97.8	26.0	36. 2	8.7	13	13	0	
		2 月	64.3	25. 7	36. 2	6.5	15	15	0	
		3 月	60.5	33. 1	35. 5	3. 3	19	19	0	
		年 間	97.8	25. 7	36.0	4.8	220	220	0	
		4 月	61.5	36. 5	39. 3	3.0	18	18	0	
	青郷C	5 月	59. 2	36. 7	39. 1	2.1	18	18	0	39.8
		6 月	63.2	35.8	39. 4	2.9	18	18	0	
		7 月	63.0	36. 3	38. 9	2.1	19	19	0	
		8 月	75. 1	36.8	39. 7	2.8	12	12	0	
		9 月	75. 4	36. 5	40.0	4. 2	21	21	0	
		10月	70.0	36. 7	39. 0	2.6	16	16	0	
		11月	94. 1	35. 6	39. 9	6. 3	21	21	0	
		12月	115.0	35. 4	41.7	8. 7	19	19	0	
		1 月	106.0	23. 7	37.0	9. 7	14	14	0	
		2 月	69. 3	25. 2	37. 9	7. 6	15	15	0	
		3 月	56.0	34. 5	38. 1	3. 0	21	21	0	
		年 間	115.0	23.7	39. 2	5. 1	212	212	0	

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測)	定地点の添字は打	担当機関を	を示す。 E	3:原電、	C : 関電	i、D:原	子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地	Ned alle Led. Le	784 da 15	1 1	1 × 1	月間	月間	M+3 σ	M+3 σ 8		過去
区	測定地点	測定月	最高値	最低値	平 均 線量率	標準偏差	をこえた 時 間	時間と 降雨	原 因 その他	平 均 線量率
					(M)	(σ)		1- 110	C 17   E	冰里!
		4 月	52. 1	33. 2	36.0	2. 3	21	21	0	
高浜	高浜C	5 月	54. 5	33. 5	36.0	2. 1	19	19	0	36. 4
		6 月	52. 3	33. 9	36. 3	2. 5	21	21	0	
		7 月	49.6	33. 3	35. 7	1.8	17	17	0	
		8 月	62.8	34. 1	36. 2	2.4	15	15	0	
		9 月	62. 5	33.4	37.0	4.4	21	21	0	
		10月	66. 4	33. 5	36.0	2. 5	17	17	0	
		11月	90.6	34.0	37. 9	6. 1	22	22	0	
		12月	75. 1	34. 5	39. 3	6. 4	16	16	0	
		1 月	90.8	28.0	37. 3	6. 9	13	13	0	
		2 月	63. 3	28. 3	37.4	5. 2	17	17	0	
		3 月	50.6	33. 7	36.4	2.5	20	20	0	
		年 間	90.8	28.0	36.8	4. 1	219	219	0	
		4 月	56.6	34. 3	36. 5	2. 7	18	18	0	
	和田C	5 月	60.3	34. 4	36. 4	2. 7	21	21	0	37. 3
		6 月	55. 2	34. 1	36. 7	2.9	21	21	0	
		7 月	51.8	34. 2	36. 1	2.2	20	20	0	
		8 月	65. 5	34. 1	36. 5	2.9	17	17	0	
		9 月	75. 9	34. 2	37. 5	5. 3	24	24	0	
		10月	74.8	33. 4	36. 2	3. 1	18	18	0	
		11月	96. 2	34. 5	38.0	5.9	23	23	0	
		12月	87. 2	34.8	39. 4	6.9	17	17	0	
		1 月	99. 5	29. 1	38. 1	8.0	13	13	0	
		2 月	68. 1	29.8	38.0	5.8	18	18	0	
		3 月	55. 4	34. 0	36.8	3. 1	23	23	0	
		年間	99. 5	29. 1	37. 2	4. 5	233	233	0	
	m#.c	4 月	69. 3	39. 9	42. 7	3.8	21	21	0	40.4
	田井C	5 月	63. 3	40. 1	42. 4	2.7	22	22	0	43. 1
		6 月	70. 2	40. 3	43. 0	3. 5	20	20	0	
		7 月	62. 2	40. 3	42. 3	2. 1	15	15	0	
		8 月	73. 0	41. 1	43.4	2.7	17	17	0	
		9 月	88. 0	40.8	44. 1	5.6	28	28	0	
		10月	99. 1	40. 4	43.0	3.7	15 22	15 22	0	
		11月 12月	91. 5 92. 6	40. 8	44. 7 46. 3	6. 2 7. 8	21	21	0	
		1 月	118. 1	31. 0	43. 9	9. 4	13	13	0	
		2 月	78. 1	28. 4	42. 5	7. 6	15	15	0	
		3 月	71. 4	40. 4	44.6	3. 9	20	20	0	
		年間	118. 1	28. 4	43.6	5. 3	229	229	0	
<u> </u>		十 川	110.1	40.4	10.0	J. J				

第9表 空間線量率連続測定結果 その2 施設者のテレメータシステム

(測)	定地点の添字は打	担当機関を	を示す。 E	3:原電、	C : 関電	i、D:原	子力機構)		線量率単	位:nGy/h
地	Marita de La	New Joseph	E 4.75		月間	月間	M+3 σ	M+3 σ δ		過去
区	測定地点	測定月	最高値	最低値	平 均 線量率	標準偏差	をこえた 時 間	時間と 降雨	原 因 その他	平 均 線量率
<u> </u>					(M)	( o )	1 [14]	1-4- 110	C	冰堇干
		4 月	44. 9	28. 2	30. 2	2. 3	18	18	0	
高浜	夕潮台C	5 月	48.6	28. 1	30. 1	2. 0	16	16	0	30. 5
		6 月	44. 5	28. 4	30. 3	1.8	13	13	0	
		7 月	47.8	28. 1	30.0	1. 7	17	17	0	
		8 月	54.0	28. 2	30.6	2. 2	11	11	0	
		9 月	51. 2	28. 2	30.8	2. 7	21	21	0	
		10月	61. 4	27. 9	30. 2	2. 3	16	16	0	
		11月	51. 1	28. 3	31. 4	3. 1	21	21	0	
		12月	92. 3	28. 3	33. 1	7. 0	17	17	0	
		1 月	63. 6	23. 3	31. 3	5. 2	21	21	0	
		2 月	64.8	23. 9	31. 2	4. 9	16	16	0	
		3 月	41. 1	27. 5	30. 3	1.8	14	14	0	
		年 間	92. 3	23. 3	30.8	3. 4	201	201	0	
		4 月	72. 3	41.5	44.2	3. 2	16	16	0	
広域	名田庄C	5 月	71.4	41.5	44.3	3.0	15	15	0	45. 1
監視		6 月	67. 4	41. 4	44. 9	3. 4	17	17	0	
		7 月	60. 7	41. 3	44.6	2.8	15	15	0	
		8 月	67. 9	41.8	45. 9	3. 9	18	18	0	
		9 月	72. 1	41.6	45. 9	4. 5	20	20	0	
		10月	81. 2	40. 9	44. 3	3. 7	16	16	0	
		11月	72. 9	41.0	46. 3	5. 6	23	23	0	
		12月	128. 4	41. 4	48.6	9.8	20	20	0	
		1 月	119. 4	28. 5	43. 2	10.8	13	13	0	
		2 月	84. 9	30.0	42.8	7.8	12	12	0	
		3 月	62. 7	40.3	44.6	3.4	13	13	0	
		年 間	128. 4	28. 5	45.0	5. 7	198	198	0	
		4 月	89.8	34. 3	36. 4	3. 7	11	11	0	
	上中C	5 月	73. 7	34. 1	36. 5	3. 5	14	14	0	37. 0
		6 月	66. 6	34. 3	37. 0	3.8	21	21	0	
		7 月	57.8	34. 2	36. 6	3. 0	24	24	0	
		8 月	59. 6	34. 6	37. 0	2. 9	21	21	0	
		9 月	68. 1	33. 5	37. 7	4. 7	20	20	0	
		10月	81. 2	34. 5	36.8	4. 1	18	18	0	
		11月	69. 7	34. 0	37.8	4. 2	20	20	0	
		12月	116. 7	34. 1	40.4	9. 3	14	14	0	
		1 月	134. 9	22. 8	36. 9	11.5	11	11	0	
		2 月	78. 9	20. 9	35. 5	8.8	19	19	0	
		3 月	63. 3	33. 7	37. 0	4. 0	21	21	0	
		年 間	134. 9	20.9	37. 1	6. 2	214	214	0	

#### <第8、9表に関する注釈>

1 第8、9表に示した結果は、1時間値を基に算出したものである。「 $M+3\sigma$ 」を超えた時間 数の年間値は、月間の時間数の和である。降雨には、降雪も含まれる。

参考として、過去平均線量率の欄に2013~2015年度の平均値(ただし積雪期の第4期を除く) を示した。

- 2 2013年度(平成25年度)以降に生じた設置地点の状況変化等を以下に示す。
  - (1) 県(A)
    - ① 県は、観測局26局を新規に設置し、2013年4月1日から運用を開始した。観測局名を 表1のとおりとする。

表1 新規観測局の名称

		局 名		
東郷A	神子A	白崎A	佐分利A	鳥羽A
粟野A	宇津尾A	瓜生A	口名田A	熊川A
大良A	湯尾A	今立A	遠敷A	
板取A	南条A	米ノA	三松A	
久々子A	古木A	織田A	三重A	
疋田A	白山Α	玉川A	納田終A	

② 立石Aおよび音海Aは、2013年10月~2014年3月にかけて局舎の建て替えを行った。建 て替えに伴い、音海Aは洞昌禅寺横広場東脇から旧音海小中学校に移設した。その結果、 表2のようにバックグランド値が変化した。

表 2 観測局舎建替工事に伴う空間線量率の変化 単位:nGy/h

局名	建替期間に伴う欠測	建替前	建替後
立石A	$2013.10.21 \sim 2014.3.25$	70. 4	57. 4
音海A	2014. 2. $7 \sim 2014$ . 3. 10	43.8	29. 9

※建替前後の値は、建替期間前または後1ヶ月間の積雪・降水影響時を除いた1時間平均値を示した。

③ 丹生Aおよび宮留Aは、2013年10月~2014年4月にかけて局舎の建て替えを行った。建 て替えに伴い、宮留Aは宮留バス停から袖ヶ浜海水浴場に移設した。その結果、表3の ようにバックグランド値が変化した。

表3 観測局舎建替工事に伴う空間線量率の変化

単位:nGy/h

局名	建替期間に伴う欠測	建替前	建替後
丹生A	$2013.10.21 \sim 2014.4.7$	60. 1	59. 9
宮留A	2014. 3. 5 $\sim$ 2014. 4.12	34.8	23. 0

※建替前後の値は、建替期間前または後1ヶ月間の積雪・降水影響時を除いた1時間平均値を示した。

④ 浦底A、竹波Aおよび小黒飯Aは、2014年10月~2015年3月にかけて局舎の建て替えを 行った。そのうち、竹波Aは竹波集落センターから竹波区内公園に移設した。 建て替えの結果、表4のようにバックグランド値が変化した。

表4 観測局舎建替工事に伴う空間線量率の変化

単位:nGy/h

局名	建替期間に伴う欠測	建替前	建替後
浦底A	2014.11. 6 $\sim$ 2015. 3.19	75. 1	56. 6
竹波A	2015. 2.18 $\sim$ 2015. 3.24	68. 6	51. 6
小黒飯A	2014. 10. 2 $\sim$ 2015. 2. 6	39. 9	29. 0

※建替前後の値は、建替期間前または後1ヶ月間の積雪・降水影響時を除いた1時間平均値を示した。

⑤ 白木A、白木峠Aおよび神野浦Aは、2015年10月~2016年3月にかけて局舎の建て替えを行った。そのうち、白木Aは白木区土地(敦賀市白木1丁目402-1)から松原小学校白木分校跡地(敦賀市白木1丁目267)へ南東に約30m移設した。(地点名は「白木公民館東県道脇」から変更なし)

建て替えの結果、表5のようにバックグランド値が変化した。

表 5 観測局舎建替工事に伴う空間線量率の変化

単位:nGy/h

局名	建替に伴う欠測期間	建替前	建替後
白木A	2016. 1.12 $\sim$ 2016. 2. 4	78. 0	64. 4
白木峠A	$2015.11. 2 \sim 2016. 3.14$	79.8	61.6
神野浦A	$2015.10.30 \sim 2016.3.9$	29. 7	30. 3

※建替前後の値は、建替期間前または後1ヶ月間の積雪・降水影響時を除いた1時間平均値を示した。

#### (2) 原電(B)

① 猪ヶ池Bは、2016年8月に周辺の地面が舗装され、周辺環境が変化した。

#### (3) 関電(C)

- ① 小浜Cは、2014年1月に周辺の地面が舗装され、周辺環境が変化した。
- ② 音海Cは、2016年10月に検出器の交換を行いバックグランド値が変化した。

表 6 検出器交換に伴う空間線量率の変化 単位:nGy/h

局名	交換日	交換前	交換後
音海C	2016. 10. 24	42.5	45.0

※交換前後の値は、交換前または後1ヶ月間の降水影響時を除いた1時間平均値を示した。

#### (4)機構(D)

① 沓Dは、周辺道路の整備工事のため測定地点を縄間に移転し、観測局名を縄間Dに変更して2014年4月1日から運用を開始した。

#### 3 観測局の気象観測について

観測局に気象観測装置(雨量計、感雨計)が実装されている局、またはその近傍に併設されている局は表7のとおりである。

表 7 気象観測装置実装局

エリア	地区			気	、象観 測	則 局 名	称		備考
	<b>台</b> をカロ	立	石A	浦底A	敦賀A	東郷A	栗野A	縄間D	
	敦賀	赤	崎D	杉津B	大 良A	河 野A	板取A	甲楽城B	*:線量率連続測定 地点から幾分離
敦賀・	白木	白	木A	白木峠A	松ヶ崎D	_	_	_	れて気象観測装 置が設置されて
白木・	美浜	丹	生A	竹波A	坂 尻A	久々子A	竹 波C*	郷市C	いるもの。
美浜		疋	囲A	新 庄C*	神 子A	三 方C*	宇津尾A	湯 尾A	
	広域 監視	南	条A	古 木A	今 庄B	白 山A	白 崎A	瓜 生A	
	m. 176	今	Δ̈́А	米 ノA	織田A	玉 川A	越前厨D	_	
	大飯	宮	留A	日角浜A	長 井A	佐分利A	日角浜C	本 郷C	
	八以	小	浜A	阿納尻A	口名田A	小 浜C	_	_	
大飯· 高浜	高浜	音	海A	小黒飯A	神野浦A	ш фА	三 松A	神野浦C	
THI IX	同供	高	浜C*	夕潮台C*	_	_	_		
	広域 監視	三重A		納田終A	名田庄C*	鳥 羽A	熊 川A	上 中C	

気象観測装置が設置されていない局については、表8のように近くの地点で気象観測装置 (雨量計と感雨計) が設置されている局で代用する。

表 8 気象観測装置代用局一覧

測定地点	代 用 局	測定地点	代 用 局
ふげん北D 立 石B 立石山頂B	敦賀発電所気象露場	性 田C 早 瀬C 日 向C	郷 市C
ふげん西D		宮留C	日角浜C
猪 ヶ 池B   浦		川 上C 鹿 野C	本 郷C
水 試 裏B 色 ヶ 浜B		遠敷A	アメダス小浜観測所 [気象庁] (福井県若狭合同庁舎)
五 幡B	杉津B	加 当 か 当 と か は に は に に に に に に に に に に に に に	小 浜C
阿 曽D	赤崎D	西 津C  堅 海C	小 浜C
自 木ID 白 木IID 白 木IIID 白 木IVD	もんじゅ気象露場	田 ノ 浦C 音 海C 小 黒 飯C 日 引C	神 野 浦C
奥 浦C 丹 生C		田 井C	
丹 生 寮 C 竹 波 C	落合川ポンプ場	青 郷 C 高 浜 C 和 田 C	高浜(高浜町役場東側構外駐車場)
菅 浜C		夕潮台C	舞鶴(関電舞鶴営業所)

#### <敦賀・白木・美浜エリア>

		3ヶ月積算	線量 単位	: mGy/92日			年	間積算値	単位:mGy/年
地		積	算線量(9	2日換算値)			過 5		
	測定地点					年 間	平均	匀 値	現在の設置
区		$4 \sim 6$	$7 \sim 9$	$1\ 0 \sim 1\ 2$	$1 \sim 3$	積算値	92目	年間	状況となった
		月	月	月	月		換算値	積算値	年・月
敦賀	立石A6	0.251	0. 235	0. 222	0. 239	0.947	0. 225	0.900	10.07
	立石山頂B1	0.221	0. 228	0.222	0. 214	0.885	0. 219	0.878	04. 04
	ふげん西D2	0. 153	0.160	0. 158	0. 152	0. 623	0. 160	0.640	03. 04
	猪ヶ池B1	0. 234	0. 233	0. 228	0. 218	0. 913	0. 230	0. 921	04. 04
	原子力館B	0. 196	0. 203	0. 197	0. 190	0. 786	0. 197	0. 790	04.04
	水産試験場B2	0. 178	0. 179	0. 178	0. 176	0.711	0. 180	0.720	04. 04
	水試裏B 1	0. 244	0. 251	0. 243	0. 238	0. 976	0. 238	0. 950	04.04
	明神寮B2	0. 229	0. 234	0. 228	0. 219	0. 910	0. 227	0. 907	04. 04
	浦底A6	0. 263	0. 252	0. 240	0. 253	1.008	0. 238	0.954	10.07
	色ヶ浜A4	0.286	0.270	0.261	0.272	1. 089	0. 256	1.025	10.07
	手ノ浦A4	0.230	0.225	0. 225	0. 230	0. 910	0. 215	0.860	10.07
	手ノ浦B3	0.224	0.225	0. 225	0. 221	0.895	0. 225	0.900	04. 04
	沓B6	0.220	0. 223	0.220	0.204	0.867	0. 218*1	0.872*1	15. 07
	常宮A 4	0.239	0.218	0.218	0. 220	0.895	0. 217	0.867	10.07
	常宮B4	0. 212	0.215	0. 214	0. 205	0.846	0. 217	0.869	09.04
	縄間B	0. 272	0. 275	0.270	0. 257	1. 074	0. 267	1.068	04. 04
	名子B2	0. 163* <sup>2</sup>	0.164	0.164	0.160	0.651	0. 163* <sup>3</sup>	0.652*3	15. 07
	松島B3	0. 207*4	0. 212	0. 206	0. 195	0.820	0. 212	0.846	04.04
	松栄B3	0.210	0.213	0.209	0.200	0.832	0. 208	0.832	04. 04
	赤崎A4	0.180	0.179	0.178	0.186	0. 723	0. 174	0.697	10.07
	阿曽A3	0. 192	0. 183	0. 183	0. 190	0. 748	0. 178	0.712	10.07
	杉津A5	0.182	0. 171	0. 173	0.174	0. 700	0. 165	0.659	10.07
	元比田A6	0. 170	0. 168	0. 164	0. 172	0.674	0. 159	0.638	10.07
	吉河A3	0. 179	0. 175	0. 173	0. 174	0. 701	0. 164	0.658	10.07
	沓見C	0. 183	0. 178	0. 196	0. 182	0. 739	0. 185	0.740	04.04
	大谷A4	0. 184	0. 178	0. 171	0. 182	0. 715	0. 169	0.676	10.07
	大良B	0.171	0.173	0.170	0.161	0. 675	0. 171	0.685	04.04

過去の平均値:2011~2015年度

\*1:設置環境が変化したため過去実績は2015年度のみ。 \*2:線量計の不具合により、約31日間(4月16日23時~5月17日14時)欠測したことから参考値扱いとする。 \*3:2015年度に線量計を更新し、データに有意差があったため過去実績は2015年度のみ。 \*4:線量計の不具合により、約33日間(4月14日5時~5月17日11時)欠測したことから参考値扱いとする。

## <敦賀・白木・美浜エリア>

		3ヶ月積算	線量 単位	mGy/92月			年	間積算値	単位:mGy/年
地		積	算線量(9	2日換算值)				と の	
	測定地点	4 0	<b>5</b> 0			年間	平均		現在の設置
区		4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~3 月	積算値	92日 換算値	年間 積算値	状況となった 年・月
白木	白木ID2	0. 219	0. 233	0. 235	0. 215	0.902	0. 231	0. 925	03. 04
	白木ⅡD2	0.149	0. 159	0. 157	0. 144	0.609	0. 156	0. 625	03. 04
	白木 <b>Ⅲ</b> D 2	0. 207	0. 223	0. 212	0. 201	0. 843	0. 216	0. 865	03. 04
	白木IVD 2	0. 188	0. 202	0. 193	0. 183	0. 766	0. 196	0. 783	03. 04
	松ヶ崎D 2	0. 223	0. 229	0. 223	0. 222	0. 897	0. 227	0. 906	03. 04
	白木A6	0. 252	0. 236	0. 235	0. 252	0. 975	/*1	<b>/</b> *1	16. 01
	白木D 6	0. 224	0. 243	0. 231	0. 230	0. 928	0. 239	0. 955	03. 04
	白城神社A3	0. 247	0. 236	0. 236	0. 246	0. 965	0. 231	0. 925	10.07
	白城神社D4	0. 212	0. 223	0. 213	0. 210	0.858	0. 221	0. 882	03. 04
	門ヶ崎D3	0. 242	0. 258	0. 245	0. 243	0. 988	0. 251	1. 005	03. 04
	白木トンネル北口A3	0. 275	0. 273	0. 268	0. 284	1. 100	0. 253	1. 010	10.07
	白木トンネル北口D3	0. 217	0. 234	0. 219	0. 216	0. 886	0. 228	0. 914	03. 04
	白木トンネル南口A3	0. 220	0. 235	0. 216	0. 212	0. 883	0. 216	0.864	10.07
	もんじゅ寮D1	0. 225	0. 235	0. 223	0. 221	0. 904	0. 230	0. 919	04. 04
美浜	奥浦C	0. 210	0. 214	0. 224	0. 222	0.870	0. 218	0.874	96.04
	丹生A5	0. 194	0. 183	0. 183	0. 188	0. 748	0. 183	0. 733	10. 07
	丹生C 3	0. 174	0. 172	0. 187	0. 185	0. 718	0. 183	0. 730	96. 04
	丹生診療所C6	0. 166	0. 155	0. 174	0. 168	0.663	0. 169	0.676	97. 01
	丹生小中学校 A 1	0. 208	0. 204	0. 215	0. 216	0.843	0. 202	0.807	10.07
	丹生寮 C 5	0. 200	0. 204	0. 212	0. 217	0.833	0. 212	0.848	97. 01
	竹波A6	0. 237	0. 228	0. 240	0. 230	0. 935	0. 224*2	0.896 <sup>*2</sup>	14.04
	竹波C 5	0. 205	0. 209	0. 217	0. 224	0.855	0. 217	0.869	96. 10
	馬背川C2	0. 206	0. 204	0. 219	0. 213	0.842	0. 211	0.845	96.04
	菅浜A4	0.208	0. 205	0. 211	0.200	0.824	0. 201	0.804	10.07
	菅浜C 2	0.164	0. 156	0. 170	0. 165	0. 655	0. 167	0.670	96.04
	けやき台C 1	0.141	0.140	0. 155	0. 147	0. 583	0. 151	0.602	96.04
	佐田A4	0.180	0.165	0. 172	0.170	0. 687	0. 169	0. 678	10.07
	坂尻C 2	0. 159	0.158	0. 172	0.169	0.658	0. 172	0. 686	96.04
	和田A1	0. 175	0.170	0. 171	0.179	0. 695	0. 172	0. 689	10.07
	郷市C6	0. 125	0.124	0. 139	0.133	0. 521	0. 139	0. 554	97.01
	久々子C1	0. 135	0. 134	0.150	0.140	0. 559	0. 145	0. 582	96. 04
	早瀬C5	0. 127	0. 130	0. 140	0.138	0. 535	0. 138	0. 550	97. 07
	日向C5	0. 156	0. 154	0. 169	0.169	0.648	0. 161	0.643	97. 01
広域監視	新庄C3	0. 167	0. 161	0. 177	0. 170	0. 675	0. 173	0.692	97. 01
	三方 C 4	0. 114	0. 114	0. 125	0. 121	0.474	0. 122	0. 487	96. 10
	越前市妙法寺町A1	0. 202	0. 208	0. 214	0. 208	0.832	0. 205	0.818	10.07
	武生A 3	0. 150	0. 149	0. 160	0. 153	0.612	0. 148	0. 594	10.07
	宮崎A4	0.152	0. 152	0.150	0. 147	0.601	0.144	0. 574	10.07

過去の平均値:2011~2015年度

<sup>\*1:</sup>測定地点変更のため過去実績なし。 \*2:測定地点変更のため過去実績は2015年度のみ。

<大飯・高浜エリア>

				: mGy/92日			年	間積算値	単位:mGy/年
地		種	賃算線量(9	2日換算値)			過 5	ち の	
	測定地点			,		年 間	平均	匀 値	現在の設置
区		$4 \sim 6$	$7 \sim 9$	$1\ 0 \sim 1\ 2$	$1 \sim 3$	積算値	92日	年間	状況となった
		月	月	月	月		換算値	積算値	年・月
大飯	赤礁崎C	0.102	0. 102	0.111	0.106	0. 421	0. 107	0.428	04. 04
	宮留奥A1	0.114	0. 115	0.119	0. 121	0. 469	0. 113	0.450	10.07
	宮留A8	0.113	0. 110	0.120	0.112	0. 455	0.115*1	0. 459 <sup>*1</sup>	14.04
	宮留C3	0.111	0. 109	0.118	0. 113	0. 451	0. 118	0.470	02.10
	日角浜C3	0.107	0. 109	0.119	0.113	0. 448	0. 115	0.460	02.10
	西村A3	0.130	0. 129	0.118	0.132	0. 509	0. 121	0.482	10.07
	西村 C 1	0.088	0. 085	0.095	0.090	0. 358	0.091	0.363	96.04
	犬見C 2	0.120	0. 117	0. 125	0.119	0. 481	0. 122	0. 489	96.04
	本郷A6	0.126	0. 130	0.127	0. 127	0. 510	/*2	/*2	16.02
	本郷C5	0.117	0. 116	0.126	0. 121	0. 480	0. 123	0.492	04. 07
	鹿野 C 5	0.118	0. 120	0. 127	0. 121	0. 486	0. 125	0.500	02.10
	川上C 4	0.123	0. 121	0.132	0. 123	0. 499	0. 129	0.514	02.07
	鯉川A 3	0.138	0. 133	0.140	0.140	0. 551	0. 132	0.527	10.07
	加斗A5	0.143	0. 142	0.144	0. 153	0. 582	0.140	0.559	10.07
	西勢A3	0.134	0. 139	0.141	0. 132	0. 546	0. 130	0.519	10.07
	東勢C1	0.121	0. 116	0.131	0.122	0. 490	0. 127	0.509	96.04
	小浜市野球場 C 2	0.122	0. 123	0.129	0. 126	0.500	0. 128	0.512	02.10
	小浜市大原A4	0.169	0. 179	0.164	0.168	0.680	0. 166	0.665	10.07
	若狭健康福祉センターA3	0.174	0. 174	0. 167	0. 161	0. 676	0. 162	0.649	10.07
	西津A3	0.147	0. 152	0.139	0. 142	0. 580	0. 140	0.560	10.07
	西津C3	0.113	0. 111	0. 120	0. 117	0. 461	0. 117	0.467	02.10
	堅海A3	0.144	0. 141	0.145	0.145	0. 575	0. 143	0.572	10.07
	堅海C3	0.122	0. 122	0.131	0. 123	0. 498	0. 128	0.512	02.10
	泊C2	0.130	0. 124	0. 137	0. 130	0. 521	0. 133	0. 532	96.04

過去の平均値:2011~2015年度

\*1:設置環境が変化したため過去実績は2014~2015年度のみ。 \*2:測定地点変更のため過去実績なし。

第10表 積算線量測定結果

<大飯・高浜エリア>

		3ヶ月積算	線量 単位	: mGy/92目			年	間積算値	単位:mGy/年
地	Strate and the first	積	責算線量(9	2日換算値)		F 111	過ぎ	71	
\₹	測定地点	$4 \sim 6$	7 ~ 9	10~12	1~3	<ul><li>年 間</li><li>積算値</li></ul>	92日	匀 値 年間	現在の設置状況となった
区		月	月	月	月	傾异胆	換算値	積算値	年・月
高浜	音海A4	0. 126	0. 133	0. 129	0. 132	0.520	0. 125	0. 502	10.07
	音海C4	0.114	0. 113	0. 124	0. 122	0.473	0. 121	0. 486	99. 01
	音海県道C1	0. 106	0. 105	0. 113	0. 114	0. 438	0. 111	0. 444	96.04
	田ノ浦C	0.112	0.111	0. 120	0. 119	0. 462	0. 116	0. 464	99. 01
	小黒飯A4	0.144	0. 151	0. 146	0. 141	0. 582	0. 137	0. 550	10.07
	小黒飯C3	0. 117	0.113	0. 124	0. 125	0. 479	0. 122	0. 488	99.01
	旧神野小学校 A 1	0. 135	0. 135	0. 137	0. 124	0. 531	0. 129	0.516	10.07
	神野A 5	0.116	0. 116	0.113	0.112	0. 457	0. 111	0.443	10.07
	神野浦C2	0. 095	0. 091	0. 101	0. 101	0.388	0.098	0. 393	96. 04
	山中A 4	0. 131	0. 137	0. 135	0. 130	0. 533	0. 130	0. 522	10. 07
	山中C 2	0. 087	0. 086	0. 095	0. 094	0.362	0.092	0.369	96. 04
	下A 3	0. 109	0. 111	0. 109	0. 104	0. 433	0. 107	0. 429	10. 07
	日引 C 3	0.111	0. 103	0. 118	0. 113	0.445	0.112	0. 447	96.04
	上瀬A3	0.095	0.096	0. 098	0.094	0.383	0. 093	0. 372	10. 07
	六路谷 A 4	0.106	0. 107	0. 110	0. 109	0.432	0. 105	0. 420	10.07
	六路谷C2	0. 123	0. 120	0. 135	0. 123	0.501	0. 129	0. 517	96.04
	高野C	0.122	0.118	0. 132	0. 122	0. 494	0. 124	0. 495	04. 04
	青郷C2	0.119	0.116	0. 125	0. 125	0. 485	0. 125	0. 501	96.04
	東三松A5	0.142	0. 152	0. 141	0. 149	0. 584	0. 144	0. 576	10.07
	東三松C2	0.113	0.112	0. 121	0. 123	0.469	0. 120	0. 478	96. 04
	高浜町役場A4	0. 102	0. 111	0.110	0.112	0. 435	0. 104	0.414	10.07
	高浜C	0.111	0. 103	0. 117	0.112	0. 443	0. 109	0. 437	99. 01
	和田C3	0.112	0. 107	0. 120	0.119	0.458	0. 116	0.463	96.04
	田井C 3	0. 130	0. 129	0. 138	0.142	0. 539	0. 136	0. 546	99. 01
	夕潮台С2	0.094	0.093	0. 103	0. 104	0.394	0. 101	0.406	96. 04
広域監視	名田庄C3	0. 125	0. 123	0. 135	0.118	0.501	0. 130	0. 520	02. 10
	上中C3	0. 101	0. 104	0. 111	0. 108	0.424	0. 109	0. 434	02. 10

過去の平均値:2011~2015年度

<比較対照エリア>

	3ヶ月積算線量 単位:mGy/92日 年間積算値 単											
地		積	賃算線量(9	2日換算值)			過 :	ち の				
	測 定 地 点					年 間	平均	匀 値	現在の設置			
区		$4\sim6$	$7 \sim 9$	$1~0\sim1~2$	$1 \sim 3$	積算値	92月	年間	状況となった			
		月	月	月	月		換算值	積算値	年・月			
対照	池田A3	0. 152	0. 149	0. 155	0. 141	0. 597	0. 147	0. 590	10.07			
	殿下A4	0. 163	0. 165	0. 173	0. 165	0. 666	0. 159	0. 638	10.07			
	美山A5	0.148	0. 145	0. 153	0. 134	0. 580	0. 139	0. 555	10.07			
	福井市原目町A3	0. 146	0. 145	0. 153	0. 153	0. 597	0. 143	0. 573	10. 07			
	川西A4	0. 123	0. 133	0. 137	0. 132	0. 525	0. 126	0. 504	10. 07			
	金津A3	0. 146	0. 152	0. 163	0. 152	0. 613	0. 151	0.603	10. 07			
	勝山A4	0. 184	0. 179	0. 186	0. 171	0.720	0. 174	0. 697	10.07			

過去の平均値:2011~2015年度

#### <第 10 表に関する注釈>

- (1) 第10表に示した年間積算値は、四半期値の和である。過去の平均値は、2011年度第1期から2015年度第4期までのデータから算出した。2011年度第1期以降に設置状況や周辺環境に変化のあった場合は、その時点からの平均値を示した。
- (2) 常宮A4は、2014年2月に建築物が設置され周辺環境が変化したが、暫定的に従来と同一地点として取り扱ってきた。2014年度第4期終了後、周辺環境変化の前後でデータの有意差検定を行ったところ、データの有意差が認められなかったため、従来と同一地点として取扱う。
- (3) 丹生A5は、2014年1月に建築物が設置され周辺環境が変化したが、暫定的に従来と同一地点として取り扱ってきた。2014年度第4期終了後、周辺環境変化の前後でデータの有意差検定を行ったところ、データの有意差が認められなかったため、従来と同一地点として取扱う。
- (4) 宮留A7は、2014年3月に観測局建て替えに伴い約6.5m移動し、従来の観測局が撤去され周辺環境が変化したが、暫定的に従来と同一地点として取り扱ってきた。2014年度第4期終了後、周辺環境変化の前後でデータの有意差検定を行ったところ、有意差が認められたため、2014年度第1四半期から地点番号をひとつ進め、宮留A8とした。
- (5) 音海A4は、2014年12月に測定地点周辺工事のため約2.5m移動し、周辺環境が変化したが、暫定的に従来と同一地点として取扱ってきた。2015年度第3期終了後、周辺環境変化の前後でデータの有意差検定を行ったところ、データの有意差が認められなかったため、従来と同一地点として取扱う。
- (6) 竹波A5は、2015年2月に観測局とともに約130m移転し周辺環境が変化したため、地点番号をひとつ進め竹波A6とする。
- (7) 沓B5は、2015年5月に測定地点周辺の整地に伴い約5m移動し周辺環境が変化したが、暫定的に従来と同一地点として取り扱ってきた。2016年第1期終了後、周辺環境変化の前後でデータの有意差検定を行ったところ、データの有意差が認められたため、2015年度第2四半期から地点番号をひとつ進め、沓B6とした。
- (8)日本原電は2015年度第2期から新しい電子線量計を採用したが、測定結果は過去の平常の範囲内であることから1年間データの蓄積を待って有意差検定を行うものとし、暫定的に従来と同一地点として取り扱ってきた。2016年第2期終了後、更新前後でデータの有意差検定を行ったところ、名子B1でデータの有意差が認められたため、2015年度第2四半期から地点番号をひとつ進め、名子B2とした。なお、その他の地点ではデータの有意差が認められなかったため、従来と同一地点として取扱う。
- (9) 白木A5は、2016年1月に観測局とともに約30m移転し周辺環境が変化したため、地点番号をひとつ進め白木A6とする。
- (10) 本郷A5は、2016年2月に測定地点周辺の駐車場整備のため約35m移転し周辺環境が変化したため、地点番号をひとつ進め本郷A6とする。

## 第11表 浮遊じんの放射能濃度の連続測定結果

機関:A 単位=放射能濃度:Bq/m³ 、放射能濃度比:%

			(及(天))	幾関:A								濃度:Bq/m°、放射能濃度比:%			
地	測定地点	測定月	べ	ータ放	射能濃	度	アノ	レファカ	文射能》	農度		(ベータ/アルファ) 放射能濃度比			
区			最高度	最低農	月平濃度	標準	最高度	最低農	平均	月標編編	最高		月間平均	月標偏差	M + 3 σ 超 えた数
		4 月	10.9	0.7	2. 7	1.6	14.0	0.9	3.4	2. 1	88	69	78	3	1
敦賀	立石A	5 月	13.7	0.4	3.4	2.4	18.6	0.5	4.4	3.2	88	69	78	4	0
		6 月	12.0	0.4	3. 5	2. 1	15. 7	0.5	4. 5	2.8	89	68	78	4	1
		7 月	16.8	0.3	3. 7	2.6	22.4	0.4	4.8	3. 4	91	71	79	4	1
		8 月	14. 2	0.9	4.6	3. 2	19. 5	1. 1	6.0	4. 2	88	69	77	4	0
		9 月	14. 3	0.5	3. 3	2.4	18. 2	0.6	4.2	3. 1	89	69	78	4	1
		10月	9.8	0.7	3. 2	1.7	12.6	0.9	4.0	2.2	91	70	79	4	0
		11月	9.1	1.3	3.5	1.5	12. 1	1.6	4.5	1.9	90	70	78	3	1
		12月	10.6	0.6	3.0	1.4	14.7	0.8	3.9	1.9	88	68	76	3	2
		1 月	7. 1	0.1	2.4	1.4	9.5	0.1	3. 2	1.9	83	65	75	3	0
		2 月	6.2	0.7	2. 3	1.0	7.4	0.8	2.8	1.3	89	71	83	3	0
		3 月	8.6	0.4	2.8	1.5	10.3	0.5	3. 4	1.9	90	75	82	3	0
		年 間	16.8	0.1	3. 2	2.1	22.4	0.1	4.1	2.7	91	65	78	4	7
		過 去 実 績	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*
		4 月	16.6	0.6	3. 1	2. 7	21. 1	0.8	4. 1	3. 5	85	67	76	4	0
	浦底A	5 月	18.6	0.3	3. 9	3. 6	25. 2	0.4	5. 2			67	76	4	0
		6 月	27.0	0.4	4. 2	4. 2	36. 1	0.5	5. 6	5. 5	87	66	75	4	1
		7 月	26. 7	0.4	4. 5	4.0	35. 0	0.5	5. 9	5. 3	90	66	76	4	1
		8 月	21.0	0.8	5.8	4.8	28. 9	1.0	7. 6	6. 4	91	67	76	4	2
		9 月	32. 9	0.6	4. 2	4.3	43.3	0.7	5. 4	5. 6	92	68	77	4	1
		10月	27.9	0.5	4. 1	3.9	36.0	0.7	5.3	5. 1	90	67	77	4	1
		11月	15. 4	1.2	4. 1	2.6	19.6	1.6	5.3	3.3	87	67	77	4	0
		12月	15. 4	0.7	3. 5	2.5	21. 2	0.9	4. 7	3. 2	82	67	75	3	0
		1 月	9. 2	0.1	2. 7	1.8	12.9	0.2	3.7	2.4	85	65	74	3	1
		2 月	8.1	0.7	2.6	1.4	9.9	0.9	3.3	1.8	90	67	78	4	0
		3 月	13. 1	0.4	3. 5	2.5	16. 9	0.4	4.4	3. 1	89	70	79	4	0
		年 間	32. 9	0.1	3. 9	3. 5	43.3	0.2	5. 1	4. 5	92	65	76	4	7
		過 去 実 績	/*	*	*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*

過去実績:2013~2015年度

- (注1) 測定地点は、いずれも県テレメータ観測局である。データはいずれも3時間毎の素データを計算の基礎において算出 したものである。
- (注2) 「 $M+3\sigma$ を超えた数」の過去の実績は、月毎に算出した数の年間和の平均である。
- (注3) 「平均値+標準偏差の3倍」の平常の変動幅を超えたものについて原因の調査を行っている。 これらは、平常の変動幅をわずかの超えたもの、もしくは空気中放射能濃度が低いときに観測されたものであった。 なお、ゲルマニウム検出器による核種分析でも人工放射性核種は検出されていないことから、これらの上昇は天然放 射能の変動によるものであると見なされる。
  - \*: 2015年度(2015年10月~2016年3月)に更新のため、過去実績なし。

## 第11表 浮遊じんの放射能濃度の連続測定結果

機関:A 単位=放射能濃度:Bq/m³、放射能濃度比:%

_			(及(天))	幾関:A								<u> </u>			
地	測定地点	測定月	べ	ータ放	射能濃	度	アノ	レファカ	汝射能》	農度		(ベータ/アルファ) 放射能濃度比			
区			最高度	最低農		標準	最高度	最低農	平均	月標編	最高		月間平均	月標偏差	M + 3 σ 超 えた数
		4 月	13. 9	0.6	3. 1	2.4	18. 2	0.8	4. 1	3. 2	92	67	77	4	1
白木	白木A	5 月	15. 3	0.3	3.6	2.8	19.5	0.4	4.8	3.8	88	68	76	4	2
		6 月	26. 4	0.3	4. 1	4.0	34. 4	0.4	5. 4	5.3	87	68	76	3	1
		7 月	22. 1	0.3	4. 4	3.8	31.0	0.3	5. 7	4.9	93	67	77	4	1
		8 月	24. 4	0.4	5.0	4.3	31. 4	0.5	6.5	5. 7	90	65	77	4	1
		9 月	29. 1	0.4	3. 9	4. 1	40.3	0.6	5. 1	5. 3	89	68	77	4	1
		10月	23.8	0.6	3.4	2.7	31.4	0.7	4.4	3.6	88	69	76	4	1
		11月	12.6	1.2	3.5	1.9	15. 4	1.4	4.5	2.4	88	68	76	4	0
		12月	14.0	0.5	2.8	1.4	17. 9	0.7	3.6	1.8	88	67	77	4	1
		1 月	7.3	0.3	2.3	1.3	8.4	0.4	3.0	1.7	87	63	75	4	2
		2 月	5. 5	0.5	2. 2	1.0	7. 7	0.7	3.0	1.3	84	68	75	3	0
		3 月	10. 1	0.4	2.9	1. 7	12. 5	0.5	3. 5	2.0	89	71	81	3	0
		年 間	29. 1	0.3	3.4	3.0	40.3	0.3	4.5	3.9	93	63	77	4	11
		過 去 実 績	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*
		4 月	6.9	0.6	2.2	1.2	10.0	0.8	3.0	1.7	85	65	74	4	1
	白木峠A	5 月	10.1	0.3	2. 7	1. 7		0.3	3. 7	2. 3	86	66	74	3	2
		6 月	8.8	0.3	2. 7	1.4	12. 4	0.4	3. 7	2.0	82	65	74	3	0
		7 月	8.8	0.2	2.8	1.6	12. 5	0.3	3. 7	2. 2	86	67	75	4	1
		8 月	9.4	0.4	3. 1	1.8	12.8	0.5	4. 3	2. 5	86	66	74	4	2
		9 月	11.8	0.5	2.5	1.7	15. 9	0.6	3. 4	2.3	85	64	75	4	0
		10月	8.0	0.5	2.5	1. 1	10.5	0.7	3.4	1.5	85	64	74	4	0
		11月	6.2	1. 1	2.9	1. 1	8.4	1.5	3.9	1.4	84	67	75	3	0
		12月	5.9	0.7	2. 4	0.9	7.6	0.9	3. 2	1.2	86	66	75	4	1
		1 月	5. 5	0.2	2.0	1.0	7.4	0.2	2.7	1.4	83	65	73	4	0
		2 月	4.2	0.5	2.0	0.8	6.0	0.8	2.7	1.1	83	65	73	3	1
		3 月	5. 4	0.4	2.3	1.0	6.9	0.5	3.0	1.3	86	68	77	4	0
		年 間	11.8	0.2	2. 5	1.4	15. 9	0.2	3. 4	1.9	86	64	74	4	8
		過 去 実 績	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*

過去実績:2013~2015年度

- (注1) 測定地点は、いずれも県テレメータ観測局である。データはいずれも3時間毎の素データを計算の基礎において算出 したものである。
- (注2) 「 $M+3\sigma$ を超えた数」の過去の実績は、月毎に算出した数の年間和の平均である。
- (注3) 「平均値+標準偏差の3倍」の平常の変動幅を超えたものについて原因の調査を行っている。 これらは、平常の変動幅をわずかの超えたもの、もしくは空気中放射能濃度が低いときに観測されたものであった。 なお、ゲルマニウム検出器による核種分析でも人工放射性核種は検出されていないことから、これらの上昇は天然放 射能の変動によるものであると見なされる。
  - \* : 2015年度(2015年10月~2016年3月)に更新のため、過去実績なし。

## 第11表 浮遊じんの放射能濃度の連続測定結果

機関:A 単位=放射能濃度:Bq/m³、放射能濃度比:%

			機関:	Λ				-	F 1 — //	女射能 %	<sub>区/又</sub> ,D	IV/ III	<i>、 ル</i> メオリ	形仮尺	<i>I</i> II • /0
地	測定地点	測定月	ベータ放射能濃			度	アノ	レファカ	汝射能》	農度			タ/アルファ) 射能濃度比		
区			最高度	最低農	月平濃度	標準	最高度	最低農	平均	月標偏差	最高		月間平均	月標偏	M + 3 σ 超 えた数
		4 月	12.8	0.7	3. 0	2.3	15. 7	0.8	3.8	3.0	90	68	77	4	3
美浜	丹生A	5 月	13.8	0.3	3.6	2.8	18.7	0.3	4.6	3. 7	88	67	77	4	0
		6 月	14. 7	0.4	3. 4	2.3	19.5	0.5	4.4	3. 1	86	66	76	4	0
		7 月	13.6	0.4	3. 5	2.3	17. 3	0.6	4.6	3.0	93	68	77	4	3
		8 月	13. 5	0.4	4. 2	3.0	18. 5	0.6	5. 6	4.0	91	68	76	4	1
		9 月	13. 2	0.5	3. 1	2. 3	17. 5	0.6	4.0	3.0	92	67	76	4	3
		10月	10.3	0.6	3.2	1.8	14.0	0.8	4. 1	2.3	89	68	78	4	0
		11月	11.0	1.2	3.6	1.9	13.8	1.5	4.7	2.5	86	66	76	4	0
		12月	14. 9	0.6	3.0	1.9	19.7	0.8	4. 1	2.4	86	65	74	3	1
		1 月	7. 5	0.1	2.4	1.4	10.3	0.1	3.2	1. 9	84	67	73	3	2
		2 月	6.0	0.6	2. 2	1. 1	7. 7	0.8	2.9	1. 4	85	67	77	3	0
		3 月	10.9	0.3	2.9	2.0	13. 4	0.4	3.8	2. 5	87	67	78	3	0
		年 間	14.9	0.1	3.2	2.2	19.7	0.1	4.2	2.9	93	65	76	4	13
		過 去 実 績	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*
		4 月	13. 4	0.7	3. 1	2. 2	16.8	0.9	4.0	2. 9	89	69	77	3	1
	竹波A	5 月	14. 9	0.4	3. 7	2. 9	19. 5	0.5	4. 9		î	68	77	4	0
		6 月	19.0	0.3	4.0	3. 1	25. 4	0.5	5. 2	4. 1	90	68	77	4	2
		7 月	17. 2	0.4	4. 2	3.0	22. 7	0.5	5. 3	3.8	89	70	78	4	0
		8 月	16. 5	0.6	5. 1	4.0	21. 4	0.7	6. 7	5. 2	86	68	77	3	0
		9 月	17.9	0.5	3.7	2.9	22.7	0.6	4.8	3.8	89	67	77	4	2
		10月	13.7	0.7	3.7	2.4	16.7	1.0	4.7	3. 1	90	67	77	4	1
		11月	13. 7	1.2	3.9	2.2	18.8	1.5	5. 1	2.8	86	66	76	3	1
		12月	11.2	0.6	3. 2	1.7	14.0	0.8	4.3	2.2	85	66	75	3	0
		1 月	8.8	0.1	2.6	1.7	11.6	0.2	3.4	2.2	84	68	75	3	0
		2 月	7.4	0.5	2.5	1.3	9. 7	0.8	3.3	1.7	83	67	75	3	0
		3 月	10.7	0.3	3. 3	2. 1	14.8	0.4	4.5	2.8	83	67	75	3	0
		年 間	19.0	0.1	3. 6	2. 7	25. 4	0.2	4. 7	3.4	90	66	76	4	7
		過 去 実 績	/*	*	*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*

過去実績:2013~2015年度

- (注1) 測定地点は、いずれも県テレメータ観測局である。データはいずれも3時間毎の素データを計算の基礎において算出 したものである。
- (注2) 「 $M+3\sigma$ を超えた数」の過去の実績は、月毎に算出した数の年間和の平均である。
- (注3) 「平均値+標準偏差の3倍」の平常の変動幅を超えたものについて原因の調査を行っている。 これらは、平常の変動幅をわずかの超えたもの、もしくは空気中放射能濃度が低いときに観測されたものであった。 なお、ゲルマニウム検出器による核種分析でも人工放射性核種は検出されていないことから、これらの上昇は天然放 射能の変動によるものであると見なされる。
- \* : 2015年度(2015年10月~2016年3月)に更新のため、過去実績なし。

### 第11表 浮遊じんの放射能濃度の連続測定結果

機関:A 単位=放射能濃度:Bq/m3 、放射能濃度比:%

			(機) 第二	Λ			1		<u> </u>	义别 肥沥	マ/文 ・ リ	q/III	<i>NXX</i> 1	1010天/文	凡:%
地	測定地点	測定月	べ	ータ放 	射能濃			レファカ					タ <i>/ア</i> / 射能濃/		)
区				最低農度		標準	最高農	最低濃度	平均	月標集編	最高	最 低	月平濃比 M	標準偏差	M + 3 σ 超 えた数
		4 月	11. 2	0.7	2. 9	2.3	15. 1	0.9	3.9	3. 1	84	66	74	4	0
大飯	宮留A	5 月	14. 5	0.4	3.4	2.7	21.3	0.6	4.6	3.8	87	65	74	4	1
		6 月	13. 3	0.3	3. 1	2. 3	19. 4	0.4	4. 2	3. 2	85	66	75	4	0
		7 月	13. 7	0.3	3.4	2. 7	19.6	0.4	4.6	3. 7	84	65	74	4	0
		8 月	17. 3	0.3	3.8	3. 4	23. 0	0.4	5. 1	4. 7	89	65	74	4	2
		9 月	13.6	0.3	3.0	2.8	19. 9	0.4	4. 1	3.8	95	72	82	4	1
		10月	10.1	0.6	3.3	2.2	12.3	0.8	4.2	2.8	101	73	85	5	1
		11月	11.4	1. 1	4. 1	2.5	15.0	1.3	5. 4	3.3	99	76	85	4	1
		12月	13.0	0.6	3.8	2.6	17. 5	0.8	5.0	3. 4	97	76	84	4	2
		1 月	11.0	0.1	3. 1	2.5	15.6	0.1	4.2	3. 4	94	72	81	4	2
		2 月	11.5	0.5	2.7	2. 1	15. 9	0.7	3. 7	2.8	93	71	81	3	1
		3 月	11.6	0.2	3. 3	2. 5	15.0	0.3	4. 1	3. 2	96	77	87	3	0
		年 間	17.3	0.1	3.3	2.6	23.0	0.1	4.4	3.5	101	65	80	6	11
		過 去 実 績	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*
		4 月	10.6	0.7	2.8	2. 1	13. 4	0.8	3. 7	2.7	87	69	76	4	0
	日角浜A	5 月	14. 4	0. 4	3. 4	2.6	20. 7		4. 5			67	75	3	1
	,,,,,,==	6 月	12. 3	0.3	3. 1	2. 1	16. 1	0.4	4. 1	2.8	86	67	75	4	1
		7 月	15. 4	0.3	3. 3	2. 6	20. 1	0.4	4. 4		87	68	77	4	0
		8 月	15.8	0.3	3. 5	3. 1	21. 1	0.3	4. 7		89	68	76	4	1
		9 月	12. 7	0.4	2.9	2.6	16. 2	0.5	3. 9		90	68	76	4	2
		10月	10.0	0.7	3.0	1.9	13. 9	0.9	3.9	2.5	88	68	76	3	1
		11月	10.8	1.0	3.8	2. 2	15. 1	1.3	4. 9	2. 9	86	69	77	4	0
		12月	13.6	0.6	3. 7	2. 5	17. 3	0.8	4.8	3. 2	89	66	77	4	1
		1 月	11. 5	0. 1	3. 0	2. 4	16.0	0.2	3.9	3. 2	89	69	77	4	1
		2 月	9.9	0.4	2.6	1.9	12.7	0.5	3. 4	2.4	86	69	78	3	0
		3 月	11.9	0.3	3. 1	2.4	13. 9	0.3	3.8	2.9	90	71	80	4	0
		年 間	15.8	0.1	3. 2	2.4	21. 1	0.2	4.2	3. 2	90	66	77	4	8
		過去	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*
		実 績					l					l	I		

- (注1) 測定地点は、いずれも県テレメータ観測局である。データはいずれも3時間毎の素データを計算の基礎において算出 したものである。
- (注2) 「 $M+3\sigma$ を超えた数」の過去の実績は、月毎に算出した数の年間和の平均である。
- (注3) 「平均値+標準偏差の3倍」の平常の変動幅を超えたものについて原因の調査を行っている。 これらは、平常の変動幅をわずかの超えたもの、もしくは空気中放射能濃度が低いときに観測されたものであった。 なお、ゲルマニウム検出器による核種分析でも人工放射性核種は検出されていないことから、これらの上昇は天然放 射能の変動によるものであると見なされる。
  - \* : 2015年度(2015年10月~2016年3月)に更新のため、過去実績なし。

# 第11表 浮遊じんの放射能濃度の連続測定結果

機関:A 単位=放射能濃度:Bq/m³、放射能濃度比:%

_			機関:	Α					单位一方	义为了月匕化	艮/文 ,D	III / P	、从又列	形仮汉	<i>I</i> II • /0
地	測定地点	測定月	べ	ータ放	射能濃	度	アノ	レファカ	放射能源	農度			タ/ア/ 対能濃/		)
区			最高農度	最低濃度		標準	最高農度	最低濃度	平均	月標偏	最高		月間平均		M + 3 σ を超
			2.0		0.0	1.0	0.1	^ <b>7</b>	0.1		0.5		比 M	σ	えた数
		4 月	6. 2	0.5	2. 3		8.1	0.7				67	75	3	2
高浜	音海A	5 月	9.6	0.5	2.7	1.5		0.7	3. 7	2.2		66	74	4	0
		6 月	7.2	0.3	2. 7	1. 3		0.4	3. 7	1. 7	83	66	74	3	0
		7 月	8. 1	0.3	2.6				3. 5			66	75	4	0
		8 月	9. 7	0.4	2. 7	1. 7					86	66	74	4	0
		9 月	7.4	0.3	2. 2	1. 4		0.4				64	74	4	0
		10月	7.5	0.7	2.4	1.3		0.9			84	66	74	4	0
		11月	7.9	0.8	3.4	1.6			4. 4		88	70	76	3	2
		12月	9. 7	0.7	3.6	2.0	12.8	0.9	4.6	2.5	87	67	77	4	0
		1 月	9.3	0.2	2.5	1.7	13.3	0.3	3.4	2.3	88	62	75	4	1
		2 月	7. 5	0.6	2.6	1.4	10.0	0.8	3. 4	1. 9	85	67	76	4	0
		3 月	6. 7	0.3	2.4	1.1	8.9	0.4	3. 2	1.5	88	68	77	3	1
		年 間	9.7	0.2	2.7	1.5	13.9	0.3	3.6	2.1	88	62	75	4	6
		過 去 実 績	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*
		4 月	5. 7	0.7	2. 2	1.1	7. 9	0.9	2. 9	1.4	85	68	76	3	0
	小黒飯A	5 月	8. 2	0.5	2. 7	1. 4	11. 3	0.6				68	76	4	0
		6 月	7. 0	0.3	2. 7	1. 2	9. 2	0.4	3. 5	1.6	86	69	76	3	0
		7 月	8. 2	0.3	2. 5	1. 4	10. 4	0.3	3. 2	1.8	87	68	77	4	0
		8 月	8. 5	0.4	2.6	1.6	11. 1	0.5	3. 4	2. 1	92	70	77	4	2
		9 月	7. 3	0.3	2.2	1.4	10. 1	0.4	2.8	1.8	87	67	77	4	0
		10月	6.8	0.7	2.3	1. 2	9.5	0.8	3.0	1.5	95	67	76	4	1
		11月	6.6	0.9	3. 0				4.0		î	66	75	4	1
		12月	8.6	0.6	3. 0		10.6				88	69	77	3	1
		1 月	6. 9	0. 2	2. 2	1. 2	8. 4	0.2	2.8			67	77	3	0
		2 月	7.8	0.5	2. 2	1. 1	10. 2		3. 0	1.5	86	66	75	3	1
		3 月	6. 2	0.3		1.0			3.0	1. 3	82	67	74	3	0
		年間	8.6	0. 2	2. 5				3. 3			66	76		6
		過去績	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*
		大火							<u> </u>						

- (注1) 測定地点は、いずれも県テレメータ観測局である。データはいずれも3時間毎の素データを計算の基礎において算出 したものである。
- (注2) 「 $M+3\sigma$ を超えた数」の過去の実績は、月毎に算出した数の年間和の平均である。
- (注3) 「平均値+標準偏差の3倍」の平常の変動幅を超えたものについて原因の調査を行っている。 これらは、平常の変動幅をわずかの超えたもの、もしくは空気中放射能濃度が低いときに観測されたものであった。 なお、ゲルマニウム検出器による核種分析でも人工放射性核種は検出されていないことから、これらの上昇は天然放 射能の変動によるものであると見なされる。
  - \* : 2015年度(2015年10月~2016年3月)に更新のため、過去実績なし。

### 第11表 浮遊じんの放射能濃度の連続測定結果

単位=放射能濃度:Bq/m<sup>3</sup> 放射能濃度比:%

地	S-1 1 1 1	\	ベ	ータ放	射能濃	度	アノ	レファカ	汝射能》	農度				ルファ)	)
	測定地点	測定月	目台	目、低			目子	目、近				放射	対能濃/		3.6
区			最高農産	最低濃度		月間標準	最高農度			月間標準	最高	最 低	月町均	月間標準	M + 3 σ
			IIX IX	IX X	濃度		IX X			偏差	2K [1-1]	AL ICA		偏差	
													比M	σ	えた数
		4 月	5.9	0.7	2.2	1.1	8.2	0.9	2.9	1.4	85	67	77	3	0
高浜	神野浦A	5 月	8.5	0.5	2.7	1.5	12.2	0.7	3.6	2.0	85	69	76	3	0
		6 月	7.3	0.3	2.7	1.2	10.0	0.4	3.6	1.6	88	68	76	3	1
		7 月	8. 1	0.4	2.6	1.3	10.6	0.5	3.4	1.7	90	69	76	4	2
		8 月	9. 1	0.4	2.8	1.7	12. 7	0.5	3.6	2.3	91	68	76	4	2
		9 月	7. 3	0.2	2. 2	1.3	10.0	0.3	2.9	1.7	89	67	75	4	1
		10月	8.1	0.6	2.3	1.2	11.3	0.9	3. 1	1.6	85	67	75	3	0
		11月	7.6	0.8	3. 1	1.5	10.2	1.0	4.1	1.9	88	70	76	3	1
		12月	9.3	0.5	3. 2	1.8	12.3	0.6	4. 1	2.3	91	70	77	3	1
		1 月	8.1	0.2	2.3	1.6	11. 1	0.3	3. 1	2. 1	85	65	75	3	0
		2 月	8.4	0.3	2. 3	1. 3	11. 1	0.4	3. 1	1. 7	83	67	75	3	0
		3 月	6.3	0.3	2. 2	1.0	7. 9	0.3	2.8	1. 2	90	73	80	3	1
		年 間	9.3	0.2	2.6	1.4	12.7	0.3	3.4	1.9	91	65	76	4	9
		過去													
			/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*
		実 績													

- (注1) 測定地点は、いずれも県テレメータ観測局である。データはいずれも3時間毎の素データを計算の基礎において算出 したものである。
- (注2) 「 $M+3\sigma$ を超えた数」の過去の実績は、月毎に算出した数の年間和の平均である。
- (注3) 「平均値+標準偏差の3倍」の平常の変動幅を超えたものについて原因の調査を行っている。 これらは、平常の変動幅をわずかの超えたもの、もしくは空気中放射能濃度が低いときに観測されたものであった。 なお、ゲルマニウム検出器による核種分析でも人工放射性核種は検出されていないことから、これらの上昇は天然放 射能の変動によるものであると見なされる。
  - \*: 2015年度(2015年10月~2016年3月)に更新のため、過去実績なし。

第12表 大気中のヨウ素-131分析結果

単位:mBa/m³

til.					7.11	単位:mBc	
地	拉 臣 中 上	松 B H H	131 快之化 T 冲	131 ガス状 I 濃度	<u>過</u> 去 <sup>181</sup> 粒子状 I	<u>実績</u>	機
区	採 取 地 点 浦底A	採取期間 16.04.08~16.05.09	型型化 1 假度	ルク仏 I 仮及 	粒子状 I ————————————————————————————————————	ガス状 I 	関 A
扒貝	<b>佃度</b> A	16. 05. 09~16. 06. 02					Λ
		16. 06. 02~16. 07. 04					
		16. 07. 04~16. 08. 03					
		16. 08. 03~16. 09. 07					
		16. 09. 07~16. 10. 07					
		16. 10. 07~16. 11. 02					
		16. 11. 02~16. 12. 07					
		16. 12. 07~17. 01. 11					
		17. 01. 11~17. 02. 02					
		$17.02.02 \sim 17.03.02$					
		$17.02.02 - 17.03.02$ $17.03.02 \sim 17.04.07$					
白木	白木A	16. 04. 08~16. 05. 09					A
		16. 05. 09~16. 06. 02	_	_			11
		16. 06. 02~16. 07. 04	_	_			
		16. 07. 04~16. 08. 03	_	_			
		16. 08. 03~16. 09. 07	_				
		16. 09. 07~16. 10. 07	_	_			
		16. 10. 07~16. 11. 02	_				
		16. 11. 02~16. 12. 07	_	_			
		16. 12. 07~17. 01. 11	_	_			
		17. 01. 11~17. 02. 02	_	_			
		17. 02. 02~17. 03. 02	_	_			
		17. 03. 02~17. 04. 07		_			
美浜	竹波 A	16. 04. 08~16. 05. 09	_	_	*	*	A
		16. 05. 09~16. 06. 02	_	_			
		16. 06. 02~16. 07. 04	_	_			
		16. 07. 04~16. 08. 03	_	_			
		16. 08. 03~16. 09. 07		_			
		16. 09. 07~16. 10. 07	_	_			
		16. 10. 07~16. 11. 02	_	_			
		16. 11. 02~16. 12. 07	_	_			
		16. 12. 07~17. 01. 11	_	_			
		17. 01. 11~17. 02. 02	_	_			
		17. 02. 02~17. 03. 02	_	_			
		17. 03. 02~17. 04. 07	_				

# 第12表 大気中のヨウ素-131分析結果

単位:mBq/m³

地					過去	実 集 集	機
区	採取地点	採取期間	181 粒子状 I 濃度	<sup>131</sup> ガス状 I 濃度	181 粒子状 I	ガス状 I	関
大飯	宮留A	16. 04. 07~16. 05. 06	_	_	*1	*1	A
		16. 05. 06~16. 06. 01	_	_			
		16. 06. 01~16. 07. 01	_	_			
		16. 07. 01~16. 08. 02	_	_			
		16. 08. 02~16. 09. 06	_				
		16. 09. 06~16. 10. 06	_	_			
		16. 10. 06~16. 11. 01	_				
		16. 11. 01~16. 12. 06	_	_			
		16. 12. 06~17. 01. 10	_	_			
		17. 01. 10~17. 02. 01	_	_			
		17. 02. 01~17. 03. 01	_	_			
		17. 03. 01~17. 04. 06	_	_			
	日角浜A	16. 04. 07~16. 05. 06	_	_	*2	*2	A
		16. 05. 06~16. 06. 01	_	_			
		16. 06. 01~16. 07. 01	_				
		16. 07. 01~16. 08. 02	_	_			
		16. 08. 02~16. 09. 06	_	_			
		16. 09. 06~16. 10. 06	_	_			
		16. 10. 06~16. 11. 01	_	_			
		16. 11. 01~16. 12. 06	_				
		16. 12. 06~17. 01. 10	_				
		17. 01. 10~17. 02. 01	_				
		17. 02. 01~17. 03. 01	_	_			
		17. 03. 01~17. 04. 06	_	_			

過去実績:2013~2015年度

第12表 大気中のヨウ素-131分析結果

単位:mBq/m³

地					過 去	実 績	機
区 採 取 地	点	採取期間	粒子状 I 濃度	ガス状 I 濃度	粒子状 I	ガス状 I	関
高浜 小黒飯 A		16. 04. 07~16. 05. 06	_	_	_	_	Α
		16. 05. 06~16. 06. 01	_	_			
		16. 06. 01~16. 07. 01	_	_			
		16. 07. 01~16. 08. 02	_	_			
		16. 08. 02~16. 09. 06	_	_			
		16. 09. 06~16. 10. 06	_	_			
		16. 10. 06~16. 11. 01	_				
		16. 11. 01~16. 12. 06	_	_			
		16. 12. 06~17. 01. 10	_	_			
		17. 01. 10~17. 02. 01	_	_			
		17. 02. 01~17. 03. 01	_	_			
		17. 03. 01~17. 04. 06	_	_			
神野浦A		16. 04. 07~16. 05. 06	_	_	*	*	A
		16. 05. 06~16. 06. 01	_				
		16.06.01~16.07.01	_				
		16. 07. 01~16. 08. 02	_	_			
		16. 08. 02~16. 09. 06	_	_			
		16.09.06~16.10.06	_				
		16. 10. 06~16. 11. 01	_	_			
		16. 11. 01~16. 12. 06	_				
		16. 12. 06~17. 01. 10		_			
		17. 01. 10~17. 02. 01	_	_			
		17. 02. 01~17. 03. 01		_			
		17. 03. 01~17. 04. 06	_	_			

過去実績:2013~2015年度

\*: 2013年度まで3か月コンポジットによる測定であったため、過去実績は2014~2015年度のみ。

第13表 核種分析結果 その1 浮遊じん

17.03.02 $\sim$ 17.04.06

単位: mBq/m³ 目 的 核 種 参考核種 天然 過去実績 機 地区 採 取 地 点 核種 関 採取期間 Na Mn Co Co Cs Cs Ru Ce Ве Со Cs 敦賀立石B 16.04.04~16.05.06 6. 2 В 11 16.05.06~16.06.03 5.6 IJ 16.06.03~16.07.04 3.7 IJ 16.07.04~16.08.02 1.8 IJ 16.08.02~16.09.05 3. 8 16.09.05~16.10.04 2.7 IJ IJ 16. 10. 04~16. 11. 04 6.4 IJ 16. 11. 04~16. 12. 02 5. 7 IJ 16. 12. 02~17. 01. 05 5. 1 <u>17. 01. 0</u>5~17. 02. 03 IJ 4.7 IJ 17. 02. 03~17. 03. 02 5.9 17.03.02~17.04.06 6.4 16.04.08~16.05.09 浦底A 4.9 16.05.09~16.06.02 4.3 16.06.02~16.07.04 2.9 1. 7 16.07.04~16.08.03 IJ 16.08.03~16.09.07 2.9 2.3 16.09.07~16.10.07 IJ 16. 10. 07~16. 11. 02 5.0 16. 11. 02~1<u>6. 12. 07</u> 4.5 16. 12. 07~17. 01. 11 IJ 3.8 17.01.11~17.02.02 IJ 4.0 IJ 17. 02. 02~17. 03. 02 4.1 17.03.02~17.04.07 4.6 浦底B 16.04.04~16.05.06 6.3 В 16.05.06~16.06.03 5. 5 16.06.03~16.07.04 IJ 3.7 2. 2 11 16.07.04~16.08.02 16. 08. 02~16. 09. 05 IJ 4.2 IJ 16.09.05~16.10.04 2.8 IJ 16. 10. 04~16. 11. 04 6.7 IJ 16. 11. 04~16. 12. 02 6.1 16. 12. 02~17. 01. 05 5.3 IJ 17. 01. 05~17. 02. 03 5.4 17.02.03~17.03.02 IJ 5.8

過去実績:2013~2015年度

6.7

<sup>(</sup>注) I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果である。 対照地区以外の機関Aの測定は、ろ紙を灰化しているため、I-131は調査対象外である。I-131濃度は第12表 粒子状I-131の欄を参照。

第13表 核種分析結果 その1 浮遊じん

17. 03. 01~17. 04. 03

単位: mBq/m³ 目 的 核 種 参考核種 天然 過去実績 機 地区 採 取 地 点 核種 関 採取期間 Na Mn Co Co Cs Cs Ru Ce Ве Со Cs 敦賀色ケ浜B 16.04.04~16.05.06 5. 7 В 11 16.05.06~16.06.03 5.7 IJ 16.06.03~16.07.04 3.4 IJ 16.07.04~16.08.02 1.8 IJ 16.08.02~16.09.05 3. 7 16.09.05~16.10.04 2.7 IJ IJ 16. 10. 04~16. 11. 04 5.8 IJ 16. 11. 04~16. 12. 02 5.8 IJ 16. 12. 02~17. 01. 05 4.9 17.01.05~17.02.03 IJ 4.9 IJ 17. 02. 03~17. 03. 02 5.5 17.03.02~17.04.06 5.6 16.04.08~16.05.09 白木白木A 4.8 16.05.09~16.06.02 4.5 IJ 16.06.02~16.07.04 2.9 1.7 16.07.04~16.08.03 IJ 16.08.03~16.09.07 3.0 2.3 16.09.07~16.10.07 IJ IJ 16. 10. 07~16. 11. 02 5. 1 16. 11. 02~1<u>6. 12. 07</u> 4.5 16. 12. 07~17. 01. 11 IJ 3.9 17.01.11~17.02.02 4. 2 IJ IJ 17. 02. 02~17. 03. 02 4.2 17.03.02~17.04.07 4.6 松ケ崎D 16.04.01~16.05.06 3.6 16.05.06~16.06.01 IJ 3.6 16.06.01~16.07.01 2.6 IJ 11 16.07.01~16.08.01 1.4 2.5 IJ 16.08.01~16.09.01 IJ 16.09.01~16.10.03 2.0 IJ 16. 10. 03~16. 11. 01 4.3 IJ 16. 11. 01~16. 12. 01 3.5 16. 12. 01~17. 01. 04 3.3 IJ 17. 01. 04~17. 02. 01 3. 2 17. 02. 01~17. 03. 01 3. 5 IJ

過去実績:2013~2015年度

3.7

<sup>(</sup>注) I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果である。 対照地区以外の機関Aの測定は、ろ紙を灰化しているため、I-131は調査対象外である。I-131濃度は第12表 粒子状I-131の欄を参照。

第13表 核種分析結果 その1 浮遊じん

単位: mBq/m³

_	1	1												単位: mBc	/m³
				I	自	勺 🔻	姟	種		参考	核種	天然	過 去	実 績	機
地区	採取地点	採取期間										核種			関
			Na	Mn	<sup>58</sup> Co	Co	131 I	134 Cs	137 Cs	Ru	Ce	<sup>7</sup> Be	Co	137 Cs	
美浜	竹波A	16. 04. 08~16. 05. 09	_	_	_	_	/	_	_	_	_	4.6	_*1	_*1	Α
	"	16. 05. 09~16. 06. 02	_	_	_	_	/	_	_	_	_	4. 3			
	"	16. 06. 02~16. 07. 04	_	_	_	_	/	_	_	_	_	2. 9	•		
	"	16. 07. 04~16. 08. 03	_	_	_	_	/	_	_	_	_	1. 7	•		
	"	16. 08. 03~16. 09. 07	_	_	_	_	/	_	_	_	_	3. 0	•		
	"	16. 09. 07~16. 10. 07	_	_	_	_	/	_	_	_	_	2. 2	•		
	"	16. 10. 07~16. 11. 02	_	_	_	_	/	_	_	_	_	5. 3	•		
	"	16. 11. 02~16. 12. 07	_	_	_	_	/	_	_	_	_	4. 4	•		
	"	16. 12. 07~17. 01. 11	_	_	_	_	/	_	_	_	_	3. 7	•		
	"	17. 01. 11~17. 02. 02	_	_	_	_	/	_	_	_	_	3. 9			
	IJ	17. 02. 02~17. 03. 02	_	_	_	_	/	_	_	_	_	4. 2	•		
	"	17. 03. 02~17. 04. 07	_	_	_	_	/	_	_	_	_	4. 4	•		
	丹生	16. 04. 01~16. 05. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	5. 0	_	_	С
	IJ	16. 05. 02~16. 06. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	6. 1	•		
	"	16. 06. 01~16. 07. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	3. 9			
	"	16. 07. 01~16. 08. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1.8			
	"	16. 08. 01~16. 09. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	3. 3			
	"	16. 09. 01~16. 10. 03		_	_	_	_	_	_	_	_	2.6			
	"	16. 10. 03~16. 11. 01	-	_	_		_	_	_	_	_	6. 1			
	IJ	16. 11. 01~16. 12. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	5. 7			
	IJ	16. 12. 01~17. 01. 04		_	_	_	_	_	_	_	_	4. 7	•		
	IJ	17. 01. 04~17. 02. 01		_	_	_	_	_	_	_	_	4. 7	•		
	JJ.	17. 02. 01~17. 03. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	4. 9	i		
	IJ	17. 03. 01~17. 04. 03	_	_	_	_	_	_	_	_	_	6. 1			
大飯	宮留A	16. 04. 07~16. 05. 06	_	_	_	_	/	_	_	_	_	4.7	<b>—*</b> 2	<b>—*</b> 2	Α
	11	16.05.06~16.06.01	_	_	_	_	/	_	_	_	_	4.5	i		
	11	16.06.01~16.07.01	_	_	_	_	/	_	_	_	_	2.9	,		
	"	16.07.01~16.08.02	_	_	_	_	/	_	_	_	_	1. 7	,		
	"	16.08.02~16.09.06	_	_	_	_	/	_	_	_	_	3. 2	,		
	"	16.09.06~16.10.06	_	_	_	_	/	_	_	_	_	2. 4	,		
	11	16. 10. 06~16. 11. 01	_	_	_	_	/	_	_	_	_	5. 1			
	11	16. 11. 01~16. 12. 06	_	_	_	_	/	_	_	_	_	4.6			
	11	16. 12. 06~17. 01. 10	_	_	_	_	/	_	_	_	_	3.6			
	IJ	17. 01. 10~17. 02. 01	_	_	_	_	/	_	_	_	_	4. 1			
	IJ	17. 02. 01~17. 03. 01	_	_	_	_	/	_	_	_		4. 3			
	"	17. 03. 01~17. 04. 06		_		_		_	_			4.8			

過去実績:2013~2015年度

(注) I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果である。

対照地区以外の機関Aの測定は、ろ紙を灰化しているため、I-131は調査対象外である。I-131濃度は第 1 2 表粒子状I-131の欄を参照。

\*1:採取地点変更のため過去実績は2015年度のみ。

\*2:採取地点変更のため過去実績は2014~2015年度のみ。

第13表 核種分析結果 その1 浮遊じん

17.03.02 $\sim$ 17.04.04

単位: mBq/m³ 目 的 核 種 参考核種 天然 過去実績 機 地区 採 取 地 点 核種 関 採取期間 Na Mn Co Co Cs Cs Ru Ce Ве Со Cs 大飯日角浜A 16.04.07~16.05.06 4.8 A 16.05.06~16.06.01 4.8 11 2.9 IJ 16.06.01~16.07.01 IJ 16.07.01~16.08.02 1.6 IJ 16.08.02~16.09.06 3. 1 16.09.06~16.10.06 2.4 IJ IJ 16. 10. 06~16. 11. 01 5. 4 IJ 16. 11. 01~16. 12. 06 4.7 IJ 16. 12. 06~17. 01. 10 3.8 IJ 17.01.10~17.02.01 4.0 IJ 17. 02. 01~17. 03. 01 3.9 17.03.01~17.04.06 4.7 16.04.04~16.05.06 宮留 5.7 16.05.06~16.06.02 5. 2 16.06.02~16.07.04 3. 3 16.07.04~16.08.02 1.7 IJ 16.08.02~16.09.02 3.8 16.09.02~16.10.04 3.0 IJ 16. 10. 04~16. 11. 02 6.0 16. 11. 02~16. 12. 02 5.4 16.12.02~17.01.05 5.3 IJ 17.01.05~17.02.02 IJ 4.5 IJ 17. 02. 02~17. 03. 02 5.2 5. 9 17.03.02~17.04.04 高浜音海 16.04.04~16.05.06 4.9 IJ 16.05.06~16.06.02 5. 2 16.06.02~16.07.04 3. 2 IJ <u>1.</u> 9 11 16.07.04~16.08.02 16.08.02~16.09.02 IJ 3.6 IJ 16.09.02~16.10.04 3. 1 IJ 16. 10. 04~16. 11. 02 5.9 16. 11. 02~16. 12. 02 5. 7 IJ 16. 12. 02~17. 01. 05 5.3 IJ 17.01.05~17.02.02 4. 7 17. 02. 02~17. 03. 02 5.0 IJ

過去実績:2013~2015年度

5.2

<sup>(</sup>注) I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果である。 対照地区以外の機関Aの測定は、ろ紙を灰化しているため、I-131は調査対象外である。I-131濃度は第12表 粒子状I-131の欄を参照。

第13表 核種分析結果 その1 浮遊じん

17. 03. 02 $\sim$ 17. 04. 04

単位: mBq/m³ 目 的 核 種 参考核種 天然 過去実績 機 地区 採 取 地 点 核種 関 採取期間 Na Mn Co Co Cs Cs Ru Ce Ве Со Cs 高浜小黒飯A 16.04.07~16.05.06 4.9 A 16.05.06~16.06.01 4.6 11 16.06.01~16.07.01 IJ 3.0 IJ 16.07.01~16.08.02 1. 7 IJ 16.08.02~16.09.06 3. 2 IJ 16.09.06~16.10.06 2.6 IJ 16. 10. 06~16. 11. 01 5.4 IJ 16. 11. 01~16. 12. 06 4.8 IJ 16. 12. 06~17. 01. 10 3.9 17. 01. 10~17. 02. 01 IJ 3.9 IJ 17. 02. 01~17. 03. 01 4.4 17.03.01~17.04.06 4.7 16.04.07~16.05.06 神野浦A 4.5 16.05.06~16.06.01 4.5 16.06.01~16.07.01 2.9 1.7 16.07.01~16.08.02 IJ 16.08.02~16.09.06 3.0 2.5 16.09.06~16.10.06 IJ 16. 10. 06~16. 11. 01 5.2 16. 11. 01~16. 12. 06 4.6 16. 12. 06~17. 01. 10 IJ 3.5 17.01.10~17.02.01 3.9 IJ IJ 17. 02. 01~17. 03. 01 4.5 17.03.01~17.04.06 4.4 小黒飯 16.04.04~16.05.06 6.0 16.05.06~16.06.02 5. 4 16.06.02~16.07.04 IJ 3. 5 2. 1 11 16.07.04~16.08.02 16. 08. 02~16. 09. 02 IJ 3.9 IJ 16.09.02~16.10.04 3. 2 IJ 16. 10. 04~16. 11. 02 6.4 IJ 16. 11. 02~16. 12. 02 6.0 16. 12. 02~17. 01. 05 5.0 IJ 17. 01. 05~17. 02. 02 4.5 17. 02. 02~17. 03. 02 5. 5 IJ

過去実績:2013~2015年度

5.7

<sup>(</sup>注) I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果である。 対照地区以外の機関Aの測定は、ろ紙を灰化しているため、I-131は調査対象外である。I-131濃度は第12表 粒子状I-131の欄を参照。

第13表 核種分析結果 その1 浮遊じん

単位: mBq/m<sup>3</sup>

														<b>平压. IID</b> (	/ 111
				I	自	勺 7	核	種		参考	核種	天然	過去	実 績	機
地区	採取地点	採 取 期 間										核種			関
			Na	Mn	<sup>58</sup> Co	Co	131 I	134 Cs	137 Cs	Ru	Ce	<sup>7</sup> Be	Co	137 Cs	
対照	福井市原目町 (福井分析管理室)	16. 04. 01~16. 04. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	5.8	_	_	A
	"	16. 05. 02~16. 05. 03	_	_	_	_	_	_	_	_	_	8. 9			
	11	16. 06. 01~16. 06. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	3. 5			
	11	16. 07. 01~16. 07. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	4. 2			
	II.	16. 08. 01~16. 08. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	3. 0			
	11	16.09.01~16.09.02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	8.3			
	"	16. 10. 03~16. 10. 04	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1.7			
	11	16.11.01~16.11.02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	4. 4			
	JJ	16. 12. 01~16. 12. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	9.3			
	JJ	17.01.02~17.01.03	_		_	_	_	_	_	_	_	8. 1			
	JJ	17. 02. 01~17. 02. 02	_		_	_	_	_	_	_	_	5. 4			
	"	$17.03.01 \sim 17.03.02$	_	_	_	_	_	_	_	_	_	7. 5			

<sup>(</sup>注) I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果である。 対照地区以外の機関Aの測定は、ろ紙を灰化しているため、I-131は調査対象外である。I-131濃度は第12表 粒子状I-131の欄を参照。

第14表 核種分析結果 その2 陸水

単位: mBq/l

										t. t.				位: mB	
<del></del>		ere ver	採取		E	的	核	種		参考	核種	天然	過去	実 績	機
地区	採 取 地 点	種 類	年月日	54	58	60	131	134	137	106	144	核種	60	137	関
				Mn	Со	Со	Ι	Cs	Cs	Ru	Се	Ве	Со	Cs	-
敦賀	浦底 (水試)	水道水	16. 05. 26										_		A
	II	IJ	16. 11. 10												
	浦底 (明神寮)	"	16. 08. 01												В
	II	IJ	17. 02. 01												-
白木	白木 (民家)	"	16. 05. 26		_	_	_	_	_	_	_	_	_		A
	JI	"	16. 11. 10		_				_	_		_			
	JJ	"	16. 08. 04		-	_		_	-	_	_	_			D
	JJ	"	17. 02. 08												+
美浜	丹生 (漁協飼料保管解凍施設構)	"	16. 08. 01										_		С
	II	IJ	17. 02. 01							_		_			
	丹生 (民家)	IJ	16. 05. 24												A
	JJ	"	16. 11. 10		_	_	_		_	_	_	_			+
	菅浜 (菅浜多目的広場)	"	16. 05. 24		_				_	_	_	_	*	*	A
	JJ	"	16. 11. 10	_	_	_		_	_	_	_	_			
	11	IJ	16. 08. 01												С
	11	IJ	17. 02. 01	_		_		_			_				-
	竹波 (落合川)	河川水	16. 05. 24		_				_	_	_	_	_		A
	11	"	16. 11. 10												
	11	IJ	16. 08. 01	_							_	_			С
	II	"	17. 02. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_			
大飯	宮留 (民家)	水道水	16. 05. 24	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	A
	II	"	16. 11. 10	_	_	_	_	_	_	_	_	_			
	II	"	16.08.02					_			_				С
	II	"	17. 02. 02		_	_			_	_	_	_			
高浜	音海 (民家)	"	16. 05. 24	_	_	_			_	_	_	_	_	_	A
	IJ	"	16. 11. 10							—		—			
	小黒飯 (民家)	"	16. 08. 02							—		—			С
	IJ	"	17. 02. 02												
	神野浦 (区集会所)	"	16. 05. 24	_	_				_	_	_	_	_	_	A
	IJ	"	16. 11. 10							—		—			
	神野浦 (民家)	IJ	16. 08. 02	_				_			_	_			С
	11	"	17. 02. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_			
	日引 (旧日引小学校)	"	16. 05. 24					_					*	*	A
	"	"	16. 11. 10	_							_	_			
	11	11	16. 08. 02				_	_			_				С
	<i>II</i>	"	17. 02. 02								_				
対照	福井市原目町 (福井分析管理室)	"	16. 05. 17			_	_	_			_	_	_	_	A
	"		16. 08. 01			_	_	_		_	_	_			
	<i>II</i>	"	16. 11. 10		_	_	_	_	_	_	_	_			
	JJ	]]	17. 02. 01					_				_			1

<sup>(</sup>注)機関Aはマリネリビーカーを用いて直接測定、その他の機関はパウデックス樹脂に吸着後測定。

<sup>\*:</sup>新規採取地点のため過去実績は2014~2015年度のみ。

### 第15表 核種分析結果 その3 陸土

単位:Bq/kg乾土

																·1世. DQ/Kg早	
			採取		目	的杉	種		参考	核種	3	天 然	核	種	過 去	実 績	機
地区	採取地点	種 類	年月日														関
				Mn Mn	<sup>58</sup> Co	Co	134 Cs	137 Cs	Ru	<sup>144</sup> Се	<sup>7</sup> Be	40 K	Th-Ser	U-Ser	60 Co	137 Cs	
敦賀	明神町 (猪ヶ池野鳥園)	未耕土	16. 05. 18	_	_	_	_	1. 1	_	_	2.8	670	39	22	*1	1.0~1.3*1	A
	"	"	16. 11. 10	_	_	_	_	1.3	_	_	4. 4	700	39	21			
	浦底 (明神寮)	土床	16. 07. 06	_	_	_	_	8.8	_	_	6.8	1200	84	41	_	5.9~9.0	В
	JJ	IJ	17. 01. 04	_	_	_	_	7. 3	_	_	9. 2	1300	80	37			
	発電所北端周辺	山土	16. 08. 10	_			_	23	_	_	_	920	130	88	_	16~21	D
	"	"	17. 02. 15	_	_	_	_	21	_	_	12	860	110	81			
白木	白木 (川崎重工事務所)	未耕土	16. 05. 18	_	_	_	_	_	_	_	4. 1	1200	100	36	*1	—*1	A
	"	"	16. 11. 10	_	_	_	_	_	_	_	_	1200	100	33			
	松ケ崎 (機構モニタリングステーション)	土床	16. 07. 11	_	_	_	_	1. 6	_	_	_	1200	110	49	_	1.5~2.5	D
	II .	"	17. 01. 12	_	_	_	_	1.6	_	_	6. 4	1200	110	49			
美浜	竹波 (高那弥神社)	"	16. 05. 18	_	_	_	_	2. 6	_	_	8. 2	1200	110	48	_*1	4.4~9.9*1	A
	"	"	16. 11. 10	_	_	_	_	4. 9	_	_	5.8	1200	120	52			
	丹生 (関電丹生寮)	11	16. 09. 01	_	_	_	_	4. 4	_	_	_	1200	90	41	_	3.0~5.2	С
	"	"	17. 03. 01	_	_	_	_	3. 9	_	_	_	1300	100	50			
大飯	宮留 (県テレメ観測局)	未耕土	16. 05. 17	_			_	1. 1		_	2. 4	350	24	16	—*1	1.0~1.9*1	A
	"	"	16. 11. 09	_	_	_	_	1. 1	_	_	_	330	23	17			
	畑村 (県道脇)	11	16. 09. 02	_	_		_	1. 5	_		_	380	19	14	_	1.6~3.8	С
	"	"	17. 03. 02	_	_	_	_	1.8	_	_	4.6	380	20	17			
高浜	神野浦 (気比神社)	土床	16. 05. 17	_	_	_	_	1. 2	_	_	6. 1	810	74	41	—*1	0.8~1.8*1	A
	"	"	16. 11. 09	_	_	_	_	1. 7	_	_	_	780	74	44			
	小黒飯 (白浜トンネル上)	未耕土	16. 09. 02	_	_	_	_	5. 4	_	_	_	660	38	23	_	3.0~8.8	С
	"	"	17. 03. 02	_			_	2.5		_	_	690	41	31			$\mathbb{L}^{-1}$
対照	福井市原目町 (衛環研)		16. 06. 22	_	_		_	1.8	_	_	8. 6	550	25	18	/*2	/*2	A
	"	"	16. 11. 18	_	_	_	_	1. 6	_	_	6.8	540	25	17			
	勝山市池ヶ原 (奥越高原牧場)		16. 06. 22	_	_	_	_	18	_	_	7.4	280	49	25	_	18~19	A

過去実績:2013~2015年度

(注) 0~5cmで採取した試料の粒径2mm以下を分析した。Th系列 (Th-Ser) はT1-208から系列ガンマ線放出比30.7%を用いて、U系列 (U-Ser) はBi-214またはPb-214から系列ガンマ線放出比44.2% (または36.0%) を用いて求めたものである。

\*1:採取地点変更のため過去実績は2014~2015年度のみ。

\*2:採取地点変更のため過去実績なし。

第16表 核種分析結果 その4 指標植物 (ヨモギ)

単位: Bq/kg生 採 取 採 取 目 的 核 種 参考核種 天然核種 過去実績 機 地 点 関 地区 種 類 年月日 Со Со Cs Ru Ва Се ヨモギ 16.05.18 敦賀 浦底 44 250 ND∼0.3 16.06.02 28 270 IJ 16.07.04 47 240 IJ 16. 08. 03 IJ IJ 45 270 16.09.07 74 260 16. 10. 07 210 60 白木 白木 16. 05. 18 32 230  $ND \sim 0.4$ 16.06.02 21 270 16.07.04 83 250 16.08.03 44 250 16. 09. 07 94 220 16. 10. 07 IJ 92 180 16.05.18 美浜 竹波 270 0.2 51  $ND \sim 0.5$ IJ 16.06.02 32 280 16.07.04 0.2 IJ 54 210 16.08.03 IJ 0.3 230 49 16.09.07 0.6 110 250 IJ 230 IJ 16. 10. 07 0.3 160 16.05.17 IJ 260 大飯 日角浜 41  $ND \sim 0.1$ 16.06.01 280 IJ 32 IJ IJ 16.07.01 29 280 IJ 16. 08. 02 300 41 16.09.06 280 59 IJ 16. 10. 06 90 220 高浜 小黒飯 IJ 16.05.17 59 260 ND∼0.1 IJ IJ 16.06.01 34 260 16.07.01 IJ IJ 73 270 IJ 16.08.02 22 280 16. 09. 06 270 IJ 70 16, 10, 06 150 200 対照 福井市原目町 16.05.02 27 ND∼0.2 210 16.06.01 41 280 16, 07, 01 58 250 16. 08. 01 13 240 IJ IJ 16.09.01 90 260 16. 10. 03

第17表 核種分析結果 その5 指標植物(松葉(2年葉))

単位:Bq/kg生

																	毕业: DQ/K	5-1-
地区	採取地点	種類	採 取 年月日			目	的核	種			参	考核	種	天然	核種	過去	実 績	機関
				Na Na	Mn	<sup>58</sup> Co	Co	131 I	Cs	137 Cs	Ru	<sup>140</sup> Ва	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	40 K	Co	137 Cs	
敦賀	浦底 (明神寮)	松葉	16. 06. 02		_	_	_	_	_	_	_	_	_	24	93	_	_	В
	11	"	16. 12. 05	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	39	76			
	発電所北端周辺	11	16. 08. 10	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	24	75	_	_	D
	IJ	"	17. 02. 15	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	73	74			
白木	白木トンネル北口付近	"	16. 08. 17	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	12	66	_	_	D
	II.	"	17. 02. 20	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	35	60			
美浜	丹生	"	16. 06. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	23	49	_	_	С
	II.	11	16. 12. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	50	64			
大飯	畑村 (県道脇)	"	16. 06. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	37	47	_	_	С
	II.	"	16. 12. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	57	56			
高浜	小黒飯(白浜トンネル上)	"	16. 06. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	44	62	_	_	С
	11	"	16. 12. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	65	61			
対照	福井市寮町	"	16. 11. 07	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	67	63	_	_	A

第18表 核種分析結果 その6 農畜産物 (大根葉)

単位: Bq/kg生

																		毕业. DQ/K	5
地区	採取地点	種類	部位	採 取 年月日			目	的核	種			参	考核	種	天然	核種	過去		機関
					Na	54 Mn	58 Co	Co	131 I	134 Cs	137 Cs	106 Ru	<sup>140</sup> Ba	<sup>144</sup> Ce	7 Be	40 K	Co	137 Cs	
敦賀	浦底	大根	葉	16. 11. 14	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	11	160		_	A
白木	白木	"	11	16. 11. 22	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	9. 5	150		ND~0.0	Α
美浜	丹生	IJ	IJ	16. 11. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	4. 2	130	1	ND~0.0	A
大飯	長井	"	]]	16. 11. 21	_	_	_	_	_	_	_	_	_		14	110			A
高浜	山中	"	11	16. 11. 15	_	_		_	_	_	_	_	_	_	17	140	_*	_*	A
対照	福井市寮町	11	11	16. 12. 07						_			_		18	120		_	A

過去実績:2013~2015年度

\*:2015年度は別地点で採取したため、過去実績は2013~2014年度のみ。

第19表 核種分析結果 その7 農畜産物(原乳)

単位: Bq/0

地区	採取地点	種 類	採 取 年月日		l	目 的	核科	重		参考	核種	天然 核種	過去	実績	機関
				Mn	<sup>58</sup> Co	Co	131 I	134 Cs	137 Cs	Ru	Ce	40 K	131 I	Cs	
美浜	山上	原乳	16. 06. 20	_	_	_	_	_	_	_	_	51	_	_	A
	II	IJ	16. 08. 30	_	_	_	_	_	_	_	_	52			
	IJ	"	16. 10. 21	_	_	_	_	_	_	_	_	50			
対照	勝山市池ケ原	"	16. 06. 22		_	_	_				_	50			A
	JJ	"	16. 08. 29	-	_	_	_		_	_	_	52			
	JJ	]]	16. 10. 20		_	_	_	_	_	_		49			

過去実績:2013~2015年度

(注) マリネリビーカーを用いて直接測定。

第20表 核種分析結果 その8 降下物

単位: Bq/m<sup>2</sup>

116				目	的	J	核	種		参	考 核	種	天然	過去	単位: 上 実 績	Bq/m² 機
地区	採 取 地 点	採取期間	Na	54 Mn	<sup>58</sup> Co	60 Co	131 I	134 Cs	137 Cs	106 Ru	<sup>140</sup> Ва	144 Ce	核種 7 Be	60 Co	137 Cs	関
敦賀	明神町 (敦賀原子力館)	16. 04. 08~16. 05. 09	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	85	_*	_*	A
	"	16. 05. 09~16. 06. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	86			
	II.	16. 06. 02~16. 07. 04	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	170			
	IJ	16. 07. 04~16. 08. 03	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	93			
	II.	16. 08. 03~16. 09. 07	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	140			
	11	16. 09. 07~16. 10. 07	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	130			
	11	16. 10. 07~16. 11. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	85			
	11	16. 11. 02~16. 12. 07	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	350			
	11	16. 12. 07~17. 01. 11	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	560			
	11	17. 01. 11~17. 02. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	630			
	"	17. 02. 02~17. 03. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	520			
	11	17. 03. 02~17. 04. 07	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	240			
	浦底 (明神寮)	16. 04. 01~16. 05. 06	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	110	_	_	В
	II.	16.05.06~16.06.01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	61			
	"	16.06.01~16.07.01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	140			
	"	16. 07. 01~16. 08. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	100			
	11	16. 08. 01~16. 09. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	160			
	"	16. 09. 01~16. 10. 03	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	140			
	"	16. 10. 03~16. 11. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	90			
	"	16. 11. 01~16. 12. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	240			
	"	16. 12. 01~17. 01. 04	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	700			
	"	17. 01. 04~17. 02. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	770			
	"	17. 02. 01~17. 03. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	540			
	II.	17. 03. 01~17. 04. 04	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	230			
白木	白木 (川崎重工事務所)	16.04.08~16.05.09	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	91	_*	_*	A
	"	16.05.09~16.06.02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	86			
	"	16. 06. 02~16. 07. 04	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	190			
	"	16. 07. 04~16. 08. 03	—	_	_	_	_	_	_	_	_	_	87			
	II.	16. 08. 03~16. 09. 07	_	_	_	_		_	_	_	_	_	150			
	II.	16. 09. 07~16. 10. 07	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	140			
	II.	16. 10. 07~16. 11. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	98			
	II.	16. 11. 02~16. 12. 07	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	340			
	II.	16. 12. 07~17. 01. 11	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	500			
	II.	17. 01. 11~17. 02. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	470			
	"	17. 02. 02~17. 03. 02	_	_		_	_	_	_	_	_		450			
	IJ	17. 03. 02~17. 04. 07	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	230			

過去実績:2013~2015年度

\*:採取地点変更のため過去実績は2014~2015年度のみ。

第20表 核種分析結果 その8 降下物

単位: Bq/m<sup>2</sup>

네셔 I <del></del>	松田山上	以 田 田 田 以		目	的	J	核	種		参	考 核	種	天然	過 5	単位: 1 と実績	Bq/m² 機
地区	採取地点	採取期間	Na	54 Mn	58 Co	60 Co	131 I	134 Cs	137 Cs	106 Ru	<sup>140</sup> Ва	144 Ce	核種 7 Be	60 Co	137 Cs	関
白木	松ケ崎 (機構モニタリングステーション)	16.04.01~16.05.06	-	_	_	-	_	_	_	_	_	_	91			D
	II	16.05.06~16.06.01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	53			
	JJ	16.06.01~16.07.01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	130			
	11	16.07.01~16.08.01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	80			
	II	16.08.01~16.09.01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	78			
	11	16.09.01~16.10.03	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	98			
	II	16. 10. 03~16. 11. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	52			
	IJ	16. 11. 01~16. 12. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	210			
	IJ	16. 12. 01~17. 01. 04						_	_				400			
	IJ	17. 01. 04~17. 02. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	400			
	JJ	17. 02. 01~17. 03. 01	ı	_	_	-	_	_	_	_	_	_	380			
	IJ	17. 03. 01~17. 04. 03		_	_	-	_	_	_	_	_		160			
美浜	竹波 (落合川取水場)	16. 04. 08~16. 05. 09				-		_	_	_	_	_	58		_	A
	IJ	16. 05. 09~16. 06. 02	_	_	_		_	_	_	_	_	_	95			
	IJ	16. 06. 02~16. 07. 04	_		_		_	_	_	_	_	_	160			
	IJ	16. 07. 04~16. 08. 03	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	110			
	IJ	16. 08. 03~16. 09. 07	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	150			
	JJ	16. 09. 07~16. 10. 07	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	130			
	JJ	16. 10. 07~16. 11. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	85			
	IJ	16. 11. 02~16. 12. 07	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	370			
	JJ	16. 12. 07~17. 01. 11	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	520			
	IJ	17. 01. 11~17. 02. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	420			
	JJ	17. 02. 02~17. 03. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	470			
	"	17. 03. 02~17. 04. 07	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	250			
	丹生 (関電丹生寮)	16. 04. 01~16. 05. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	100	_	_	С
	JJ	16. 05. 02~16. 06. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	47			
	JJ	16. 06. 01~16. 07. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	160			
	JJ	16. 07. 01~16. 08. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	99			
	JJ	16. 08. 01~16. 09. 01	_			_	_	_		_	_	_	160			
	JJ	16. 09. 01~16. 10. 03	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	130			
	"	16. 10. 03~16. 11. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	91			
	JJ	$16. 11. 01 \sim 16. 12. 01$	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	350			
	JJ	$16.12.01 \sim 17.01.04$	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	520			
	,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,,	$17.01.04 \sim 17.02.01$	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	570			
		$17.02.01 \sim 17.03.01$	_										510			
		17. 03. 01~17. 04. 03	_										240			

第20表 核種分析結果 その8 降下物

単位: Bq/m<sup>2</sup>

빠디	核 臣 本 下	松 田 田		目	的	J	核	種		参	考 核	種	天然	過去	単位: 」 法実績	Bq/m² 機
地区	採取地点	採取期間	Na	54 Mn	58 Co	60 Co	131 I	134 Cs	137 Cs	106 Ru	<sup>140</sup> Ва	144 Ce	核種 7 Be	60 Co	137 Cs	関
大飯	宮留(県テレメ観測局)	16. 04. 07~16. 05. 06	_		_	_		_	_	_	_	_	67	_*	_*	A
	IJ	16.05.06~16.06.01	-		-		_	_	_	_			77			
	IJ	16.06.01~16.07.01	-	-	_	-	_	_	_	_		-	110			
	IJ	16. 07. 01~16. 08. 02		-	_	-	_	_	_	_	_		130			
	IJ	16. 08. 02~16. 09. 06			_		_			_			110			
	IJ	16.09.06~16.10.06							_				190			
	IJ	16. 10. 06~16. 11. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	100			
	II	16. 11. 01~16. 12. 06	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	340			
	11	16. 12. 06~17. 01. 10	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	510			
	IJ	17. 01. 10~17. 02. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	500			
	IJ	17. 02. 01~17. 03. 01			_		_			_			330			
	IJ	17. 03. 01~17. 04. 06	-		_	-	_	_	_	_		-	210			
	日角浜 (ヴィラ大島)	16. 04. 04~16. 05. 06		-	_	-	_	_	_	_	_		87	_		С
	IJ	16. 05. 06~16. 06. 02			_		_		_	_			93			
	IJ	16.06.02~16.07.04			_		_	_	_	_	_		81			
	IJ	16. 07. 04~16. 08. 02		-	_	-	_	_	_	_	_		120			
	IJ	16. 08. 02~16. 09. 02							_				120			
	IJ	16. 09. 02~16. 10. 04	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	250			
	IJ	16. 10. 04~16. 11. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	120			
	11	16. 11. 02~16. 12. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	320			
	IJ	16. 12. 02~17. 01. 05	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	570			
	IJ	17. 01. 05~17. 02. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	540			
	11	17. 02. 02~17. 03. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	380			
	IJ	17. 03. 02~17. 04. 04	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	230			
高浜	小黒飯(県テレメ観測局)	16. 04. 07~16. 05. 06	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	120	_	_	A
	IJ	16.05.06~16.06.01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	63			
	IJ	16.06.01~16.07.01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	77			
	11	16. 07. 01~16. 08. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	110			
	II	16.08.02~16.09.06	_	_		_	_	_	_	_	_	_	130			
	IJ	16.09.06~16.10.06									_		270			
	II	16. 10. 06~16. 11. 01	_				_		_	_	_		110			
	11	16. 11. 01~16. 12. 06	_		_			_	_	_	_	_	510			
	II	16. 12. 06~17. 01. 10	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	460			
	II	17. 01. 10~17. 02. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	470			
	II	17. 02. 01~17. 03. 01	_				_	_	_	_	_	_	420			
	IJ	17. 03. 01~17. 04. 06	_	_		_	_	_	_	_	_	_	280			

過去実績:2013~2015年度

\*:採取地点変更のため過去実績は2014~2015年度のみ。

第20表 核種分析結果 その8 降下物

単位: Bq/m²

_																Bq/m²
地区	採取地点	採取期間		目	的	J	核	種		参	考 核	種	天然 核種	過 5	去 実 績	機関
	宋	1木 収 朔 间	22 N	54 M	58	60	131 T	134	137	106 D	140 D	144	7	60	137	
古派	小和田 (15日25 25)	16 04 04 a 16 0F 06	Na	Mn	Со	Со	I	Cs	Cs	Ru	Ba	Се	Be	Co —	Cs	С
向供	小和田 (小和田ポンプ所)	16. 04. 04~16. 05. 06	_	_		_		_			_		120	_	_	
	"	16. 05. 06~16. 06. 02		_				_	_	_	_		57			
	"	16.06.02~16.07.04	_		_	_		_	_	_	_	_	91			
	"	16. 07. 04~16. 08. 02			_	_	_	_	_	_	_	_	120			
	11	16. 08. 02~16. 09. 02	_		_	_	_	_	_	_	_	_	160			
	II	16. 09. 02~16. 10. 04	_	_			_	_	_	_	_		290			
	JJ	16. 10. 04~16. 11. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	150			
	JJ	16. 11. 02~16. 12. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	480			
	IJ	16. 12. 02~17. 01. 05	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	600			
	JJ	17. 01. 05~17. 02. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	680			
	II	17. 02. 02~17. 03. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	450			
	IJ	17. 03. 02~17. 04. 04	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	300			
対照	福井市原目町 (福井分析管理室)	16. 04. 01~16. 05. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	120	_	_	A
	JJ	16. 05. 02~16. 06. 01	-	_	_	_		_	_	_	_	_	84			
	"	16. 06. 01~16. 07. 01	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	8. 5			
	11	16. 07. 01~16. 08. 01	_				_	_	_	_	_		100			
	JJ	16. 08. 01~16. 09. 01	_		_	_	_	_	_	_	_	_	130			
	"	16. 09. 01~16. 10. 03	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	140			
	,,	16. 10. 03~16. 11. 01	_	_							_		120			
		16. 11. 01~16. 12. 01						_		_	_		400			
	"	16. 12. 01~17. 01. 04		_							_		580			
	"												790			
		17. 01. 04~17. 02. 01														
	"	17. 02. 01~17. 03. 01	_	_				_	_	_	_		450			
	IJ	$17.03.01 \sim 17.04.03$	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	220			

第21表 核種分析結果 その9 海水

単位: mBq/l

地区	採取地点	種 類	採 取 年月日			目 的	核科	重		参考	核 種	過去	実績	機関
				Mn	<sup>59</sup> Fe	58 Co	Co	134 Cs	137 Cs	Ru	<sup>144</sup> Ce	60 Co	137 Cs	
敦賀	立石沖	海水	16. 08. 04	_	_	_	_	_	1. 9	_	_	_	1.7~2.1	В
	11	]]	17. 02. 16		_	_	_	_	2. 1	_	_			
	敦賀発電所2号放水口	]]	16. 04. 14		_	_	_	_	2.4	_	_	_	1.4~2.1	A
	11	"	16. 05. 10	_	_	_	_	_	1.9	_	_			В
	11	"	16. 08. 04	_	_	_	_	_	2. 1	_	_			
	11	]]	16. 10. 20	_	_	_	_	_	1. 9	_	_			A
	11	"	16. 11. 08	_	_	_	_	_	2.0	_	_			В
	11	"	17. 02. 16	_	_	_	_	_	2.0	_	_			
	ふげん放水口	"	16. 04. 14	_	_	_	_	_	2. 2	_	_	_	ND∼2.1	A
	11	]]	16. 06. 07	_	_	_	_	_	_	_	_			D
	11	]]	16. 09. 26	_	_	_	_	_	1.6	_	_			
	11	]]	16. 10. 20	_	_	_	_	_	1.6	_	_			A
	11	]]	16. 12. 12	_	_	_	_	_	_	_	_			D
	11	"	17. 03. 02	_	_	_	_	_	_	_	_			
白木	もんじゅ放水口	"	16. 04. 14	_	_	_	_	_	2. 2	_	_	_	ND~2.3	A
	11	11	16. 05. 20	_	_	_	_	_	1.8	_	_			D
	11	"	16. 08. 02	_	_	_	_	_	_	_	_			
	11	11	16. 10. 19	_	_		_	_	2. 2	_	_			A
	11	11	16. 11. 08	_	_		_	_	_	_	_			D
	11	11	17. 02. 16	_	_	_	_	_	_	_	_			
	白木漁港	]]	16. 08. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	ND~1.6	D
	11	]]	17. 02. 16	_	_	_	_	_	_	_	_			
美浜	美浜発電所1,2号放水口	]]	16. 04. 14	_	_	_	_	_	2.3	_	_	_	ND∼3.0	A
	11	]]	16. 05. 12	_	_	_	_	_	2. 3	_	_			С
	11	"	16. 08. 05	_	_	_	_	_	2. 2	_	_			
	11	"	16. 10. 19	_	_	_	_	_	2. 1	_	_			A
	11	"	16. 11. 25	_	_	_	_	_	2.4	_	_			С
	11	"	17. 02. 16	_	_	_	_	_	_	_	_			
	美浜発電所3号放水口	]]	16. 04. 14	_	_	_	_	_	1.7	_	_	_	ND∼2.6	A
	11	IJ	16. 05. 12		_	_	_	_	2. 5	_	_			С
	11	IJ	16. 08. 05	_	_	_	_	_	_	_	_			
	11	]]	16. 10. 19	_	_	_	_	_	1.6	_	_			A
	11	IJ	16. 11. 25	_	_	_	_	_	2.7	_	_			С
	IJ	]]	17. 02. 16	-	_				_					

第21表 核種分析結果 その9 海水

単位: mBq/0

地区	採取地点	種 類	採 取 年月日			目 的	核利	重		参考	核 種	過 去	実績	機関
				Mn	Fe	58 Co	Co	134 Cs	137 Cs	Ru	144 Ce	60 Co	137 Cs	
大飯	大飯発電所放水口	海水	16. 04. 12	_	_	_	_	_	2. 1	_	_	_	ND~3.0	A
	JJ	"	16. 05. 10	_	_	_		_	2. 1	_	_			С
	II	"	16. 08. 04	_	_	_		_	_	_	_			
	11	"	16. 10. 18	_	_	_		_	2. 1	_	_			A
	11	"	16. 11. 08	_	_	_	_	_	_	_	_			С
	11	"	17. 02. 09	_	_	_	_	_	2.2	_	_			
高浜	高浜発電所1,2号放水口	"	16. 04. 12	_	_	_	_	_	2.0	_	_	_	ND∼2.5	A
	11	IJ	16. 05. 11	_	_	_	_	_	2.0	_	_			С
	II	IJ	16. 08. 04	_	_	_		_	2.0	_	_			
	II	"	16. 10. 18	_	_	_	_	_	1.8	_	_			A
	II	"	16. 11. 08	_	_			_	2. 1	_	_			С
	11	"	17. 02. 09	_	_	_		_	2. 2	_	_			Ш
	高浜発電所3,4号放水口	IJ	16. 04. 12	_	_	_	_	_	1. 9	_	_	_	ND∼2.5	A
	11	IJ	16. 05. 11	_	_	_	_	_	_	_	_			С
	11	"	16. 08. 04	_	_	_	_	_	2.3	_	_			
	11	IJ	16. 10. 18	_	_	_	_	_	1.8	_	_			A
	II	"	16. 11. 08	_	_	_	_	_	1. 7		_			С
	II	"	17. 02. 09	_	_	_	_	_	1. 7	_	_			
対照	福井市小丹生町	"	16. 04. 06	_	_	_	_	_	2.2		_	_	1.3~2.3	A
	IJ	IJ	16. 10. 04	_	_	_	_	_	1.5	_	_			

第22表 核種分析結果 その10 海底土

門ケ崎

<u> 単位: Bq/kg乾土</u> 目 的 核 種 参考核種 天 然 核 種 過去実績 機 採 取 関 地区 採 取 地 点 種 類 年月日 Cs Со Co Ru Се Вe Th-Ser U-Ser Mn Co Cs K 敦賀|敦賀発電所1号放水口||砂・泥||16.11.14 1200 64 0.9 37  $ND\sim1.6$ 16. 08. 04 1.4 4.9 1600 36 В 1500 17. 02. 16 84 11 1.5 7.3 39 明神崎F 砂 16, 10, 07 3. 1 1300 21 14  $ND \sim 0.4$ Α 浦底湾口 泥 16. 11. 14 720 57 29 3.1~3.3 A 砂 1100 A 立石 3. 5 29 17 16, 09, 26 5.0 990 30 D 15 17.03.02 8.8 1100 27 18 16.05.24 930 敦賀発電所2号放水口 4. 1 13 A 16. 10. 20 730 IJ 3.4 16 13 16.05.10 IJ 1000 19 15 В IJ IJ 16.08.04 950 21 15 16. 11. 08 11 4.3 1000 17 12 17. 02. 16 7.2 20 11 1100 14 2号放水口沖 IJ 16.05.10 1100 31 18 В IJ IJ 16.08.04 830 24 16 16. 11. 08 IJ IJ 930 28 19 17, 02, 16 1300 39 21 IJ 800 ふげん放水口 IJ 16. 11. 14 8.4 23 17 16.06.07 710 26 18 D IJ 16.09.26 7.4 730 12 16. 12. 12 800 17 4.6 17.03.02 7.2 IJ IJ 700 19 14 白木 もんじゅ放水口 16.04.14 2.6 1400 16 14 A 1300 IJ 16. 10. 19 3.8 11 16 13 D 16, 05, 20 1300 18 13 11 16.08.02 1300 19 13 IJ 16. 11. 08 1400 13 IJ 19 1300 IJ 17. 02. 16 15 11 IJ 16, 10, 19 もんじゅ放水口沖 IJ 3, 4 1100 85 30 Α もんじゅ放水口東 1300 17 A もんじゅ取水口 IJ 3. 1 1300 19 15 白木漁港 16.08.02 1500 19 14 D 17.02.16 1400 15 13 4.4

過去実績:2013~2015年度

1200

(注) エクマンバージ等の採泥器で採取した試料の粒径 2 mm以下を分析した。天然核種の求め方は陸土と同様である。

16. 10. 19

第22表 核種分析結果 その10 海底土

単位:Bq/kg乾土

			採 取		目	的核	核 種		参考	核種	₹	え 然	核	種		<u>-1元:bd/ kg</u> 実績	機
地区	採 取 地 点	種 類	年月日			T	•	•				T	T	T		ı	関
				Mn	Co	Co	134 Cs	137 Cs	Ru	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	K	Th-Ser	U-Ser	Co	137 Cs	
美浜	美浜発電所1,2号放水口	砂	16. 04. 14	_	_	_	_	_	_	_	5. 9	760	55	21	_	_	A
	II.	11	16. 10. 19	_	_	_	_	_	_	_	3.3	770	44	19			L
	II.	IJ	16. 04. 14	_	_	_	_	_	_	_	4.8	820	40	19			С
	II.	IJ	16. 07. 14	_	_	_	_	_	_	_	_	860	78	28			
	II.	IJ	16. 10. 14	_	_	_	_	_	_	_	8.6	810	51	21			
	II.	IJ	17. 01. 20	_	_	_	_	_	_	_	_	840	80	27			丄
	美浜発電所1,2号放水口沖	11	16. 10. 19	_	_	_	_	_	_	_	4. 9	1200	91	45	_	_	A
	JJ	11	16. 04. 14	_	_	_	_	_	_	_	6.0	1200	70	37			С
	II.	11	16. 07. 14	_	_	_		_	_	_	_	1200	69	35			
	II.	11	16. 10. 14	_	_	_		_	_	_	_	1100	75	42			
	II	11	17. 01. 20	_	_	_	_	_	_	_	_	1200	56	31			
	美浜発電所3号放水口	11	16. 04. 14	_	_	_	_	_	_	_	_	860	40	19	_	_	С
	IJ	11	16. 07. 14	_	_	_	_	_	_		_	870	34	16			
	IJ	11	16. 10. 14	_	_	_	_	_	_	_	_	860	24	16			
	IJ	IJ	17. 01. 20	_	_	_	_	_	_	_	_	850	59	22			
	美浜発電所3号放水口沖	IJ	16. 10. 19	_	_	_	_	_	_	_	_	930	29	17	_	_	A
	丹生湾中央	泥	11	_	_	_	_	7. 6	_	_	_	650	95	31	_	5.3~8.8	Α
	IJ	IJ	16. 04. 14	_	_	_	_	6.4	_	_	_	680	65	30			С
	IJ	11	16. 07. 14	_	_	_	_	5. 5	_	_	_	700	62	30			
	IJ	11	16. 10. 14	_	_	_	_	5.6	_	_	_	690	61	29			
	IJ	IJ	17. 01. 20	_	_	_	_	5. 2	_	_	_	690	63	29			
	避難港	IJ	16. 10. 19	_	_	_	_	8.0	_	_	_	740	140	43	_	8.0~12	A
	丹生湾奥	IJ	11	_	_	_	_	4. 4	_	_	_	710	68	29	_	1.2~3.7	A
	美浜発電所取水口	砂・泥	11	_	_	_	_	0.8	_	_	3. 3	990	55	27	_	0.4~1.7	A
大飯	大飯発電所放水口	砂	16. 04. 12			_	_	0.3		_	3.0	150	5. 1	4. 9	_	ND~0.3	A
	IJ	IJ	16. 10. 18	_	_	_	_	_	_	_	4. 5	120	3.8	3. 4			
	IJ	11	16. 04. 12	_	_	_	_	_	_	_	2.6	140	4.8	4.4			С
	IJ	11	16. 07. 12	_	_	_	_	_	_	_	_	110	3. 9	4. 1			
	IJ	IJ	16. 10. 12			_	_	_	_	_	3. 3	110	3. 5	3. 9			
	IJ	IJ	17. 01. 18			_	_	_	_	_	2.8	110	4.3	4. 1			
	放水口沖	IJ	16. 04. 12									160	5. 9	5. 7			С
	IJ	11	16. 07. 12			_		_			2.7	160	6. 5	4.4			
	IJ	11	16. 10. 12		_	_		_		_	3. 9	130	4. 9	4.8			
	IJ	11	17. 01. 18					_			_	140					
	冠者島横	砂・泥	16. 10. 18			_		0.4		_	5. 4	97	5. 0			0.5~2.1	A
	西村入江	泥	IJ		_			3. 7			9. 1	530	24	14		3.3~4.0	A

過去実績:2013~2015年度

(注) エクマンバージ等の採泥器で採取した試料の粒径2mm以下を分析した。天然核種の求め方は陸土と同様である。

第22表 核種分析結果 その10 海底土

泥

IJ

IJ

IJ

神野浦

音海

白井入江

単位:Bq/kg乾土 目 的 核 種 参考核種 天 然 核 種 過去実績 機 採 取 関 地区 採 取 地 点 種 類 年月日 40 K Cs Со Со Cs Ru Се Ве Th-Ser U-Ser Mn Со 高浜 高浜発電所 1, 2号放水口 砂・泥 16.04.12 3.5 410 12 0.7 17  $0.7 \sim 1.6$ 0.8 16. 10. 18 9.4 460 12 19 砂 0.6 22 С 11 16.04.13 440 15 16. 07. 13 0.9 4.9 530 27 15 IJ 16. 10. 13 0.8 10 590 29 17 IJ 17, 01, 19 420 IJ 0.8 8. 1 22 14 高浜発電所3,4号放水口 砂・泥 16. 04. 12 0.7 5. 2 430 23 ND~0.9 14 16. 10. 18 0.7 12 430 24 IJ 15 380 16. 04. 13 С 15 11 16. 07. 13 0.9 420 IJ 5.2 18 11 16. 10. 13 IJ 6.4 440 13 IJ IJ 17. 01. 19 0.9 10 370 18 11 16. 10. 18 1.7 370 高浜発電所放水口沖 8.9 17 9.2 0.8~2.1 砂 16.04.13 1.5 380 15 10 IJ 11 16.07.13 1.3 390 16 10 380 IJ 16. 10. 13 0.9 14 9.8 17. 01. 19 380 IJ 1.5 15 9.0 旧内浦港ロブイ 砂•泥 16. 10. 18 2.8 530 11 8.6  $0.2 \sim 1.6$ 

0.6

0.8

過去実績:2013~2015年度

0.6~0.8

1.1~1.9

270

270

510

8.4

9.6

19

4.6

6.9

11

9. 1

(注) エクマンバージ等の採泥器で採取した試料の粒径2mm以下を分析した。天然核種の求め方は陸土と同様である。

単位: Ba/kg生

_				Jest 17°				LL 1:	t **			4 4	L+-rcr		ムナイグ	77 L	717 I.F-		单位: Bq/k	_
地区	採取地点	種 類	部位	採 取 年月日			目目	的机	亥 植	Ī		参考	核種	天然	核植		半均 体重	過 去	実 績	機関
					Na	Mn	Co Co	Co	131 I	134 Cs	137 Cs	Ru	Ce	т Ве	K	cm	g	Co	137 Cs	
敦賀	立石岬	カナガシラ	肉	16. 04. 24	_	_	_	_	/	_	0. 1	_	_	_	130	20	95	_	ND~0.5	F
	色ケ浜	アジ	"	16. 06. 08		_		_			0. 1	_	-	_	92	17	48			
	明神崎沖	11	"	16. 09. 01	_	_		_	/		0. 1	_	-	_	120	17	57			
	立石沖	サワラ	]]	16. 10. 04			_		/		0.1	_		_	140	38	358			Ι
	II.	ハマチ	11	16. 10. 12		-	-	-	/		0. 2	_	-	_	140	46	1050			Е
	立石漁港前	サワラ	]]	16. 11. 18	_	_	_	_	/	_	0. 2	_		_	140	47	621			Α
	色ケ浜	アジ	]]	16. 12. 06			_		/		0.1	_		_	120	24	124			
	立石漁港	メバル	"	17. 03. 02					/		0. 1	_	-		110	19	95			
	II.	カナガシラ	"	"					/		0. 1	_	-		130	21	153			
	立石沖	カレイ	"	17. 03. 17	_	_	_	_			0. 1	_	-	_	110	32	347			
	立石漁港前	サザエ	除殼	16. 06. 09	_	_	_	_	/	_	_	_	_	3.4	78	_	96	_	_	А
	えりケ崎	"	11	16. 07. 02					/					3.0	60		106			
	立石漁港前	"	11	16. 07. 04					/		0.0			5.8	68		87			L
	立石沖	"	11	16. 07. 08	_	_			/			_	_	5. 3	95	8	80	<u> </u>		Е
	えりケ崎	ワカメ	除根	16. 04. 05	_	_	_	_			_	_	-	1.0	38	_	_	_	_	Α
	立石漁港	"	"	16. 04. 06								_	-	0.6	53		_			
	立石沖	11	]]	16. 04. 12	_	_					_	_	-	0.7	210	_	_			Е
	長崎	11	]]	16. 04. 25	_	_	_	_	_	_	_	_		0.6	76	_	_	<u> </u>		A
白木	アジゴ崎	メジナ	肉	16. 04. 20					/		0. 1	_	-		110	26	367	_	0.0~0.3	A
	II.	11	]]	16. 04. 25	_	_					0. 1	_	-	_	110	29	473			
	もんじゅ放水口東	メバル	"	16. 06. 02	_	_	_	_	/	_	0. 1	_	_	_	110	21	169			
	白木沖	フクラギ	"	16. 07. 28	_	_	_	_	/	_	0.1	_	_	_	130	26	284			D
	もんじゅ放水口沖	アジ	]]	16. 09. 12	_	_					0. 1	_	-		130	23	116			Α
	アジゴ崎	サワラ	"	11	_	_	_	_	/	_	0.1	_	_	_	140	38	266			
	白木沖	11	11	16. 10. 14	_	_	_	_	/	_	0.1	_	_	_	140	36	362	<u> </u>		Ι
	門ケ崎	サザエ	除殼	16. 06. 10	_	_	_	_	/	_	_	_	_	2. 1	76	_	69	_	ND~0.0	A
	サビ崎	11	11	16. 07. 03	_	_	_	_	/	_	_	_	_	4. 9	67	_	49			
	アジゴ崎	アワビ	"	16. 07. 19	_	_	_	_	/	_	_	_	_	3.0	66	_	198			L
	白木沿岸	サザエ	11	16. 07. 25	_	_	_	_	/	_	_	_	_	3. 5	63	6	63	<u> </u>		Ι
	松ケ崎	ワカメ	除根	16. 04. 05	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.9	65	_	_	ı —	_	Α
	門ケ崎	11	11	16. 04. 20	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.6	29	_	_			
	白木沿岸	11	11	16. 04. 27	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1. 3	170	_	_			D
	もんじゅ放水口	11	11	16. 05. 02	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.7	27	_	_	<u> </u>		А
美浜	美浜発電所1,2号放水口沖	アジ	全身	16. 04. 07	_	_	_	_	/	_	0.1	_	_	_	110	11	15	_	ND∼0.2	А
	11	フグ	11	II.	_		_	_	/	_	0.1	_			98	12	78			
	美浜発電所3号放水口	アジ	"	16. 06. 17	_	_	_	_	/	_	0.1	_	_	0.4	110	16	42			C
	美浜発電所1,2号放水口	サバ	]]	JJ		_			/		0.1	_		_	120	13	18			L
	美浜発電所1,2号放水口沖	アジ	"	16. 09. 13	_	_	_	_	/	_	0.1	_	_	_	93	10	8			Α
	11	サワラ	肉	16. 09. 15		_			/		0.2			_	150	35	191			L
	美浜発電所1,2号放水口	アジ	全身	16. 10. 17					/		0.1		_	-	110	10	9			C
	美浜発電所3号放水口	"	"	"			_				0. 1	l	_		120	10	9	l		

過去実績: 2013~2015年度 (注) 実績欄の値は、地区毎の魚、貝、藻別にまとめて求めたものである。付帯データのうち体長は全長、重量は全身または殼込みの重量 である。各放水口は放水口付近を含む。 (注) 「0.0」は0.05未満で検出限界値以上を示す。

単位: Bg/kg生

地区	採取地点	種 類	部位	採 取 年月日			目自	的 柞	亥 種	Ì		参考	核種	天然	核種		平均 体重		過去実	位:Bq/kg 績	機関
*U	1/4 4/4 M	111111111111111111111111111111111111111	바이스	171 H	Na	Mn Mn	58 Co	Co	131 I	134 Cs	137 Cs	Ru	144 Ce	7 Be	40 K	cm	g	Co	134 Cs	137 Cs	
美浜	立壁	サザエ	除殼	16. 06. 10	_	_	_	_	/	_	0.0	_	_	2. 1	73		43	_	_	ND~0.0	Α
	美浜発電所1,2号放水口	"	11	16. 07. 08	_	_	_	_	/	_	_	_	_	8. 4	73		61				С
	美浜発電所3号放水口	"	]]	"	_	_	_	_	/	_	_	_	-	6.0	63	6	58				
	立壁	"	"	16. 07. 14	_	_	_	_	/	_	0.0	_		3. 5	63	_	42				Α
	針岩	"	"	16. 07. 15	_	_	_	_	/	_	_	_		3.8	62	_	56				
	美浜発電所1,2号放水口	ワカメ	除根	16. 04. 06	_	_	_	_	_	-	_	-	-	0.8	140	-	_	_	_	_	A
	あご越	"	"	"		_	_	_	_	_	_	-	_	0.5	100	_	_				
	丹生大橋下	モズク	IJ	16. 05. 24	_	_	_	_	_	-	_	-	-	2. 0	49	-	_				
	美浜発電所1,2号放水口	ワカメ	IJ	17. 03. 21	_	_	_	_	_	-	_	-	-	1.0	160	-	_				С
	美浜発電所3号放水口	"	IJ	"	_	_	_	_	_	-	_	-	1	0.9	130	-					
大飯	<b>警島</b>	スズキ	肉	16. 04. 07	_	_	-	-	/	-*	0.2	ı	I	-	110	56	2240		_	ND∼0.2	Α
	II.	サワラ	"	"	_	_	_	_	/	0.0	0.3	_	_	_	140	40	4004				
	大飯発電所放水口	アジ	"	16. 06. 06		_		-	/		0.1	ı			100	20	99				С
	<b>警島</b>	"	全身	16. 09. 03	_		_	_	/	_	0.1	_			130	26	182				Α
	II	フグ	"	"	_	_	_	_	/		0.1	_		_	110	15	64				
	大飯発電所放水口	カワハギ	肉	16. 10. 12	_	_	_	_	/		0.1	_			110	30	393				С
	肥前(添浜)	サザエ	除殼	16. 06. 09		_		-	/	-	-	-	-	3. 4	81	ı	82		_	ND~0.0	A
	IJ	"	IJ	16. 07. 04	_	_		_	/	-	_	-	-	3. 0	64	-	63				
	IJ	アワビ	IJ	"	_	_	_	_	/	-	_	-	-	2.7	68	-	149				
	大飯発電所放水口	サザエ	IJ	16. 07. 11	_	_	_	_	/	-	_	-	-	3. 2	68	8	109				С
	赤礁崎	ワカメ	除根	16. 04. 04	_	_	_		_	-	-	-	-	0. 7	79	-	_		_	_	Α
	黒崎	"	IJ	16. 05. 13	_	_	_	_	_	-	_	-	-	0.4	32	-	_				
	赤礁崎	モズク	IJ	"	_	_	_	_	_	-	_	-	-	0.6	29	-	_				
高浜	名島	スズキ	肉	16. 05. 10	_	_			/	-	0.2	-	-		120	43	656		ND~0.0	0.0~0.1	Α
	小黒飯漁港前	アジ	全体	16. 05. 27	_	_				l	0.1	ı	I	-	110	14	35				
	IJ	スズキ	肉	"		_		-	/	-	0.2	-	-		110	50	1138				
	内浦湾	アジ	全身	16. 06. 07	_	_	_	_	/	-	0.1	-	-		110	16	45				С
	"	"	IJ	16. 10. 12	_	_	_	_	/	-	0.1	-	-		110	17	46				
	難波江	ブリ	肉	16. 10. 18	_	_	_	_	/	-	0.2	-	-		120	78	4370				Α
	11	ボラ	"	11	_	_	_	_	/	_	0.1	_	_	_	120	51	1360				
	取水口	サザエ	除殼	16. 06. 07	_	_	_	_	/	_	0.0	_	_	3. 1	70	_	126	_	_	ND∼0.1	Α
	内浦湾	11	]]	16. 07. 07	_	_	_	_	/	_	0.1	_	_	4. 1	68	8	77				С
	難波江	11	"	16. 10. 16	_	_	_	_	/	_	_	_	_	5.8	50	_	72				Α
	11	11	IJ	16. 10. 17	_	_	_	_	/	_	_	_	_	8. 4	55	_	85				
	名島	11	IJ	16. 10. 24	_	_	_	_	/	_	_	_		4.6	52	_	92				
	11	11	IJ	16. 10. 30	_	_	_	_	/	_	_	_	_	4. 2	56	_	92				
	11	ワカメ	除根	16. 04. 02	_	_	_	_	_	_	_		_	1.0	38	_	_	_	_ ]	_	Α
	小黒飯漁港前	11	IJ	"	_	_	_	_	_	_	_		_	1.0	41	_	_				
	風島	11	11	16. 04. 05	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.9	49	_	_				L
	内浦湾	11	]]	17. 03. 20	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1. 2	150	_	_				С
対照	河野沖	スズキ	肉	16. 04. 05	_	_	_	_	/	_*	0.2	_	_	_	120	48	1526	_	ND∼0.0	0.1~0.3	Α
	越前町	クロダイ	"	16. 04. 19	_	_	_	_	/	_	0.1	_	_	_	130	39	2128				
	国見沖	サザエ	除殼	16. 06. 17	_	_	_	_	/	_	_	_	_	3. 7	83	_	106	_	_	ND∼0.0	Α
	河野沖	ワカメ	除根	16. 04. 05	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.3	110	_	_	_	_	_	A
	"	モズク	"	16. 05. 22	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.4	60	_					1

個本美額: 個本美額: 実績欄の値は、地区毎の魚、貝、藻別にまとめて求めたものである。付帯データのうち体長は全長、重量は全身または 設込みの重量である。各放水口は放水口付近を含む。
(注) 「0.0」は0.05未満で検出限界値以上を示す。
\*:長時間測定を行ったところ、Cs-137がごく低レベルで検出された。

第24表 核種分析結果 その12 指標海産生物

単位:Bq/kg生

			採取			目	的核	種			参	考核	種	天然	核種	過去	実 績	機
地区	採取地点	種類	年月日	22	54	58	60	131	134	137	106	140	144	7	40	60	137	関
				Na	Mn	Со	Со	Ι	Cs	Cs	Ru	Ва	Се	Ве	K	Со	Cs	
敦賀	明神崎F	ホンダワラ	16. 05. 10	_	_	_	_	_	_	_	_		_	2.9	260	_	_	В
	II .	11	16. 11. 10	_	_	_			_	_	_		_	3.8	330			Α
	水島	JJ	16.05.10	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	2. 1	350	_	_	В
	11	JJ	16. 11. 08		_	_	_	_	_	_	_	_	_	14	270			Ш
	釜谷元川河口	"	16. 05. 10	_	_	_	_	_	_	_	_		_	1. 1	370	_	ND∼0.1	В
	II	"	16. 11. 10	_	_	_	_	_	_	_	_		_	11	270			A
	立石	"	16. 05. 10	_	_	_	_		_	_	_		_	4.5	300			В
	敦賀発電所2号放水口	11	11	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	3.4	360	_	_	В
	II	"	16. 05. 24	_	_	_	_		_	_	_	_		2.5	210			A
	II	"	16.08.04	_	_	_	_		_					12	250			В
	II	"	16. 11. 08	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	5.4	380			Ш
	IJ	IJ	16. 11. 14	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	5. 5	310			Α
	IJ	"	17. 02. 16	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	8.8	340			В
	ふげん放水口	JJ	16. 05. 19	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1. 7	290	_	_	D
	IJ	11	16. 05. 24	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	2.7	210			Α
	IJ	11	16. 07. 05	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	27	190			D
	II	II.	16. 10. 13	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	12	250			Ш
	II	II.	16. 11. 14	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	9.5	290			A
	II	II.	17. 01. 20	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	21	260			D
白木	松ケ崎	11	16. 05. 18	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	2.8	290	_	ND∼0.1	Α
	JJ	11	16. 05. 19	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	2.4	280			D
	JJ	11	16. 07. 05	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	7. 9	220			
	II	IJ	16. 10. 13	_	_	_	_	_	—	_	_	_	_	6. 1	200			Ш
	II	"	16. 11. 17	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	7.2	260			Α
	JJ	IJ	17. 01. 20	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	5. 7	260			D
美浜	美浜発電所1,2号放水口	"	16. 04. 14	_				_						6. 1	210		ND∼0.1	С
	II	"	16. 05. 24							0. 1			_	5. 5	230			A
	JJ	JJ	16. 07. 14								_	_		6. 2	280			С
	JJ	JJ	16. 10. 14					_						2.0	300			
	JJ	JJ	16. 11. 14					_		0. 1				13	350			Α
	JJ	"	17. 01. 20				_							6.0				С

過去実績:2013~2015年度

(注) ホンダワラは除根試料を分析した。

第24表 核種分析結果 その12 指標海産生物

単位:Bq/kg生

地区	採取地点	種類	採 取 年月日			目	的杉	種			参	考核	種	天然	核種		<u>型位:Bq/k</u> 実績	機関
		122 //	12411	Na	Mn Mn	58 Co	Co	$\overset{\scriptscriptstyle{131}}{\mathrm{I}}$	134 Cs	137 Cs	Ru	<sup>140</sup> Ва	<sup>144</sup> Ce	<sup>7</sup> Be	40 K	<sup>60</sup> Co	137 Cs	
美浜	美浜発電所3号放水口	ホンダワラ	16. 04. 14	_	_	_		_	_	_	_	_	_	2. 7	310	_	ND∼0. 1	С
	IJ	"	16. 05. 24				_	_			_	_	_	3. 3	270			Α
	II.	11	16. 07. 14	_	_	_		_		_	_	_	_	7. 1	310			С
	II	11	16. 10. 14	_	_	_		_	_	0. 1		_		_	250			
	II	JJ	16. 11. 14	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	6.6	300			A
	IJ	IJ	17. 01. 20	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	3.3	300			С
大飯	大飯発電所放水口	11	16. 04. 12	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	2.5	190	_	_	С
	IJ	11	16. 07. 12	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	8.6	290			
	IJ	11	16. 10. 12	_	—	_		_	_	_	_	_	_	1.6	300			
	IJ	11	17. 01. 18	_		_		_	_		_			3. 3	320			
	台場浜	11	16. 05. 17	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	9.3	250	_	ND~0.0	A
	11	11	16. 11. 17	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	6. 7	300			igspace
高浜	高浜発電所1,2号放水口	11	16. 04. 13	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	8.8	230	*	ND∼0.1*	С
	II	11	16. 05. 24	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	6.8	230			A
	II .	11	16. 07. 13	_	_	_	_	_	_	_	_	_		19	260			С
	II .	11	16. 10. 13	_	_	_	_	_	_	_	_	_		5. 2	340			
	11	JJ	16. 11. 14	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	6.0	330			Α
	II .	"	17.01.19	_	_	_	_	_	_	_	_	_		10	290			С
	高浜発電所3,4号放水口	"	16. 04. 13		_	_		_	_	_	_	_		5. 6	200	_	ND∼0.2	С
	II	IJ	16. 07. 13		_	_	_	_	_	_	_	_		8. 4	290			
	II	"	16. 10. 13	_	_	_	_	_	_	0.1	_	_	_	3.4	320			
	II .	IJ	17. 01. 19		_	_		_	_	_	_		_	10	300			<u> </u>
	神野浦	"	16. 05. 17	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	19	270	_	ND∼0.1	A
	IJ	"	16. 11. 09		_	_	_		_		_	_		14	340			-
	音海	"	16. 04. 13		_			_	_	_	_	_		3. 9	220	_	ND∼0.1	С
	JJ	"	16. 07. 13		_			_	_	0.1	_	_		11	260			
	IJ	"	16. 10. 13		-	_		_	_	_		_		11	290			
	II .	"	17. 01. 19		_		_	_	_	_	_	_	_	4. 2	280			<u> </u>
対照	福井市小丹生町	"	16. 04. 06		_	_	_	-	_	_	_	_		3. 2		_	_	Α
	11	"	16. 07. 05		_		_	_	_	_				9.0				
	II	"	16. 10. 04	_	_	_	_	_	_	_	_			14	210			
	IJ	11	17.01.05	_		_	_				_			9.5	300			

<sup>(</sup>注) ホンダワラは除根試料を分析した。

<sup>\*:2011~2014</sup>年度まで代替地点で調査を行っていたため過去実績は2015年度のみ。

第25表 トリチウム分析結果 その1 陸水

単位: Bq/l

地区	採取地点	種類	採取年月日	放射能濃度	過去実績	<u>: Bq/@</u> 機関
敦賀	浦底 (水試)	水道水	16. 05. 26	0.6	ND∼1.7	A
		JJ.	16. 11. 10	0.5		
	浦底 (明神寮)	"	16. 08. 01	0.8		В
		JJ.	17. 02. 01	1.0		
白木	白木 (民家)	IJ	16. 05. 26	_	ND~1.4	A
		JJ.	16. 08. 04	_		D
		IJ	16. 11. 10	0.7		A
		IJ	17. 02. 08	1. 0		D
美浜	丹生(漁協飼料保管解凍施設横)	IJ	16. 08. 01	0.6	0.5~1.2	С
		IJ	17. 02. 01	0.8		
	丹生 (民家)	IJ	16. 05. 24	1.2		A
		IJ	16. 11. 10	1. 0		
	菅浜 (菅浜多目的広場)	II	16. 05. 24	0.9	ND∼1.0*	A
		IJ	16. 08. 01	0.6		С
		IJ	16. 11. 10	_		A
		IJ	17. 02. 01	0.7		С
	竹波 (落合川)	河川水	16. 05. 24	0.9	ND∼1.6*	A
		II	16. 08. 01	0.8		С
		II	16. 11. 10	0.6		A
		II	17. 02. 01	1.0		С
大飯	宮留 (民家)	水道水	16. 05. 24	0.6	ND∼1.1	A
		"	16. 08. 02	0.5	]	С
		II	16. 11. 10	—		A
		"	17. 02. 02	_		С
高浜	音海 (民家)	II	16. 05. 24	0.5	ND∼1.0	A
		"	16. 11. 10	_	]	
	小黒飯 (民家)	IJ	16. 08. 02	0.7		С
		II.	17. 02. 02	_		
	神野浦 (区集会所)	II.	16. 05. 24	0.9	ND∼0.9	A
		JJ	16. 11. 10	0.5		
	神野浦 (民家)	II.	16. 08. 02	0.7		С
		JJ	17. 02. 02	0.5		
	日引 (旧日引小学校)	,,,	16. 05. 24	0.6	ND∼0.8*	A
		,,,	16. 08. 02	0.8		С
		IJ	16. 11. 10	0.4		A
		IJ	17. 02. 02	_		С
対照	福井市原目町(福井分析管理室)	IJ	16. 05. 17	_	ND∼0.6	A
		IJ	16. 08. 01	_		
		IJ	16. 11. 10	0.8		
		IJ	17. 02. 01	_		

過去実績:2013~2015年度

\*:新規採取地点のため過去実績は2014~2015年度のみ。

<sup>(</sup>注) 計数値が計数誤差の3倍未満の場合は、検出されず (-、またはND) とした。

第26表 トリチウム分析結果 その2 大気中水分

単位: Bq/l

L	les en la la		1.1 4 1 1/4 245 -1 -		: Bq/0
地区	採取地点	採取期間	放射能濃度	過去実績	機関
敦賀	立石A	16. 04. 01~16. 04. 28	0.8	0.6~2.1	D
		16. 04. 28~16. 05. 27	0.8		
		16. 05. 27~16. 07. 01	1.5		
		16. 07. 01~16. 07. 29	0.9		
		16. 07. 29~16. 09. 02	2.0		
		16. 09. 02~16. 09. 30	0.5		
		16. 09. 30~16. 10. 28	1.2		
		16. 10. 28~16. 12. 02	0.5		
		16. 12. 02~16. 12. 28	1.5		
		16. 12. 28~17. 02. 03	0.9		
		17. 02. 03~17. 03. 03	1.1		
		17. 03. 03~17. 03. 31	1.2		
	猪ケ池B	16. 04. 01~16. 04. 28	2.4	1.0~7.5	D
		16. 04. 28~16. 05. 27	2.1		
		16. 05. 27~16. 07. 01	2.8		
		16. 07. 01~16. 07. 29	2.2		
		16. 07. 29~16. 09. 02	3.2		
		16. 09. 02~16. 09. 30	3.0		
		16. 09. 30~16. 10. 28	3. 3		
		16. 10. 28~16. 12. 02	3. 4		
		16. 12. 02~16. 12. 28	3. 2		
		16. 12. 28~17. 02. 03	2.7		
		17. 02. 03~17. 03. 03	2.2		
		17. 03. 03~17. 03. 31	2.5		
	浦底A	16. 04. 08~16. 05. 09	1.0	0.9~6.4	A
		16. 05. 09~16. 06. 02	1.2		
		16. 06. 02~16. 07. 04	0.9		
		16. 07. 04~16. 08. 03	1.1		
		16. 08. 03~16. 09. 07	1.6		
		16. 09. 07~16. 10. 07	2.0		
		16. 10. 07~16. 11. 02	1.3		
		16. 11. 02~16. 12. 07	1.2		
		16. 12. 07~17. 01. 11	1.0		
		17. 01. 11~17. 02. 02	1.3		
		17. 02. 02~17. 03. 02	1.5		
		17. 03. 02~17. 04. 07	1.5		

<sup>(</sup>注) 県(A)、原電(B)、原子力機構(D) はテレメータ観測局内、関電(C) は気象観測局内、対照地区は福井分析管理室の除湿水を分析した。

第26表 トリチウム分析結果 その2 大気中水分

単位: Bq/0

地区 採 取 地 点	機関 B
16.05.06~16.06.03	R
16.06.03~16.07.04	
16.07.04~16.08.02	
16.08.02~16.09.05	
16. 09. 05~16. 10. 04	
16. 10. 04~16. 11. 04	
16. 11. 04~16. 12. 02	
日 16. 12. 02~17. 01. 05 2. 0 17. 01. 05~17. 02. 03 2. 1 17. 02. 03~17. 03. 02 1. 6 17. 03. 02~17. 04. 06 2. 0 色ケ浜B 16. 04. 04~16. 05. 06 1. 3 16. 05. 06~16. 06. 03 1. 2 16. 06. 03~16. 07. 04 1. 2 16. 07. 04~16. 08. 02 1. 2 16. 08. 02~16. 09. 05 1. 3 16. 09. 05~16. 10. 04 1. 6 16. 10. 04~16. 11. 04 1. 4 16. 11. 04~16. 12. 02 1. 4 16. 12. 02~17. 01. 05 1. 6 17. 01. 05~17. 02. 03 1. 5 17. 02. 03~17. 04. 06 1. 6 16. 04. 08~16. 05. 09 0. 7 16. 06. 02~17. 04. 06 1. 6 16. 04. 08~16. 05. 09 0. 7 16. 05. 09~16. 06. 02 0. 7 16. 06. 02~16. 07. 04 — 16. 07. 04~16. 08. 03 0. 7 16. 08. 03~16. 09. 07 1. 0 16. 09. 07~16. 10. 07 1. 0 16. 09. 07~16. 10. 07 1. 0 16. 10. 07~16. 11. 02 0. 5 16. 11. 02~16. 12. 07 0. 7	
日本 自木A 16.04.08~17.02.03 2.1 1.6 17.01.05~17.02.03~17.03.02 1.6 17.03.02~17.04.06 2.0 1.2 16.05.06~16.06.03 1.2 16.05.06~16.06.03 1.2 16.07.04~16.08.02 1.2 16.07.04~16.08.02 1.2 16.08.02~16.10.04 1.6 16.10.04~16.11.04 1.4 16.11.04~16.12.02 1.4 16.12.02~17.01.05 1.6 17.01.05~17.02.03 1.5 17.02.03~17.03.02~17.04.06 1.6 17.01.05~17.03.02~17.04.06 1.6 16.04.08~16.05.09 0.7 16.04.08~16.05.09 0.7 16.04.08~16.05.09 0.7 16.06.02~16.07.04 — 16.07.04~16.08.03 0.7 16.08.03~16.09.07 1.0 16.09.07~16.10.07 1.0 16.09.07~16.10.07 1.0 16.09.07~16.10.07 1.0 16.09.07~16.10.07 1.0 16.10.07~16.11.02 0.5 16.11.02~16.12.07 0.7	
日本 自木A 16.04.04~16.05.09 1.5 1.6 17.03.02~17.04.06 2.0 18.4 16.05.06~16.06.03 1.2 16.07.04~16.08.02 1.2 16.08.02~16.09.05 1.3 16.09.05~16.10.04 1.6 11.04 1.4 16.11.04~16.12.02 1.4 16.12.02~17.01.05 1.6 17.01.05~17.02.03 1.5 17.02.03~17.03.02 1.3 17.03.02~17.04.06 1.6 16.06.02~17.04.06 1.6 16.06.02~17.04.06 1.6 16.06.02~17.04.06 1.6 16.06.02~17.04.06 1.6 16.06.02~17.04.06 1.6 16.06.02~17.04.06 1.6 16.06.02~17.04.06 1.6 16.06.02~17.04.06 1.6 16.06.02~17.04.06 1.6 16.06.02~17.04.06 1.6 16.06.02~17.04.06 1.6 16.06.02~17.04.06 1.6 16.06.02~17.04.06 1.6 16.06.02~17.04.06 1.6 16.06.02~17.04.06 1.6 16.05.09~17.04.06 1.6 16.06.02~16.07.04 — 16.07.04~16.08.03 0.7 16.08.03~16.09.07 1.0 16.09.07~16.10.07 1.0 16.09.07~16.10.07 1.0 16.09.07~16.10.07 1.0 16.10.07~16.11.02 0.5 16.11.02~16.12.07 0.7	
色ケ浜B	
色ケ浜B	
自由 自	
自然 自木 A	В
16. 07. 04~16. 08. 02	
自木 自木 A	
自然 自	
16. 10. 04~16. 11. 04	
自然 16. 11. 04~16. 12. 02	
自木 自木 A	
自木 白木A	
自木 自木A $ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	
17. 03. 02~17. 04. 06	
自木 自木A $ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	A
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	
$16. 08. 03 \sim 16. 09. 07$ $1. 0$ $16. 09. 07 \sim 16. 10. 07$ $1. 0$ $16. 10. 07 \sim 16. 11. 02$ $0. 5$ $16. 11. 02 \sim 16. 12. 07$ $0. 7$	
$16. 09. 07 \sim 16. 10. 07$ $1. 0$ $16. 10. 07 \sim 16. 11. 02$ $0. 5$ $16. 11. 02 \sim 16. 12. 07$ $0. 7$	
$16. 10. 07 \sim 16. 11. 02$ $0. 5$ $16. 11. 02 \sim 16. 12. 07$ $0. 7$	
16. 11. 02~16. 12. 07 0. 7	
16. 12. 07 $\sim$ 17. 01. 11 1. 1	
17. 01. 11~17. 02. 02 —	
17. 02. 02~17. 03. 02 —	
17. 03. 02~17. 04. 07 0. 9	
白木峠A 16.04.04~16.05.02 0.9 0.7~2.8	D
16. 05. 02~16. 05. 30 0. 8	
16. 05. 30~16. 07. 04 1. 5	
16. 07. 04~16. 08. 01 0. 9	
16. 08. 01~16. 09. 05 0. 9	
16. 09. 05~16. 10. 03 1. 0	
16. 10. 03~16. 10. 31 1. 5	
$16. \ 10. \ 31 \sim 16. \ 12. \ 05$ $1. \ 2$	
$16. 12. 05 \sim 17. 01. 04 \qquad 1. 0$	
$17. \ 01. \ 04 \sim 17. \ 02. \ 06 \qquad \qquad 1. \ 0$	
$17.02.06 \sim 17.03.06$ $0.7$	
17. 03. 06~17. 04. 03 0. 8	

<sup>(</sup>注) 県(A)、原電(B)、原子力機構(D) はテレメータ観測局内、関電(C) は気象観測局内、対照地区は福井分析管理室の除湿水を分析した。

第26表 トリチウム分析結果 その2 大気中水分

単位: Bq/0

地区	採取地点	採取期間	放射能濃度	過去実績	: Bq/l/  機関
美浜	竹波A	16. 04. 08~16. 05. 09	1. 7	$0.7\sim 1.9^{*1}$	A
		16. 05. 09~16. 06. 02	1.4		
		16. 06. 02~16. 07. 04	1.4		
		16. 07. 04~16. 08. 03	1.5		
		16. 08. 03~16. 09. 07	1.7		
		16. 09. 07~16. 10. 07	1.7		
		16. 10. 07~16. 11. 02	1.5		
		16. 11. 02~16. 12. 07	1.3		
		16. 12. 07~17. 01. 11	1.0		
		17. 01. 11~17. 02. 02	0.9		
		17. 02. 02~17. 03. 02	0.9		
		17. 03. 02~17. 04. 07	1.2		
	竹波 (落合川取水場)	16. 04. 01~16. 05. 02	1.7	1.0~4.1	С
		16. 05. 02~16. 06. 01	1.5		
		16. 06. 01~16. 07. 01	1.9		
		16. 07. 01~16. 08. 01	1.3		
		16. 08. 01~16. 09. 01	1.2		
		16. 09. 01~16. 10. 03	1.9		
		16. 10. 03~16. 11. 01	2.7		
		16. 11. 01~16. 12. 01	1.5		
		16. 12. 01~17. 01. 04	1.2		
		17. 01. 04~17. 02. 01	1.5		
		17. 02. 01~17. 03. 01	1.3		
		17. 03. 01~17. 04. 03	2.0		
大飯	宮留A	16. 04. 07~16. 05. 06	1.8	$0.9 \sim 3.7^{*2}$	A
		16. 05. 06~16. 06. 01	1.6		
		16. 06. 01~16. 07. 01	1.5		
		16. 07. 01~16. 08. 02	1.4		
		16. 08. 02~16. 09. 06	1.2		
		16. 09. 06~16. 10. 06	1.3		
		16. 10. 06~16. 11. 01	1.3		
		16. 11. 01~16. 12. 06	1.5		
		16. 12. 06~17. 01. 10	1.5		
		17. 01. 10~17. 02. 01	1.2		
		17. 02. 01~17. 03. 01	1.1		
		17. 03. 01~17. 04. 06	1.7		
	日角浜	16. 04. 04~16. 05. 06	2.0	0.9~6.6	С
		16. 05. 06~16. 06. 01	1.3		
		16. 06. 01~16. 07. 04	2.6		
		16. 07. 04~16. 08. 02	1.2		
		16. 08. 02~16. 09. 02	1.8		
		16. 09. 02~16. 10. 03	2.2*3		
		16. 10. 03~16. 11. 02	1.2		
		16. 11. 02~16. 12. 02	2.1		
		16. 12. 02~17. 01. 05	1.1		
		17. 01. 05~17. 02. 02	1.1		
		17. 02. 02~17. 03. 02	1.4		
		17. 03. 02~17. 04. 04	1.8		

過去実績:2013~2015年度

(注) 県(A)、原電(B)、原子力機構(D) はテレメータ観測局内、関電(C) は気象観測局内、対照地区は福井分析管理室の除湿水を分析した。

\*1:採取地点変更のため過去実績は2015年度のみ。

\*2:採取地点変更のため過去実績は2014~2015年度のみ。

\*3:一部未採取期間(16.09.06~16.09.27)があったため参考値とする。

# 第26表 トリチウム分析結果 その2 大気中水分

単位: Bq/0

地区	採取地点	採取期間	放射能濃度	過去実績	: Bq/l/ 機関
高浜	小黒飯A	16. 04. 07~16. 05. 06	4.3	2.5~16	A
		16. 05. 06~16. 06. 01	3. 6		
		16. 06. 01~16. 07. 01	3.5		
		16. 07. 01~16. 08. 02	3. 4		
		16. 08. 02~16. 09. 06	4.5*		
		16. 09. 06~16. 10. 06	7.4		
		16. 10. 06~16. 11. 01	9. 7		
		16. 11. 01~16. 12. 06	12		
		16. 12. 06~17. 01. 10	12		
		17. 01. 10~17. 02. 01	9. 4		
		17. 02. 01~17. 03. 01	9.6		
		17. 03. 01~17. 04. 06	9.0		
	神野浦	16. 04. 04~16. 05. 06	3. 7	1.4~7.2	С
		16. 05. 06~16. 06. 01	3.0		
		16. 06. 01~16. 07. 04	4.3		
		16. 07. 04~16. 08. 02	2.9		
		16. 08. 02~16. 09. 02	3. 5		
		16. 09. 02~16. 10. 03	4.3		
		16. 10. 03~16. 11. 02	3. 1		
		16. 11. 02~16. 12. 02	3.8		
		16. 12. 02~17. 01. 05	2.2		
		17. 01. 05~17. 02. 02	1.9		
		17. 02. 02~17. 03. 02	2.6		
		17. 03. 02~17. 04. 04	3. 2		
対照	福井市原目町(福井分析管理室)	16. 04. 07~16. 05. 06	0.8	ND∼2.0	A
		16. 05. 06~16. 06. 01	_		
		16. 06. 01~16. 07. 01	1.1		
		16. 07. 01~16. 08. 02	0.8		
		16. 08. 02~16. 09. 06	_		
		16. 09. 06~16. 10. 06	1.0		
		16. 10. 06~16. 11. 01			
		16. 11. 01~16. 12. 06	_		
		16. 12. 06~17. 01. 10	0.4		
		17. 01. 10~17. 02. 01	0.6		
		17. 02. 01~17. 03. 01	0.7		
		17. 03. 01~17. 04. 06	0.8		

<sup>(</sup>注) 県(A)、原電(B)、原子力機構(D) はテレメータ観測局内、関電(C) は気象観測局内、対照地区は福井分析管理室の除湿水を分析した。

<sup>\*:</sup>一部未採取期間(16.08.02~16.08.17)があったため参考値とする。

第27表 トリチウム分析結果 その3 雨水

単位: Bq/0

			1		: Bq/ℓ
地区	採 取 地 点	採 取 期 間	放射能濃度	過去実績	機関
敦賀	明神町 (敦賀原子力館)	16. 04. 08~16. 07. 04	1.6	1.2~2.4*	A
		16. 07. 04~16. 10. 07	2.5		
		16. 10. 07~17. 01. 11	1.7		
		17. 01. 11~17. 04. 07	1.0		
	浦底 (明神寮)	16. 04. 01~16. 07. 01	0.9	0.7~2.1	В
		16. 07. 01~16. 10. 03	1.3		
		16. 10. 03~17. 01. 04	1.1		
		17. 01. 04~17. 04. 04	1.0		
白木	白木 (川崎重工事務所)	16. 04. 08~16. 07. 04	1.0	0.6~1.5*	A
		16. 07. 04~16. 10. 07	1.0		
		16. 10. 07~17. 01. 11	0.5		
		17. 01. 11~17. 04. 07	0.8		
	松ケ崎 (機構モニタリングステーション)	16. 04. 01~16. 07. 01	0.6	0.4~1.2	D
		16. 07. 01~16. 10. 03	0.6		
		16. 10. 03~17. 01. 04	1.0		
		17. 01. 04~17. 04. 03	0.7		
美浜	竹波 (落合川取水場)	16. 04. 08~16. 07. 04	0.7	0.5~1.7	A
		16. 07. 04~16. 10. 07	1.4		
		16. 10. 07~17. 01. 11	1.3		
		17. 01. 11~17. 04. 07	0.8		
	丹生 (関電丹生寮)	16. 04. 01~16. 07. 01	1.0	0.7~1.6	С
		16. 07. 01~16. 10. 03	1.1		
		16. 10. 03~17. 01. 04	1.5		
		17. 01. 04~17. 04. 03	1.3		
大飯	宮留(県テレメ観測局)	16. 04. 07~16. 07. 01	1.0	1.2~3.0*	A
		16. 07. 01~16. 10. 06	1.8		
		16. 10. 06~17. 01. 10	1.8		
		17. 01. 10~17. 04. 06	1.4		
	日角浜 (ヴィラ大島)	16. 04. 04~16. 07. 04	1.3	1.1~3.3	С
		16. 07. 04~16. 10. 04	1.3		
		16. 10. 04~17. 01. 05	1.1		
		17. 01. 05~17. 04. 04	0.7		
高浜	小黒飯(県テレメ観測局)	16. 04. 07~16. 07. 01	2.5	2.6~6.3	A
		16. 07. 01~16. 10. 06	4.6		
		16. 10. 06~17. 01. 10	5. 4		
		17. 01. 10~17. 04. 06	5.3		
	小和田(小和田ポンプ所)	16. 04. 04~16. 07. 04	0.9	0.6~1.4	С
		16. 07. 04~16. 10. 04	1.1		
		16. 10. 04~17. 01. 05	1.0		
		$17.01.05 \sim 17.04.04$	0.6		
対照	福井市原目町(福井分析管理室)	16. 04. 07~16. 07. 01	1.0	ND∼1. 3	A
2.37111	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	16. 07. 01~16. 10. 06	0.8		
		16. 10. 06~17. 01. 10	0.6		
		17. 01. 10~17. 04. 06	0.7		
		11.01.10 11.04.00		十字体 . 0019 - 001	

過去実績:2013~2015年度

\*:採取地点変更のため過去実績は2014~2015年度のみ。

第28表 トリチウム分析結果 その4 海水

単位: Bq/0

地区	採取地点	種 類	採取年月日	放射能濃度	過去実績	: Bq/@ 機関
敦賀			16.04.14	<u> </u>	<u></u> 远 云 天 稹 ND~1.3	
扒貝		ガル	16. 05. 10	0. 1	ND ~ 1. 3	A B
		"		0.8		D
		"	16. 08. 04			Α.
			16. 10. 20			A B
		II II	16. 11. 08			D
		"	17. 02. 16	0.9		D
	ふげん放水口	"	17. 03. 02		ND∼9. 6	D
		"	16. 04. 14 16. 06. 07	0.5	ND, -9. 0	A D
	<b> </b>	,,	16. 08. 04	0.5		В
	<b> </b>	II	16. 09. 26	— 0. 5 —		D
		"	16. 10. 20	0. 4		
		"	16. 10. 20	0.4		A D
				0.5		D
	敦賀発電所2号・ふげん放水口周辺	"	17. 03. 02	0.5	ND∼0. 7	А
	教質発電所2号・ふけん放水口周辺  	"	16. 04. 14	0. 9	ND $\sim$ 0. $t$	A
		"	16. 08. 04	_		В
		"	16. 11. 14			A
<del></del>	3 ) 18 , Hade =	"	17. 03. 02		ND 0.0	D
白木	もんじゅ放水口	"	16. 04. 14		ND∼0.8	A
		,,	16. 05. 20	_		D
		"	16. 08. 02			
		"	16. 10. 19			A
		"	16. 11. 08	0. 5		D
	1 ) 18 - H. L EDT	"	17. 02. 16		ND 0.0	
	もんじゅ放水口周辺	"	16. 04. 14	1. 2	ND∼0.6	A
		,,,	16. 08. 02	0. 5		D
		"	16. 10. 19			A
* ~	*	"	17. 02. 16		ND 0 4	D
美浜	美浜発電所1,2号放水口	"	16. 04. 14		ND∼2.4	A
		,,	16. 05. 12			С
		"	16. 08. 05	0.7		
		,,	16. 10. 19			A
		"	16. 11. 25			С
	* * * * * * * O D *   L	"	17. 02. 16		ND 0.0	
	美浜発電所3号放水口	,,,	16. 04. 14		ND∼0.8	A
		"	16. 05. 12			С
	<del> </del>	"	16. 08. 05			_
	<del> </del>	"	16. 10. 19			A
	<b> </b>	"	16. 11. 25			С
	<b>光</b> 汇水最高和 1. 一 图 2.	"	17. 02. 16		ND 0 0	
	美浜発電所放水口周辺	"	16. 04. 14	0.6	ND∼0.9	A
		"	16. 08. 05			C
		II .	16. 10. 19			A
		IJ	17. 02. 16	0.4		С

<sup>(</sup>注) 実績欄の値は、同一採取地点毎にまとめて求めたものである。

第28表 トリチウム分析結果 その4 海水

単位: Bq/0

地区	採取地点	種類	採取年月日	放射能濃度	過去実績	: Bq/@ 機関
	大飯発電所放水口	海水	採取年月日 16.04.12			
八以	人				ND ~ 1. 3	A C
		<i>II</i>	16. 05. 10	0. 4		
		"	16. 08. 04			Α.
		"	16. 10. 18	0.5		A C
		"	16. 11. 08 17. 02. 09	0. 5 —		
	大飯発電所放水口周辺	"		0. 9	ND∼2. 9	Λ
	八姒先电別双小日周四	"	16. 04. 12	0. 9	ND ~ 2. 9	A C
		"	16. 08. 04 16. 10. 18			A
		"	17. 02. 09	0.6		С
喜派	高浜発電所1,2号放水口	"	16. 04. 12	1. 1	ND∼1.7	A
问形	间换无电//1,27次//1	"	16. 04. 13		ND 1.1	C
		"	16. 05. 11	—		
		"	16. 07. 13	1. 3		
		"	16. 07. 13	1. 3 —		
		"	16. 10. 13	0. 7		
		"	16. 10. 18			A
		"	16. 11. 08	0. 5		С
		"	17. 01. 19	2. 1		
		"	17. 02. 09	0. 5		
	高浜発電所3,4号放水口	"	16. 04. 12	1. 9	ND∼1. 2	A
	同供光电/月 3 , 4 7 / 从 / 1 日	"	16. 04. 12	0. 7	ND 1. 2	C
		"	16. 05. 11	— U. 1		
		"	16. 07. 13			
		"	16. 08. 04	0.8		
		"	16. 10. 13			
		"	16. 10. 18	3. 5		A
		"	16. 11. 08	— —		C
		"	17. 01. 19	1.8		
		"	17. 02. 09	0.6		
	高浜発電所放水口沖	"	16. 04. 13	0. 9	ND∼1.6	С
		"	16. 05. 11	_	1.0	
		"	16. 07. 13	1. 4		
		"	16. 08. 04			
		"	16. 10. 13	0. 9		
		"	16. 11. 08	_		
		"	17. 01. 19	1. 9		
		"	17. 02. 09	0.6		
	高浜発電所放水口周辺	"	16. 04. 12	1. 9	ND∼1. 6	A
	1.45 (28 (B)) (N)(4) (B) (B)	"	16. 08. 04	1.0	1.0	C
		"	16. 10. 18	3. 5		A
			17. 02. 09	—		C
対照	—————————————————————————————————————	"	16. 04. 06	0.6	ND~0.5	A
	11m4 / 4 / 4 = 4 / 4 = 4 / 4	"	16. 10. 04	—		''

<sup>(</sup>注) 実績欄の値は、同一採取地点毎にまとめて求めたものである。

#### 第29表 放射化学分析等による<sup>90</sup>Sr・<sup>137</sup>Cs・<sup>239</sup>Pu分析結果

(その1 ストロンチウム-90)

単位:陸土 mBq/kg乾土、生物試料 mBq/kg生、農畜産物 mBq/l

ΕΛ	LIGHT TO		1年 地區		座土 mBq/kg乾土、	工107 計(1)			
区分	地区	採取地点	種類	採取日	放射能濃度		過去実績		機関
	敦賀		1 🛨	16. 07. 06	440		330*		В
		松ヶ崎	土床	16. 07. 11	140		120*		D
陸土	美浜	丹生		16. 09. 01	240		ND*		С
			未耕土	16. 09. 02	530		330*		C
		小黒飯		16. 09. 02	3600		1000*		С
	対照	勝山市池ヶ原	山土	16. 6. 22	4200		4500*		A
	敦賀	浦底		16. 05. 18~ 16. 10. 07	830	310	~	580	A
lte.	白木	白木		16. 05. 18~ 16. 10. 07	90	110	~	300	A
指標	美浜	竹波	ヨモ	16. 05. 18∼ 16. 10. 07	410	280	~	340	A
標 植 物	大飯	日角浜	ギ	16. 05. 17∼ 16. 10. 06	250	120	~	580	A
	高浜	小黒飯		16. 05. 17~ 16. 10. 06	440	480	~	920	A
	対照	福井市原目町		16. 05. 02~ 16. 10. 03	370	120	~	350	A
農畜産物	美浜	山上	原乳	16. 06. 20	_	ND	$\sim$	11	A
長 田 生 彻	対照	勝山市池ヶ原	原 孔	16. 06. 22	_	ND	$\sim$	22	A
	敦賀	立石岬	カナガシラ	16. 04. 24	_		_		A
海	白木	アジゴ崎	メジナ	16. 04. 25	_		_		A
産	美浜	美浜発電所1,2号放水口沖	アジ	16. 04. 07	_		_		A
食品	大飯	髻島	サワラ	16. 04. 07	_		_		A
ÞÞ	高浜	小黒飯漁港	マアジ	16. 05. 27	_		_		A
	対照	越前港	クロダイ	16. 04. 19	_		_		A
	敦賀	敦賀発電所2号放水口		16. 05. 24~ 16. 11. 14	_	21	~	59	A
	2000	明神崎		16. 05. 10	29		29*		В
	白木	松ヶ崎		16. 05. 18~ 16. 11. 17	_	41	~	63	A
				16. 07. 05	53				D
指 標	美浜	美浜発電所1,2号放水口	ホ	16. 05. 24~ 16. 11. 14	_	28	~	57	A
海	5000	美浜発電所3号放水口	ン ダ	16. 07. 14	46		38*		С
産 生	大飯	台場浜	クワラ	16. 05. 17~ 16. 11. 17	_	ND	~	57	A
物	/ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	大飯発電所放水口	<b>†</b>	16. 07. 12	35		32*		С
	高浜	高浜発電所1,2号放水口		16. 05. 24~ 16. 11. 14	_	42	~	52	A
	1.42	高浜発電所3,4号放水口		16. 07. 13	_		33*		С
	対照	福井市小丹生		16. 04. 06~ 17. 01. 05	140	20	~	54	A

<sup>(</sup>注1) -およびNDは、検出限界値未満を示す(以下、同じ)。

<sup>(</sup>注2) 県(A)は2013年度より、ヨモギおよびホンダワラは、各月の試料を混ぜ合わせて集合 (コンポジット) 試料として測定した。 (プルトニウムも同様)

<sup>\*:</sup>新規採取地点のため過去実績は2015年度のみ。

単位:生物試料 mBq/kg生、陸土 mBq/kg乾土

区分	地区	採取地点	種類	採取月日	<sup>238</sup> Pu	<sup>239</sup> Pu	過去	<b>実績</b>	機関
区別	地区	<b>米</b> 以地点	但积	1木以力口	濃度	濃度	<sup>238</sup> Pu	<sup>239</sup> Pu	放民
		白木	未耕土	16. 05. 18		_	*	*	A
7 <del>-1-</del> :	白木	(川崎重工事務所横)	/N///	16. 11. 10	_		_		Λ
陸 土		松ヶ崎	土床	16. 07. 11	_	54		59 ~ 99	D
		<b>1</b> 五 ク FM	上水	17. 01. 12	_	62		33 - 33	D
	対照	勝山市池ヶ原	山土	16. 06. 22	18	780	$18 \sim 24$	660 ~ 860	A
	敦賀	浦底		16. 05. 18~ 16. 10. 07				_	A
	白木	白木		16. 05. 18~ 16. 10. 07				ND $\sim$ 0.86	A
指標植物	美浜	竹波	ヨモギ	16. 05. 18~ 16. 10. 07	_	_	_	_	A
植 物 物	大飯	日角浜		16. 05. 17~ 16. 10. 06	_	_	_	_	A
	高浜	小黒飯		16. 05. 17~ 16. 10. 06		_	_	_	A
	対照	福井市原目町		16. 05. 02~ 16. 10. 03			_	_	A
農産物	白木	白木	大根葉	16. 11. 22	_	0.31	_	$0.29 \sim 1.5$	A

<sup>(</sup>注1) プルトニウム分析結果においてPu-238が検出された場合、Pu-238/Pu-239比が3%前後であれば、核実験フォールアウト由来と判断できる。今年度Pu-238が検出された試料のPu-238/Pu-239比は、全てその範囲内であった。

<sup>\*:</sup> 新規採取地点のため過去実績は2014~2015年度のみ。

単位:生物試料 mBq/kg生、海底土 mBq/kg乾土

					<sup>238</sup> Pu	<sup>239</sup> Pu	<b>単位:生物</b> 詞		去実績	14/201	шъч/ пъ	機
区分	地区	採取地点	種類	採取月日	濃度	濃度	<sup>238</sup> Pı	1	ムス順	<sup>239</sup> Pu		翼
		敦賀発電所2号放水口	砂	16. 10. 20		110	_	•	100	~	140	A
	敦賀	浦底湾口	泥	16. 11. 14	34	1400	26 ~	37	1400	$\sim$	1700	A
		1111/2017 7 1 1	7-2	16. 04. 14	_	34		· ·	1100		1100	A
				16. 05. 20	_	54						D
		もんじゅ放水口	砂	16. 10. 19	_	57	_		54	$\sim$	79	A
				16. 11. 08	_	59						D
海	白木	もんじゅ放水口東	砂	16. 10. 19	_	86	_		62	$\sim$	94	A
底土			-	16. 08. 02	_	41						D
		白木漁港	砂	17. 02. 16	_	36	_		42	$\sim$	49	D
		もんじゅ放水口沖	砂	16. 10. 19	_	60	_		94	$\sim$	150	A
		門ケ崎	砂	16. 10. 19	_	70	_		22	$\sim$	33	A
	美浜	丹生湾中央	泥	16. 10. 19	37	1200	21 ~	45	820	$\sim$	1600	A
		西村入江	砂・泥	16. 10. 18	24	1200	21 ~	27	1300	$\sim$	1500	A
		高浜発電所放水口沖	砂・泥	16. 10. 18	21	1100	13 ~	21	950	$\sim$	1100	A
		アジゴ崎	メジナ	16. 04. 20	_	0.57						Α
		ノンコ呵	メン)	16. 04. 25	_	_						Α
		もんじゅ放水口東	メバル	16. 06. 02	_	_						Α
	白木	アジゴ崎	サワラ	16. 09. 12	_	_	_		ND	$\sim$	1.3	Α
		髻島	アジ	16. 09. 12	_	_						Α
		白木沖	フクラギ	16. 07. 28								D
		口小件	サワラ	16. 10. 14	1							D
		アジゴ崎	アワビ	16. 07. 19	1	13						A
海	白木	門ヶ崎		16.06.10	_	32	ND $\sim$	1. 1	10	$\sim$	48	Α
産		サビ崎	サザエ	16. 07. 03	_	43	ND -	1.1	10		40	Α
食		白木沿岸		16. 07. 25	_	36						D
品	敦賀	立石漁港		16. 04. 06	_	0.99	_		0.52	$\sim$	1.9	A
		松ヶ崎		16. 04. 05	_	1.2						A
	白木	門ヶ崎		16. 04. 20	_	1.3	_		ND	$\sim$	2.4	A
		もんじゅ放水口	ワ	16. 05. 02	_	1			ND		2. T	A
		白木沿岸	カ	16. 04. 27	_	_						D
		美浜発電所1,2号放水口沖	メ	16. 04. 06	_	1.9	-		1.3	$\sim$	1.8	A
		赤礁崎		16. 04. 04	_	1.9	-		1	$\sim$	1.6	A
	高浜			16. 04. 02	_	3. 2	-		0.65	$\sim$	0.85	A
	対照	河野沖		16. 04. 05	_	2.0	_		1.3	$\sim$	2.3	A
	敦賀	敦賀発電所2号放水口		16. 05. 24~ 16. 11. 14	-	10	ı		12	$\sim$	14	A
	白木	松ヶ崎		16. 05. 18~ 16. 11. 17		8.6			9	~	11	A
指標	<b>羊</b> 汇	美浜発電所1,2号放水口	ホ	16. 05. 24~ 16. 11. 14	_	15	_		11	~	15	A
海産	美浜	美浜発電所3号放水口	ンダワ	16. 05. 24~ 16. 11. 14	_	9. 1	_		7.6	~	14	A
生物	大飯	台場浜	, F	16. 05. 17~ 16. 11. 17		9. 0	_		8. 3	~	11	A
	高浜	へたヶ崎		16. 05. 24~ 16. 11. 14	_	8.6	_		7. 5	~	7.8	A
	対照	福井市小丹生		16. 04. 06~ 17. 01. 05		5. 9	_		9	~	16	A

(第29表続き その4 アンチコインシデンス測定によるセシウム-137)

分析機関:A

単位:生物試料 mBq/kg生、海底土 mBq/kg乾土

区分	地区	採取地点	種類	採取月日	放射能濃度		過去実	
	<i>÷</i> /-/⊅□	敦賀発電所2号放水口	砂	16. 05. 24	_		_	
	敦賀	ふげん放水口	砂	16. 11. 14	100		_	
	白木	もんじゅ放水口	砂	16. 04. 14	_		_	
海		美浜発電所1,2号放水口	砂	16. 10. 19	210	210	$\sim$	310
底	美浜	美浜発電所1,2号放水口沖	砂	16. 10. 19	130	ND	$\sim$	180
土		美浜発電所3号放水口沖	砂	16. 10. 19	_		_	
	大飯	大飯発電所放水口	砂	16. 10. 18	130	120	$\sim$	180
	高浜	高浜発電所1,2号放水口	砂	16. 04. 12	830	730	$\sim$	980
	同供	高浜発電所3,4号放水口	砂・泥	16. 04. 12	680	630	$\sim$	810
	敦賀	立石漁港		16. 04. 06	_	9	$\sim$	12
	白木	松ヶ崎		16. 04. 05	7	15	~	21
	美浜	美浜発電所1,2号放水口	ワカ	16. 04. 06	15	15	~	24
	大飯	赤礁崎	メ	16. 04. 04	9	7	~	22
海	高浜	名島		16. 04. 02	5	6	~	11
産	対照	河野沖		16. 04. 05	8	16	$\sim$	22
食品	敦賀	立石漁港前		16. 06. 09	22	18	$\sim$	28
ПП	白木	門ヶ崎		16. 06. 10	20	13	$\sim$	34
	美浜	立壁	サザ	16. 06. 10	25	18	$\sim$	31
	大飯	<b>髻</b> 島	エ	16. 06. 09	21	21	$\sim$	35
	高浜	取水口		16. 06. 07	28	13	~	29
	対照	国見沖		16. 06. 17	29	20	~	25
	敦賀	ふげん放水口		16. 11. 14	44	36	~	40
指煙	<b></b>	明神崎F	ホ	16. 11. 10	42	36	$\sim$	57
海	白木	松ヶ崎	ンダ	16. 11. 17	39	30	$\sim$	46
産生	美浜	美浜発電所1,2号放水口	ワ	16. 11. 14	110	46	~	110
物	大飯	台場浜	ラ	16. 11. 17	31	29	$\sim$	46
	高浜	高浜発電所1,2号放水口		16. 11. 14	60	28		41

第30表 年間降下物の<sup>90</sup>Sr・<sup>22</sup>Na・<sup>137</sup>Cs・<sup>134</sup>Cs・<sup>239</sup>Pu分析結果

(参考:定期外調査)

単位<u>: mBq/m²・</u>年

			• VC /91/ I								mbq/ III
採取地点	採取期間	7	放 射	能	濃度	:			過去実績※		
1木以地点	1木収券间	90Sr	<sup>22</sup> Na	<sup>137</sup> Cs	<sup>134</sup> Cs	<sup>239</sup> Pu	90Sr	<sup>22</sup> Na	<sup>137</sup> Cs	<sup>134</sup> Cs	<sup>239</sup> Pu
明神町 A	16. 04. 08 ~17. 04. 07	-	360	_	_	3. 0	$ \begin{array}{ccc} 61 \\ \sim & 74 \end{array} $	$350$ $\sim 370$	$120$ $\sim 150$	-	$2.1$ $\sim$ 2.5
浦底 B	16. 04. 01 ~17. 04. 04	/	370	1		/	/	$240$ $\sim$ 340	-	1	/
白木 A	16. 04. 08 ~17. 04. 07		300	140		1.8	$67$ $\sim 100$	$330$ $\sim 390$	ND ∼ 120	ĺ	2. 2 ∼ 3. 3
松ヶ崎 D	16. 04. 01 ~17. 04. 03	/	240	l	ı			$210$ $\sim$ $250$	$ \begin{array}{cc} 150 \\ \sim & 250 \end{array} $		/
竹波 A	16. 04. 08 ∼17. 04. 07	_	220	_	_	2.8	$110$ $\sim$ $160$	$320$ $\sim 420$	$ \begin{array}{c} 130 \\ \sim 140 \end{array} $	_	2.8 ∼ 4.5
丹生 C	16. 04. 01 ~17. 04. 03	/	240	180			/	$240$ $\sim$ 310	$ \begin{array}{cc} 190 \\ \sim & 240 \end{array} $		/
宮留 A	16. 04. 07 ~17. 04. 06	1	310	180	1	4. 1	$\begin{array}{c} 79 \\ \sim 210 \end{array}$	$220$ $\sim$ 300	ND ∼ 130	1	6.0 ∼ 11
日角浜 C	16. 04. 04 ~17. 04. 04	/	300	ı		/	/	$250$ $\sim$ 340	$110$ $\sim$ $160$	ĺ	/
小黒飯 A	16. 04. 07 ~17. 04. 06		370	ı		2. 2	$ \begin{array}{ccc} 120 \\ \sim & 200 \end{array} $	$ \begin{array}{ccc} 260 \\ \sim & 340 \end{array} $	$ \begin{array}{c} 120 \\ \sim 350 \end{array} $	ND ∼ 120	$ \begin{array}{ccc} 1.7 \\ \sim & 3.7 \end{array} $
小和田 C	16. 04. 04 ~17. 04. 04	/	360	_	_	/	/	$250$ $\sim 270$	_	_	/
原目町 A	16. 04. 01 ~17. 04. 03		310	160		4. 3	$^{45}$ $\sim$ 69	$350$ $\sim 430$	$120$ $\sim$ 210	$\stackrel{\rm ND}{\sim}~55$	$2.4$ $\sim$ 9.9

<sup>(</sup>注1) 各地点での月間降下物測定試料 (パウデックス樹脂) の12ケ月分を混ぜ合わせ、灰化物集合試料とし、測定したもの。

<sup>(</sup>注2)  $^{22}$ Na,  $^{137}$ Cs,  $^{134}$ CsはGe半導体検出器による  $\gamma$  線スペクトロメトリによる結果であり、 $^{90}$ Sr,  $^{239}$ Puは放射化学分析の結果である。

<sup>(</sup>注3) 採取地点のA, B, C, Dはそれぞれ県、原電、関電、原子力機構が分析した試料であることを示す。

<sup>(</sup>注4) 各地区の<sup>22</sup>Naは宇宙線で生成されたものである。

<sup>(</sup>注5) 明神町A、白木Aおよび宮留Aは2014年度から採取地点を変更したため、過去実績は2014~2015年度のみ。

#### 4 付

- 4.1 県環境放射線監視テレメータシステムによる空間線量率 および気象の調査結果
- 4. 2 大気中水分、雨水(降下物)のトリチウム分析結果について
- 4. 3 環境モニタリング結果に基づく内部被ばく預託実効線量評価結果
- 4. 4 各地の積雪量(2016年12月~2017年3月)[参考データ]

#### 4.1 県環境放射線監視テレメータシステムによる空間線量率および気象の調査結果

福井県環境放射線監視テレメータシステムでは、従来より原子力発電所周辺 1.8 ヶ所の観測局において空間線量率の監視を行ってきたが、東京電力(株)福島第一原子力発電所事故を踏まえて、原子力発電所から 1.0 ~ 3.0 k m圏内に 2.6 局の観測局を増設し、平成 2.5 年度より運用を開始した。各観測局の位置は、添付資料第 1 図 (p. 35) に示したとおりである。また、測定器の仕様、測定方法などの詳細については、第 2 表 (p. 48) および第 7 表 (p. 52) に示す。

線量率連続測定では、各観測局の月毎に求めた「平均値+標準偏差の3倍」の範囲を超えた線量率について、原因の究明を行っている。月毎に統計処理するのは、降雨、降雪などの気象条件が季節によって異なるためである。線量率の他、検出器に入射する放射線のエネルギーの指標となるDBM通過率(線量率と計数率の比)や、降雨量、積雪深、風向、風速等の気象情報も収集しており、線量率が「平均値+標準偏差の3倍」の範囲を超えた場合には、これらの情報や近接局の状況を加味して、線量率上昇の原因を判断している。なお、報告書で取り扱うデータは、すべて10分値を元に計算された1時間値である。

添付資料第8表 (p. 54~p. 68) は、線量率の最高値、最低値、平均値、標準偏差、「平均値+標準偏差の3倍」の範囲を超えた時間と原因を観測局別に示している。「平均値+標準偏差の3倍」の範囲を超えた時間数は各地点とも例年どおり200時間前後であり、原因のほとんどが降雨または降雪によるものである。

その他に、静穏な気象状態になると、大気中のラドン娘核種の拡散・希釈が抑制されてラドン娘核種濃度が高くなるなどして、「平均値+標準偏差の3倍」を超えることがある。今年度は、敦賀エリアの1地点(粟野A)において2時間、広域監視エリアの1地点(納田終A)において1時間観測された。平成28年度に線量率が「平均値+標準偏差の3倍」の範囲を超えたのは、全て、降雨・降雪またはラドン娘核種の影響によるものであった。

各観測局の線量率と降雨量の全測定結果を図4.1.1 (p. 167~p. 188) に示す。 降雨または降雪時には全局で顕著な線量率の上昇がみられる。

7月下旬から8月中旬にかけての少雨期には土壌の水分が蒸発して地中からの放射線に対する 遮へい効果が減少し、線量率が徐々に増加する現象が、浦底A、大良A、白木A、白木峠A、宇津 尾A、白山A、白崎A、今立A、口名田A、三重A等でみられた。

敦賀A、栗野A、宇津尾A、湯尾A、三重A、納田終A等内陸部に設置された局では、降雨のない期間に数nGy/h程度の1日周期の線量率変化が現れている。これは、大気状態が安定になりやすい夏季に多く見られる現象で、夜半から明け方にかけて地表付近の大気中においてラドン等の天然放射性核種濃度が高くなるために起きる現象である。

冬季(12月~2月)には、積雪の遮へいにより顕著な線量率の低下が見られる。今年度は1月中旬から3月上旬にかけて積雪があり、積雪が比較的多く見られた東郷A、粟野A、板取A、疋田A、宇津尾A、古木A、白山A、織田A、三重A、納田終A、熊川A等の観測局で顕著な線量率低下が観測された。

表 4. 1. 1 (p. 144 $\sim$ p. 158)、表 4. 1. 2 (p. 159 $\sim$ p. 166)、図 4. 1. 2 (p. 189 $\sim$ p. 200) に テレメータシステムで観測した気象関係の統計結果を示す。

敦賀・白木・美浜エリア 巡哨 降雨(降雪)、風速、 <del>4</del>01 各地の気象 表4.1.1

1765.0 2.7 2226.0 1.9 1740 17.1 2029 628 937 435900 17742024 016年度 2259. 15. 噩 16. # 8.6 7.5 94.5 2.2 123.0 7.5 130.0 1.7 40 182 171 101 90 町 177.5 2.9 5.8 244.0 4.6 2.0 4.5 2.1 273 195 22150 309 95 58 150 301 308. S 4.7 3.0 312 6.2 325 238.5 2.1 216 308 292.5 2.1 170162 23 92 58 170. 町 8.4 212.0 267.5 147 277 24 104 96 224 31271  $\ddot{\circ}$ 10. 299.  $\ddot{\circ}$  $^{\circ}$ 12.5 105.5 2.7 13.9 96.5 12.4 133 2729 143 85 154 63 161 町 126. 1 1 20.1 1.8 99 44 83 17643 79 71 町 122. 132. 119.  $\ddot{\circ}$ 19. 18 10) 266.5 2.0 316.0 24.8 303.5 1.5 25.4 242 24.1 28 162 80 127 41 88 157 89 町 1.7 131.0 28.5 230 27.3 144.0 42 35 29 46 27 24 22 61 155. 8月 28. 103.0 2.6 27.0 25.9 160.5 1.9 26.7 1.8 113 52108 179 58 87 50 172. 7月 2.7 143.0 23.0 155.01.9 1.9 99 13940 164 69 141 123. 22. 22. 田 9 74.5 3.2 20.2 2.6 115 2.2 19.7 35 120 117.0 136 19.1 107 99 38 125. 田 2 15.0164.5 15.6 14.5 4758 123 120 59 136 44 9 220. 2 4 A 出現回数 出現回数 出現回数 Ш s 未満) s 未離) (時間) (時間) (時間) 月間降雨時間 (時間) 月間感雨時間 (時間) 月間降雨時間(時間) 月間平均風速 (m/ (m) 月間降雨量 (mm) 月間降雨量 (mm) 月間降雨量 (mm)  $5\,\mathrm{m}/$ 無風(0.5m/ (0.5 m/月間平均風速 月間感雨時間 月間平均風速 月間平均気温 月間降雨時間 月間平均気温 月間平均気温 月間感雨時間 .0) 無風 無風 観測局 浦底 立右 敦賀

### 敦賀・白木・美浜エリア 巡哨 降雨(降雪)、風速、 <del>2</del>01 各地の気象 表4.1.1

2016年度 2123.0 1.9 2.7 1142 1875.0 0.7 3304 1152 2209 2168 706 1135 2268 1494 2052. 噩 # 114.0 1.9 2.6 92.0 0.9 87 206 133 95 204 88 206 141  $^{22}$ 116. 285.5 2.0 132 245.0 3.0 197.0 129 182 170 320 69 167 338 2月 271.5 2.0 261.5 2.8 198.0 1.0 115 163 207 339 369 371 70 186 田 254.5 1.9 2.8 245.0 1.0 118 143 306 163 154139 304 296  $^{24}$ 田 296. ς) 120.0 1.9 119.0 2.8 118.0 0.9 186 164 153 160 63 98 188 84 87 11月 123.5 0.6 1.7 107.0 2.7 319 46 92 159 45 94 44 101 61 10月 122. 325.5 1.4 0.5 378 179 98 181 95 158 92 95 182 310. 256. 町 6 140.0 121.5 85.0 0.4 1.7 465 69 103 33 28 2.1 46 34 79 28 8 A 132.5 1.9 114.5 167.5 2.1 0.3 99 98 72130 99 28 113 7月 127.0131.0 0.3 2. 1 114.0 2.7 73 141 83 65 137 69 82 143 452町 9 114 121.5 2.4 118 3.3 117.0 0.5 69 56 5 122 350 30 64 61 101. 5月 107.5 2.3 3.4 199.0 149 136 72 70 28 134 36 80 123 93. 町 出現回数 出現回数 出現回数 s 未満) s 米瑞) s 未雅) Ш 月間平均風速 (m/s) (時間) (時間) (時間) 月間降雨時間 (時間) 月間感雨時間(時間) 月間感雨時間(時間) 月間平均風速 (m/ (m/ (mm) 严 月間降雨量 (mm) 月間降雨量 (mm)  $5\,\mathrm{m}/$  $5\,\mathrm{m}$  $5\,\mathrm{m}/$ 月間降雨時間 月間感雨時間 月間降雨時間 月間平均風速 月間降雨量 0) 無風 (0. .0) 無風 無風 観測局 栗野 大豆 東鄉

# 表4.1.1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温 敦

温 敦賀・白木・美浜エリア

16年度	年 間	1072	2030	2110.0	2.9	353	15.6	1250	2197	2415.5	2.2	828	1016	2047	1984. 5	2.3	425	15.6
2 0	3月	98	193	105.0	2.7	43	7.2	101	205	145.5	1.9	73	75	169	93. 5	2.4	26	7.3
	2月	157	304	214.0	3.0	24	4.4	172	305	263. 5	2.4	66	151	305	213.0	3.2	11	4.9
	1月	187	358	247.0	3.4	29	4.8	203	354	252. 0	2. 4	52	153	338	166. 5	3.4	24	5.3
	12月	135	284	256.0	3.2	12	8.3	137	269	295. 5	2.4	99	127	278	228.0	2.6	17	8.7
	11月	100	174	126.0	2.8	25	11.9	86	185	140.5	2.3	09	98	175	125.0	2.4	26	12.2
	10月	45	88	142.5	2.6	24	18.5	55	92	132.0	2.2	87	47	84	135.0	2.2	46	18.2
	9月	81	144	297.0	2.4	32	23.8	118	181	291.5	1.5	103	88	159	290.5	1.6	94	23.7
	8月	32	56	115.0	3.1	18	27.3	37	08	101.0	1.7	96	27	59	153.0	1.7	31	26.9
	7月	46	91	108. 5	2.7	27	25.8	92	118	258. 5	2.1	81	59	105	117.0	1.6	48	25.6
	6月	0.2	133	183.0	2.6	30	21.6	88	151	173.0	2.3	48	71	137	172.5	2.0	35	21.6
	5月	61	103	116.5	3.0	36	18.5	2.2	122	151.5	2.7	53	61	115	119.0	2.2	38	18.5
	4月	72	102	199. 5	2.9	53	14.0	88	135	211.0	2.7	37	71	123	171.5	2.5	29	13.9
	項目	月間降雨時間(時間)	月間感雨時間(時間)	月間降雨量(mm)	月間平均風速(m/s)	無風 (0.5m/s未満) 出現回数	月間平均気温(C)	月間降雨時間(時間)	月間感雨時間(時間)	月間降雨量(mm)	月間平均風速(m/s)	無風 (0.5m/s未満) 出現回数	月間降雨時間(時間)	月間感雨時間(時間)	月間降雨量(mm)	月間平均風速(m/s)	無風 (0.5m/s未満) 出現回数	月間平均気温(C)
	観測局	河野						板取					中					

敦賀・白木・美浜エリア 巡哨 降雨(降雪)、風速、 <del>4</del>01 各地の気象 表4.1.1

016年度 1990.0 3.5 1870.5 2.0 1415 17.2 1.5 15.6 1003 1988 15.01996 1030 1975 2078.0 483 952 877 噩 # 92.0 3.4 6.6 1.6 8.4 114.0 1.6 7.1 22 172 177 154 34 80 129 81 3月 98. 214.5 4.4 3.8 220.5 5.9 252.0 2.0 4.5 2. 1 150 279 28 149 289 155 82 284 47 146 329 165.5 4.6 4.1 311 184.0 2.1 6.3 312 197.5 2.4 4.9 37 155 90 169 42 Щ 3.9 234.5 261.5 227.0 10.0 1.8 8.4 2.1 278 138 282 44 130 281 26 127 Щ  $_{\rm Cl}$ 136.5 12.0 130.5 3.9 11.4 122.0 1.7 13.7 88 82 160 123 85 1571.4 161 44 5111月 44 72 130.5 3.6 45 17.6 120.0 1.8 20.1 75 123.5 78 41 82 41 10月 18. 291.0 2.6 23.2 254.0 1.6 25.8 278.0 1.0 23.9 86 157 5284 104 98 153 122 151 町 6 26.2 161.5 1.5 28.9 174.5 2.4 5 1.1 27.1 30 59 29 32 99 9 131 57 121 153.  $\infty$ 119.0 2.4 25.1 107.0 1.9 27.6 108 116.0 1.1 25.9 106 102 99 64 50 139 52 1117月 182.5 21.2 23.5 147.0 21.9 3.3 147.0 2.3 1.3 69 143 130 125 36 5529 90 101 6月 120.0 3.7 18.2 93.0 2.7 20.3 121.5 1.5 18.7 62 42 130 09 116 34 124 町 Ŋ 3.8 128.5 15.6 14.2 164.0 13.7 2.4 156.01.7 128 29 28 131 132 64 129 町 出現回数 出現回数 出現回数 s 米瑞) s 未満) s 未満) Ш 月間感雨時間(時間) 月間降雨時間(時間) 月間感雨時間(時間) 月間降雨時間(時間) 月間感雨時間(時間) /m) (m) (m) 严 月間降雨量 (mm) 月間降雨量 (mm) 月間平均気温(°C) 月間平均気温 (°C) 月間降雨量 (mm)  $5\,\mathrm{m}/$  $(0.5 \, \text{m})$  $(0.5 \, \text{m})$ 月間平均風速 月間平均風速 月間平均風速 月間平均気温 月間降雨時間 .0) 無風 無風 無風 山子県 観測局

表4. 1. 1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温

敦賀・白木・美浜エリア

016年度 2224.0 1.5 1932.5 1.8 2614.5 0.9 1093 1884 1506 1337 2246 1206 2181 1344 1051 噩 15. 卅 1.7 6.8 1.9 0.8 117 214 115 166 136 89 190 91 97 102. 166. 123. 3月 203.5 287.5 1.9 2.5 309.0 0.9 3.9 318 182 273 164 87 198 121 151 S 2.2 2.8 0.9 236.5 205.5 4.2 172 335 230 323.5 172 49 354 136 301 町 257.5 1.7 215.5 2.3 299.5 135 164 288 137 257 124 300 99 88 2月 1.6 103.0 2.0 0.9 11.6 172 155.5 149 106 99 93 167 83 79 73 11月月 116. 137.0 1.5 119 17.9 110.0 1.7 150.5 0.8 100 102 49 28 40 99 124 99 10月 0.9 23.4 341.0 114 376.5 0.7 150 163 95 175 1.1 153 182 111 324. Щ 6 141.5 26.5 147.5 1.3 117.0 0.8 113 128 5236 69 3761 131 Щ  $\infty$ 0.9 25.3 1.0 110 0 149 5 Ŋ  $\infty$ 63 123 198 78 136 95 63 220. 190. 219.  $\ddot{\circ}$ 町 \_ 111.5 1.2 21.5 110.0 1.3 0.9 5 69 128 127 76 133 144 87 153 71 158. 6月 140.5 1.3 18.4 104.0 1.5 176.01.0 105 125 113 114 62 5485 137 515月 99.5 115 14.1 162.5 130 93 1.1 20 62 98 22 80 161 4 A 128. 出現回数 出現回数 出現回数 s 未確) s 未確) s 米浦) Ш  $\stackrel{\circ}{s}$ 月間平均風速 (m/s) (時間) (時間) (時間) (時間) 月間感雨時間 (時間) (m) (m) 严 (mm) 月間降雨量 (mm)  $5\,\mathrm{m}/$ 月間降雨量 (mm)  $5\,\mathrm{m}/$  $5\,\mathrm{m}/$ 月間感雨時間 月間降雨時間 月間降雨時間 月間平均風速 月間感雨時間 月間平均風速 月間降雨時間 月間平均気温 月間降雨量 .0) .0) 無風 (0 無風 無風 人々子 観測局 坂尻 足田

表4. 1. 1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温

敦賀・白木・美浜エリア

016年度 0.9 2137.5 1.8 2106.5 1.4 1908 2295 2050 2141.01206 1259 2317 1244 1123 1091 噩 # 133.0 1.0 128.5 1.6 1.6 186 116 145 212 121.0 20 90 100 91 221 3 A 277.5 1.2 274.5 1.7 277.0 1.5 172 343 162 48 322 180 90 301 171 2月 231.5 1.3 246.0 307.5 336 212 1.7 167 377 97 37 371 230 181 1月 247.5 1.2 278.5 1.7 276 146 143 307 75 141 34 295 151 12月 239. 119.5 1.1 125.0 1.5 147 1.4 111 159 82 193 105 85 105 187 11月 116. 126.5 1.0 121.5 1.6 1.4 42 89 123 105 169 48 102 5 94 59 10月 112. 370.5 0.7 291.0 0.9 1.1 0 110 169 147229 66 182 157 104 191 249. Щ 6 145.0 0.7 118.0 103.5 1.2 35 59 134 34 92 1.4 203 33 28 74  $\infty$ 149.5 0.6 145.5 1.5 179 142.0 1.0 116 99 117 13774 120 72106 7月 116.5 0.7 162.0 1.9 132 125 162 146 126 22 151 89 89 166. 皿 109.5 0.8 2.6 1.7 105 5 100 119 5 29 89 130 9 151 9 100. 106. 5月 114.5 1.0 2.8 1.9 5 103 5 46 09 97 22 22 136 131 121 146. 165. 4月 出現回数 出現回数 出現回数 s 未識) s 米浦) s 未満) Ш (時間) 月間感雨時間 (時間) 月間感雨時間 (時間) 月間感雨時間 (時間) 月間降雨時間 (時間) 月間降雨時間 (時間) 月間平均風速 (m/ 月間平均風速 (m/ 月間平均風速 (m/ (mm) (mm) 严  $5\,\mathrm{m}/$ 月間降雨量 (mm)  $5\,\mathrm{m}$  $5\,\mathrm{m}$ 月間降雨時間 月間降雨量 月間降雨量 .0) .0) .0) 無風 無風 無風 宇津尾 観測局 湯尾 神子

敦賀・白木・美浜エリア 巡哨 降雨(降雪)、風速、 <del>4</del>01 各地の気象 表4.1.1

2016年度 2128.5 2.0 312 2285.5 0.7 2143.0 1228 1980 1365 2436 3743 1223 1.4 2665 2337 噩 # 0.8 121.5 116 145.5 210 117.0 1.4 193 49 235262101 96 251  $\dot{\circ}$ 3月 245.5 291.0 0.6 1.4 205 5 169 287 64 204 367 330 180 351 243.  $\ddot{\circ}$ Щ 283.0 331.5 0.6 218 408 376 235.0 1.7 2.1 32 253 207 197 Щ 153 293 228.5 2.1 316 256.0 0.7 310 333 236.5 1.3 259 16 1621572月 118.0 2.0 121.0 0.7 1.3 230 26 113 305 200 106 180 199 111 11月月 143. 124.5 2. 1 122.0 0.7 1.3 105 5 260 26 85 59 101 55 5133110月 157. 297.5 264.5 0.6 290.5 100 107 184 379 176 306 36 93 9月 152.5 0.6 152.5 1.3 44 62 349 75 5 230 39 83 40 110. 8月 124.5 1.7 167.0 9 0.7 325 72 5 189 5789 99 148. 7月 154.0 172.5 0.7 176.0 1.4 88 123 18 93 156 326 80 181 町 9 107.0 110.0 1.1 1.9 20 124 1609 63 120 231 9  $\ddot{\circ}$ 92. 5月 172.0 152.0 118 144 11 88 187 78 128 197 81 4月 192. 出現回数 出現回数 出現回数 5 m/s未満) s 未確) s 未確) Ш (m/s)月間平均風速 (m/s) (時間) 月間感雨時間 (時間) 月間感雨時間(時間) 月間降雨時間(時間) 月間感雨時間(時間) 月間降雨時間(時間) 月間平均風速 (m/ 严 月間降雨量 (mm) (mm) 月間降雨量 (mm)  $5\,\mathrm{m}/$  $5\,\mathrm{m}$ 月間平均風速 月間降雨時間 月間降雨量 .0) .0) (0) 無風 無風 無風 観測局 南条 七十 Ε

# 表4.1.1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温

敦賀・白木・美浜エリア

2016年度 0.7 1739.0 1.5 1852.0 0.8 2272 2235.0 2243 1116 1185 2304 3526 1244 17643961 噩 # 212 120.5 0.8 106.0 1.5 119.0 0.8 274 99 98 200 165219 101 3月 259.5 177.5 1.5 202.5 0.9 242 347 0.7 180 330 158 330 131 167 333 Щ 282.5 0.7 372 189.0 1.5 226.5 0.9 253 370 340 213 377 193 162 221 町 318 243.0 0.7 316 194.0 1.4 176 315 208.0 0.9 254 157 364 155154 2月 138.5 0.6 101.5 99.0 1.4 0.7 190 366 208 330 104 164 199 96 94 11月 124.5 133.0 0.6 0.7 353 1.4 177 125.0 373 106 54 97 49 55 101 10月 330.5 265.5 0.4 373 1.1 277.0 410 102 175 166 179 89 102 174  $\ddot{\circ}$ 9月 161.0 0.7 107.5 1.5 118 336 46 329 0 83 40 84 85 41 109. 8月 86.5 118.5 318 0.6 1.3 0.7 5 53 98 337 47 91 13453 104 115. 7月 177.5 130.0 1.5 165.0 0.6 0.7 83 138 322 74 132 135 79 146 300 6月 104.0 58.0 1.9 112 81.0 0.9 118 112 119 244 64 283 45 9 0. 5月 207.0 158.5 124.5 1.1 248 111 192 126 126 0 72 99 132 81 4 A çi 出現回数 出現回数 出現回数 5 m/s未満) s 米雅) s 未補) Ш (m/s)月間平均風速 (m/s) (時間) 月間感雨時間(時間) 月間降雨時間(時間) 月間感雨時間(時間) 月間降雨時間(時間) 月間感雨時間(時間) /m) 严 (mm) 月間降雨量 (mm) 月間降雨量 (mm)  $5\,\mathrm{m}$  $5\,\mathrm{m}$ 月間降雨時間 月間平均風速 月間平均風速 月間降雨量 無風 (0. .0 0 無風 無風 観測局 瓜生 中雨 今江

敦賀・白木・美浜エリア 巡哨 降雨(降雪)、風速、 <del>2</del>01 各地の気象 表4.1.1

2016年度 1678.0 0.9 1.8 1168 1278 3835 1078 1.3 1577 964 2366.02223 1795. 噩 # 135.0 0.9 1.3 1.4 5 5 197 126 320 178 66 63 102 209 87 .89 93. 3月 343 160.0 2.0 282.0 270 1.1 48 147 32489 191 351 168. 2月 153.0 1.8 375 283.0 352 150 385 36 209 271 15671 148. 1月 189.5 0.9 1.6 2. 1 5 5 128 33433 186 337 337 160 329 20 2月 214. 282. 144.5 119.0 1.9 216 0.9 1.3 94 207 49 117 100 66 351 197 11月 118. 151.0 1.7 0 49 199 44 106 96 22 351 0月 165.  $\ddot{\circ}$ 153. 245.5 1.2 0.8 174 159 5 5 422 105 184 207 81 87 181 276. ( 259. 9月 0.8 114.0 1.4 336 1.0 123 5 35 77 49 22 45 72 153162. 168.  $\infty$ 127.0 1.9 140 118 315 0.9 49 120 47 107 188 57 170. 118.  $\ddot{\circ}$ 町 0.8 128.5 1.8 5 1.0 146 305 വ 120 138 63 134188 61 80 166. 120. 6 Д 80.5 2.4 113.5 274 74.0 49 129 44 117 12564 5月 141.5 2.0 113 1.4 140 138 133 74 79 283 75 89 149. 196. 4月 出現回数 出現回数 出現回数 s 米瑞) s 米瑞) 、s 未満)  ${\rm I\hspace{-.1em}I\hspace{-.1em}I}$ 月間平均風速 (m/s) (時間) 月間降雨時間 (時間) 月間感雨時間(時間) 月間感雨時間(時間) 月間感雨時間(時間) (m) 严 月間降雨量 (mm) 月間降雨量 (mm) 月間降雨量 (mm)  $5\,\mathrm{m}/$  $5\,\mathrm{m}/$ 無風 (0.5m/ 月間降雨時間 月間平均風速 月間降雨時間 月間平均風速 .0) 無風 (0. 無風 観測局 鎌田 三出 \*

大飯・高浜エリア 侧温 降雨(降雪)、風速、 <del>2</del>01 各地の気象 表4. 1. 1

													2 0	16年度
観測局	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
回图	月間降雨時間(時間)	23	49	63	49	37	103	43	80	133	152	132	80	974
	月間感雨時間(時間)	128	100	127	95	69	169	89	198	300	321	262	165	2023
	月間降雨量(mm)	103.5	83.5	105.5	170.0	171.0	286. 5	127.5	89.0	196.0	184. 0	156.5	95.0	1768.0
	月間平均風速(m/s)	3.2	2.8	2.7	2.3	2.9	2.5	4.2	4.3	3.9	4.7	4.6	3.7	3.5
	無風 (0.5m/s未満) 出現回数	22	26	28	37	24	41	23	17	16	19	∞	12	273
	月間平均気温(°C)	13.8	18.4	21.9	25.8	27.2	23.8	18.7	12.6	8.6	5.1	4.9	7.3	15.7
日角浜	月間降雨時間(時間)	63	52	7.1	20	42	118	44	66	149	157	141	86	1072
	月間感雨時間(時間)	138	100	145	102	74	182	107	198	306	353	295	176	2176
	月間降雨量(mm)	117.0	103.5	115.5	184.0	184.0	385.0	140.5	114.0	241.0	216.0	227.0	100.5	2128.0
	月間平均風速(m/s)	2.1	2.0	1.8	1.5	1.5	1.2	1.8	1.8	2.1	2.4	2.3	1.8	1.9
	無風 (0.5 m/s未満) 出現回数	64	88	63	87	94	122	92	99	30	36	27	52	805
	月間平均気温(℃)	14.2	18.7	21.9	25.9	27.2	23.7	18.8	12.6	8.7	5. 1	4.9	7.5	15.8
<b>本</b>	月間降雨時間(時間)	74	48	78	44	46	118	54	103	153	169	147	89	1123
	月間感雨時間(時間)	144	101	141	95	64	179	108	201	299	333	284	171	2120
	月間降雨量(mm)	127.0	104.0	130.5	215.0	161.0	382. 5	166.5	152.5	238.0	221.0	174.5	113.0	2185.5
	月間平均風速(m/s)	2.0	1.8	1.7	1.7	2.1	1.6	2.9	2.8	2.4	2.9	2.7	2.5	2.3
	無風 (0.5m/s未満) 出現回数	22	51	7.1	77	25	64	42	39	62	37	24	18	567
	月間平均気温(℃)	13.8	18.5	21.8	25.7	26.9	23.3	18.3	11.8	7.7	4.2	4.2	6.8	15.3
		•				•		•						

#### 大飯・高浜エリア 巡温 降雨(降雪)、風速、 <del>2</del>01 各地の気象 表4.1.1

													2 0 1	6年度
観測局	項目	4月	5月	任9	月7	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
佐分利	月間降雨時間(時間)	74	51	80	45	52	136	99	114	177	182	158	26	1222
	月間感雨時間(時間)	146	104	159	103	92	214	123	223	313	369	359	209	2414
	月間降雨量 (mm)	125.0	95.0	136.5	176.0	230.5	435. 5	144. 5	191.0	251.5	202. 5	201.0	114.5	2303.5
	月間平均風速 (m/s)	1.2	1.2	0.8	0.8	0.9	0.6	1.0	1.0	0.9	1.0	1.0	1.0	1.0
	無風(0.5m/s未満)出現回数	207	223	254	282	258	314	242	223	310	259	221	220	3013
小纸	月間降雨時間(時間)	54	43	70	54	51	111	45	104	157	185	196	94	1164
	月間感雨時間(時間)	124	104	139	91	73	188	91	191	303	349	312	187	2152
	月間降雨量 (mm)	105.0	110.5	118.5	244.0	183.0	345.0	157.0	140.5	255. 5	255.5	306. 5	131.5	2352.5
	月間平均風速 (m/s)	1.6	1.7	1.5	1.4	1.3	1.0	1.3	1.3	1.5	1.7	1.5	1.4	1.4
	無風 (0.5m/s未満) 出現回数	51	92	53	51	09	135	89	63	31	38	61	62	749
	月間平均気温(℃)	14.4	19.0	22.5	26.5	27.6	24.1	18.6	12.0	8.0	4.6	4.4	7.2	15.8
阿納尻	月間降雨時間(時間)	54	20	71	54	43	110	49	88	145	172	175	101	1112
	月間感雨時間(時間)	139	116	143	86	69	174	85	178	303	350	297	191	2143
	月間降雨量 (mm)	109.5	97.5	110.0	199.5	176.5	355. 5	150.0	114.5	242. 5	218.5	267.0	115.5	2156.5
	月間平均風速 (m/s)	2.0	1.8	1.6	1.4	1.5	1.3	1.8	1.8	2.0	2.5	2.2	1.8	1.8
	無風 (0.5m/s未満) 出現回数	108	130	87	118	06	128	116	118	26	111	93	112	1308
	月間平均気温(℃)	15.3	19.9	23. 3	27.2	28. 4	25.1	19.8	13.2	9. 2	5.5	5.2	8.0	16.7

# 表4.1.1 各地の気象 その1 降雨(降雪)、風速、気温

大飯・高浜エリア

ŀ		-	-	-	-	=	-	-	-	-	-	-	2 (	016年度
	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年
H	月間降雨時間(時間)	71	20	06	56	52	127	57	114	174	189	176	107	1263
Щ.	月間感雨時間(時間)	151	119	167	115	101	215	122	217	336	367	341	208	2459
町	間降雨量 (mm)	120.0	115.5	143.5	213.5	178.5	374.0	161. 5	158. 5	277.5	280.0	273.5	150.0	2446.0
町	月間平均風速 (m/s)	1.1	0.9	0.7	0.6	0.7	0.5	0.8	0.8	0.8	1.0	0.9	1.0	0.8
無	無風 (0.5m/s未満) 出現回数	133	186	274	309	242	324	214	206	203	214	191	178	2674
Щ.	月間降雨時間(時間)	61	43	78	29	20	122	50	108	160	158	121	74	1054
Щ.	月間降雨量 (mm)	99.0	108.0	122.0	142.5	180.5	337.5	140.0	129. 0	246.5	216.0	216.5	98.0	2035. 5
щ	月間平均風速 (m/s)	4.0	3.9	3.5	3.1	2.7	2.6	3.3	3.2	3.7	4.0	4.0	3.3	3.4
黒	無風 (0. 5m/s末満) 出現回数	1	0	0	0	1	0	0	1	0	6	10	2	25
H	月間降雨時間(時間)	73	43	64	39	48	126	48	96	139	141	116	78	1011
田	月間感雨時間(時間)	135	92	139	26	71	203	93	186	245	299	291	175	2026
H	月間降雨量 (mm)	142.5	84.0	107.5	168.5	167.5	398. 5	129. 0	120.5	207.0	135.5	123.5	81.0	1865.0
田	月間平均風速 (m/s)	1.7	1.5	1.3	1.2	1.3	1.0	1.5	1.9	2.6	3.4	3.0	2.1	1.9
獣	無風 (0.5m/s未満) 出現回数	62	107	102	133	104	174	62	86	99	64	40	87	1111
Щ,	月間平均気温 (℃)	13.9	18.3	21.5	25.3	26.4	23.0	18.3	12.2	8.3	5.0	4.9	7.1	15.4
							-					-		

大飯・高浜エリア 侧温 降雨(降雪)、風速、 <del>2</del>01 各地の気象 表4. 1. 1

													2 0	16年度
観測局	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
小黒飯	月間降雨時間(時間)	18	43	71	43	46	126	23	114	181	187	154	96	1192
	月間感雨時間 (時間)	141	93	142	103	89	182	26	202	308	333	302	196	2167
	月間降雨量 (mm)	157.0	89.5	132.0	196.5	205.5	437.0	141.5	168.0	278.5	219.5	208.5	119.0	2352.5
	月間平均風速 (m/s)	1.0	1.1	0.8	0.7	0.7	0.6	0.9	0.9	0.9	1.0	0.9	0.8	0.9
	無風 (0.5m/s未満) 出現回数	179	200	211	248	208	260	163	138	139	150	117	177	2190
	月間平均気温(℃)	14.5	19.1	22.2	26.0	27.2	23.9	19.1	12.9	8.9	5.4	5.2	7.8	16.1
神野浦	月間降雨時間 (時間)	80	20	72	46	46	129	22	106	162	157	154	86	1155
	月間感雨時間 (時間)	144	101	134	107	73	194	108	203	319	342	326	188	2239
	月間降雨量 (mm)	156.0	99. 5	133. 5	196.0	187.5	422. 5	141.0	137.0	263.0	179.0	208.0	116.0	2239.0
	月間平均風速 (m/s)	0.9	0.8	0.7	0.6	0.9	0.7	1.1	1.2	1.0	1.1	1.1	1.0	0.9
	無風(0.5m/s未満)出現回数	137	138	192	217	124	185	129	118	104	88	85	103	1620
	月間平均気温 (℃)	13.7	18.2	21.4	25.3	26.2	22.9	18.3	12.1	8.1	4.7	4.8	7.0	15.3
中田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	月間降雨時間(時間)	82	46	92	52	53	145	22	116	181	188	159	06	1246
	月間感雨時間 (時間)	142	104	139	117	92	202	107	220	320	357	316	132	2232
	月間降雨量 (mm)	174.0	104.0	149.5	216.5	193.0	469.0	139.5	194.0	293. 5	222. 5	208.0	103.5	2467.0
	月間平均風速 (m/s)	2.1	2.0	1.7	1.8	1.6	1.4	2.1	2.4	2.7	3.0	2.8	2.1	2.1
	無風 (0.5 m/s未満) 出現回数	25	51	47	54	48	69	67	11	12	15	15	38	404
	月間平均気温(℃)	13.2	17.8	20.7	24.6	25. 5	22.3	17.2	10.8	6.7	3.3	3.2	6.0	14.3

大飯・高浜エリア 侧温 降雨(降雪)、風速、 <del>2</del>01 各地の気象 表4. 1. 1

6年度	年間	1214	2372	2109.0	1.6	1424	1341	2526	2573.0	1.0	3407	1386	2553	2577.0	0.8	3936
2 0 1	3月	93	200	104.0	1.8	101	118	230	165. 5	1.2	272	113	230	134.5	0.8	323
	2月	161	346	196.5	2.0	74	177	363	254.5	1.2	241	188	367	283. 5	0.9	273
•	1月	193	354	218.0	2.2	59	195	384	285.0	1.1	304	199	363	236.0	0.8	330
	12月	177	332	248.0	1.7	87	181	330	311.0	0.9	284	189	325	361.0	0.8	328
•	11月	112	224	130. 5	2.0	80	131	231	215.0	1.0	318	136	248	222. 5	0.7	336
•	10月	52	117	122. 5	1.9	113	62	129	149. 5	1.1	293	99	145	138.0	0.7	338
•	9月	133	209	361.0	1.0	236	145	216	431.0	0.5	410	144	228	378.0	0.5	401
•	8月	51	84	191.0	1.5	115	57	102	225.0	0.8	298	09	105	299. 0	0.6	355
•	7月	47	113	208.0	1.1	183	48	111	139.0	0.7	311	53	107	138.5	0.6	365
	6月	2.2	146	121.0	1.2	146	95	172	142.0	0.9	247	94	171	139.5	0.6	334
•	5月	46	107	83.5	1.4	119	49	106	119.0	1.1	222	57	108	114.5	0.9	296
	4月	72	140	125.0	1.5	111	83	152	136.5	1.3	207	87	156	132.0	1.0	257
	項目	月間降雨時間(時間)	月間感雨時間(時間)	月間降雨量 (mm)	月間平均風速 (m/s)	無風 (0.5m/s未満) 出現回数	月間降雨時間(時間)	月間感雨時間(時間)	月間降雨量 (mm)	月間平均風速(m/s)	無風 (0.5 m/s未満) 出現回数	月間降雨時間 (時間)	月間感雨時間(時間)	月間降雨量 (mm)	月間平均風速 (m/s)	無風 (0.5m/s未満) 出現回数
	観測局	三松					∰ 11 ]					納田終				

大飯・高浜エリア 巡遥 降雨(降雪)、風速、 <del>2</del>01 各地の気象 表4. 1. 1

冒	1180	2037	2316.0	2.2	637	1346	2526	2396.0	1.6	1910
———	112	203	rc	2.3	99	116	241	rc.	1.6	163
3月	1		137.	64		П	64	136.	П	1
2月	169	302	231.0	2.5	73	183	338	304. 5	1.8	164
1月	185	309	289. 0	2.6	26	224	384	286. 5	1.9	168
12月	153	286	287. 5	2.2	72	172	328	264. 5	1.5	158
11月	100	167	134.5	2.2	99	103	230	113.0	1.3	206
10月	47	88	136.0	2.3	28	22	123	146. 5	1.5	177
9月	122	164	350.0	1.5	57	134	221	337.0	0.9	219
8月	48	29	187. 5	1.7	62	49	93	148.5	1.1	216
7月	63	94	215.5	1.7	39	09	116	230.5	1.2	159
6月	99	121	122.0	2.0	29	96	183	160.0	1.6	111
5月	53	104	119.5	2. 4	25	89	135	138.0	2.1	83
4月	62	132	106.0	2.7	34	84	134	130. 5	2. 4	98
項目	月間降雨時間(時間)	月間感雨時間(時間)	月間降雨量 (mm)	月間平均風速 (m/s)	無風 (0. 5 m/s未満) 出現回数	月間降雨時間(時間)	月間感雨時間(時間)	月間降雨量 (mm)	月間平均風速 (m/s)	無風 (0.5 m/s未満) 出現回数
観測局	医骨	•	•		•	(美)		•	•	•

## 3ヶ月毎の風向出現率 **その2** 各地の気象 Ø 表 4·

敦賀・白木・美浜エリア

2016年度 単位: %

ca 1 m	7.0.4.6.7. 8.8.6.0	19. 3 29. 5 18. 8 13. 3 20. 3	5.6 8.1 7.5 7.5	9. 7 17. 2 21. 5 19. 8 17. 1	6.2 8.8 8.2 9.1	43. 5 61. 0 28. 2 17. 8 37. 7
N	9.8 8.2 13.9 17.0 12.2	1. 0 0. 8 0. 7 0. 8 0. 8	14. 6 10. 6 14. 8 14. 7 13. 7	14.3 10.3 12.8 15.8 13.3	11.6 13.4 9.2 9.1 10.9	0.4 0.1 1.2 0.9 0.7
NNW	17. 2 18. 3 24. 4 29. 0 22. 2	2.7 2.9 2.9 2.2 5.2	7. 2 6. 1 14. 2 13. 6 10. 3	5.2 6.3 6.3 8.3	3.5 6.9 4.6 5.9	0.1 0.0 0.3 0.1 0.2
NW	2. E.	20. 4 18. 9 24. 7 33. 1 24. 3	4. 8 4. 1 6. 2 10. 8 6. 5	2 3 2 2 2 3 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	1. 0 1. 4 1. 2 3. 2 1. 7	0.2 0.0 0.1 0.2 0.2
WNW		6. 2 6. 2 16. 5 19. 5 12. 1	4.5 6.4 3.5 5.4 5.0	1. 6 1. 3 1. 3 1. 7 1. 5	1. 2 1. 5 2. 1 2. 3 1. 8	1. 3 0. 0 2. 7 5. 0 2. 2
W	2.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0	1. 3 1. 2 4. 0 6. 2 3. 2	2. 4 4. 8 2. 9 4. 9 3. 7	1. 3 0. 7 1. 0 1. 8 1. 2	4. 4. 5. 9. 5. 9. 5. 0. 5. 0. 5. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2.	11. 1 4. 9 6. 1 10. 0 8. 0
WSW	4.4.8.2.8. 2.4.2.4.2.3.8.	0.1 0.1 0.7 1.3 0.5	1.4 1.9 2.4 2.3 2.0	1.1 0.7 0.7 1.3 1.0	12.1 17.1 14.2 12.1 13.9	11. 0 3. 0 5. 5 7. 6
SW	.0.0 .0.0 .0.0 .0.0 .0.0	0.2 0.2 0.8 0.7	1. 7 1. 8 1. 9 1. 6 1. 6	1. 3 2. 0 1. 2 1. 2	18. 2 14. 3 13. 0 8. 0 13. 4	1. 7 0. 4 1. 5 1. 3
SSW	3.9 3.9 3.9	0. 7 1. 0 1. 4 1. 0 1. 0	2.8 3.0 3.2 2.9	6.6 6.6 7.2 7.2 6.4	13.9 7.8 5.2 3.4 7.6	0.0000000000000000000000000000000000000
S	8.8.8.9.9.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.	17. 8 14. 7 13. 0 9. 3 13. 7	13.4 11.1 12.1 9.3	11. 5 6. 7 5. 0 2. 8 6. 5	2.7 3.5 1.9 1.2 2.3	0.3
SSE	2.2 2.4 2.1 2.1 5.5	22. 1 17. 4 11. 2 7. 9 14. 6	27. 0 24. 9 19. 2 13. 1 21. 1	14.3 12.3 9.3 5.7 10.4	1. 2 2. 0 1. 6 1. 7 1. 7	0.0000000000000000000000000000000000000
SE	21. 3 15. 2 9. 8 7. 2 13. 4	6. 8. 2. 2. 2. 2. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8.	8. 0 9. 9 6. 4 5. 8	1.6 2.0 2.2 2.9 2.9	1.1 1.4 0.9 1.2 1.1	0.000.000.000.1
ESE	14. 2 14. 1 11. 4 9. 2 12. 2	1.9 1.4 1.1 1.1	1. 8 1. 4 1. 7 1. 1 1. 1	1.5 0.9 1.9 1.8	0.8 1.7 1.0 1.1 1.2	0.3
丑	0.9 0.5 0.7 2.0 1.0	1. 2 1. 2 0. 5 0. 6 0. 9	0.6 0.9 0.3 0.7 0.6	2.4 1.9 3.4 3.1	1. 6 1. 3 0. 9 1. 3	0.0 0.3 0.0 0.0 0.5
ENE	0.6 0.9 0.8 1.4 0.9	0.7 0.5 0.4 0.2	0.5 0.4 0.3 0.5	8.8 8.3 7.7 8.4 8.2	5.1 3.1 4.4 4.1	9.6 10.2 10.6 13.3
NE	0.8 1.0 1.8 1.9	0.5 0.2 0.2 0.3	0.4 0.9 0.8 1.1 0.8	8.0 14.1 8.5 8.3 9.7	5. 2 4. 3 14. 1 12. 0 8. 9	17. 1 19. 0 31. 7 34. 3 25. 5
NNE	1.4 2.4 2.4 3.0 2.3	0.4 0.5 0.5 0.4	3. 4 4. 3 2. 9 4. 5 3. 7	9. 0 7. 3 11. 7 13. 0 10. 2	10.1 5.6 12.7 18.9 11.8	2. 2 0. 7 10. 6 6. 9 5. 1
期間	$4 \sim 64$ $7 \sim 94$ $10 \sim 124$ $1 \sim 34$ 年 間	$4 \sim 6$ 月 $7 \sim 9$ 月 $10 \sim 12$ 月 $1 \sim 3$ 月 年 間	$4 \sim 6月$ $7 \sim 9月$ $10 \sim 12月$ $1 \sim 3月$ 年 間	$4 \sim 64$ $7 \sim 94$ $10 \sim 124$ $1 \sim 34$ 年 間	$4 \sim 6月$ $7 \sim 9月$ $10 \sim 12月$ $1 \sim 3月$ 年 間	$4 \sim 6$ 月 $7 \sim 9$ 月 $10 \sim 12$ 月 $1$
ョ	拉 压	無 頃	数 賀	単 銀		大 良

# 表 4·

敦賀・白木・美浜エリア 3ヶ月毎の風向出現率 **その2** 各地の気象 Ŋ

年   ※	ш	7.8.9.4. 2.2.8.4.0	6.3 2.7 9.7 9.8	7.8 7.8 4.0 4.9	4.7.8 5.2 5.5 5.5	4.0.5.3.9.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2	9.3 7.8 6.8 10.0
016年 単位:	c a l		1 1			16. 16. 17. 13.	
20無	Z	0.4 0.4 1.0 0.8	5. 4 7. 8 7. 8 8. 8 6. 9	14. 7 12. 8 21. 8 24. 8 18. 5	3.0 2.8 1.7 1.5 2.3	3. 2 4. 3 5. 8 7. 1 5. 1	3.9 2.7 5.9 3.8
	NNW	0.6 0.6 2.1 2.6 1.5	3. 3 2. 8 3. 6 3. 0	14. 7 16. 8 8. 0 15. 0 13. 6	0.6 0.2 0.2 0.1 0.3	1. 8 2. 0 1. 5 2. 1 1. 9	5.8 3.7 3.4 7.5 5.1
	NW	6.1 4.2 6.4 10.9 6.9	1. 8 2. 0 1. 0 1. 8 1. 6	1.3 1.3 0.9 0.6	0. 1 0. 1 0. 0 0. 0	1. 6 1. 5 1. 5 1. 4	6.9 4.6 3.8 5.0
	WNW	12. 4 13. 9 7. 1 8. 5 10. 5	1. 8 2. 3 0. 8 0. 8 1. 4	0.7 0.5 0.3 0.2 0.4	0.0	2. 2 2. 1 1. 5 1. 9 1. 9	7.3 8.1 3.4 4.3 5.8
	W	6.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0	3. 6 2. 3 3. 0	0.3 0.0 0.1 0.2	0. 1 0. 0 0. 0 0. 0	3. 3. 4. 1. 4. 2. 7. 2. 7. 2. 7. 2. 7. 2. 7. 2. 7. 2. 7. 2. 7. 2. 7. 2. 7. 2. 7. 2. 7. 2. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3.	9.5 6.9 4.1 5.0
	WSW	11.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	7. 1 9. 0 8. 2 7. 4 7. 9	0.3 0.6 0.1 0.1	0. 1 0. 0 0. 1 0. 0	7. 4 7. 3 1. 7. 1 6. 5	9.3 6.9 4.8 4.7 6.4
	S W	1.1.00.5	11. 9 10. 7 11. 7 7. 3 10. 4	1. 0. 2. 3. 8. 1. 5. 8. 1. 5. 8. 1. 5. 8. 1. 5. 8. 1. 5	0.7 0.9 0.5 0.1		3.6 3.6 3.9 3.9
	SSW	1. 2 0. 9 1. 0 1. 0 1. 0 1. 0	19. 1 19. 7 14. 9 12. 3 16. 5	11. 0 6. 0 4. 1 2. 0 5. 8	7.3 7.7 4.1 6.6	23 1 2 2 2 3 3 5 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	1.1 1.2 1.0 1.3 1.2 1.2
	S	9.6. 4.4.6. 9.8.9.1.0	16. 1 10. 2 8. 7 7. 9 10. 7	18. 0 16. 4 16. 2 11. 8 15. 6	40. 2 37. 0 28. 2 21. 7 31. 8	2.7 2.4 1.4 2.8 2.3	0.9 1.4 1.0 1.0
	SSE	4. 6. 3. 4. 6. 6. 7. 6. 6. 7. 6. 6. 7. 6. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7.	4. 4 3. 1 1. 4 1. 7 2. 7	19.4 23.1 21.1 19.4 20.8	2.2. 8.4. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8.	3.5 2.9 1.6 2.3 2.3	1. 2 1. 9 1. 5 0. 8 1. 4
	SE	5.9 3.7 2.3 1.6 3.4	0.8 0.6 0.7 0.8 0.8	5. 2 7. 4 6. 2 5. 0	0.7 0.5 0.8 1.3 0.8	10. 6 8. 1 4. 4 4. 4 6. 9	2.6 3.9 3.8 2.1 3.1
	ESE	12. 4 6. 6 7. 1 4. 5 7. 7	0.5 0.3 0.3 0.4	0.9 0.9 1.2 1.1 1.0	0.3 0.3 0.3 0.3	18. 2 13. 6 12. 2 8. 5 13. 1	7.5 9.0 6.8
	丑	30.6 37.2 37.9 34.9 35.2	0.5 0.4 0.5 0.3	0.6 0.5 1.1 1.1 0.8	0.8 0.3 0.6 0.6	9.8 9.9 10.5 11.2 10.3	12. 1 11. 3 14. 1 12. 9
	ENE	11. 1 15. 6 16. 9 14. 4 14. 5	0.5 0.9 0.5 0.7	0.7 0.6 1.1 2.5 1.2	0.6 0.7 1.1 0.8 0.8	6.3 7.9 16.0 12.6 10.7	9. 5 11. 1 15. 8 13. 7 12. 5
	NE	1.2 2.5 1.8 1.8	2. 7 2. 6 3. 3 6. 1 3. 7	1. 8 1. 2 3. 7 5. 5 3. 0	6.5 4.1 4.9 4.9	3.6 6.4 8.8 7.5 6.6	5. 1 5. 0 15. 3 11. 2 9. 2
	NNE	0.0 4.1.1 1.3 8.0	14.3 13.1 25.6 27.5 20.1	2.6 2.5 7.3 5.2	32. 1 35. 5 45. 8 55. 5	3. 2 6. 8 6. 8 7. 6	.6.8.3.8 .0.8.0 .0.0
	噩	6月 9月 12月 3月 間	6月 9月 12月 3月	6月 9月 12月 3月 間	6月 9月 12月 3月	6月 9月 12月 3月	6月 9月 12月 3月 間
	觯	4 ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	4 ~ ~ 7 ~ ~ 10 ~ ~ 4 ~	$\begin{array}{c} 4 & \sim \\ 7 & \sim \\ 10 & \sim \\ 1 & \sim \end{array}$	$\begin{array}{c} 4 & \sim \\ 7 & \sim \\ 10 & \sim \\ 1 & \sim \end{array}$	$\begin{array}{ccc} 4 & \sim & 7 \\ 7 & \sim & 10 \\ 10 & \sim & 1 \end{array}$	4 ~ ~ 10 ~ ~
	重	河 斯	及 函	<del>ш К</del>	日大峠	中 生	竹 敚

### 敦賀・白木・美浜エリア 3ヶ月毎の風向出現率 **その2** 各地の気象 Ŋ 表 4·

2016年度 単位: %

	7 7 7 7 7 7	1 7 1 4 4	88478	16818	2 2 8 4 8	6 2 2 8
calm	16. 3 19. 3 16. 3 17. 3	16. 21. 7 13. 13. 10. 15. 15.	8.8 12.4 18.6 13.8	17. 3 18. 9 10. 8 8. 3 13. 8	16. 2 27. 7 20. 8 22. 4 21. 8	10.9 15.7 12.7 11.9 12.8
Z	13. 0 10. 8 14. 3 22. 3 15. 1	9.6 10.9 10.9 16.1 11.9	6.6.6.8.8.8.8.8.8.8.8.8.8.8.8.8.8.8.8.8	9.8 8.7 3.3 7.9 7.4	0. 0 0. 1 0. 1 0. 1 0. 1	7. 9 8. 0 12. 7 10. 5 9. 8
NNW	4.0.0.4 4.0.0.4 7.7.4	3.7 3.1 3.1 4.5	4.4.5 2.3.0 3.6	4.4.6.7.4.4.4.4.8.4.8.4.8.4.8.8.4.8.8.4.8	0. 1 0. 2 0. 2 0. 0	2. 7 3. 1 6. 1 4. 5
NW	6.6.6.6.7.7.7.7.9.9.9.9.9.9.9.9.9.9.9.9.	2. 4 1. 1 2. 9 1. 9	0.8.8.4.1.1.4.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	2.2. 2.2. 4.2. 6.2. 6.3.	1. 0 1. 2 0. 5 0. 4 0. 8	1. 6 1. 1 1. 0 1. 3 1. 3
WNW	8. 8. 2. 2. 8. 4. 4. 4. 0. 6. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9.	2. 4 2. 0 1. 5 1. 9	6.6 4.4 4.4 5.3	1. 2 1. 2 2. 1 2. 5	10. 0 9. 1 3. 2 3. 5 6. 4	0.8 1.5 0.9 0.6
M	2. 7 3. 9 1. 9 1. 7 2. 6	6. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0.	4.9 7.8.3.1 7.0.4	1.6 0.8 2.3 1.7	14. 2 10. 8 8. 8 12. 7 11. 7	0.7 0.8 0.7 0.9
WSW	4.4.4.3.3.4.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	8. 4. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0. 0.	2.1.2	1.1 1.2 2.3 1.9 1.6	9. 2 10. 1 18. 3 18. 9 14. 1	0.8
N S	9. 2 12. 7 16. 1 11. 3 12. 3	7.5 8.8 12.6 14.0	2.0 1.2 1.9 1.9	2.4 1.9 3.3 3.1 2.7	0.6 0.9 2.4 1.4 1.3	6. 0 5. 3 11. 1 12. 2 8. 6
SSW	6.3 6.3 7.4 1.4	8.8 12.9 13.0 12.3 11.8	1.8 2.1 2.0 1.8	6.0 6.6 8.3 6.7	0.2 0.2 0.2 0.6	17. 6 14. 1 19. 3 19. 9 17. 7
S	2. 2 3. 0 1. 9 1. 3	5. 3. 4. 3. 5. 4. 3. 8. 4. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5.	2.1.2 2.2.8 2.3.6 3.6	12. 3 15. 3 19. 2 16. 7 15. 8	0.0 0.1 0.2 0.4 0.4	22. 3 22. 1 16. 4 14. 0 18. 7
SSE	2.2. 2.2. 2.1. 4.	4.3 1.8 3.1 1.6	2.8 4.7 6.0 6.1 4.9	9. 7 14. 0 15. 1 15. 9 13. 7	0.2 0.1 0.5 0.4	7.7 7.0 3.8 4.6 5.8
SE	7.5 7.4 4.9 6.9	5. 4 1. 9 1. 4 2. 6	4.2 7.0 7.3 6.5 6.2	6. 7 7. 6 9. 8 10. 8 8. 7	0.7 1.5 2.3 2.0 1.6	1.5 2.0 0.9 1.3
ESE	8. 5.5 5.1 6.0	0.0000	4.7 6.6 7.8 6.9 6.5	3.7 7.8 5.5 4.2	7. 9 7. 4 10. 2 8. 8 8. 8	1. 0 1. 0 0. 7 0. 8 0. 8
ш	2.8 2.5 3.0 3.1	2.2 4.2.1.5 0.8 1.9	7.6 8.9 6.8 6.9	4.8.9.8.8.9.8.8.8.8.8.8.8.8.8.8.8.8.8.8.	27. 1 19. 3 20. 9 19. 7 21. 8	1.1 1.2 0.8 0.7 0.9
ENE	2. 5 2. 2 2. 2 2. 2 2. 2	8 .1 .2 .1 .9 .1 .9 .1 .9 .1 .9 .1 .9 .1 .9 .1 .9 .1 .9 .1 .9	15. 5 11. 7 11. 8 8. 1 12. 5	4.8.9.9.8.4.4.0.2.8.	11. 9 10. 4 11. 1 8. 3 10. 4	1. 7 2. 3 1. 3 1. 4
NE	2.5 3.9 3.6	2.2 4.2 1.9 7.2	11. 7 7. 8 12. 1 10. 2 10. 4	6.5 3.2 4.2 3.1 8.8	0.4 0.5 0.4 0.2	5.2 2.3.9 2.2 2.2 2.2
NNE	9. 4 6. 7 9. 0 10. 3 8. 8	15.6 12.6 16.0 12.4 14.1	6.3 7.8 6.3	73.53.53.53.54.69.69.69.69.69.69.69.69.69.69.69.69.69.	0.2 0.3 0.1 0.2	9.7 6.5 9.0 8.3
Ē	~ 6月 ~ 9月 ~ 12月 ~ 3月	~ 6月 ~ 9月 ~ 12月 ~ 3月	· 6月 · 9月 · 12月 · 3月	~ 6月 ~ 9月 ~ 12月 ~ 3月 間	~ 6月 ~ 9月 ~ 12月 ~ 3月 間	· 6月 · 9月 · 12月 · 3月 間
無	1000年	4 7 7 1 10 0 1 1	4 ~ ~ ~ 10 ~ ~ ~ ~ ~ #	4 7 7 10 0 1 10 0 1	4 7 7 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	4 ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ # ~ ~ ~ # ~ ~ # ~ # ~
匣	政 民	久々子	知 田	華 子	守 津 尾	影 强

## 3ヶ月毎の風向出現率 **その2** 各地の気象 Ŋ 表 4·

敦賀・白木・美浜エリア

年度 %	Ħ	2.6.1.2.2	& o. c. &	96024	7 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	4 5 4 5 1	7 :
16年 位:	c a l	2,2,6,6,6,	34. 47. 42. 46.	24. 32. 34. 30.	39. 47. 49. 45.	16. 19. 23. 21. 20.	33. 48. 43. 35.
200無	N	2. 4 2. 4 1. 5 1. 8 1. 9	1. 0 0. 1 0. 7 0. 2 0. 5	1. 3 1. 5 1. 8 3. 2 2. 0	0. 2 1. 0 1. 0 1. 3 0. 9	12. 5 13. 8 17. 6 15. 5 14. 9	4.2 2.9 2.4 3.0
	NNW	. 6. 6. 6. 6. 6. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 6. 1. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9.	0.9 0.5 1.0 0.4 0.7	1.8 0.9 1.5 5.2 2.3	2.3 1.8 3.2 2.3	6.2 7.5 7.0 9.1	1.6 0.9 0.7 1.3 1.1
	NW	9. 1 7. 8 12. 7 9. 0 9. 7	1. 6 1. 2 1. 2 1. 3	1. 2 0. 8 1. 8 6. 3	8. 4 8. 1 6. 6 9. 6	4 4 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	1. 7 0. 9 0. 4 1. 0 1. 0
	WNW	10. 0 8. 7 11. 4 13. 1 10. 8	4.8 5.9 6.7.2	1. 4 1. 0 1. 3 2. 7 1. 6	9. 9 11. 4 7. 7 11. 3	6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	3.5 2.4 1.1 2.1
	W	10.4 12.5 8.5 10.4	17. 3 13. 5 10. 2 9. 3 12. 6	4.5 1.7 3.4 3.5	7.7 7.3 7.9 6.8	8 4 4 4 4 4 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	8.0.4.0.0 7.0.0
	WSW	1.8 1.9 1.9 1.9	1. 1 1. 0 0. 4 0. 7 0. 7	8. 0 9. 7 3. 4 5. 0 6. 5	5.0 6.9 5.5 5.5	2.3.3 2.9.4 3.1.8	2.2.2.8 3.5.2.8 3.8.8.8
	SW	0.5 0.8 1.0 0.9	0.00.00	16.6 15.1 10.5 10.2 13.1	2.2 2.2 7.1 2.4	3. 4. 6. 6. 7. 8. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9.	3.5 1.8 2.5 2.5
	SSW	1.5 0.9 0.9 1.3	0. 1 0. 2 0. 3 0. 3	22. 1 15. 1 10. 6 8. 6 14. 1	1.4 1.6 1.2 1.5	5. 3 4. 0 5. 2 5. 1	2. 7 2. 1 1. 7 1. 7 2. 1
	S	1. 7 2. 2 2. 0 2. 0 1. 6 1. 9	0. 0 0. 2 0. 2 0. 2	3.5.0 3.2.2 3.2.2 3.5.0	1.8 1.6 2.1 1.5 1.5	8. 0 7. 2 6. 6 6. 2 7. 0	2.8 2.4 1.6 2.0
	SSE		0.0 9.0 0.0 0.0	1. 6 0. 9 1. 0 0. 7 1. 1	6.4 3.3 3.1 4.3	10.4 7.3 8.4 6.5 8.2	1.7 1.4 1.9 1.2
	SE	10.5 7.3 6.9 6.8 7.9	1. 2 3. 0 3. 0 2. 4 2. 1	0.6 0.2 0.5 0.4 0.4	9.6 4.6 5.0 5.6	8.3 6.9 6.8 7.0	1.9 1.3 1.5 1.6 1.6
	ESE	20.6 16.8 14.8 13.6	17. 4 18. 2 18. 5 20. 6 18. 7	1. 1 0. 7 0. 7 0. 6 0. 6	2.2 2.2 2.3 3.3 3.3 3.3 3.3 3.3 3.3 3.3	7.2.2.1.4.9.4.9.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2.2	2.3 2.5 2.6 2.8
	H	10.8 13.6 14.4 12.4	12.6 6.1 12.4 11.1 10.5	1. 0 1. 3 1. 4 1. 7 1. 3	0.9 1.2 0.7 0.7 0.9	0.6 0.8 0.8 1.2	5.1 4.1 5.5 4.8
	ENE	6.0 7.4 8.3 7.6	2.3 0.6 1.2 1.2	1. 6 1. 6 2. 9 2. 2	0.3 0.4 0.5 0.7	0.5 1.0 0.9 0.7	9. 2 9. 2 13. 3 13. 9 11. 4
	NE	1.9 2.7 2.9 2.9	1.1 0.4 0.5 0.1	3. 5 4. 9 11. 7 7. 2 6. 8	0.4 0.1 0.2 0.5 0.3	1. 0 0. 9 1. 0 0. 6 0. 8	8.4 7.8 12.4 11.2 9.9
	NNE	0.5 1.0 0.8 0.8	0.4 0.3 0.5 0.4	4. 0 5. 3 12. 0 9. 4 7. 7	0.5 0.5 0.2 0.3	6. 6. 4. 4. 6. 6. 4. 2. 2. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8.	0.0 0.4.2 6.3 1.3
	Ē	6月 9月 12月 3月	6月 9月 12月 3月	6月 9月 12月 3月	6月 9月 12月 3月 間	6月 9月 12月 3月 間	6月 9月 12月 3月
	翼	$\begin{array}{c} 4 \\ \sim \\ 10 \\ \sim \\ \sim \\ \sim \\ \sim \\ \end{array}$	4 トレ I 10 ~ ~ ~ ~ 一 世	$^{4}$ $\sim$ $^{7}$ $\sim$ $^{10}$ $\sim$ $^{1}$	$^{4}$ $\sim$ $^{7}$ $\sim$ $^{10}$ $\sim$ $^{1}$	4 ~ ~ 10 ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	4 ~ ~ 10 ~ ~ # 4 ~ ~ 10 ~ ~ #
	里	南 条	₩ ₩	中口	田 壇	点 生	今 拉

# Ŋ 表 4·

敦賀・白木・美浜エリア 3ヶ月毎の風向出現率 **その2** 各地の気象

2016年度 単位: %

ca 1 m	15.7 19.1 8.7 9.7 13.3	39. 5 48. 7 47. 1 39. 9 43. 8	18. 4 24. 9 16. 7 12. 0 18. 0
N	2.1 1.1 2.5 3.1 2.2	2.9 1.7 3.5 8.8 4.2	1.1 0.1 0.7 0.5 0.6
NNW	0.5 0.6 1.8 2.2 1.3	1. 3 0. 7 1. 7 5. 2 2. 2	0.9 0.1 0.7 0.5
NW	0.8 1.1 3.2 3.1 2.0	1. 6 1. 0 1. 3 4. 4 2. 0	1. 7 0. 2 0. 6 0. 8 0. 8
WNW	1.8 3.0 8.1 6.9 5.0	2. 2 1. 0 2. 0 2. 4 2. 3	9.1 3.5 4.9 2.8 5.1
W	0.6 1.0 2.6 1.4 1.4	10.8 9.9 6.3 7.1 8.5	4.3 5.0 3.1 3.7
WSW	0.5 0.4 1.2 0.8	9.1 9.2 5.1 4.3 6.9	6.1 2.9 3.2 4.1
SW	0.1 0.3 0.8 0.6	3.2 2.3 2.3 1.9 2.4	9.8 7.0 3.9 7.1 6.9
SSW	0.5 0.4 1.2 1.0 0.8	9.8 6.8 4.7 3.8 6.3	4.5 2.6 5.0 13.9 6.5
S	0.9 1.2 3.8 2.7 2.1	5. 7 4. 4 2. 8 4. 0	1. 0 0. 8 2. 0 3. 6 1. 9
SSE	32. 6 22. 9 22. 4 18. 7 24. 1	3. 5 1. 1 1. 7 1. 4 2. 0	0.8 1.5 2.4 2.9 1.9
SE	18.9 15.5 12.8 12.6 14.9	0.8 0.5 0.6 0.6	1. 1 1. 6 2. 0 3. 1 1. 9
ESE	9.6 13.5 9.7 11.2	0.7 0.4 0.6 0.5	0. 7 1. 7 4. 0 3. 4 2. 5
Е	6. 0 7. 8 6. 8 8. 7 7. 3	0.5 1.1 0.7 0.8 0.8	7. 1 7. 0 16. 0 9. 1 9. 8
ENE	2.2. 4.2. 2. 3. 4. 2. 2. 3. 4. 2. 3. 4. 2. 3. 4. 5. 4. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5.	1.5 1.5 2.1 1.9 1.8	31. 5 38. 9 33. 7 30. 9 33. 8
NE	2.8.8.4.8.05.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.	2.2 4.3.5.6 4.0 4.0	1. 2 0. 7 2. 0 2. 3 1. 5
NNE	5.3 6.8 6.3	4.8 5.3 12.0 7.6 7.4	0.7 0.1 0.4 0.6
目	~ 6月 ~ 9月 ~ 12月 ~ 3月	~ 6月 ~ 9月 ~ 12月 ~ 3月 間	~ 6月 ~ 9月 ~ 12月 ~ 3月 間
荆	4 ~ 7 ~ 10 ~ 4 ~ 4 ~ 4 ~ 4 ~ 4 ~ 4 ~ 4 ~ 4 ~ 4 ~	$\begin{array}{c} 4 \\ 7 \\ 7 \\ 10 \\ 1 \\ 7 \\ \end{array}$	4 ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ # ~ ~ # ~ ~ # ~ # ~ #
ョ	* \	鎌 田	₩ =

### 大飯・高浜エリア 3ヶ月毎の風向出現率 **その2** 各地の気象 Ŋ 表 4·

6年度 : %	ಡ	3. 1. 2. 5 3. 1. 8	9.9 13.7 7.8 5.3	8. 2 6. 5 6. 5 6. 5	31. 3 38. 7 35. 1 32. 4 34. 4	8.3 11.1 7.3 7.5 8.6	14.9 15.2 15.0 14.6
2 0 1 単位	N c	22. 9 22. 5 28. 6 27. 9 25. 5	22.1.2.3.3.2.3.1.2.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3	1.6.4.4.5. 1.8.8.5.7.7.	1.00	3. 9 9. 6 6. 9 6. 2	10. 6 7. 4 5. 0 4. 5 6. 9
	NNW	9.3 14.3 7.1 6.9	3.1 2.5.5 2.9 2.6	2.1 1.0 1.9 3.3 2.1	6.3 6.0 6.0	4. 0 3. 6 5. 7 7. 6	6.0 3.1 3.5 3.7
	NW	2. 0 2. 1 0. 9 0. 5 1. 4	3. 2. 3. 5. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4.	2.0 0.7 0.3 3.3 1.8	10.9 12.5 8.2 9.8 10.3	6.8 4.2 3.7 10.6 6.3	0.4.0 7.2.3.5 7.4.0 7.6
	WNW	2. 0 1. 8 1. 3 0. 3	2. 8 2. 8 3. 1 2. 8 2. 8	1.4 0.6 1.4 2.8 1.5	6.0 6.7 6.9 12.2 7.9	12.8 9.9 5.9 5.4 8.5	8. 8. 9. 0 6. 0 8. 0 8. 0
	W	3.0 1.8 1.4 1.5	6.9 7.8 7.9 13.6	1.5 0.8 1.0 2.2 1.3	5.3 6.0 5.3 10.3	4. 3. 5. 4. 4. 5. 5. 4. 5. 5. 4. 5. 5. 4. 5. 5. 4. 5. 5. 4. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5.	4.6.7.8.7.4.2.4.2.4.2.4.2.4.2.4.2.4.2.4.2.2.4.2.2.4.2.2.4.2.4
	WSW	4.6.9.9.6. 9.6.9.9.6.	9.3 9.4 9.5 11.8	1. 7 1. 5 2. 9 3. 4 2. 4	9 5 5 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	1. 5 2. 6 2. 0 5. 3 2. 9	4. 4. 4. 9 1. 9. 9. 5. 6
	SW	4. 7 4. 2 6. 1 9. 0 6. 0	3. 0 3. 9 5. 9 4. 0	6. 0 11. 6 13. 0 18. 1 12. 1	1.33	0.8 2.0 1.5 3.1 1.9	2.22 3.44 9.13 8.44 8.45
	SSW	6.8 6.1 7.7 13.8 8.6	2. E. 2. E.	17. 9 22. 7 23. 0 21. 4 21. 2	1. 6 1. 2 1. 2 2. 7	1.6 1.7 1.8 2.5 1.9	22.2.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.
	S	13. 2 10. 7 10. 8 9. 3 11. 0	3. 0 3. 4 3. 1 3. 1	12.9 11.2 9.5 7.1 10.2	2. 0 1. 3 1. 4 1. 7	1.8 2.7 2.1 2.5	2.2.4.e.e.e.e.e.e.e.e.e.e.e.e.e.e.e.e.e.
	SSE	9. 5 8. 7 10. 5 5. 7 8. 6	8. 8. 9. 1. 4. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	3.6 2.5 1.9 1.7 2.4	5.0 3.8 6.4 4.9 5.0	1.9 2.6 1.6 1.1 1.1	2.9 7.1 6.3 5.5
	SE	4. 7 6. 7 7. 1 5. 3 6. 0	6.1 6.0 6.0 5.3	2. 0 1. 3 1. 0 0. 5 1. 2	13. 7 8. 9 14. 5 7. 4 11. 1	2.6 2.4 2.4 1.5 2.3	5. 1 6. 4 7. 8 5. 0 6. 1
	ESE	3.9 5.0 6.3 6.1	11. 4 11. 0 10. 7 8. 0 10. 3	1.5 0.8 0.5 0.5 0.8	7. 0 4. 3 7. 0 3. 0 4. 5	15.5 10.5 15.0 9.5 12.6	4. 1 4. 8 6. 2 3. 8 7. 4
	Ε	1. 3 1. 5 2. 0 2. 0 1. 7 1. 6	18.8 10.5 13.0 8.3 12.7	1. 5 1. 2 1. 0 0. 7 1. 1	2. 1 1. 4 1. 4 0. 6 1. 4	29. 9 30. 7 26. 3 22. 9 27. 5	4.8 7.3 6.0 4.7 5.7
	ENE	0.7 0.6 0.6 1.0	8. 1 7. 9 11. 1 7. 9 8. 8	7.4.7.2.8 2.68 2.4.2.4.3.1	1. 2 0. 7 0. 7 0. 4 0. 8	2.2 2.0 1.6 1.8	8.2 7.2 7.0 5.2 6.9
	NE	2.6 2.4 1.6 2.0	5.0 6.0 6.0 6.0	16. 7 15. 3 11. 5 8. 9 8. 9	1.1 0.6 0.5 0.2	0.6 0.9 1.7 1.6	9.3 7.1 5.3 2.9 6.1
	NNE	3.5. 7.8. 4.8. 9.8. 1.2. 1.3.	2.7 2.1 2.1 8 1.8 2.1 2.1	11.2 14.0 16.3 11.6 13.3	1.1 0.4 0.6 0.3	1.7 2.5 7.5 7.5 3.9	11. 7 12. 3 8. 3 5. 1 9. 4
	畠	~ 6月 ~ 9月 ~ 12月 ~ 3月	~ 6月 ~ 9月 ~ 12月 ~ 3月	~ 6月 ~ 9月 ~ 12月 ~ 3月 間	~ 6月 ~ 9月 ~ 12月 ~ 3月 間	~ 6月 ~ 9月 ~ 12月 ~ 3月	~ 6月 ~ 9月 ~ 12月 ~ 3月
	朔	10 0 1 10 0 1 10 0 1	4-7-110000000000000000000000000000000000	4 7 7 10 7 10 7 1	4 7 7 10 7 4 #	44 7 10 3 4	4 7 7 10 5 10 5 年
	曾	何 @	日角浜	単 井	性 分 利	七 浜	阿 維 民

#### 大飯・高浜エリア 毎の風向出現率 Щ 7 ന $^{\circ}$ 49 各地の気象 $\alpha$ 4 表

匣

口谷

 $\mathbb{H}$ 

遠數

9

 $\bigcirc$ 

度% 5 0 2 4 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 2 8 0 6 7 10000 4 8 6 8 6 0 8 4 1 9 Е 13. 10. 8. 12. .2. 6. 4. 27. 32. 19. 20. 25. 21. 23. 15. 12. 27. 39. 28. 27. 30. 0 1単位 98600  $\begin{array}{c} 2.5 \\ 0.9 \\ 1.3 \\ 0.8 \\ 1.4 \end{array}$  $\begin{array}{c} 1.1 \\ 1.1 \\ 2.1 \\ 2.1 \\ 2.1 \\ 1.4 \\$ 1028 92714 2 48 5 9 2,2,4,4,8, 7. 4. 4. 6. 5. 6. 6. 11. 12. 19. 17. 0,000,00 Z 8.3 6.5 9.1 15.4 9.8 1.4 0.7 1.2 0.2 0.9 1. 6 0. 5 1. 4 3. 0 1. 6 9 2 9 9 7 22 8 1 1 40800 NW  $\infty$   $\infty$   $\infty$   $\infty$   $\infty$ 20000000 112111 1. 3 1. 0 2. 9 5. 9 2. 8 C 3 4 € 2 2 8 5 5 8 2 4 3  $\frac{1}{3}$ 7 2 1 3 1 8. 1. 2. 4. 2. 8. <del>4</del>. 9. 9. 8. 0.00.0 2,2,4,8,8, 6.0MN1.5 2.4 1.5 0.8 5.7 4.0 5.8 10.8 6.5 7.7 6.3 3.8 4.4 5.5 9 1 3 3 3 3 1. 7 1. 1 3. 4 6. 0 3. 1  $\geq$ 5 0 5 5 2 8 6 6 2 2 0 4 0 2 8 7 0 0 2 7 4 4 4 8 9 23.1.62.2 32.2.2.2.5 9. 10. 11. 12. 24 9 6 4 1. 1. 4. 7. 8. 18. 15. 22. 24. 20.  $\geq$ 20 00 00 00 0 4 5 5 5 1 4 6 9 1 8 1 7 2 8 8 0 8 2 4 SW2 2 2 3 1. 2.2. 4.2. 4. 6. 6. 7. 1. 2. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 26. 23. 35. 47. 21. 20. 23. 23. 1. 0 1. 9 1. 7 1. 6 1. 6 6.0 7.8 10.5 10.9 8.8 6 5 1 3 6 24433 10044 0 1 2 7 7 6 6 20 20 20 20 20 3 2 3 5 5 6 2. 1 1. 4 1. 6 1. 1 1. 1 6. 6 7. 1 7. 4 6. 8 7. 0 9 2 3 3 6 2 9 8 2 2 2 - 8 - 8 6 4 6 9 4 SW7. 8. 9. 7. 1.2.1.2.1. 1.00.1 21214218 1. 6 1. 0 1. 7 1. 3 1. 4 1. 2 1. 6 2. 0 1. 1 1. 5 0 0 4 5 9 2 6 8 9 0 48 20 6.5.6.4 19. 23. 21. 21. 20. 1.00.1. S 0.6 1.0 1.3 0.8 1.9 1.1 0.7 0.8 1.1 1.3 1.9 1.3 0.7 2 6 1 4 6 0000 

 0. 4. 0. 4. 4.

 9 6 0 6 32280 2 6 3 3 4 22462 4 6 6 1 7 101111 1.0000 3 1 2 5 5 5 5 5 12. 13. 17. 17. 11. 10. 8. 10. . . . . . . S 1 3 3 3 0 0 0 8 9 6 9 7 8 1 1 3 6 8 6 7 4 6 7 c 4 0 6 1889 7. 7. 10. 10. 8. 8. 19. 16. 15. 16. 4.00 6.60 4. 7. 6. 8. 0.00 7. 2. 2. 4. S 1. 2 8. 8 2. 9 6. 2 7. 3 86488 7 4 1 4 8 1 3 6 2 3.4 1.3 1.8 0.7 1.8 0000 15. 14. 9. 1. 3. 9. 8. 9. 4. 7. 8.9.4.4.0 4.0.60.0.6 ſΞÌ - 2 - 3 8 20000 0 8 2 4 3 20002 0 0 0 0 8. 1. 2. 4. 8. ------4.6.4.1.6. 3 : 1 : 3 : 3 : 3 : 3 3.1 - 3.3 = 3.37. 12. 17. 9.  $\mathbf{z}$ 2.5 1.4 4.1 6.3 2 3 2 5 6 7 0 8 2 1 4 2 4 2 1 13. 10. 6. 7. 2 1 2 2 3 44.60.6 44464  $^{
m NE}$ 4.6 2.4 1.9 0.9 1.1 1.3 2.5 2.3 1.8 4 2 3 3 1.4 1.8 1.8 1.6 2 2 2 2 3 2227 4.2.4.0.4. 800000 12. 17. 20. 14. 6月 9月 12月 3月 3月 6月 9月 12月 3月 3月 13月 噩  $\langle \ \ \rangle \ \ \langle \ \ \rangle$  $\mathcal{E}$  $\mathcal{L}$  $\mathcal{E}$  $\mathcal{E}$ 羅 4 2 1 1 件 4 ~ 5 1 件 4 ~ 5 1 件

神 強

小 黒 飯

神 野 浦

크 #

#### 大飯・高浜エリア 毎の風向出現率 Щ 7 ტ $^{\circ}$ 49 各地の気象 $\alpha$ 4 麦

匣

111 数

111  $\blacksquare$ 

度%

9

 $^{\circ}$ 

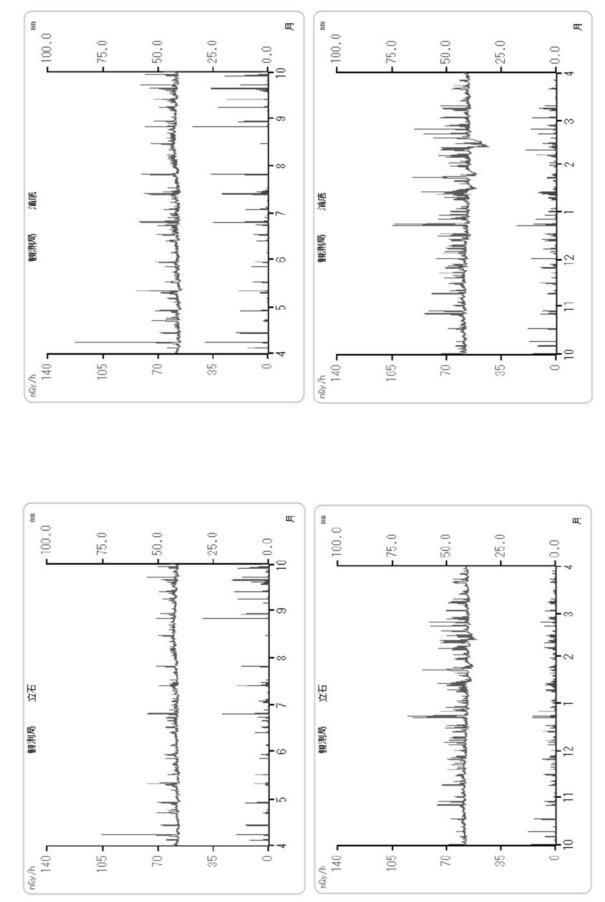
227000 0 8 9 8 0 0 8 4 6 0 0 0 0 0 0  $\infty$   $\omega$   $\omega$   $\infty$ Ш 4.7.88.7.7. 17. 24. 12. 10. 31. 46. 40. 37. 45. 45. 45. 12. 26. 24. 22. 21. 0 1 単位 4.3 4.1 5.7 3.4 4.4 0 2 2 3 0 7 2 8 2 2 28084 7 2 7 4 7 0.7.7.7.88.0 24. 3 18. 8 31. ( 35. 8 27. 4 0.00.0 0.00  $\mathbf{z}$ 8. 1 5. 2 11. 9 12. 4 9. 4 8.9 7.7 7.2 7.2 8.3 8.0 1000 0 0 0 1 0000 NW 1 0 1 1 1 1 6.6 3. 6 2. 0 1. 7 1. 2 2. 1 7 6 8 8 9 9 9 0 1 0 2 7 5 2 12 6 13 8  $0.0 \times 0.0 \times 0.0$ 222323 23. 20. 27. 34. 26. 1.5 1.3 2.6 3.2 2.1 1.4 0.8 1.5 4.2 2.0 2000 8 8 0 1 2 20000 0.000.0000 3 72 33 33 90.00  $\geq$ 0 2 6 9 23003 4897 33 6 2 1 2.1.1.5 1. 2. 1. 1. 1. 0.0000 00000  $\geq$ 7.0 7.7 111.0 118.7 1.9 1.3 1.9 2.9 2.0 9 0 4 5 6 0.8 0.5 1.1 1.0 0.9 1 0 2 0 0 SW7. 8. 13. 10. 00000 10.4 10.8 18.5 21.0 1.5 1.3 1.9 2.3 1.7 48 1 2 2 9  $\begin{array}{c} 1.5 \\ 1.2 \\$ 0 0 0 0 0 00000 9 50 50 50 - 8 22 20 5 6 4 00004 SW7. 6. 13. 10. 4 64 64 6.6.4.3 0.0000 15. 6. 9. 1 9 1 1 1.1 0.8 1.3 1.9 0.7 0.5 1.7 1.5 1.5 21. 4 21. 1 14. 7 11. 0 17. 1 7. 6. 6. 9. 6. 7. 8. 8. 8. 7. 7 7. 4 2. 9 2. 1 5. 0 8. 7 6. 3 7. 9 6. 3 7. 3 1.0 0.8 1.1 1.2  $\frac{6}{2}$ 3 0 0 7 4.0.0000 6.7.8 2 2 2 2 2 69 22 2 2 1 0 0 0 0 0 0 0 000000 8 4 4 8 1.001.1 00000 4 66 67 67 69 12221 31. 24. 20. 30. S 1.9 1.3 1.1 0.2 1.1 2. 6 2. 4 1. 1 1. 6 1. 9 0.8 8 3 21 - 2 0.000 11 17 5 5 00000 S 2. 0 0. 8 0. 6 0. 4 0. 9 1.8 1.6 0.4 1.2 1.2 7.0 6.8 2.9 3.2 5.0 1.0 0.9 1.0 0.8 0.9 0000 00000 Œ 1.0 1.4 1.3 1.7  $\sim \infty \propto \sim$ 8 4 8 9 C 4 6 0 C 0 0 0 0 2.00.0.1. 7.6.2.2.4. 000000 NΕ 0.00007 2 2 0 7 46647 0000 1 0 1 2 3 0 0 0 0 0 1.00.0.1 8 5 5 6 6 8 6.4.26NE 1.8 1.1 0.9 0.3 1.0 0 0 2 7 2 8 1 4 5 5 -----0 8 0 2 2 2 2 8. 12. 12. 9. 9. 9. 12. 10. 00000 6月 9月 12月 3月 3月 13月 6月 9月 12月 3月 3月 13月 噩  $\mathcal{E}$ 羅 4 2 1 1 计 4 2 1 1 4 4 2 1 1 件 

田然

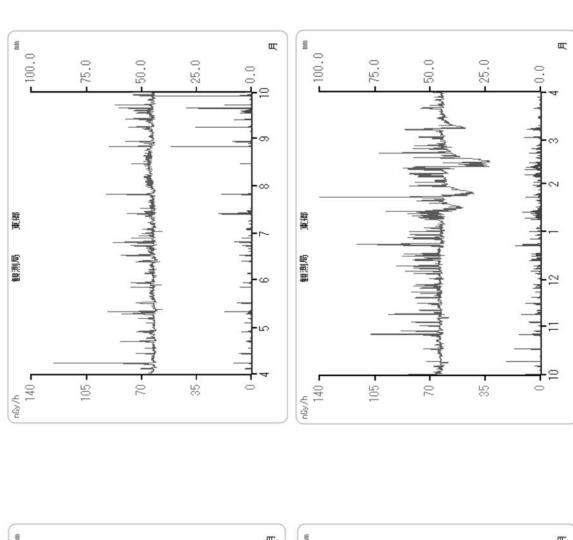
県 羽

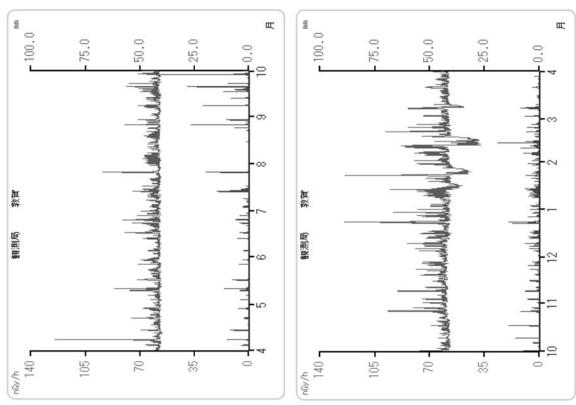
器 三

下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4



下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4

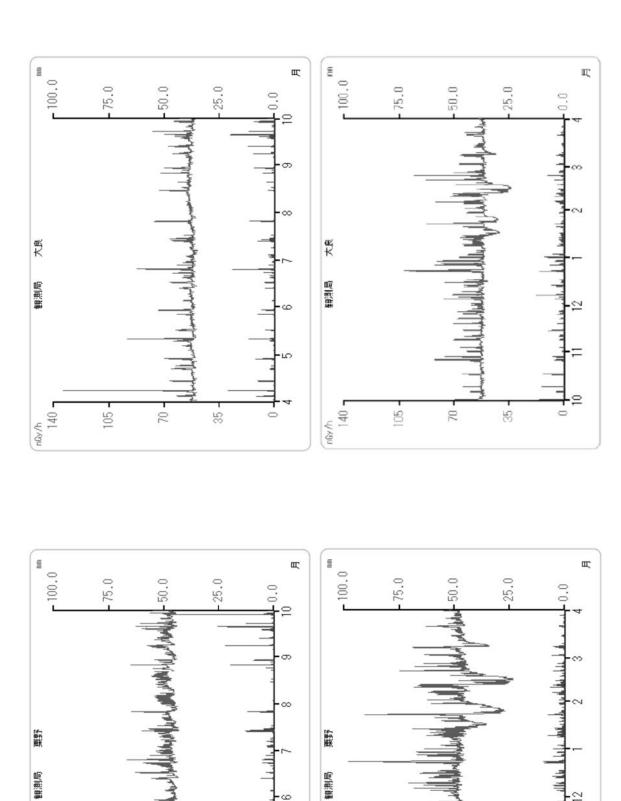




下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4

140 J

105 -





35

観測局

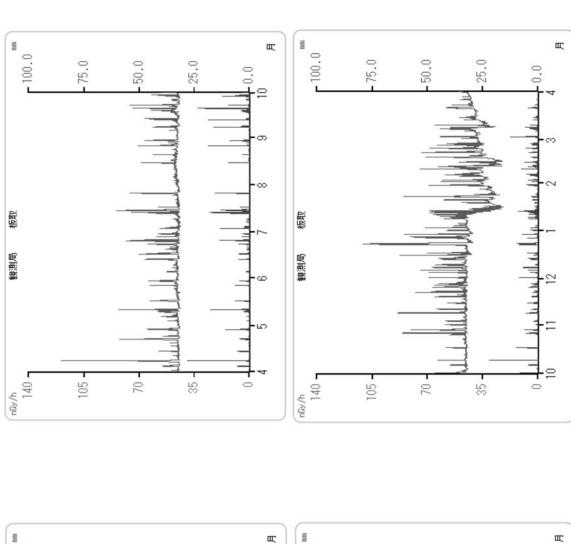
140 nGy/h

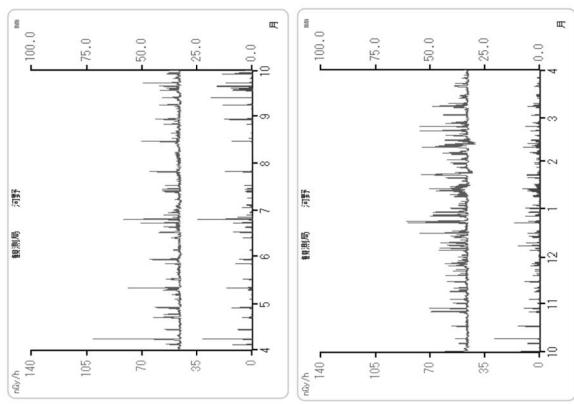
70 -

105

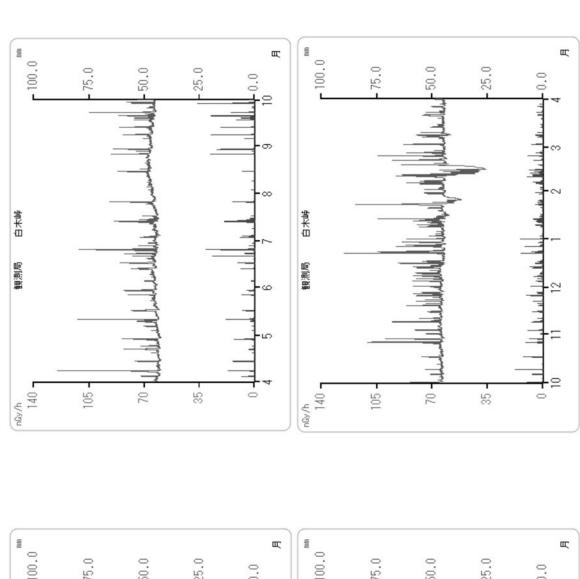
35

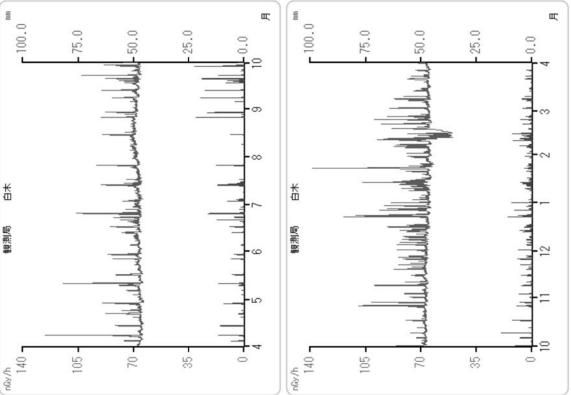
下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4





下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4

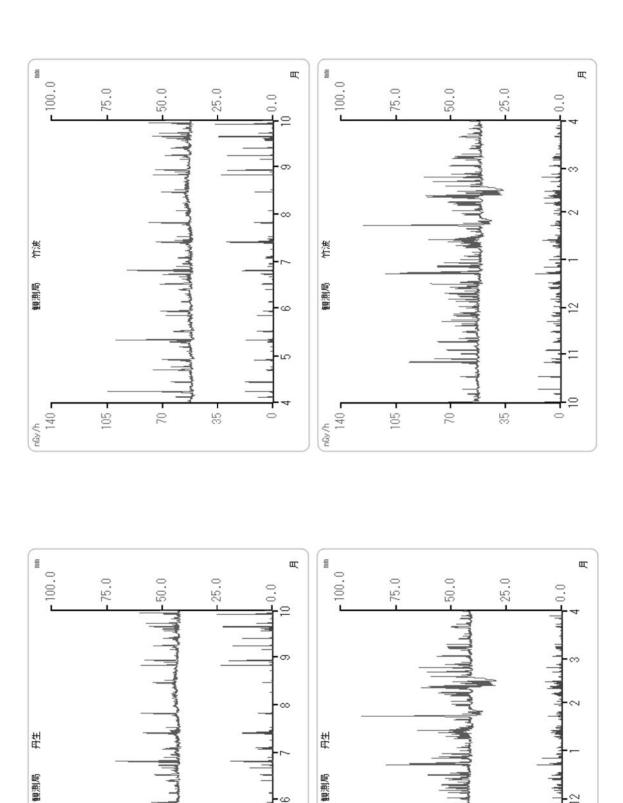




下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4

ngy/h 140 =

105 -



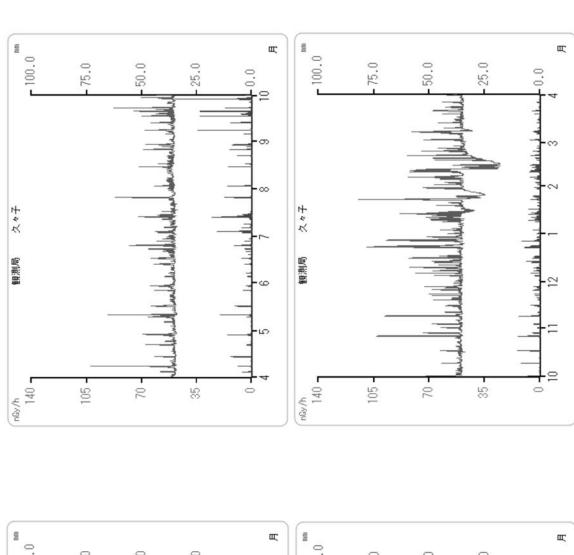
35

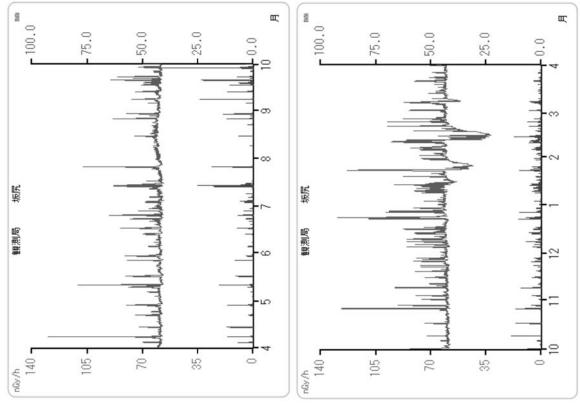
70 -

105

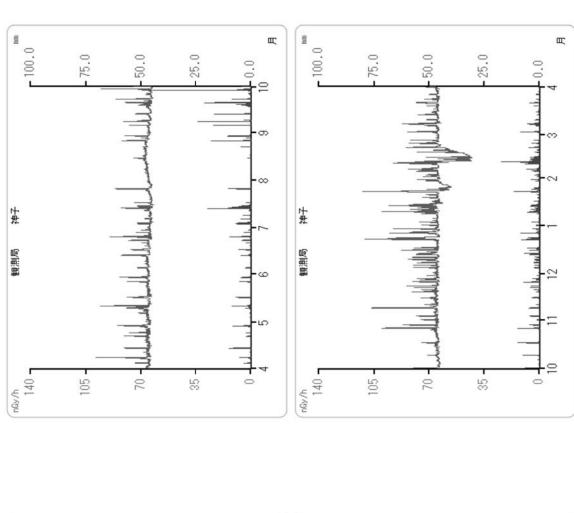
nGy/h 140 35 -

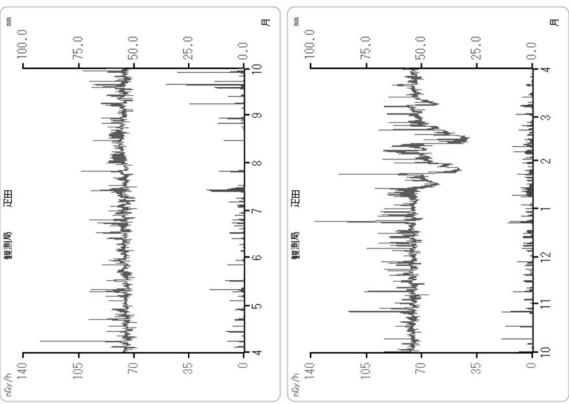
下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4



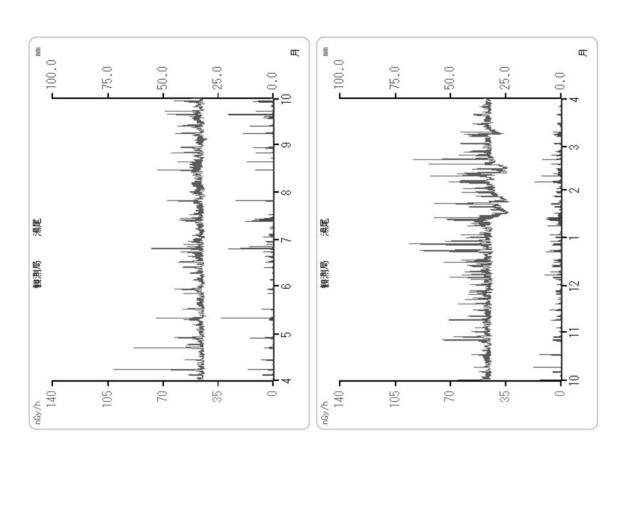


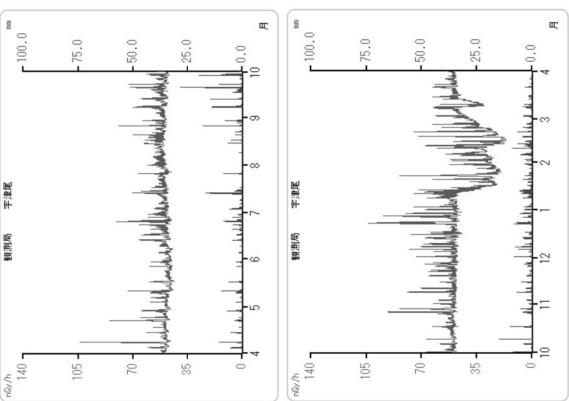
下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4



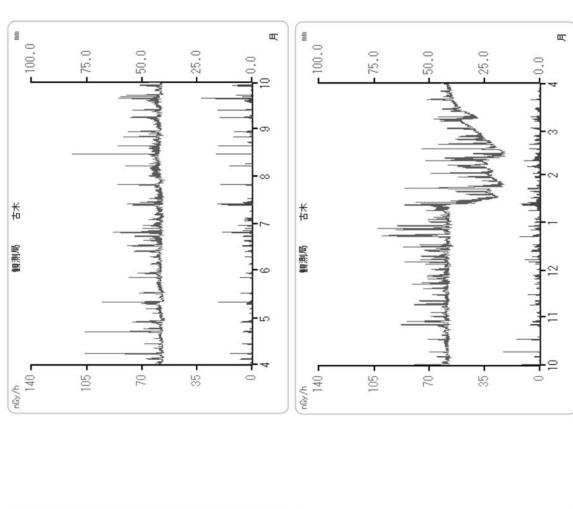


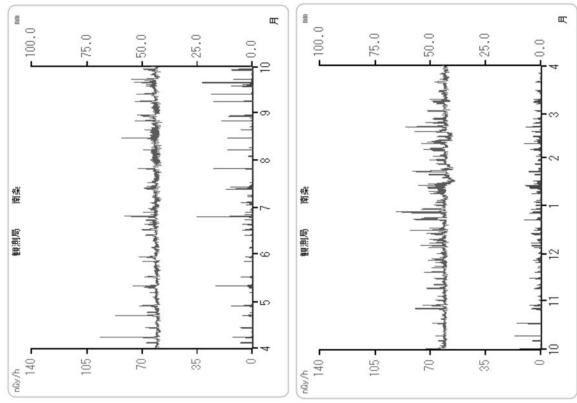
下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4



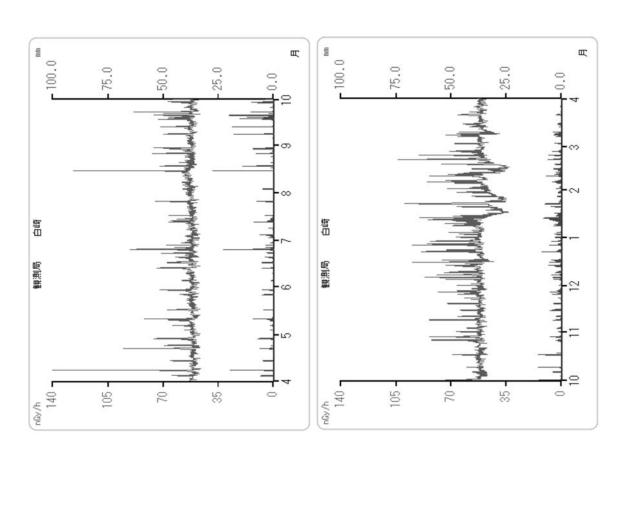


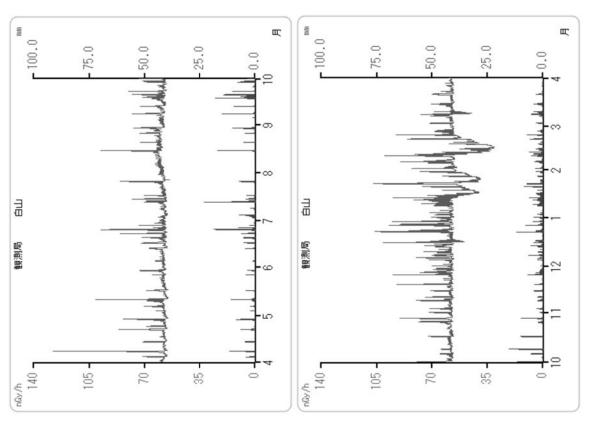
下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4



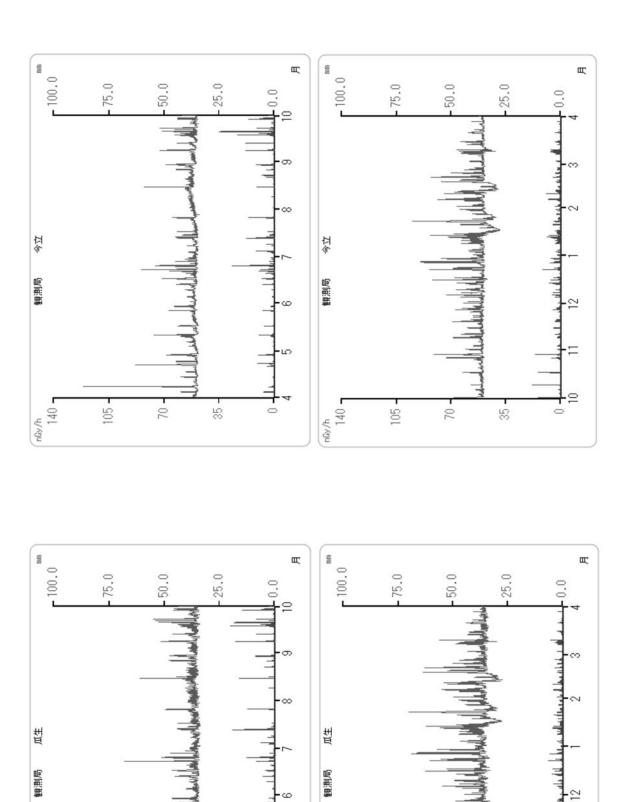


下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4





下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4



70-

105

n6y/h 140 35

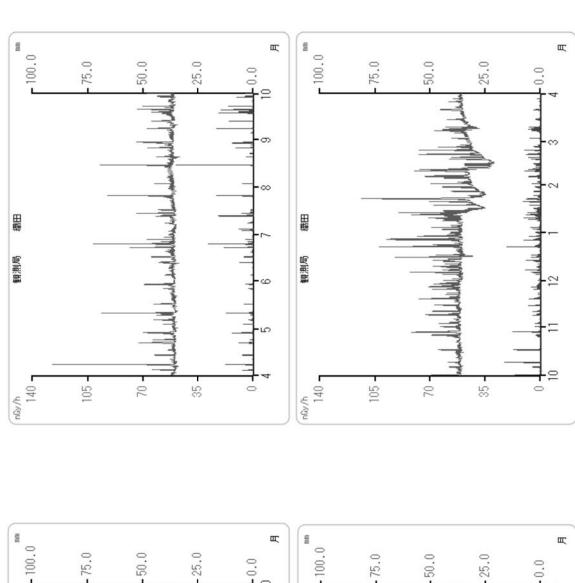
70

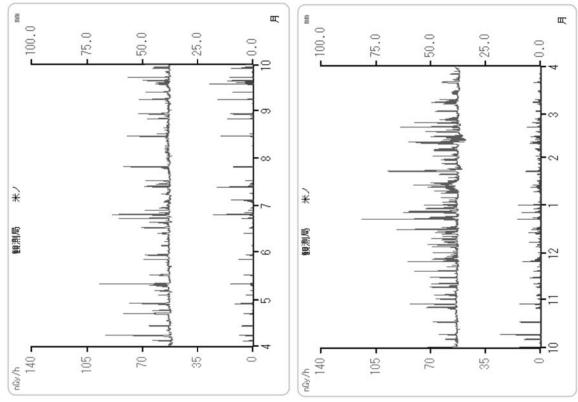
35

105 -

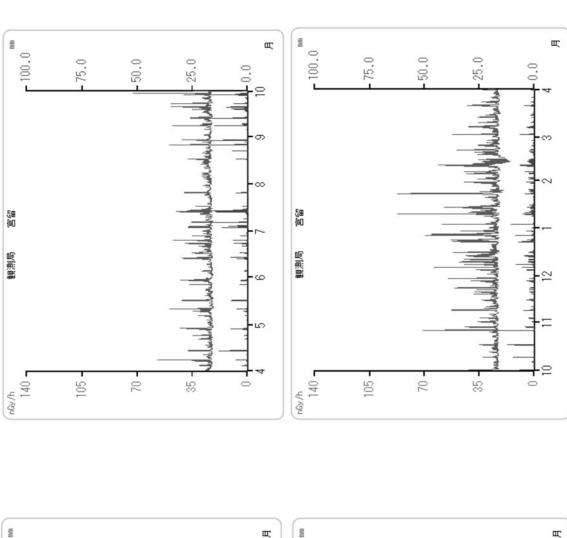
nGy/h 140 •

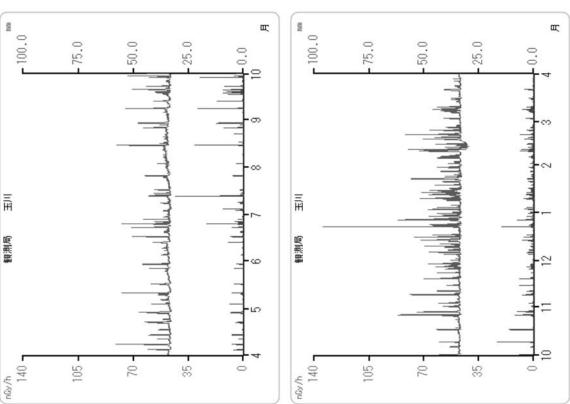
下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4



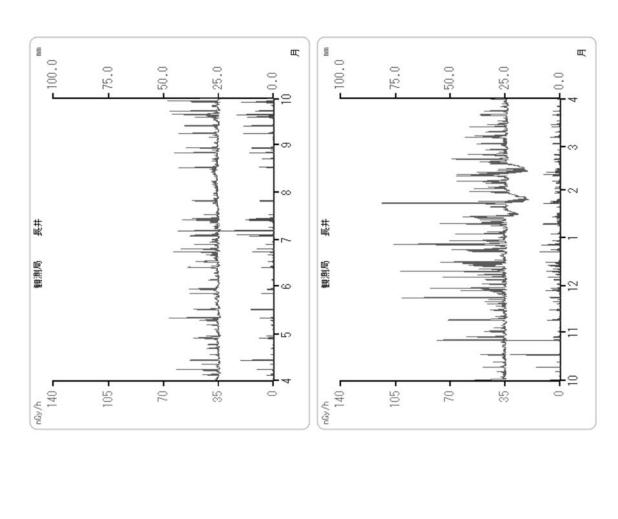


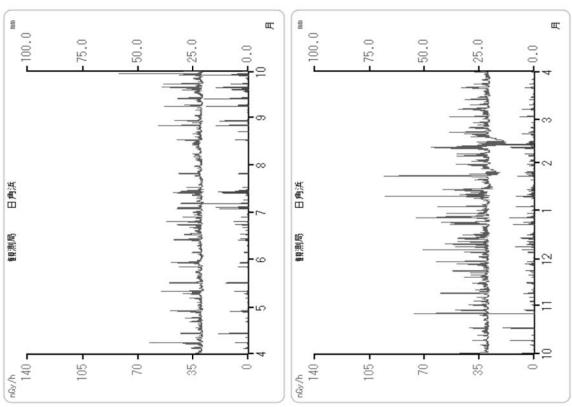
下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4



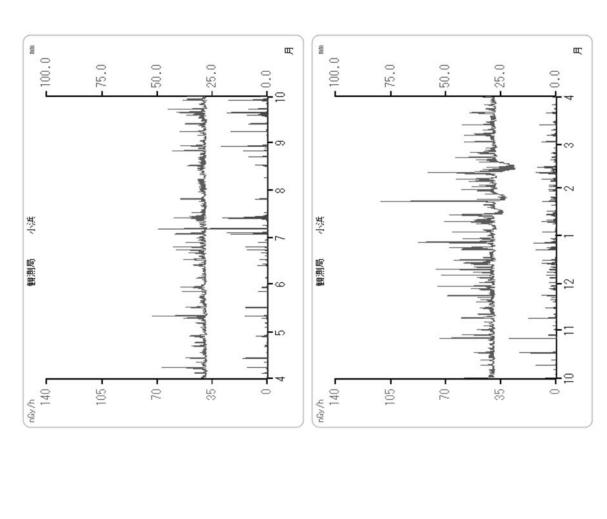


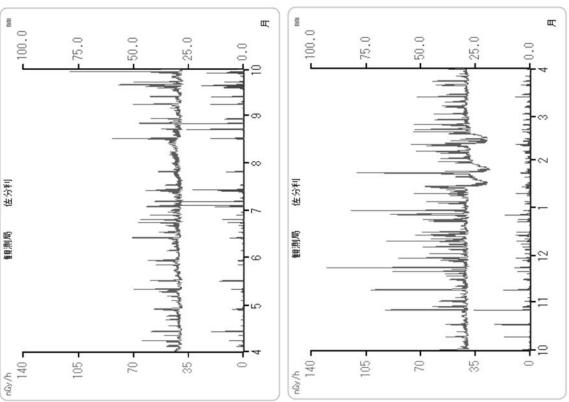
下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4



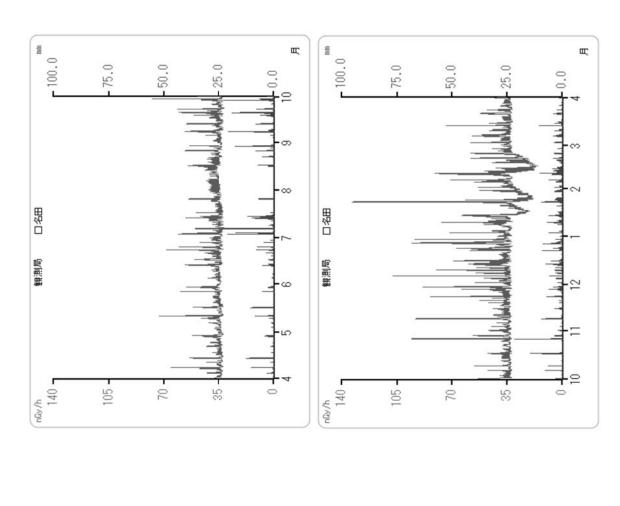


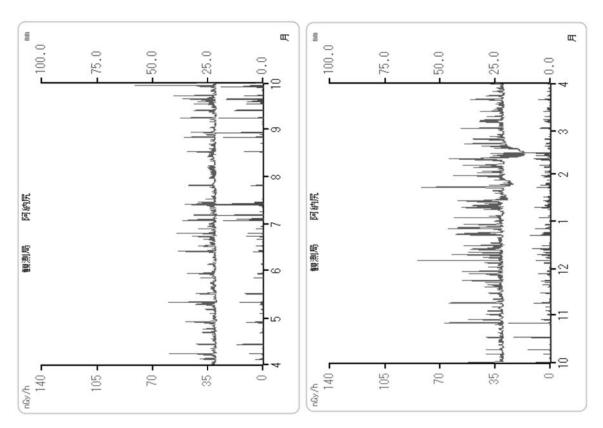
下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4



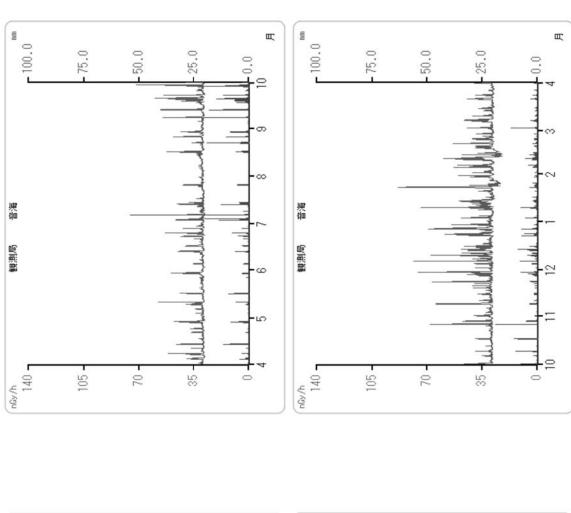


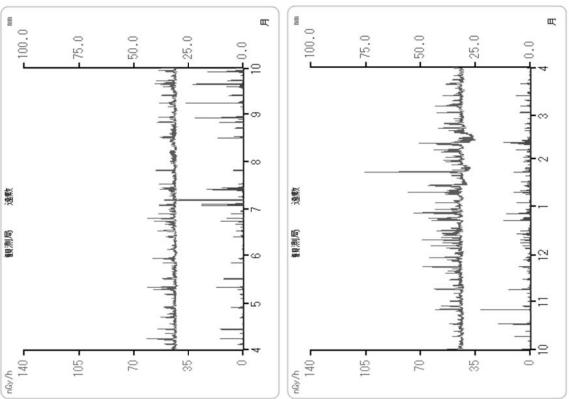
下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4



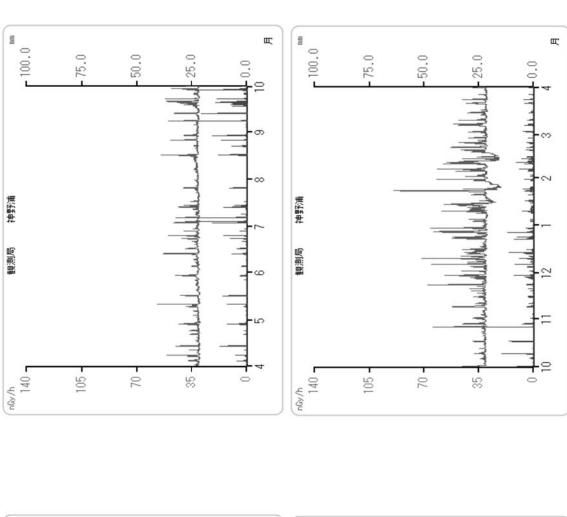


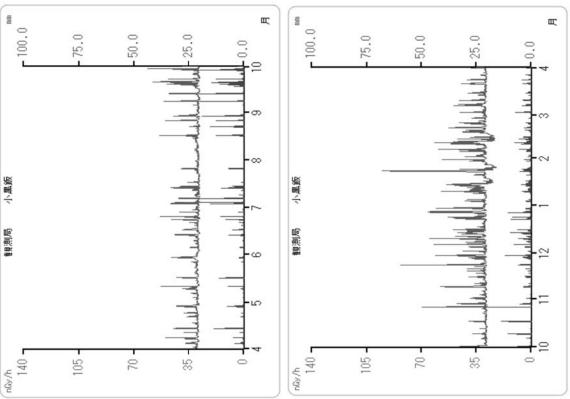
下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4



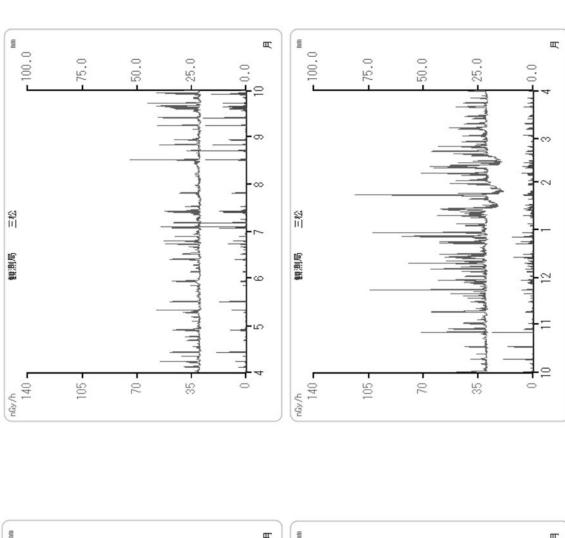


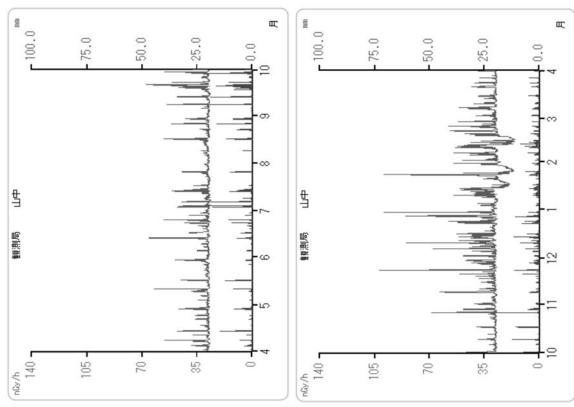
下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4



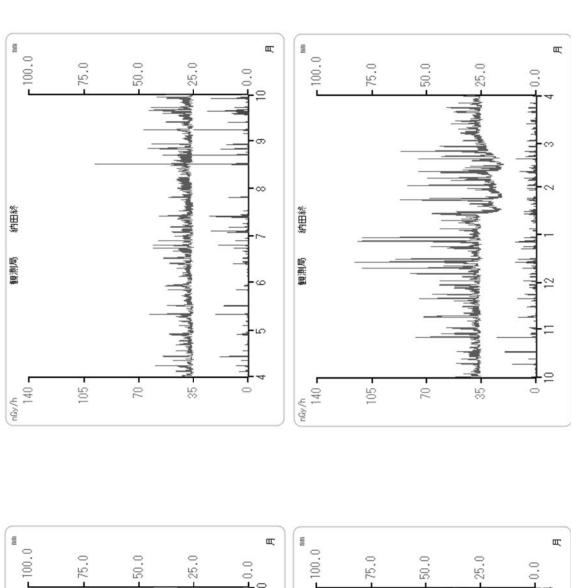


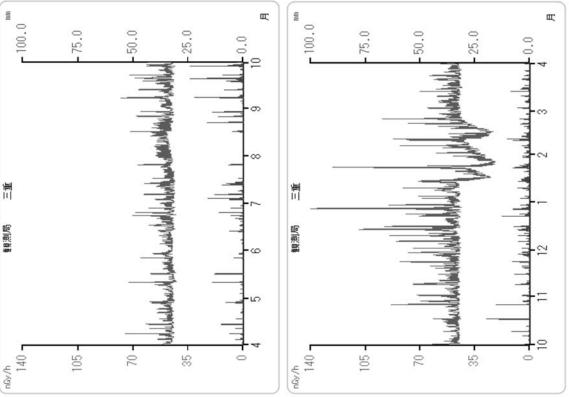
下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4



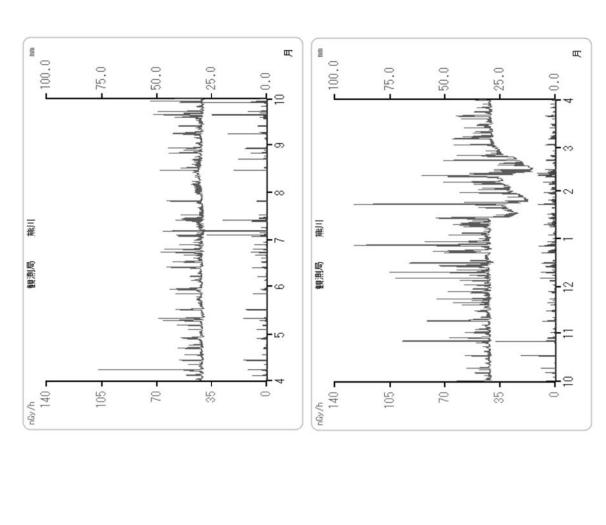


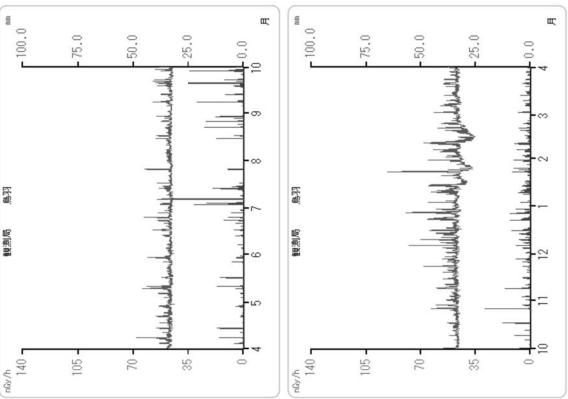
下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4



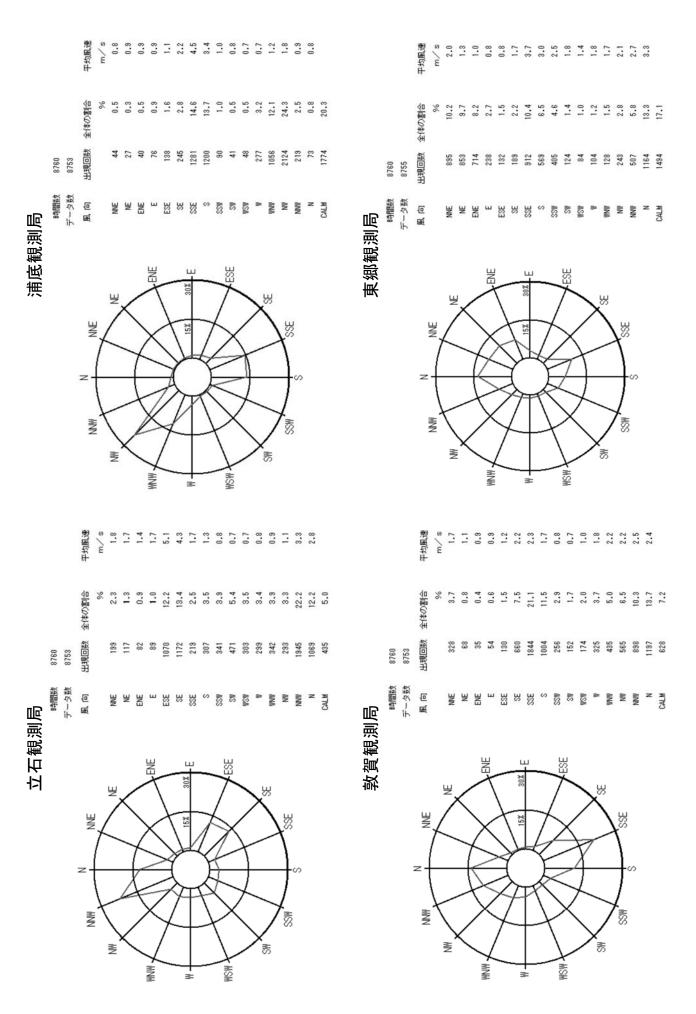


下段:降雨量 上段:線量率 空間線量率と降雨量の測定結果(2016年4月~2017年3月) <u>図</u> 4





# 図4. 1. 2 各地の風配図 敦賀・白木・美浜エリア



## 各地の風配図 敦賀・白木・美浜エリア $\alpha$ <u>⊠</u> 4 .

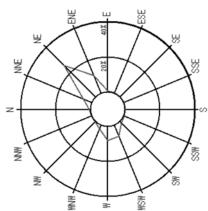
#### 粟野観測局

出現回数

時間数 データ数

## 大良観測局

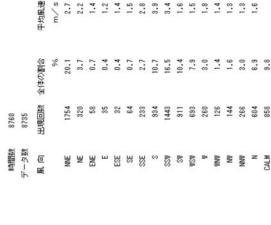
	平均風速	E	-	1.2	1.2	1.0	0.9	Ξ	0.8	0.8	1.0	Ξ	1.0	=	1.0	0.9	9.0	0.7	
	全体の割合	%	5.1	25.5	10.9	0.5	0.3	0.1	0.2	0.2	0.3	1.2	8.8	8.0	2.2	0.2	0.2	7.0	37.7
8755	出現回数		447	2233	922	41	27	9	16	15	29	107	593	689	196	16	14	22	3304
時間数データ数	(風		NNE	밀	ENE	ш	ESE	띯	SSE	S	MSS	als:	MSM	9=	MAIN	iii	MNIII	z	CALM



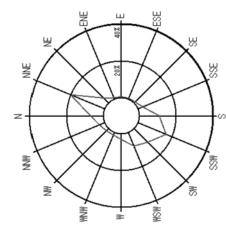
NAW NNE ESE ESE ESE ESE ESE ESE ESE ESE ESE	·ss
NAME OF THE PARTY	

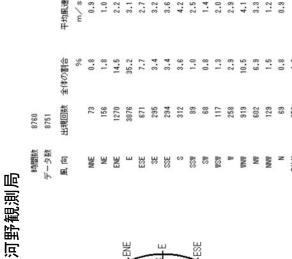
ENE E	
× \	
2	S
LAMA J	
¥ ***	

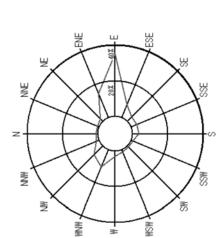
呾
観測
板取











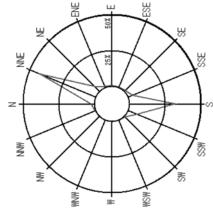
NNE SEE ESE
NAME OF THE PARTY

## 各地の風配図 敦賀・白木・美浜エリア Ø <u>⊠</u> 4 .

### 白木観測局

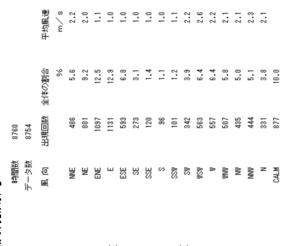
## Ш

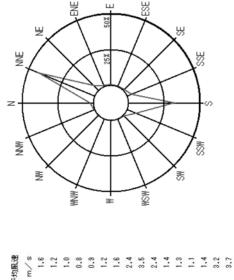
5木峠観測局			
時間数 データ数	8760 8754		
通	出現回数	全体の割合	平均風速
		%	m/s
ME	3632	42.2	4.4
핗	433	4.9	2.3
ENE	73	8.0	1.0
ш	44	0.5	0.9
ESE	29	0.3	0.9
띯	72	8.0	1.0
SSE	276	3.2	1.7
S	2783	31.8	4.0
MSS	218	9.9	2.0
MS.	47	0.5	1.0
MSM	9	0.1	0.7
B=	4	0.0	0.7
MAM	4	0.0	0.5
il N	7	0.1	0.5
MAII	23	0.3	0.7
Z	197	2.3	1.2
CALM	483	5.5	



ENE	BSE TENER
z	
MAN	
No.	₹ 5

<b>竹</b> 次 領 訓 局

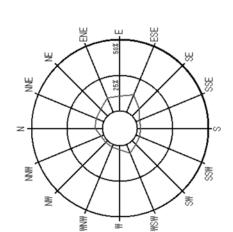




NN E SEX NO E	>
Z Z	1
	1
	$\geq$
MSM M	

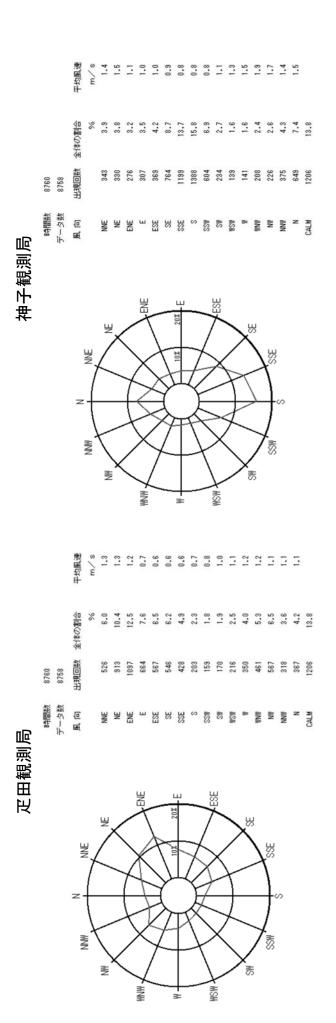
Z	MNN	_	×	+ \ / \	X X	7		1				<b>ナ</b> シ	<u> </u>			n		
干均風速	s/w	0.8	1.0	1.7	2.5	4.6	3.9	2.1	1.7	1.7	2.2	2.6	1.8	1.4	2	0.9	0.9	
(o	%	9.	9.	.7	~	-	6.	9.	···	۰.	٠.	.5		8.	9.	σ.	-	0

	全体の割合	%	5.2	3.0	1.2	0.8	1.0	5.9	20.8	15.6	5.8	1.5	0.4	0.2	0.4	1.0	13.6	18.5	4.9			全体の割合	%	9.6	8.8	10.7	10.3	13.1	6.9	2.6	2.3	2.8	3.5	6.5	2.7	1.9	1.6	1.9	5.1	16.2
8760	出現回數		458	288	107	72	88	520	1818	1387	203	134	37	17	38	68	1192	1621	425	8760	8755	出現回数		481	229	937	906	1150	604	225	202	229	308	288	236	187	139	162	445	1415
時間数データ数	風		NE	¥	BNE	ш	383	88	SSE	S	MSS	als:	ASA	B=	MAIN	MA.	MAN	z	CALM	477	データ数	風向		ME	兴	ENE	ш	383	<b>y</b>	336	S	SS	als:	ALC: A	B	AMA	MI.	MAN	N	CALM
			ш		, !	4		¥04	000	-	7	ZESE ESE			ш															<u>_</u>	_	7	_ LSE							



## 図4.1.2 各地の風配図 敦賀・白木・美浜エリア

14.1 1.9 1.9 2.8 2.6 2.7 2.7 4.5 11.8 11.8 11.9 11.9 11.9 11.9 出現回数 通 久々子観測局 岁 Z 時間数データ数 風向 坂尻観測局 불

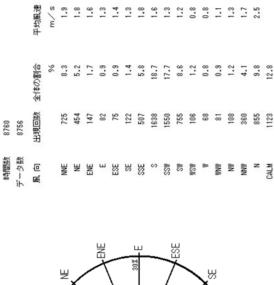


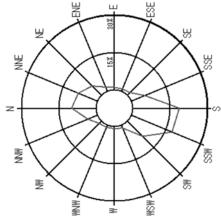
## 敦賀・白木・美浜エリア 各地の風配図 $^{\circ}$ <u>巡</u> 4

## 宇津尾観測局

時間数 データ数 風向

## 湯尾観測局





ENE ENE	
× \	
NN SE	
Z	
₹	- ₹

#### 古木観測局

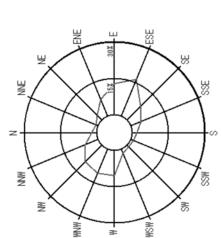
出現回数 時間数 データ数



W. W
$X \setminus I \setminus X$
z
₹ 7 €
MSM MSM

SE S	
z oo	
<b>E S</b>	

#### 224 224 644 1120 1338 630 334 165 39 78 78 78 78 442 442 442 163 312 出现回数 データ数 風 南条観測局



## 各地の風配図 敦賀・白木・美浜エリア Ø <u>|X</u>| | 4 | .

## 白山観測局

WSW SSW SSW SSW SSW SSW SSW SSW SSW SSW
---

時間数	8760		
データ数	8754		
通	出現回数	全体の割合	平均風災
		%	E
NNE	673	7.7	
¥	599	8.8	2.
ENE	196	2.2	-
ш	118	1.3	0.0
ESE	89	8.0	0.8
₩	37	0.4	-:
300	94	Ξ	7.
Ø	303	3.5	
ASS	1236	14.1	2.8
als:	1147	13.1	3.
MSM	570	6.5	2.6
	309	3.5	2.8
WAR	139	1.6	2.6
MIL	220	2.5	2.7
MATE	202	2.3	
z	172	2.0	
CALM	2665	30.4	

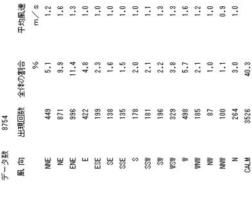
NNE NNE	L / 🔀
NAW	
MINH	MS M

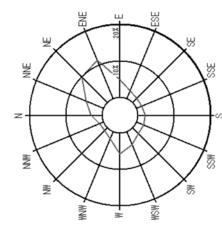
<b>領河</b>	
白崎観測	ESE E
Ш	¥ 3
	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N
	Z TA

### 白崎観測局

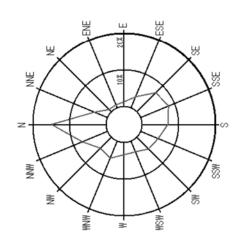
	平均風速	s/m	0.9	0.9	0.7	0.8	1.2	1.6	1.6	1.2	1.2	1.4	1.6	1.6	1.3		1.3	0.8	
	全体の割合	%	0.4	0.3	0.5	0.9	2.3	6.2	4.3	8	1.5	2.4	5.5	7.4	10.1		2.3	0.9	
8760	出現回数		32	26	42	77	198	544	376	154	128	208	484	820	882	713	203	77	1000
時間数データ数	画		ME	및	ENE	ш	ESE	띯	SSE	Ø	SSW	影	MSM	B=	MAII.	MW.	MANIE	Z	M IVO







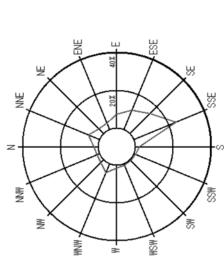
	平均風速	É	2	-	-	-	-	-		-	-	-	1.6	-	2.0	-	-	2.	
	全体の割合	%	3.8	8.0	0.8	1.2	3.2	7.3	8.2	7.0	5.1	4.5	3.1	3.3	5.0	4.2	7.4	14.9	20.1
8756	出現回數		335	73	29	103	283	636	714	612	447	391	275	292	439	370	652	1303	1764
時間数データ数	通 回		NNE	¥	ENE	ш	ESE	띯	SSE	¢o.	MSS	S/III	MSM	94	MAM	Mil	MAIN	z	CALM



瓜生観測局

## 敦賀・白木・美浜エリア 各地の風配図 Ø <u>⊠</u> 4 .

## 米/観測局



時間数	8760		
データ数	8754		
<b>E</b>	出現回数	全体の割合	平均風速
		%	s/w
ME	554	6.3	1.2
핓	296	3.4	
ENE	318	3.6	1.2
ш	633	7.3	-:
ESE	096	11.0	1.2
w	1308	14.9	1.8
38	2113	24.1	8.8
60	188	2.1	1.3
MSS.	69	8.0	Ξ
MS.	40	0.5	=
ALC: N	62	0.7	1.2
<b>B</b> =	121	1.4	1.3
ana.	434	5.0	1.8
B	178	2.0	1.5
MMI	112	1.3	-
Z	194	2.2	1.2
CALM	1168	13.3	

MSM MSM
---------

63 47 53 171 368 548 212 204 745 178 178 194 3835

SSE SSE SSE SSE WSW WSW WSW NAW NAW CALM

出現回数金体の割合

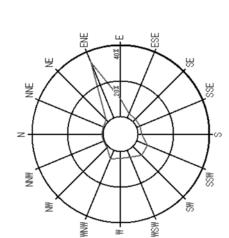
8760

時間数データ数

織田観測局

## 玉川観測局

	平均風速	s/w	0.8	0.7	1.3	1.4	1.0	1.0	1.0	1.2	2.5	2.0	1.9	2.0	2.1	Ξ		=	
	全体の割合	%	0.5	1.5	33.8	8.8	2.5	1.9	1.9	1.9	6.5	6.9	4.1	3.7	5.1	0.8	0.5	9.0	18.0
8760	出現回数		40	134	2958	856	215	169	185	162	999	808	360	326	445	73	48	52	1577
時間数	通		NNE	밀	ENE	Е	ESE	w	SSE	S	MSS	SW	MSM	•	MAM.	Mil	IINN	Z	CALM



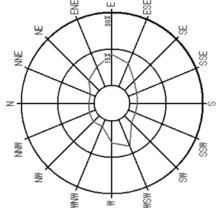
#### 大飯・高浜エリア 各地の風配図 $\alpha$ 4 図

宮留観測局

## 뿔

	時間数	8760		
	データ数	8754		
	嘎	出现回数	全体の割合	计
			%	ш
	NNE	371	4.2	
	¥	177	2.0	
	ENE	99	8.0	
빎	ш	144	1.6	
	383	468	5.3	
	₩	521	6.0	
ш.	SSE	753	8.8	
	co.	962	11.0	
Ļ	MSS	751	8.6	
	MS.	524	6.0	
	MSM	285	3.3	
	₽	170	1.9	
	WNW	117	1.3	
	MW.	121	1.4	
	NNIII	822	9.4	
	z	2229	25.5	
	CALM	273	3.1	

2		\ 	×	7	\ \ \ \ !!!	7	2		5	* /	ー × ・ www.	メトノ	\ \ }	<b>&gt;</b>		S		
平均風速	s/w	3.5	2.3	1.6	1.7	1.9	1.8	2.2	2.6	2.4	2.4	2.1	2.2	1.9	1.8	4.3	6.5	
dn.						_	_						_		_	_		172



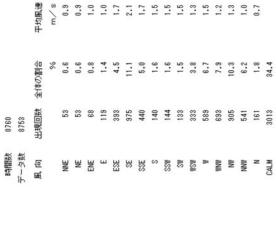
出现回数

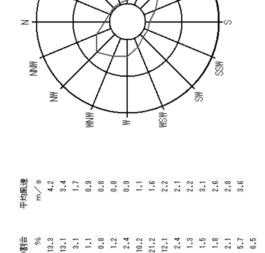
時間鼓 データ鼓

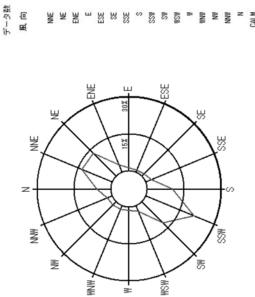
日角浜観測局

## 佐分利観測局

뿔







時間数

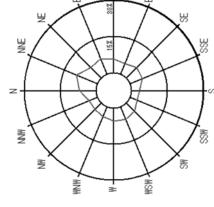
長井観測局

#### 大飯・高浜エリア 各地の風配図 $\alpha$ <u>巡</u> 4

## 小浜観測局

MSW MSW
---------

#### 時間数デーク数 画



#### 阿納尻観測局 빎

全体の割合

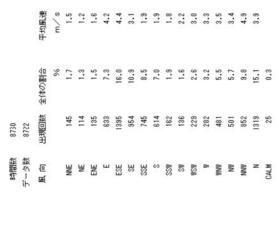
出现回数 8760

風

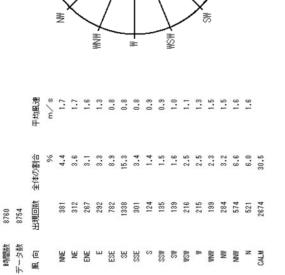
#### 遠敷観測局

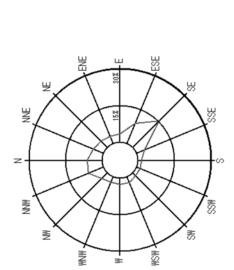
口名田観測局

Z



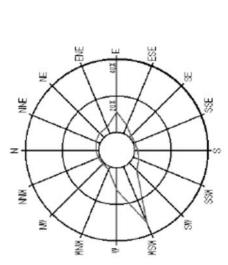
ESE





#### 大飯・高浜エリア 各地の風配図 Ø <u>⊠</u> 4 .

## 音海観測局



		平均風速	m/s	1.4	1.3	1.3	1.7	1.6	1.3	1.3	1.6	2.0	2.1	3.0	1.8	0.9	0.9	1.3	Ξ	
		全体の割合	%	2.4	3.2	3.7	1.1	4.7	1.2	0.9	1.5	3.2	5.6	33.1	12.0	1.6	8.0	0.9	1.4	12.7
8760	8754	出現回数		214	283	324	970	413	104	88	130	277	484	2897	1050	138	63	78	118	Ξ
時間数	データ数	画		NNE	Э	ENE	ш	ESE	×	388	S	MSS	MS.	MSM		ana.	MN.	MAN	z	CALM

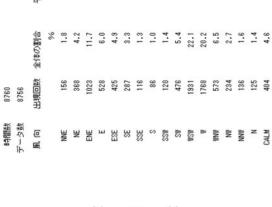
<u></u>
Ĭ N
E
ANAIN

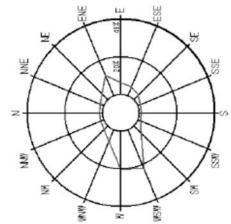
小黒飯観	
半	ESE
~	
	z
	L VARV

## 果飯観測局

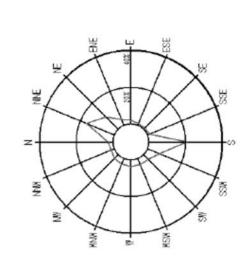
時間数	8760		
データ数	8753		
風向	出現回数	全体の割合	平均圖
		%	E
MAE	240	2.7	0
및	211	2.4	0
ENE	281	3.0	-
ш	989	7.3	_
ESE	591	8.8	-
38	484	5.3	-
SSE	427	4.9	-
60	388	4.5	-
MSS	627	7.2	-
ans.	770	8.8	-
MSM	417	4.8	0
>	414	4.7	0
ana.	290	3.3	0
N	287	3.3	0
MARI	233	2.7	0
Z	297	3.4	0
CALM	2190	25.0	

匝	
三	
観	
<u>+</u>	





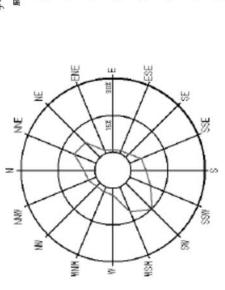
		平均風速	s/m	1.5	1.5	1.2	1.0	1.0	0.8	0.7	1.0	0.8	0.9	1.0	Ξ	Ξ	1.0	0.9	1.0	
		全体の割合	%	16.2	9.3	3.2	1.8	0.9	0.7		20.6	7.0	3.5	3.4	3.6	3.1	2.8	1.6	2.6	18.5
8760	8755	出现回数		1417	818	279	158	89	19	86	1806	610	306	302	315	268	245	142	229	1620
時間熱	データ数	画		ME	¥	ENE	В	ESE	×	SSE	Ø	MSS	SW	ASA	Þ	MAR	M	MAIN	z	CALM



神野浦観測局

#### 大飯・高浜エリア 各地の風配図 $\alpha$ <u>巡</u> 4

#### 三松観測局



8755 8755 出現回数 735 735 114 82 82 82 82 440
440
798
9 05
238
co

NA CONTRACTOR	
=	
į	HSW HSW

出現回数

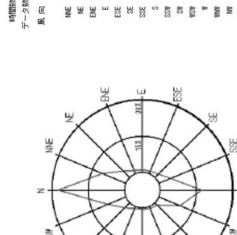
データ数

三重観測局

<b>8</b>	

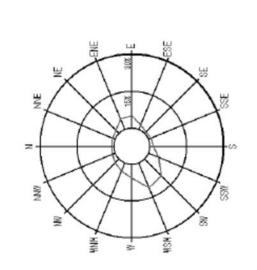
#### 鳥羽観測局

出現回数 8760



NAME NAME NAME ESSE	S. S
M MSW	

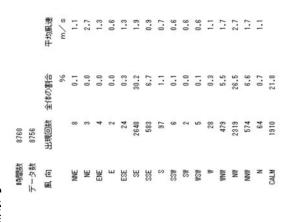
2 2 2 2 2 2 3 2 8 2 2 2 3 8 5 2 2



時間数 データ数

#### 熊川観測局

₹,



#### 4. 2 大気中水分、雨水(降下物)のトリチウム分析結果について

#### 【測定の目的・経緯】

大気中水分、雨水(降下物)のトリチウムの測定については、平成8年度から定期調査として報告を開始し、平成17年度からは、大気中水分を期間調査から月間調査に、雨水を月間調査から期間調査に変更した。

トリチウムは表-1に示すように、単位放射能当たりの線量への寄与が他の主要な核種と比べ数百分の1~数千分の1と小さく、環境安全上大きな問題となるものではないが、放射性ヨウ素や $^{60}$ Co等の放射性核種の放出がほとんどなくなったことから、環境モニタリングにおいて相対的にトリチウムの比重が高くなっており、また、希ガスを除けば、定常的に放出される唯一の核種であるので、定期調査に加えたものである。

県内で多数を占める軽水型原子炉施設を例にとれば、気体廃棄物中のトリチウムは、海への液体廃棄物の放出とは異なり、使用済燃料プールや定期検査時の原子炉キャビティーからの蒸発や格納容器パージがあるため、ほぼ定常的に発生し、放出される。

大気中水分のトリチウム分析は、吸入に伴う内部被ばく線量を把握するためであり、雨水(降下物)については、雨によるウォッシュアウト(洗い落し)効果によって大気中のトリチウムが地表にもたらされることや、空気中の水蒸気と地表面に溜まった水とが比較的容易に入れ代わること等から、大気中水分の測定結果を解釈する際の参考として分析しているものである。トリチウムの存在形態としてはHTや $T_2$ のようなガス状の存在も考えられるが、環境では速やかにHTOに変換するとされているので、水分を採取することとしている。

<u> </u>	1 24 5 42 1	01721012271	747 O 72 9 D 9	7 1747	( · · · ) ( /////	你主水外	(1110 17 10	1/
	経	口  摂	取		吸	入	摂	取
<sup>3</sup> H	$1.8 \times 10^{-8}$			1.8	$\times 10^{-8}$			
<sup>6 0</sup> Co	$3.4 \times 10^{-6}$	( <sup>3</sup> Hに対する	倍数 190)	3. 1	$\times 10^{-5}$	( <sup>3</sup> Hに対	する倍数	1, 700)
<sup>1 3 1</sup> I	$1.6 \times 10^{-5}$ (	IJ	890)	1.5	$\times 10^{-5}$	( "		830)
<sup>1 3 7</sup> Cs	$1.3 \times 10^{-5}$	( "	720)	3. 9	$\times 10^{-5}$	( "		2200)

表一1 1Baを経口または吸入摂取した場合の成人の実効線量係数 (mSv/Ba)

#### 【試料の採取・測定法】

大気中水分は、線量率連続モニタの観測局等に設置した除湿器により月毎に採取したものを測定試料としている。雨水は、降下物の核種分析用の水盤または別の水盤から月毎に分取し、それを3ヶ月分まとめたもの(集合試料)を測定試料としている。測定試料を蒸留後、乳化シンチレータと混合、静置し、低バックグラウンド液体シンチレーション検出器により原則として計500分(50分×10回)測定している。検出限界値は測定条件によって多少異なるが、およそ0.5~1Bq/0 である。

#### 【数値の取扱い・大気中濃度への換算方法】

分析結果はBq/l(水)で報告する。

測定値は、有効数字 2 桁または表示単位の小数点以下第 1 位までとし、第 2 位を四捨五入する。トリチウム濃度をN、その誤差を $\Delta N$ とした時に、 $N \ge 3$   $\Delta N$  の場合を検出されたものとし、通常は過去 3 年間の最低値~最高値と比べ、これを超えた場合はそれ以前の値を参考に、発電所寄与について検討する。

なお、大気中水分のトリチウム濃度(Bq/l )は、空気中の水分量が気温、相対湿度によって変動するため季節によって $3\sim 4$  倍値が違い、大気中濃度( $Bq/m^3$ )が一定であっても冬季は大きな値となるため、測定結果を見る場合は注意を要する。

大気中水分のトリチウム(Bq/Q )を大気中濃度(Bq/m³)に換算するには、当該期間の平均気

温と平均相対湿度を用いて求めた空気中の水分量( $\ell$ /m³)を乗じる。2016年度の月毎の平均的な空気中の水分量は表-2の通りである。過去に報告された大気中水分のトリチウム濃度( $\ell$ Bq/ $\ell$ Bq/ $\ell$ Bq/ $\ell$ Bq/m³)に換算することができる。

表-2 月毎および年間の平均的な空気中の水分量(単位:ml/m³)\*

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月平均	8.6	11.4	14.9	19.0	20.3	18. 1	12. 1	7. 9	6. 2	5. 0	4. 9	5. 4
年平均	11. 2											

\*: 敦賀特別地域気象観測所における2016年度の平均気温および平均相対湿度を基に計算した。

#### 【線量評価】

大気中水分を吸入することによる預託実効線量は、仮に100Bq/ $\ell$  のトリチウム濃度の水分を含む空気を成人が年間連続して呼吸し続けると仮定した場合、表-1の線量換算係数および1日の呼吸量を用いれば、

 $(100 \text{Bq/l} \times 0.0112 \text{l} / \text{m}^3) \times 22.2 \text{m}^3/\text{日} \times 365 \text{B} \times 1.8 \times 10^{-8} \text{mSv/Bq} = 1.6 \times 10^{-4} \text{mSv}$  と計算される。これは、公衆の線量限度 1 mSv あるいは2008年国連科学委員会報告によるラドン等の吸入による内部被ばく線量1.26 mSvと比べ、無視し得るくらいの極めて小さな値である。

#### 【過去の実績およびバックグラウンドレベル】

表-3に過去の実績として1975 $\sim$ 2015年度の間の最高値を、また、参考として「表-4」に対照地点の調査結果を示す。

表-3 過去の実績(1975~2015年度の最高値)

	•	į		120 (	×>>
			地区	水中濃度	大気中濃度
大	気	中	高浜	52Bq/0 07年11月小黒飯	0.38Bq/m³
水		分	対照	5.4Bq/ℓ 81年4月福井	0.062Bq/m <sup>3</sup>
雨		水	大飯	24. 1Bq/ℓ 99年3月宮留	
FF3		小	対照	6.5Bq/l 75年6月福井	

表-4 対照地点の測定結果(2013~2015年度)

	試料数	平均濃度±標準偏差
大気中水分	36	$0.63 \pm 0.17 $ Bq/ $\ell$
雨水	12	$0.76\pm0.17$ Bq/ $\ell$

(検出限界値未満の場合を含む全試料の平均)

#### 4. 3 環境モニタリング結果に基づく内部被ばく預託実効線量評価結果

#### 1 はじめに

線量評価は、「環境放射線モニタリング指針(平成20年3月、原子力安全委員会、以下、「モニタリング指針」という)」に掲げられた環境放射線モニタリングの第1の目標であり、また最終的な帰結であって、次元(単位)の異なる空間放射線や環境試料の放射能のモニタリング結果を、人体への影響の程度(リスク)を表す「実効線量(Sv)」という共通の尺度で示すため実施される。この報告書では、既に本文で、「施設運転に起因する主要な放射性核種が検出されず、特に線量評価の必要はない」としながらも、検出された値に目安をつけるために評価を行い、安全を確認している。

ここでは、核実験フォールアウトの実態や寄与の内訳までを読み取れるよう、内部被ばくに係るモニタリング結果をもとに行った線量評価を 0.001mSv 以下までの算出された数値そのもので示す。

なお、評価法の変遷の詳細や施設稼動開始時点まで遡る評価結果は、この形で最初に示した平成 16 年度年報 (FERC 第 37 巻 5 号) に記載している。

#### 2 内部被ばく預託実効線量の評価方法

内部被ばくは、預託実効線量(摂取後 50 年間にわたって個人が受ける積算の線量)で表される。 預託実効線量は、基本的には、吸入または経口摂取された放射性核種について、核種毎に、空気試料(大気中<sup>131</sup>I·大気浮遊じん並びに空気中水分)または飲食物区分毎に、

試料中核種濃度 (C) ×呼吸量又は飲食物日摂取量 (V) ×摂取期間 (t) × 実効線量係数 (f) ×各種補正係数 (k) ・・・式 (1)

の積を求め、それをすべて加算して得られる。

但し、モニタリング指針等に規定がなく、ところによっては実効線量計算に供する対象核種の 平均濃度の求め方等が異なる場合があることから、以下に、当技術会議が採用している内部被ば く線量評価の計算法・計算条件および留意点を示す。

- ①実効線量係数(f)は、指針が示した吸入/経口摂取別に核種毎の値を用いる。なお、モニタリング指針では化学形等によって複数の値が示されている場合は、最大の値を引用している。
- ②大気中トリチウムについては、大気中水分トリチウム濃度から大気中濃度に換算している。
- ③本文の評価同様、指針にも示された代表的年齢群の「成人」を評価対象とし、摂取経路もモニタリング指針及び「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に対する評価指針(評価指針)」に示された「呼吸、飲料水、葉菜、牛乳、魚類、貝類、藻類」とした。それぞれの摂取量はモニタリング指針の値を用いた(後出)。
- ④評価に供した濃度は、本文の評価同様、検出されたもの(すなわち、検出限界値以上)だけの年間 単純平均であり、農産物、海産物にはそれぞれ形状や性状がよく似ていて過去に食品と同等の検 出実績があり、補完試料としても用いている指標生物(ヨモギ、ホンダワラ)の結果を加えている。
- ⑤従って、平均濃度自体が高め・安全側であり、①のモニタリング指針における実効線量係数採択 の条件と合わせ、潜在的上限を示すものといえる。
- ⑥貝類・藻類の<sup>137</sup>Cs については、通常測定では検出限界以下となった試料についても、アンチコインシデンスの測定結果がある場合はその結果を用いた平均値とした。
- ⑦この方法は、ほぼどの試料にも含まれる<sup>137</sup>Cs等の核実験フォールアウト核種、あるいは施設起 因核種であっても初期の数年間のようにほぼ年間連続で検出され続けた場合には比較的実態と

よく合う方法であるが、検出が散発的となった場合は過大な評価となる。

- ⑧摂取期間は、殆どのものは1年としたが、葉菜のみは栽培期間と同じ0.5年とした。ただし、大気試料のように一過性とみなせる試料の場合、検出されたものだけの平均濃度を1年間摂取すると仮定すると過大評価になりすぎるため、吸入における被ばく評価では、摂取期間を検出期間(=大気試料採取期間)に限定した。
- ⑨式(1)では各種補正係数(k)として市場希釈補正や調理(洗浄)に伴う補正が加味されるが、前者については実態を捉えられないので1とし、後者では葉菜について実際に観測例があり一般的にも用いられている 0.5 を用いた。

#### 3 モニタリング結果とそれに基づく線量評価結果

モニタリング結果は核種の起源等により、(1)トリチウム $(^{3}$ H)を除く一般的な施設起因核種、(2)チェルノブイリ事故影響を含む核実験フォールアウト核種、(3)トリチウム、に大別される。トリチウムでは核実験寄与と施設寄与が競合・混在する。表(1)~表(3)に 2011 年度以降の過去 5 ヵ年と今年度における評価対象区分毎の年間平均濃度および内部被ばく預託実効線量評価結果を示す。今年度も福島第一原子力発電所事故の影響と考えられる $^{134}$ Cs が検出されているが、県内の施設に起因する核種ではないことから、昨年度同様、(2)に含めて評価を行った。

(1)では 1994 年度以降、評価対象となる生物試料等から県内施設の起因核種は全く検出されていない。 (2)では $^{137}$ Cs, $^{90}$ Sr, Pu の 3 核種について集計、評価してきたが、今年度も昨年度に引き続き、福島第一原子力発電所事故の影響と考えられる $^{134}$ Cs が検出されたため、評価に追加した。(2)、(3)では、対照地区を含めた県内平均値を用いた評価結果を示した。いずれもモニタリング結果が得られたものだけについて評価を行っており、調査の対象としていないものは含まれていない。(4)では、海水中トリチウムが海産物に移行し、これを摂取した場合の今年度の預託実効線量評価結果を示す。

#### 4 まとめ

今年度の内部被ばくの線量評価結果の概況をまとめれば、

- ① トリチウムを除く県内施設起因核種は評価対象の大気·各種飲食物並びに生物試料からは、 1994年以降全く検出されていない。
- ② トリチウムの内部被ばくに対する寄与は、呼吸・飲用では 1.5×10<sup>-5</sup>mSv となり、大きな変化は認められない。海産物摂取では 0.4×10<sup>-5</sup>mSv となり、これらの合計では 1.9×10<sup>-5</sup>mSv となった。水道水のトリチウムでは明白な施設寄与は観測されず、バックグラウンドレベルとみなせるが、空気中水分の吸入や海水中トリチウムの移行による海産物摂取では施設寄与が認められる。
- ③ 核実験フォールアウトの $^{137}$ Cs、 $^{90}$ Sr、 Pu に福島第一原子力発電所事故起因核種 $^{134}$ Cs を追加した結果では、それぞれ  $0.4\sim1.7\times10^{-4}$ mSv、4 核種合わせ  $4.1\times10^{-4}$ mSv の寄与がある。と集約される。

以上の評価結果を、県内原子力発電所稼動開始時点までに遡った結果と併せ図-1に示す。図-1では、(1)のトリチウムを除く施設起因核種は地区毎に、(2)の核実験フォールアウト等の $^{137}$ Cs, $^{90}$ Sr, Pu や(3)のトリチウムは県内全平均で示した。チェルノブイリ事故影響の飛来時は、 $^{137}$ Cs 以上に $^{131}$ I, $^{103}$ Ru, $^{106}$ Ru, $^{134}$ Cs の寄与が大きく、それらによる預託実効線量を書き加えている。

## 表(1) <sup>3</sup>Hを除く県内施設起因核種の年間平均濃度の推移と線量評価結果

平均濃度単位:空気試料-mBq/m<sup>3</sup>、水道水-mBq/Q、その他-Bq/kg生

	地区	空気試料		預託実効線量			
年度	地区	<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	$^{131}I$	(mSv)
2011	敦賀・白木・美浜・大飯・高浜						
2012	IJ		_				
2013	IJ		_				
2014	IJ		県内施設起	因上記核種は	:検出されず		_
2015	IJ		_				
2016	IJ		_				

(注) -は検出例が1例もないもの。

葉菜には指標植物(ヨモギ)を、海産物にはホンダワラ・ムラサキイガイ等の指標海産生物を含む。

## 表(2) 福井県内の<sup>137</sup>Cs, <sup>90</sup>Sr, Pu, <sup>131</sup>I, <sup>134</sup>Cs平均濃度と線量評価結果

平均濃度単位: (大気mBq/m³, 海水および原乳mBq/l, その他mBq/Kg生)

	r											从人工			ушьч/ ш							/q/ 118_L/
		Cs-1	37平均	匀濃度	į.		Sr-90平均濃度				Pu平均	]濃度		I-131平均濃度		Cs-134平均濃度			叓	海水中		
年度																						Cs-137
	大気	葉菜	原乳	魚類	貝類	藻類	葉菜	原乳	魚類	藻類	葉菜	魚類	貝類	藻類	大気	葉菜	藻類	大気	葉菜	魚類	藻類	濃 度
2011	0.30	370	55	130	35	61	190	/	/	45	0.56	-	38	9.1	0.23	272	689	0.29	384	360	52	1.9
2012	0.01	190	_	130	22	43	230	/	/	28	0.75	2.4	29	2.2	_	_	_	0.01	140	180	_	1.7
2013	_	180	_	140	26	47	300	14	_	51	0.61	_	21	6.1	_	_	_	_	_	98	_	1.6
2014	_	230	_	140	26	44	390	10	_	49	0.36	_	28	4.8	_	_	_	_	_	21	_	1.9
2015	_	210	_	130	34	47	400	_	_	33	0.29	1.27	38	6.1	_	_	_	_	_	37	_	2.0
2016	_	300	_	130	33	51	400	_	_	27	0.31	0.57	31	5.3	_	-	_	_		27	_	2.0

		預託	実効線量	(単位:mSv)		
年度						
	Cs-137	Sr-90	Pu	I-131	Cs-134	合計
2011	2.6 E-4	6.6 E-5	1.0 E-4	1.8 E-4	5.9 E-4	1.2 E-3
2012	1.6 E-4	7.0 E-5	1.0 E-4	_	2.7 E-4	6.1 E-4
2013	1.6 E-4	1.3 E-4	4.6 E-5	_	1.4 E-4	4.7 E−4
2014	1.7 E-4	1.4 E-4	6.9 E-5	_	2.9 E-5	4.1 E-4
2015	1.6 E-4	1.1 E-4	1.2 E-4	_	5.2 E-5	4.4 E-4
2016	1.7 E-4	1.1 E-4	8.7 E-5	_	3.7 E-5	4.1 E-4

注)各年度の濃度は指標生物を含む検出値があるものだけの単純平均。Pu は Pu-(239+240)。-: 検出例が 1 例もないもの。

貝類、藻類の Cs-137 はアンチコインシデンス測定によるものも含む。

海水の Cs-137 は濃縮を通じたより一般化した評価をするための参考値。 その際使用する濃縮係数(cf)は、評価指針によれば、Cs-137 では、魚類 30、貝類 20、藻類 20 である。

大気試料中 I-131 濃度はガス状と粒子状の合計。

主 (2)	十年由ルム, 水溢水の !	. コエウノ連由しるの吗 7	、飲用による預託実効線量	<b>まず中北の日光は、10-6 0</b>
<b>オ</b> 攵(3)	人気中水分・水油水の	ゝリナリム涙尽とその呶♪	、以用による担託夫効級軍	預託事効線量単位:10 <sup>-6</sup> mSv

								_											
年度	大気中	大気中水分のトリチウム平均濃度(Bq/Q)					水道水トリチウム平均濃度(Bq/Q)					(参考)	県内平均	J線量(×	10 <sup>-6</sup> mSv)	吸入最高			
十及	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照	平均	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照	平均	海水平均	吸入	飲用	合計	地区線量
2011	4.6	2.4	2. 9	4.8	13	0.7	5.3	1.0	0.7	1.2	0.8	0.7	0.6	0.9	3. 1	7. 9	15	23	20
2012	3.6	1.8	2.4	3.8	12	0.7	4.3	0.9	0.8	1.0	0.7	0.8	0.6	0.8	0.9	6.6	15	22	18
2013	3. 2	1.7	2. 1	4. 2	8.3	0.6	3. 5	0.9	0.7	0.9	0.6	0.7	0.4	0.7	0.5	5.4	12	18	13
2014	2.5	1.6	1.9	2.0	5. 7	0.6	2.5	1.2	0.5	0.8	0.7	0.7	0.4	0.7	0.5	4.4	12	17	8.8
2015	1.7	1.3	1.5	1.7	3.8	0.8	1.9	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	0.6	0.7	0.7	2.9	12	15	5.8
2016	1.6	0.9	1.5	1.5	5.3	0.8	2.0	0.7	0.8	0.8	0.6	0.6	0.8	0.7	1.0	3. 3	12	15	8.6

注)トリチウムの大気中水分濃度から大気中濃度への換算には、2016年度の年間平均空気中水分量を用いた。一は検出例がないもの。

表(4) 海水中トリチウム濃度と海産物摂取による預託実効線量

年度	ì	海水中	トリチ	ウムの	平均濃	妻(Bq	/Q)	預託実効線量 (×10 <sup>-6</sup> mSv)						
十及	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照	平均	敦賀	白木	美浜	大飯	高浜	対照	平均
2014	0.8	0.4	0.6	0.4	0.3	0.4	0.5	3. 2	1.6	2. 4	1.6	1.2	1.6	1.9
2015	0.8	0.7	0.7	0.6	0.8	0.5	0.7	3. 2	2.8	2.8	2. 4	3. 2	2.0	2.7
2016	0.6	0.7	0.8	0.7	1.4	0.6	1.0	2.6	2. 7	3. 2	2.7	5.6	2.4	4.0

注)海水中トリチウム濃度から海産物経由のトリチウムによる内部被ばくを計算することができる。 魚貝藻類の総摂取量は0.26kg/日である。

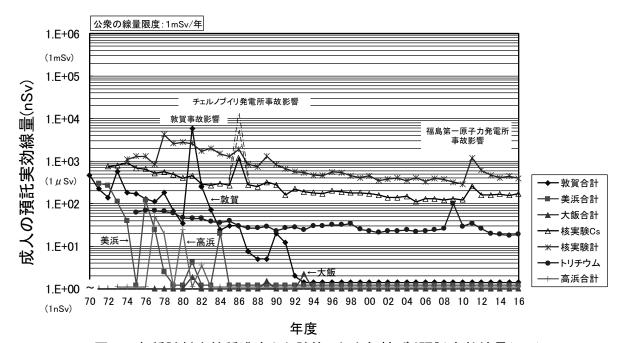


図-1 各種試料中核種濃度から計算した内部被ばく預託実効線量(nSv)

(図-1の注)

(1) 核実験 Cs: 過去の核実験フォールアウト核種である Cs-137 による預託実効線量評価結果。1986 年のチェルノブイリ発電所事故影響では、Cs-137 の他に I-131 や Ru-103、Ru-106、Cs-134 の評価を加えた結果(図中、破線部)と、陸土への各放射性核種の蓄積量から求めた外部被ばく線量の評価を加えた結果(図中、一点鎖線部)もあわせて示した。

2010年度結果には福島第一原子力発電所事故影響による Cs-134 寄与を含めた。

- (2)核実験計:過去の核実験フォールアウト核種である Cs-137、Sr-90、Pu-239 による預託実効線量評価結果。2010 年度~ 2016 年度の結果には福島第一原子力発電所事故影響による I-131、Cs-134 寄与を含めた。
- (3) トリチウム: 大気中トリチウムの吸入、水道水中トリチウムの飲用による預託実効線量評価結果の合計。1990 年頃までは 核実験影響が支配的であった。2009 年度からは、これらに海産物摂取による預託実効線量評価結果を加えた(表 (4) 参照)。
- (4)各地区における過去の施設寄与は、主として Co-60 によるものであり、その他は Mn-54, Co-58 によるものであった。一部の試料には I-131、Fe-59 があった。

なお、線量評価に用いた「モニタリング指針」が示す摂取量モデルおよび線量係数を以下に示す。

「環境放射線モニタリング指針」による摂取モデル(成人1人1日当たりの摂取量)

	呼 吸	葉 菜	牛 乳	魚 類	無脊椎類	海藻類	飲料水
成 人	22. 2 m <sup>3</sup>	100 g	200 ml	200 g	20 g	40 g	2,650 mℓ

注) 穀類、肉・卵・その他の摂取量は記述なし。成人以外の乳児(3ヶ月児)・幼児(5才児)の年齢群の評価を行う場合は、「評価指針」の 摂取量による。但し、線量係数も年齢群別のものを用いる必要があり、放射性ヨウ素はモニタリング指針の値を用いる。 なお、乳幼児の飲料水摂取量は平成10年11月までの旧「防災指針」に1 %2 と既述されていたが、現在は記述はない。

# 線量評価の対象とした核種の「モニタリング指針」が示す実効線量係数

(mSv/Bq)

	(==== : , = =1/
吸入摂取	経口摂取
2.6×10 <sup>-7</sup> (エアロゾル)	4.2×10 <sup>-8</sup> (有機物)
1.8×10 <sup>-8</sup> (水)	1.8×10 <sup>-8</sup> (水)
	$7.1 \times 10^{-7}$
	$1.8 \times 10^{-6}$
	$7.4 \times 10^{-7}$
	$3.4 \times 10^{-6}$
$1.6 \times 10^{-4}$	$2.8 \times 10^{-5}$
$1.5 \times 10^{-5} * 1$	$1.6 \times 10^{-5} * 1$
	$1.9 \times 10^{-5}$
	$1.3 \times 10^{-5}$
$1.2 \times 10^{-1}$	$2.5 \times 10^{-4}$
	$2.6 \times 10^{-7}$ (エアロゾル) $1.8 \times 10^{-8}$ (水) $1.5 \times 10^{-6}$ $4.0 \times 10^{-6}$ $2.1 \times 10^{-6}$ $3.1 \times 10^{-5}$ $1.6 \times 10^{-4}$ $1.5 \times 10^{-5} * 1$ $2.0 \times 10^{-5}$ $3.9 \times 10^{-5}$

<sup>\*1</sup> ヨウ素が体液から甲状腺へ達する割合を0.2として計算した値である。

#### 4.4 各地の積雪量 (2016年12月~2017年1月) [参考データ]

単位: c m

(注)・積雪深計による1日の最大積雪深を示す。

<sup>・</sup>測定値の0は積雪なし(-)とした。 ・今庄、敦賀、小浜の値は、気象庁ホームページの気象統計情報(過去の気象データ検索)から引用した。

<sup>(</sup>注)・積雪深計による1日の最大積雪深を示す。

<sup>・</sup>測定値の0は積雪なし(一)とした。

<sup>・</sup>今庄、敦賀、小浜の値は、気象庁ホームページの気象統計情報(過去の気象データ検索)から引用した。

### 5 参考資料

- 5. 1 平成28年度福井県環境放射能測定技術会議議事経過
- 5. 2 (1)各発電所の設備の概要、建設経過
  - (2)主要設備の改造および新設工事
- 5. 3 (1)原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)廃止措置作業状況 (2)高速増殖原型炉もんじゅの試験進捗状況
- 5. 4 各発電所の運転実績
- 5. 5 各発電所の発電停止状況
- 5. 6 各発電所の放射性廃棄物放出実績(気体廃棄物)
- 5. 7 各発電所の放射性廃棄物放出実績(液体廃棄物)
- 5.8 各発電所の液体廃棄物中の核種存在比
- 5. 9 各発電所の年度別放射性廃棄物放出量(気体廃棄物)
- 5.10 各発電所の年度別放射性廃棄物放出量(液体廃棄物)
- 5.11 緊急時モニタリングルートの線量率調査

## 5. 1 平成 28 年度福井県環境放射能測定技術会議議事経過

I 定例会議

第238回 平成28年9月9日

場所:日本原子力発電

敦賀総合研修センター

### 議題

- (1) 平成28年度第1四半期の定期調査結果について
  - ①第1期の線量率測定結果と過去の平均値との比較(各機関)
  - ②空間線量率の降水影響以外の「平均値+3 σ」オーバーについて(監視センター)
  - ③空間線量率連続測定における過去最大値(1時間値)の観測について(各機関)
  - ④「浦底B」及び「猪ヶ池B」周辺環境の変化状況について(原電)
  - ⑤過去最大値を考える上でのデータ取扱いルール策定に伴う取扱要領の改定について (監視センター)
  - ⑥敦賀地区の立石A6、色ヶ浜A4において積算線量が平常値の範囲を上回ったことについて (監視センター)
  - (7) 「名子B1」及び「松島B3」電子線量計の不具合について(原電)
  - ⑧敦賀地区 沓B5の有意差検定結果について (原電)
  - ⑨ダストモニタの更新について(監視センター)
  - ⑩核種分析試料から過去実績を超える Cs-137 等が検出されたことについて (監視センター)
- (2) 各発電所の運転・建設状況、放射性廃棄物放出状況
- (3) 平成28年度第1四半期報告書の検討
- (4) その他

第 239 回 平成 28 年 12 月 2 日

場所:原子力安全システム研究所

## 議題

- (1) 平成28年度第2四半期の定期調査結果
  - ①第2期の線量率測定結果と過去の平均値との比較(各機関)
  - ②空間線量率連続測定における降雨時以外の「平均値+3σ」超過について(各機関)
  - ③電子式線量計更新後の有意差検定結果について (原電)
  - ④核種分析試料から過去実績を超える Cs-137 が検出されたことについて (監視センター)
  - ⑤敦賀地区の発電所北端周辺における陸土中 Cs-137 濃度が過去3年間実績を超えた件について (機構)
  - ⑥高浜地区「小黒飯A」における大気中水分トリチウムの採取不具合について(監視センター)
  - ⑦敦賀地区「明神町(敦賀原子力館)」における雨水中トリチウム濃度の過去実績超過について (監視センター)
  - ⑧大飯地区 大気中水分トリチウム (9月分) の採取不具合について (関電)
  - ⑨トリチウム分析におけるシンチレーターの変更について(監視センター)
- (2) 各発電所の運転・建設状況、放射性廃棄物放出状況
- (3) 平成28年度第2四半期報告書の検討
- (4) その他

第240回 平成29年1月26日

場所:福井県原子力環境監視センター

### 議題

- (1) 各機関の平成 29 年度環境放射能調査計画について
- (2) 平成 29 年度原子力発電所周辺の環境放射能調査計画書の検討
- (3) その他

第241回 平成29年2月28日

場所:ニューサンピア敦賀

### 議題

- (1) 平成28年度第3四半期の定期調査結果
  - ①第3期の線量率測定結果と過去の平均値との比較(各機関)
  - ②空間線量率連続測定における過去最大値(1時間値)の観測について(各機関)
  - ③敦賀Aの空間線量率検出器の交換に係るBGの変化について(監視センター)
  - ④空間線量率連続測定における今期平均値の平常値範囲の逸脱について (原電)
  - ⑤高浜地区 音海 C 検出器交換によるバックグラウンド値の変化について (関電)
  - ⑥高浜地区 高浜 C 積算線量が平常の変動幅を上回った件について (関電)
  - ⑦核種分析試料から過去実績を超える Cs-137 等が検出されたことについて (監視センター)
  - ⑧海水の核種分析結果において Cs-137 が過去3ヶ年の実績を超えて検出された事例について (関電)
  - ⑨高浜地区 海水トリチウムの結果について (監視センター)
- (2) 各発電所の運転・建設状況、放射性廃棄物放出状況
- (3) 平成28年度第3四半期報告書の検討
- (4) その他

### 講演会

「福島における大規模環境測定と放射線環境の特徴解明」

講師 齋藤 公明

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 福島環境安全センター 上席嘱託

第242回 平成29年5月31日

場所:福井県原子力環境監視センター

### 議題

- (1) 平成28年度第4四半期の定期調査結果
  - ①第4期の線量率測定結果と過去の平均値との比較(各機関)
  - ②空間線量率連続測定における過去最大値(1時間値)の観測について(各機関)
  - ③空間線量率連続測定における今期平均値の平常値範囲の逸脱について(各機関)
  - ④高浜地区 海水トリチウムの結果(1月分)について(関電)
- (2) 各発電所の運転・建設状況、放射性廃棄物放出状況
- (3) 平成28年度第4四半期報告書の検討
- (4) その他

### Ⅱ 小委員会

年報検討小委員会 平成29年8月3日

場所:福井県原子力環境監視センター

### 議題

- (1) 平成 28 年度放射化学分析、年間降下物、年間積算線量調査結果
- (2) 平成 28 年度年報の検討

-212-

## 福井県環境放射能測定技術会議規程

(会の名称)

第1条 本会議は、福井県環境放射能測定技術会議と称する。

(目的)

第2条 本会議は、福井県の関係機関ならびに原子力施設設置者が県内の施設周辺で実施する環境放射線モニタリングについて技術的に検討し、環境放射能の状況を常時確認することを目的とする。

(所掌事務)

- 第3条 本会議は前条の目的を達成するため、次の事項を行う。
- 1 原子力施設の平常運転時における環境放射線モニタリング項目の調整
- 2 放射能測定の方法の検討および調査
- 3 環境放射線モニタリングの結果の評価
- 4 報告書の作成ならびに福井県原子力環境安全管理協議会への提出
- 5 その他環境放射線モニタリングに関する技術的事項

(構成)

第4条 本会議は次の機関の専門技術者をもって構成する。

福井県安全環境部原子力安全対策課 日本原子力発電株式会社

福井県原子力環境監視センター関西電力株式会社

福井県水産試験場

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

なお、オブザーバーとして原子力規制庁福井地方放射線モニタリング対策官または大飯・高浜地方放射線モニタリング対策官の出席を得る。また、必要に応じて専門機関の意見を求めることができる。

(議長および事務局)

第5条 本会議の議長は、福井県原子力環境監視センター所長をもってあてる。 本会議の事務局を、議長の属する機関に置く。

(会議の開催)

第6条 本会議は、四半期ごとに定例会議を、また構成員が必要を認めた場合はその都 度会議を開催する。

(定例会議以外の会議)

第7条 本会議には、四半期ごとの定例会議以外に、必要に応じ、小委員会、幹事会、 作業部会を置くことができる。 (報告書の作成)

第8条 本会議は、年度開始に先立ち調査計画書を、また環境放射線モニタリングの結果に関し、四半期および年度ごとに報告書を作成する。

(規程の改廃)

第9条 この規程は構成員の同意を得て改廃することができる。

(その他)

第10条 この規程に定めるもののほか、会議の運営に関して必要な事項は議長が会議 に諮って定める。

附則

- この規程は、昭和44年2月12日から施行する。 附則
- この規程は、昭和48年8月2日から施行する。 附則
- この規程は、平成7年5月31日から施行する。 附則
- この規程は、平成10年7月1日から施行する。 附則
- この規程は、平成 10 年 10 月 1 日から施行する。 附則
- この規程は、平成15年4月1日から施行する。 附則
- この規程は、平成17年4月1日から施行する。 附則
- この規程は、平成 17 年 10 月 1 日から施行する。 附則
- この規程は、平成 24 年 5 月 28 日から施行する。 附則
- この規程は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。 附則
- この規程は、平成27年4月1日から施行する。

# 会議の出席者(平成28年度[2016年度])

議長 福井県原子力環境 田賀 幹生 日本原子力発電株式会社 敦賀発電所 高橋 剛彦

監視センター 中村 里美

竹腰 直樹

木下 賢一

原子力安全対策課 清水 健彦

鷲田 淳市 関西電力株式会社 環境モニタリング・センター 中村 孝治

美浜発電所 八木 義和

福井県原子力環境 勝田 実

監視センター 辻 俊剛 大飯発電所 礒辺 章

山本 哲大 西岡 佑亮

清水 隆之 高浜発電所 河端 眞一

四方 章仁(平成29年度)

川村 恭平

日本原子力研究開発機構

福井分析管理室 八杉 昌志 もんじゅ運営計画・研究開発センター 大久保 浩一

岩井 直樹 國分 祐司

玉柿 励治 高速増殖原型炉もんじゅ 前川 嘉治

松井亮

神戸 真暁 原子炉廃止措置研究開発センター 石倉 康治

野田 拓史 野崎 達夫

東浦 則和

中井 教一

(オブザーバー)

福井県水産試験場 矢野 由晶 原子力規制庁 監視情報課

地方放射線モニタリング対策官(福井)

高尾 和博

前川 素一

原子力規制庁 監視情報課

地方放射線モニタリング対策官(大飯・高浜)

高岡 章

横山 知則

實松 浩二

# 5. 2(1) 各発電所の設備の概要,建設経過

			敦賀	発電所	原子炉廃止措置研究	高速増殖原型炉
			1号機	2号機	開発センター(ふげん)	(もんじゅ)
	炉	型	BWR	PWR	ATR	FBR
	定格電気と	出力(万 kW)	35. 7	116. 0	16. 5	28. 0
p.	減	速  剤	軽 水	軽 水	重 水	_
設	冷	却  剤	"	IJ	軽 水	ナトリウム
備	燃料(	(材料)	低濃縮二酸	低濃縮二酸	混合酸化物	混合酸化物
(T)			化ウラン	化ウラン	燃料体	燃料体
概	燃料装有	苛量 (t)	約 60	約 89	39	約 23 * <sup>3</sup>
要	燃料集	合体数	308	193	224	370 *4
	蒸気発	生器数	_	4	_	6 * <sup>5</sup>
	復水器冷却力	k流量(t/秒)	21	83	11	15
7=1+	着	工	1966. 4	1982. 4	1970. 12	1985. 10
建	格納容器	<b>B</b> 組立開始	1967. 2	1983. 4	1972. 8	1986. 7
設奴	燃料装	荷開始	69. 9.20	86. 4.17	78. 3.15	1993. 10
経過	初	臨界	69. 10. 3	86. 5.28	78. 5. 9	94. 4. 5
即	営 業 運	転開始	70. 3.14	87. 2.17	79. 3. 20* <sup>2</sup>	性能試験中
定村	各熱出力一定道	軍転運用開始	03. 3.14	02. 7.15		

<sup>\*1</sup> 低濃縮二酸化ウランも使用 \*2 本格運転開始 \*3 炉心燃料集合体約10t,ブランケット燃料集合体約13t \*4 炉心燃料集合体 198体、ブランケット燃料集合体 172体 \*5 蒸発器 3基、過熱器 3基 \*6 新型転換炉ふげん発電所は、2008年2月12日に廃止措置計画の認可を受け、原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん) に改組した。

		美	浜 発 電	所
		1 号機	2 号機	3 号機
	炉型	PWR	PWR	PWR
	定格電気出力(万 kW)	34. 0	50.0	82. 6
設	減速材	軽水	軽水	軽水
備	冷却材	II	IJ	II.
1/用 の	燃料(材料)	低濃縮二酸	低濃縮二酸	低濃縮二酸
概		化ウラン	化ウラン	化ウラン
要	燃料装荷量(t)	約 40	約 48	約 71
女	燃料集合体数	121	121	157
	蒸気発生器数	2	2	3
	復水器冷却水流量(t/秒)	21	36	51
7=1.	着工工	1967. 8	1968. 12	1972. 7
建設	格納容器組立開始	1968. 11	1969. 1	1972. 12
経	燃料装荷開始	70. 7. 4	72. 3. 6	75. 12. 11
产過	初 臨 界	70. 7.29	72. 4.10	76. 1.28
即	営業運転開始	70. 11. 28	72. 7.25	76. 12. 1
定	格熱出力一定運転運用開始	02. 11. 21	02. 7.17	03. 6.19

# 5. 2(1) 各発電所の設備の概要, 建設経過

			大 飯 多	竜	
		1 号機	2号機	3 号機	4 号機
	炉型	PWR	PWR	PWR	PWR
	定格電気出力(万 Kw)	117. 5	117. 5	118. 0	118.0
設	減 速 材	軽 水	軽 水	軽 水	軽水
備	冷 却 材	IJ	IJ	II	<i>11</i>
	燃料(材料)	低濃縮二酸	低濃縮二酸	低濃縮二酸	低濃縮二酸
概	然件(材料)	化ウラン	化ウラン	化ウラン	化ウラン
要	燃料装荷量(t)	約 89	約 89	約 89	約 89
女	燃料集合体数	193	193	193	193
	蒸気発生器数	4	4	4	4
	復水器冷却水流量(t/秒)	71	71	81	81
7-11-	着工工	1972. 10	1972. 11	1987. 5	1987. 5
建設	格納容器組立開始	1973. 1	1973. 5	1988. 6	1989. 4
経	燃料装荷開始	77. 10. 14	78. 7.28	91. 4. 1	92. 4.13
過過	初 臨 界	77.12. 2	78. 9.14	91. 5.17	92. 5.28
<del>\(\text{\text{1}}\)</del>	営業運転開始	79. 3.27	79. 12. 5	91. 12. 18	93. 2. 2
	定格熱出力一定運転運用開始	03. 6. 4	02. 12. 18	03. 2.25	02. 4.16

			高 浜 多	<b>電</b> 所	
		1号機	2号機	3号機	4号機
	炉型	PWR	PWR	PWR	PWR
	定格電気出力(万 Kw)	82. 6	82. 6	87. 0	87. 0
<b>≑</b> Д.	減 速 材	軽水	軽 水	軽 水	軽 水
設備	冷 却 材	IJ.	"	IJ	"
1/用 の	燃料(材料)	低濃縮二酸	低濃縮二酸	低濃縮二酸	低濃縮二酸
概		化ウラン	化ウラン	化ウラン	化ウラン
要	燃料装荷量(t)	約 71	約 71	約 72	約 72
女	燃料集合体数	157	157	157	157
	蒸気発生器数	3	3	3	3
	復水器冷却水流量(t/秒)	51	51	63	63
建	着工工	1970. 4	1971. 2	1980. 11	1980. 11
設	格納容器組立開始	1970. 8	1971. 7	1981. 6	1981. 12
経	燃料装荷開始	74. 2. 2	74. 11. 15	84. 3. 1	84. 8.31
過過	初 臨 界	74. 3.14	74. 12. 20	84. 4.17	84. 10. 11
사람	営業運転開始	74. 11. 14	75. 11. 14	85. 1.17	85. 6. 5
	定格熱出力一定運転運用開始	03. 2.15	02. 6. 6	02.11. 6	03. 6.17

# 5. 2(2) 主要設備の改造および新設工事

## (日本原電㈱ 敦賀発電所)

設備名	概	使用開始 年 月 日
希ガスホールドアップ装置	希ガスホールドアップ装置(活性炭を充填は放射能減衰装置) を設置、気体廃棄物の低減化	1971. 11. 30
ランドリードレンフィルター	洗濯排水処理系に活性炭式フィルターを新設 液体廃棄物の低減化	1975. 9. 9
放射性廃棄物処理設備	電磁濾過器,超濾過器,蒸発濃縮器,アスファルト固化装置, 雑固体焼却炉,サイトバンカーを増設,廃棄物発生量の低減化, 廃棄物の減容および長期貯蔵対策	1977. 9.20 全 設 備 使用開始
低圧タービングランドシール	低圧タービン軸シール蒸気を主蒸気から蒸気発生器蒸気に変更 気体廃棄物の低減化	1977. 11. 15
ランドリードレンフィルター	既設フィルターを撤去し、活性炭式フィルターを更新	1981. 12. 13
放射性液体廃棄物 放出ライン	敦賀発電所1.2号の放射性液体廃棄物放出系の共用化に伴い 液体廃棄物放出を2号放水口に一元化	1996. 3.14
ランドリードレンフィルター	既設フィルターを撤去し、活性炭式ロータリーフィルターを設置	1996. 9. 1
雑固体減容処理設備	雑固体減容処理設備(プラズマ溶融システム採用)を設置し、 放射性雑固体廃棄物量の低減化	2005. 4.28
原子炉容器上部ふた保管庫	敦賀発電所2号機原子炉容器上部ふたの取替に伴い、原子炉容 器上部ふた保管庫を設置し、旧原子炉容器上部ふた保管を保管	2007. 9.15

## (日本原子力研究開発機構 原子炉廃止措置研究開発センター)

設 備 名	概    要	運用開始
BY NIP 1		年月日
固体廃棄物貯蔵庫	雑固体廃棄物貯蔵庫の設置	1977. 3.20
重水精製装置	高濃度劣化重水を再濃縮する装置の設置	1979. 5. 1
第2固体廃棄物貯蔵庫	増設	1985. 4. 1
重水精製装置(Ⅱ)	低濃度劣化重水を再濃縮する装置の設置	1986. 12. 20
廃液フィルター	プレコートタイプから中空糸膜フィルターに変更	1989. 8.24
焼似ノイルグ	二次廃棄物発生量の低減化	1909. 0.24
ドライクリーニング 装置	ドライクリーニング装置の容量増量。液体廃棄物の低減化	1989. 8.24
廃棄物処理建屋	雑固体廃棄物焼却設備、廃樹脂貯蔵設備および収納建屋の設置	1989. 9.22
放射線測定設備	モニタリングポストの1基増設	2002. 11. 29

# 5. 2 (2) 主要設備の改造および新設工事

(関西電力,美浜・大飯・高浜発電所)

	- 八畝 - 同侠光电///	運力	用 開 始 年 月	日
設備名	概    要	美浜発電所	大飯発電所	高浜発電所
廃液蒸発	廃液蒸発処理装置を増設し、処理能力を強	1974. 12. 18		
処理装置	化	(1,2号共用)		
雑固体	雑固体焼却設備を設置し、固体棄物量の低	1978. 10. 27	1991. 12. 18	1984. 8.31
焼却設備	減化	(1~3号共用)	(1~4号共用)	(1~4号共用)
アスファルト	アスファルト固化装置を設置し、固体廃棄	1978. 10. 27	1982. 1.19	1984. 9. 5
固化装置	物量の低減化	(1~3号共用)	(1,2号共用)	(1,2号共用)
				1985. 1.17
				(3,4号共用)
洗濯排水	洗濯排水処理設備を設置し、液体廃棄物量	1996. 5.22	1982. 1.14	1981. 7.31
処理設備	を低減化	(1,2号共用)	(1,2号共用)	(1,2号共用)
		1997. 4.16	2009. 9. 18	1985. 1.17
		(3号用)	(3,4号共用)	(3,4号共用)
液体廃棄物	美浜3号放射性液体廃棄物放出ラインの	1984. 10. 25		
放出ライン	1, 2号機側への連絡配管設置			
気体フィルタ	気体フィルタ圧縮用べ一ラを設置し、固体	1987. 2.27	1991. 12. 18	1985. 1.17
圧縮用ベーラ	廃棄物量の低減化	(1~3号共用)	(1~4号共用)	(1~4号共用)
廃棄物庫	廃棄物庫を増設		1986. 9.18	1985. 1.17
			(C廃棄物庫)	(D廃棄物庫)
			1992. 11. 27	
			(C廃棄物庫	
			2 階部分)	
ドライクリー	ドライクリーニング装置を設置し、液体廃			1985. 3.10
ニング装置	乗物量の低減化			(3,4号共用)
廃樹脂貯蔵タ	廃樹脂貯蔵タンクの増設	1988. 1.22		1985. 12. 18
ンク		(1,2号共用)		(1,2号共用)
乾燥造粒装置	乾燥造粒装置を設置し、固体廃棄物量の低		1991. 12. 18	
No. 10 to 10 to	減化		(3,4号共用)	
液体廃棄物	美浜 1,2号機放射性液体廃棄物放出ライン	1993. 4.19		
放出ライン	を3号機からも放出可能なように改造			
蒸気発生器	蒸気発生器の取り替えに伴い、蒸気発生器	1993. 12. 15	1994. 4.25	1994. 1.25
保管庫	保管庫を設置し、旧蒸気発生器を保管	(2号用)	(1,2号共用)	(1,2号共用)
		1995. 5.31	1996. 11. 20	1995. 12. 25
		(1~3号共用)	(1,2号共用)	(1,2号共用)
廃樹脂	廃樹脂処理装置を設置し、固体廃棄物量の	2001. 4.9	1994. 9.27	2000. 3.10
処理装置	低減化	(1~3号共用)	(1,2号共用)	(1,2号共用)
雑固体	雑固体固型化装置を設置し、固体廃棄物を	2001. 4. 9	1999. 11. 12	2004. 12. 20
固型化装置	固型化。	(1~3号共用)	(1~4号共用)	(1~4号共用)
低線量使用済	排出配管を設置し、低線量の使用済樹脂の		2005. 3.30	2005. 3.25
樹脂排出配管	焼却減容処理		(1,2号共用)	(1,2号共用)
				2004. 6.15
				(3,4号共用)

# 5. 3 (1)原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)廃止措置作業状況

廃止措置作業状況 (廃止措置以降)

区分	年月日	概要説明
	2008年2月12日~	廃止措置作業中
	2009年2月16日~	カランドリアタンク及び重水冷却系のトリチウム除去 作業中
	2012年2月27日~2014年12月19日	重水浄化系のトリチウム除去作業
	2012年9月27日~2013年5月28日	原子炉建屋内計装機器・配管等の残留重水回収作業
	2012年10月17日~ 2014年4月22日	重水搬出準備作業
廃止措置	2013年7月25日~ 2014年1月10日	原子炉補助建屋内計装機器・配管、原子炉建屋内ドレン 配管等の残留重水回収作業
<b>廃</b> 业相但	2013年8月26日~	劣化重水貯槽、重水貯槽等のトリチウム除去作業中
	2013年8月30日~ 2014年2月21日	B復水器下部内部構造物の解体撤去作業
	2014年5月14日~ 2014年9月30日	B復水器下部胴等の解体撤去作業
	2015年10月13日~ 2016年5月26日	ブースターポンプ等の放射性腐食生成物の除去作業
	2015年10月27日~ 2016年5月26日	ブースターポンプ等の解体撤去作業
	2016年09月26日~ 2017年03月31日	主蒸気系及び隔離冷却設備等の機器の解体撤去作業
定期検査	2016年9月1日~ 2017年1月20日	第 29 回定期検査作業

<sup>※「</sup>新型転換炉ふげん発電所」は、2003年3月29日に運転を終了し、2008年2月12日に廃止措置 計画及び保安規定の認可を受け、「原子炉廃止措置研究開発センター」に改組した。

# 5. 3 (2) 高速増殖原型炉もんじゅの試験進捗状況

## 試験進捗状況

区分	年月日	概要説明	進捗率 (%)
性能試験	2010年5月6日~	性能試験中 [ 2010 年 5 月 6 日~7 月 22 日 炉心確認試験 40%出力プラント確認試験準備中	10*
	2012年4月2日~	設備保全対策実施中	

<sup>\*</sup>本格運転開始までに実施される性能試験の試験項目数を考慮し算出したもの。 2010年5月6日の性能試験再開以降の進捗率である。

# 5. 4 各発電所の運転実績 (県内年間発電電力量総計 0 億 KWH)

敦賀発電所 2016 年 4 月~2017 年 3 月

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月	1月	2月	3 月	年間
1	発電電力量	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	0
号	最大電力	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	0
機	稼 働 率	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	0
饭	発電日数	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	0
0	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 号	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機機	稼 働 率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1次	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

<sup>\*:</sup>平成27年4月27日に運転を終了。運転実績への掲載は廃止措置計画の認可を受けた日をもって終了する。

### 高速増殖原型炉もんじゅ

2016年4月~2017年3月

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3 月	年間
ŧ	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ん	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
じ	稼 働 率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゆ	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(単位) 発電電力量:10<sup>5</sup>MWH、最大電力:MW、稼働率:%、発電日数:日

# 5. 4 各発電所の運転実績

美浜発電所 2016年4月 ~ 2017年3月

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
	発電電力量	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	0
1 号機	最大電力	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	0
1万版	稼 動 率	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	0
	発電日数	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	0
	発電電力量	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	0
2 号機	最大電力	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	0
4万版	稼 動 率	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	0
	発電日数	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	/*	0
	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 号機	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 万(残	稼 動 率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

<sup>\*:</sup>平成27年4月27日に運転を終了。運転実績への掲載は、廃止措置計画の認可を受けた日をもって終了する。

大飯発電所 2016年4月 ~ 2017年3月

八队几电//									11 1 0/1					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1 □.±%	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1 号機	稼 動 率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 号機	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乙万傚	稼 動 率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 号機	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
りり放	稼 動 率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 号機	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 万饿	稼 動 率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

 高浜発電所
 2016年4月 ~ 2017年3月

 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10日 11日 12日 1日 2日 2日 年間

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1 号機	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1万傚	稼 動 率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 号機	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 万1茂	稼 動 率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 号機	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 夕1成	稼 動 率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電電力量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 号機	最大電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4万傚	稼 動 率	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発電日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(単位) 発電電力量:10<sup>5</sup>MWH,最大電力:MW,稼働率:%,発電日数:日

# 5. 5 各発電所の発電停止状況

	項目	発	電停止	状 汚	7.				そ	<i>D</i>	他	2017年3月
施設名		年月日	概	V	<del></del> 要	年	月	日		概	- '-	要
日本原電㈱敦賀発電所	1号機	11. 1. 26~	第33回定期格 ・福島第一原	子力発電 句上対策	美実施中*1	15. 4		, .	運転終	.,.		^
	2号機	11.8.29~	第18回定期板 ・福島第一原 えた安全性原 規制基準等対	子力発電 句上対策					なし			
関西電力㈱ 美浜発電所	1 号機	10.11.24~	第25回定期格・福島第一原・ えた安全性内	子力発電	所事故を踏ま	15. 4	. 27		運転終	了		
	2号機	11.12.18~	第27回定期根 ・福島第一原 えた安全性向	子力発電	所事故を踏ま	15. 4	. 27		運転終	了		
	3号機	11. 5.14~	第25回定期内 ・福島第一原 えた安全性の 規制基準等対	子力発電					なし			
関西電力㈱ 大飯発電所	1号機	10. 12. 10~	第24回定期を ・福島第一原 えた安全性の 規制基準等対	子力発電 句上対策					なし			
	2号機	11. 12. 16~	第24回定期を ・福島第一原 えた安全性の 規制基準等対	子力発電 句上対策					なし			
	3号機	13. 09. 02~	第16回定期を ・福島第一原 えた安全性 規制基準等対	子力発電 句上対策					なし			
	4号機	13.09.15~	第15回定期を ・福島第一原 えた安全性に 規制基準等対	子力発電 句上対策					なし			
関西電力㈱ 高浜発電所	1号機	11.1.10~	第27回定期板 ・福島第一原 えた安全性 規制基準等対	子力発電 句上対策					なし			
	2号機	11. 11. 25~	第27回定期板 ・福島第一原 えた安全性 規制基準等対	子力発電 句上対策					なし			
	3号機	16. 3. 10~ 17. 03. 28 16. 12. 9~	停止(大津地 処分命令に作 第22回定期板	半う停止	=)	17.3	. 28			再稼働勢		電所3、4 近処分命令
	4号機	11.7.21~ (16.3.9~	第20回定期板 (大津地裁再程 に伴う停止)	食査作業	美実施中 (	17. 3	. 28			再稼働		電所3、4 反処分命令

<sup>\*1:</sup>法律上、定期検査は廃止措置計画の認可を受けた日をもって終了とみなされる。

_	2016年4月~								~2017年3月
1	区分		気体廃棄物	」(希ガス)	ヨウ素・	-131	粒子料	犬物質	トリチウム
	<i>↓/-</i> ⇒n.	期間	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	放出量
	施設		${\rm Bq/cm^3}$	Bq	${\rm Bq/cm}^3$	Bq	${\rm Bq/cm^3}$	Bq	Bq
		4 月	-	_	_	_	_	_	出量 放出量 Bq Bq Bq
		5 月	_	_	_	_	-	_	1. 7E+08
		6 月	_	_	_	_	_	_	2. 4E+08
		7 月	_	_	_	_	_	_	3. 6E+08
		8 月	_	_	_	_	_	_	5. 2E+08
	1 号炉	9 月	_	_	_	_	_	_	5. 8E+08
	排気筒	10 月	_	_	_	_	_	_	6. 4E+08
		11 月	_	_	_	_	_	_	5. 2E+08
		12 月	_	_	_	_	_	_	4. 4E+08
		1 月	_	_	_	_	_	_	3. 7E+08
		2 月	_	_	_	_	_	_	2. 7E+08
		3 月	_	_	_	_	_	_	2. 7E+08
		年 間	_	_	_	_	_	_	4. 6E+09
	年 4 5	4 月	_	_	_	_	_	_	6. 6E+10
		5 月	_	_	_	_	_	放出量 が Bq	8. 4E+10
		6 月	_	_	_	_	_	_	1. 4E+11
		7 月	_	_	_	_	_	_	1. 9E+11
並行		8 月	_	_	_	_	_	_	- 2. 7E+08 - 4. 6E+09 - 6. 6E+10 - 8. 4E+10 - 1. 4E+11 - 1. 9E+11 - 2. 2E+11 - 2. 0E+11 - 1. 1E+11 - 1. 1E+11 - 9. 2E+10 - 7. 5E+10
敦賀発電	2 号恒	9 月	_	_	_	_		- 8. 4E+1 - 1. 4E+1 - 1. 9E+1 - 2. 2E+1 - 2. 0E+1 - 1. 1E+1 - 1. 1E+1 - 9. 2E+1	2. 0E+11
発揮	2 号炉 排気筒	10 月	_	_	_	_		_	1. 1E+11
所		11 月	_	_	_	_		_	1. 1E+11
		12 月	_	_	_	_		_	9. 2E+10
		1 月	_	_	_	_		_	7. 5E+10
		2 月	_	_	_	_		_	3. 7E+10
		3 月	_	_	_	_		_	4. 1E+10
		年 間	_	_	_	_		_	1. 3E+12
		4 月	/	/	_	_	_	_	_
		5 月	/	/	_	_	_	_	放出量   Bq
		6 月	/	/	_	_	_	_	4. 2E+08
		7 月	/	/	_	_	_	_	7. 5E+06
		8 月	/	/	_	_	_		
	焼却炉	9 月	/	/	<b>/</b> *1	/*1	<b>/</b> *1	ŕ	· · · · · ·
	排気筒	10 月	/	/	<b>/</b> *1	<b>/</b> *1	<b>/</b> *1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u> </u>
		11 月	/	/	<b>/</b> *1	<b>/</b> *1	/*1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		12 月	/	/	<b>/</b> *1	<b>/</b> *1	/*1		
		1 月	/	/	/*1	/*1	/*1	/	/
		2 月	/	/	_*2	-* <sup>2</sup>	_*2	_*2	_*2
		3 月	/	/	_	_	_	_	
L		年 間	/	/	_	_	_	_	4. 3E+08

<sup>(</sup>注) 1.0E-01は1.0×10<sup>-1</sup>のことである。(注) 検出限界値未満の場合は"-"と標記している。

<sup>(</sup>注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量(cm³)の和で除して 算出している。

<sup>\*1:</sup>焼却炉計画停止のため排気筒からの放出なし。 (2016/8/2~2017/3/3)

<sup>\*2:</sup>排ガスブロワ試運転時の測定結果によるもの。

_								·	
1	区分		気体廃棄物	」(希ガス)	ヨウ素・	-131	粒子料	大物質	トリチウム
	11 45	期間	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	放出量
	施設		${\rm Bq/cm^3}$	Bq	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	$\mathrm{Bq/cm}^3$	Bq	Bq
		4 月	/	/	_	_	_	_	
		5 月	/	/	_	_	_	_	_
		6 月	/	/	_	_	_	_	_
		7 月	/		_	_	_	_	_
计		8 月	/	/	_	_	_	_	_
敦賀	雑固体処理	9 月	/	/	_	_	_	_	_
発電	(	10 月	/	/	_	_	_	_	_
削所		11 月	/	/	_	_	_	_	_
		12 月	/	/	_	_	_	放出量     放出量       Bq     Bq       -     -	
		1 月	/	/	_	_	_		
		2 月	/	/	_	_	_	_	
		2月     /     -     -       3月     /     -     -       年間     /     -     -       4月     -     -     -       5月     -     -     -       6月     -     -     -       7月     -     -     -       8月     -     -     -	_	_	_				
		年 間	/	/	_	_	_	_	
		4 月	_	_	_	_	_	_	8. 2E+08
		5 月	_	_	_	_	_	_	1. 2E+09
		6 月	_	_	_	_	_	_	1. 6E+09
		7 月	_	_	_	_	_	_	- 8. 2E+08 - 1. 2E+09 - 1. 6E+09 - 2. 4E+09 - 3. 5E+09 - 3. 2E+09 - 2. 4E+09
			_	_	_	_	_	_	3. 5E+09
	原子炉施設 排気筒 -	9 月	_	_	_	_	_	_	3. 2E+09
		10月	_	_	_	_	_	_	2. 4E+09
		11 月	_	_	_	_	_	_	1. 7E+09
		12 月	_	_	_	_	_	_	1. 1E+09
		1 月	_	_	_	_	_	_	
		2 月	_	_	_	_	_	_	
ے		3 月	_			_	_	_	
ふげ		年 間	_	_	_	_	_	_	2. 3E+10
ん		4 月		/			_	_	
		5 月					_	_	放出量     放出量       Bq     Bq       -     -
		6 月					_	_	
		7 月					_		
		8 月					_		
	重水精製建屋	9 月					_		
	排気筒	10月			/		_		
		11月	/	/	/		_		
		12月	/	/	/		_		
		1 月	/		/		_		
		2 月	/	/	/	/	_		
		3 月	/	/	/	/	_		
		年 間	/				_	_	8. 5E+08

<sup>(</sup>注) 1.0E-01は1.0×10<sup>-1</sup>のことである。 (注) 検出限界値未満の場合は"-"と標記している。

<sup>(</sup>注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量 $(cm^3)$ ので除して 和算出している。

$\overline{}$							I		
	区分		気体廃棄物	」(希ガス)	ヨウ素・	-131	粒子壮	犬物質	トリチウム
		期間	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	放出量
	施設		$\mathrm{Bq/cm}^3$	Bq	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	$Bq/cm^3$	Bq	Bq
		4 月	/	/	_	_	放出量平均濃度放出量放出量BqBq/cm³BqBq		
		5 月	/		_	_		大物質         トリチウム           放出量         放出量           Bq         Bq           -         -           -	
		6 月	/	/	_	_	_		
		7 月	/	/	_	_	_	_	トリチウム 出量 放出量 Sq Bq
		8 月	/	/	_	_	_	_	
Š		9 月	/	/	_	_	_		
ふげ	廃棄物処理建屋 排気筒	10 月	/	/	_	_	_		
h	2174114	11 月	/	/	_	_	_	-	_
		12 月	/		_		_		_
		1 月	/	/	_	_	_		_
		2 月	/	/	_	_	_	_	
		3 月	/	/	_	_	_	_	_
		年 間	/	/	_	_	_	_	_
		4 月	_	_	_	_	_	_	3. 3E+06
		5 月	_	_	_	_	_	_	放出量 放出量 Bq Bq
		6 月	_	_	_	_	_	_	_
		7 月	_	_	_	_	_	_	
		8 月	_	_	_	_	_	_	
		9 月	_	_	_	_	_	_	
	排気筒	10月	_	_	_	_	_	_	
		11 月	_	_	_	_	_	_	_
		12月	_	_	_	_	_	_	Bq       Bq         —       — <td< td=""></td<>
高		1 月	_	_	_	_	_	_	
高速増殖炉		2 月	_	_	_	_	_	_	_
殖		3 月	_	_	_	_	_	_	
炉		年 間	_	_	_	_	_		1. 7E+08
ŧ		4 月			//	_			
んじ		5 月							_
ゆ		6 月							_
		7 月	/						トリチウム 放出量 Bq
		8月	/				/		
1	一般換気系	9 月	/				/		- 3. 3E+06
	排気口	10月	/	/	/	/	/		
		11月	/	/	/	/	/	/	
		12月	/	/	/	/	/	/	
		1 月	/	/	/	/	/	/	
		2 月	/	/	/	/	/	/	
		<u>3月</u> 年間	/	/	/	/	/	/	
_		年 間	/	/	/	/	/	/	_

- (注) 1.0E-01は1.0×10<sup>-1</sup>のことである。 (注) 検出限界値未満の場合は"-"と標記している。
- (注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量(cm³)の和で除して 算出している。

							ı	2010年4月	- 2017年3月
l`	区分		気体廃棄物	プ (希ガス)	ヨウ素-	-131	粒子岩	犬物質	トリチウム
	+ <i>t</i> -=n.	期間	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	放出量
	施設		${\rm Bq/cm^3}$	Bq	${\rm Bq/cm^3}$	Bq	$\mathrm{Bq/cm}^3$	Bq	Bq
		4 月	_	_	_	_	_		放出量         放出量           Bq         Bq           -         3.5E+10           -         3.6E+10           -         4.6E+10           -         6.1E+10           -         8.9E+10           -         7.1E+10           -         2.0E+11           -         1.0E+11           -         8.4E+10           -         6.8E+10           -         6.3E+10           -         4.7E+10           -         9.0E+11           -         4.7E+10           -         5.4E+10           -         6.5E+10           -         8.4E+10           -         1.2E+11           -         2.1E+11           -         1.4E+11           -         7.5E+10           -         4.8E+10           -         7.5E+10           -
		5 月	_	_	_	_	_	_	
		6 月	_	_	_	_	_	子状物質         トリチウム           放出量         放出量           Bq         Bq           -         3.5E+10           -         4.6E+10           -         4.6E+10           -         6.1E+10           -         8.9E+10           -         7.1E+10           -         2.0E+11           -         1.0E+11           -         4.8E+10           -         6.3E+10           -         4.7E+10           -         9.0E+11           -         4.0E+10           -         4.7E+10           -         5.4E+10           -         6.5E+10           -         8.4E+10           -         1.2E+11           -         2.1E+11           -         4.3E+10           -         4.8E+10           -         7.5E+10           -         7.5E+11           -	
		7 月	_	_	_	_	_	_	6. 1E+10
		8 月	_	_	_	_	_	_	8. 9E+10
		9 月	_	_	_	_	_	_	7. 1E+10
	1号機	10 月	_	_	_	_	_	_	2. 0E+11
		11 月	_	_	_	_	_	_	1. 0E+11
		12 月	_	_	_	_	_	放出量 放出量 Bq Bq Bq Bq	8. 4E+10
		1 月	_	_	_	_	_		6. 8E+10
		2 月	_	_	_	_	_		
		3 月	_	_		4. 7E+10			
		年 間	_	_	_	_	_	_	9. 0E+11
		4 月	_	_	_	_	_	_	—       3. 6E+10         —       4. 6E+10         —       8. 9E+10         —       7. 1E+10         —       2. 0E+11         —       1. 0E+11         —       2. 0E+11         —       1. 0E+10         —       6. 3E+10         —       4. 7E+10         —       9. 0E+11         —       4. 0E+10         —       4. 7E+10         —       5. 4E+10         —       8. 4E+10         —       1. 2E+11         —       2. 1E+11         —       4. 3E+10         —       4. 3E+10         —       9. 9E+11         —       5. 4E+10         —       7. 5E+10         —       7. 1E+10         —       7. 1E+10         —       1. 0E+11         —       1. 0E+11
		5 月	_	_	_	_	_	_	4. 7E+10
		6 月	_	_	_	_	_	_	5. 4E+10
		7 月	_	_	_	_	_	_	6. 5E+10
半		8 月	_	_	_	_	_	_	3q       Bq         -       3. 5E+10         -       3. 6E+10         -       4. 6E+10         -       6. 1E+10         -       8. 9E+10         -       7. 1E+10         -       2. 0E+11         -       1. 0E+11         -       8. 4E+10         -       6. 3E+10         -       4. 7E+10         -       9. 0E+11         -       4. 7E+10         -       5. 4E+10         -       6. 5E+10         -       8. 4E+10         -       2. 1E+11         -       2. 1E+11         -       4. 3E+10         -       4. 8E+10         -       9. 9E+11         -       5. 4E+10         -       7. 1E+10         -       1. 0E+11         -       1. 0E+11         -       1. 0E+11         -       8. 4E+10         -       7. 1E+10         -       8. 4E+10
美浜		9 月	_	_	_	_	_	_	
発電	2号機	10 月	_	_	_	_	_	_	
电所		11 月	_	_	_	_	_	-         -         2.           -         -         1.	1. 4E+11
		12 月	_	_	_	_	_	_	7. 4E+10
		1 月	_	_	_	_	_	_	5. 7E+10
		2 月	_	_	_	_	_	_	4. 3E+10
		3 月	1.8E-05	2. 7E+09	_	_	_	_	4. 8E+10
		年 間	1.4E-06	2. 7E+09	_	_	_	_	9. 9E+11
		4 月	_	_	_	_	_	_	5. 4E+10
		5 月	_	_	_	_	_	_	放出量   放出量   Bq   Bq   Bq   GE   GE   GE   GE   GE   GE   GE   G
		6 月	_	_	_	_	_	_	
1		7 月	_	_	_	_	_	_	
1		8 月	_	_	_	_	_	_	1. 2E+11
		9 月	_	_	_	_	_	_	1. 1E+11
	3号機	10 月	_	_	_	_	_		1. 1E+11
1		11 月	_	_	_	_	_	_	1. 0E+11
1		12 月	_	_	_	_	_		1. 0E+11
1		1 月	_	_	_	_	_		8. 4E+10
		2 月	_	_	_	_	_	_	7. 1E+10
		3 月	_	_	_	_	_	_	8. 4E+10
		年 間	_	_	_	_	_	_	1. 1E+12

<sup>(</sup>注) 1.0E-01は1.0×10<sup>-1</sup>のことである。(注) 検出限界値未満の場合は"-"と標記している。

<sup>(</sup>注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量 $(cm^3)$ の和で除して 算出している。

## 5.6 各発電所の放射性廃棄物放出実績(気体廃棄物)

$\overline{}$								2016年4月~	
	区分		気体廃棄物	」(希ガス)	ヨウ素・	-131	粒子岩	犬物質	トリチウム
	+t-=n	期間	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	放出量
			${\rm Bq/cm^3}$	Bq	${\rm Bq/cm}^3$	Bq	${\rm Bq/cm}^3$	Bq	Bq
	施設	_	_	_	_	_	_	2. 2E+08	
		期間 平均濃度 放出量 平均濃度 放 Bq/cm³ Bq Bq/cm³ 4 月	_	_	_	4. 9E+07			
		6 月	_	_	_	_	_	_	2. 6E+08
		7 月	_	_	_	_	_	_	4. 7E+07
		8 月	_	_	_	_	_	_	6. 7E+07
	用体皮套物	9 月	_	_	_	_	_	- 6. 7E+07 - 2. 0E+08 - 4. 8E+08 - 2. 9E+08 - 2. 3E+08 - 2. 8E+08 - 4. 0E+08 - 3. 2E+08	2. 0E+08
		10 月	_	_	_	_	_	_	4. 8E+08
		11 月	_	_	_	_	_	_	2. 9E+08
		12 月	_	_	_	_	_	_	- 4.8E+08 - 2.9E+08 - 2.3E+08 - 2.8E+08 - 4.0E+08 - 3.2E+08 - 2.8E+09
		1 月	_	_	_	_	_	放出量     放出量       Bq     Bq       -     2. 2E+08       -     4. 9E+07       -     2. 6E+08       -     4. 7E+07       -     6. 7E+07       -     2. 0E+08       -     2. 9E+08       -     2. 3E+08       -     2. 8E+08       -     2. 8E+08       -     2. 8E+09       -     -       -	
		2 月	_	_	_	_	_	_	4. 0E+08
美     3月       年間       電     4月       5月	_	_	_	_	3. 2E+08				
浜		年 間	_	_	_	_	_	_	2. 8E+09
電		4 月	_	_	_	_	_	_	_
所		5 月	_	_	_	_	_	_	放出量     放出量       Bq     Bq       -     2. 2E+08       -     4. 9E+07       -     2. 6E+08       -     4. 7E+07       -     6. 7E+07       -     2. 0E+08       -     2. 9E+08       -     2. 3E+08       -     2. 8E+08       -     2. 8E+08       -     2. 8E+09       -     -       -
		6 月	_	_	_	_	_	_	_
		7 月	_	_	_	_	_	_	_
		8 月	_	_	_	_	_	_	2. 3E+08 2. 8E+08 4. 0E+08 3. 2E+08 2. 8E+09 — — — — — — — — — — — — — — — — 1. 3E+08 9. 0E+08 1. 2E+09
		9 月	_	_	_	_	_	_	_
		10 月	_	_	_	_	_	_	_
		11 月	_	_	_	_	_	_	_
		12 月	_	_	_	_	_	_	_
		1 月	_	_	_	_	_	_	1. 3E+08
		2 月	_	_	_	_	_	_	1. 7E+08
		3 月	_	_	_	_	_	_	9. 0E+08
L		年 間	_	_	_	_	_	_	1. 2E+09
		4 月	_	_	_	_	_	_	9. 7E+10
		5 月	_	_	_	_	_	_	## Bq
		6 月	_	_	_	_	_	_	
1		7 月	_	_	_	_	_	_	
+		8 月	_	_	_	_	_	_	2. 8E+11
大飯		9 月	_	_	_	_	_	_	2. 6E+11
発	1 号機	10 月	_	_	_	_	_	_	2. 7E+11
電所		11 月	_	_	_	_	_	_	2. 4E+11
		12 月	_	_	_	_	_	_	2. 2E+11
		1 月	_	_	_	_	_	_	1. 5E+11
		2 月	_	_	_	_	_	_	1. 2E+11
		3 月	_	_	_	_	_	_	1. 0E+11
		年 間	_	_	_	_	_	_	2. 2E+12

<sup>(</sup>注) 1.0E-01は1.0×10<sup>-1</sup>のことである。(注) 検出限界値未満の場合は"-"と標記している。

<sup>(</sup>注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量(cm³)の和で除して 算出している。

2016年4日~2017年3日

_										
`	区分		気体廃棄物	」(希ガス)	ョウ素-	-131	粒子状	犬物質	トリチウム	
	施設	期間	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	放出量	
-	72.50		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	Bq	
		4 月	_	_	_	_	_	_	トリチウム放出量	
		5 月	_	_	_	_	_	放出量   放出量   放出量   Req		
		6 月	_	_	_	_	_			
		7 月	_	_	_	_	_			
		8 月	_	_	_	_	_	_	—       1. 2E+10         —       1. 3E+10         —       9. 3E+09         —       8. 6E+09         —       7. 0E+09         —       8. 9E+09         —       1. 1E+10         —       1. 4E+11         —       4. 5E+10         —       6. 2E+10         —       9. 1E+10         —       1. 2E+11         —       8. 2E+10	
		9 月	_	_	_	_	_	_	1. 2E+10	
	2 号機	10 月	_	_	_	_	_	_	1. 3E+10	
		11 月	_	_	_		_	_	9. 3E+09	
		12 月	_	_	_		_	_	8. 6E+09	
		1 月	_	_	_	_	_	_	7. 0E+09	
		2 月	_		_		_	放出量     放出量       Bq       -     1.       -     1.       -     1.       -     1.       -     1.       -     9.       -     8.       -     7.       -     8.       -     1.       -     4.       -     5.       -     4.       -     4.       -     4.       -     4.       -     4.       -     4.       -     5.       -     4.       -     5.       -     7.       -     9.       -     9.       -     9.       -     9.       -     5.       -     5.       -     5.       -     5.       -     5.       -     5.       -     5.       -     5.       -     5.       -     5.       -     5.       -     5.       -     5.       -     5.       -     5.       -     5.       -	8. 9E+09	
	_	3 月	_	_	_		_	_	1. 1E+10	
		年 間	_	-	_	_	_	_	1. 4E+11	
		4 月	_	_	_	_	_	放出量     放出量       Bq     Bq       -     1.3E+10       -     1.4E+10       -     1.1E+10       -     1.3E+10       -     1.3E+10       -     1.3E+10       -     1.3E+10       -     9.3E+09       -     8.6E+09       -     7.0E+09       -     8.9E+09       -     1.4E+11       -     4.5E+10       -     5.4E+10       -     9.1E+10       -     1.2E+11       -     8.6E+10       -     7.3E+10       -     6.7E+10       -     7.3E+10       -     4.1E+10       -     4.3E+10       -     5.5E+10       -     7.0E+10       -     1.1E+11       -     9.4E+10       -     9.2E+10       -     9.0E+10       -     8.9E+10       -     7.1E+10       -     5.6E+10	4. 5E+10	
		5 月	_	_	_	_	_		5. 4E+10	
		6 月	_	_	_	_	_		6. 2E+10	
		7 月	_	_	_	_	_	_	9. 1E+10	
		8 月	_	_	_	_	_	_	1. 2E+11	
大飯		9 月	_	_	_	_	_	_	- 1. 2E+10 - 1. 3E+10 - 9. 3E+09 - 8. 6E+09 - 7. 0E+09 - 8. 9E+09 - 1. 1E+10 - 1. 4E+11 - 4. 5E+10 - 5. 4E+10 - 6. 2E+10 - 9. 1E+10 - 1. 2E+11 - 8. 2E+10 - 8. 6E+10 - 7. 3E+10 - 6. 7E+10 - 5. 7E+10 - 4. 1E+10 - 4. 3E+10 - 5. 5E+10 - 7. 0E+10 - 1. 1E+11	
発	3号機	10 月	_	_	_	_	_	_		
電所		11 月	_	1	_	_	_	1	7. 3E+10	
		12 月	_	İ	_	_	_	1	6. 7E+10	
		1 月	_	ı	_	_	_	ı	5. 7E+10	
		2 月	_	_	_	_	_	_	4. 1E+10	
		3 月	_	-	_	_	_		4. 3E+10	
		年 間	_	_	_	_	_	_		
		4 月	_	-	_	_	_			
		5 月	_	-	_	_	_		放出量     放出量       Bq     Bq       -     1.3E+10       -     1.5E+10       -     1.4E+10       -     1.1E+10       -     1.3E+10       -     1.3E+10       -     1.3E+10       -     1.3E+10       -     9.3E+09       -     8.6E+09       -     7.0E+09       -     8.9E+09       -     1.1E+10       -     4.5E+10       -     5.4E+10       -     6.2E+10       -     9.1E+10       -     7.3E+10       -     8.6E+10       -     7.3E+10       -     4.1E+10       -     4.3E+10       -     5.5E+10       -     7.0E+10       -     1.1E+11       -     9.2E+10       -     9.2E+10       -     9.0E+10       -     8.9E+10       -     7.1E+10       -     5.6E+10	
		6 月	_	-	_	_	_			
		7 月	_	_	_	_	_	_		
		8 月	_	_	_	_	_	_		
		9 月	_	_	_	_	_	_		
	4 号機	10 月	_	_	_	_	_	_		
		11 月	_	_	_	_	_	_		
		12 月	_	_	_	_	_			
		1 月	_	-	_	_	_	_		
		2 月	_	_	_	_	_			
		3 月	_	_	_	_	_	_		
		年間	_	_	_	_	_			

- (注) 1.0E-01は1.0×10<sup>-1</sup>のことである。 (注) 検出限界値未満の場合は"-"と標記している。
- (注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量(cm³)の和で除して 算出している。

<b>_</b>	▼ 区分		気体廃棄物	』 (	コウま	-131	松之小	大物質	
		#a 88							
	施設	期間	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	平均濃度		
H			Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	
		4 月	_		_	_	_	_	Bq 2. 6E+09 2. 2E+09 1. 1E+09 5. 6E+07 7. 9E+07 2. 0E+08
		5 月	_		_	_	_		
		6 月	_		_	_	_		
		7 月	_	_	_	_	_	_	
		8 月	_	_	_	_	_	_	
	固体廃棄物	9 月	_	_	_	_	_	_	2. 0E+08
	処理建屋	10 月	_	_	_	_	_	_	_
		11 月	_	_	_	_	_	_	3. 7E+08
		12 月	_	_	_	_	_	_	4. 4E+05
		1 月	_		_	_	_	_	5. 5E+07
		2 月	_		_	_	_	_	_
大		3 月	_		_	_	_	_	1. 3E+07
取 発		年 間	_	_	_	_	_	_	放出量 放出量 Bq Bq Bq Bq
電		4 月	_	_	_	_	_	_	1. 2E+07
肵		5 月	_	_	_	_	_	_	8. 4E+06
		6 月	_	_	_	_	_	_	1.6E+07
		7 月	_	_	_	_	_	_	6. 5E+08
		8 月	_	_	_	_	_	_	6. 6E+08
		9 月	_	_	_	_	_	_	7. 9E+07 2. 0E+08
	処理建屋	10 月	_	_	_	_	_	_	
		11 月	/*1	/*1	<b>/</b> *1	/*1	/*1	/*1	/*1
		12 月	<b>/</b> *1	<b>/</b> *1	<b>/</b> *1	<b>/</b> *1	<b>/</b> *1	/*1	<b>/</b> *1
		1 月	<b>/</b> *1	<b>/</b> *1	<b>/</b> *1	<b>/</b> *1	<b>/</b> *1	/*1	<b>/</b> *1
		2 月	_	_	_	_	_	_	Bq 2. 6E+09 2. 2E+09 1. 1E+09 5. 6E+07 7. 9E+07 2. 0E+08
		3 月	_	_	_	_	_	_	6. 6E+07
大飯発電所	_	_	_	_	1. 9E+09				
		4 月	_	_	_	_	_	_	7. 6E+10
		5 月	_	_	_	_	_	_	8. 6E+10
		6 月	_		_	_	_	_	1. 1E+11
		7 月	_	_	_	_	_	_	1. 3E+11
<u>.</u>		8 月	_	_	_	_	_	_	放出量 放出量  Bq Bq  - 2. 6E+09  - 2. 2E+09  - 1. 1E+09  - 5. 6E+07  - 7. 9E+07  - 2. 0E+08  3. 7E+08  - 4. 4E+05  - 5. 5E+07  - 1. 3E+07  - 6. 7E+09  - 1. 2E+07  - 8. 4E+06  - 1. 6E+07  - 6. 5E+08  - 6. 6E+08  - 3. 6E+08  - 4. 1E+06  - 1. 0E+08  - 4. 1E+06  - 1. 0E+08  - 4. 1E+06  - 1. 0E+08  - 4. 1E+11  - 1. 0E+08  - 6. 6E+10  - 1. 1E+11  - 1. 3E+11  - 1. 7E+11  - 1. 7E+11  - 2. 2E+11  - 1. 7E+11  - 9. 5E+10  - 7. 2E+10  - 4. 9E+10
局浜		9 月	_		_	_	_	_	
発	1 号機	10 月	_	_	_	_	_	_	
電所		11 月	_	-	_	_	_	_	
		12 月	_	-	_	_	_	_	8. 6E+10
I		1 月	_	_	_	_	_	_	
		2 月	_		_	_	_		
		3 月	_		_	_	_	_	
I		年 間	_	_	_	_	_	_	

<sup>(</sup>注) 1.0E-01は1.0×10<sup>-1</sup>のことである。(注) 検出限界値未満の場合は"-"と標記している。

<sup>(</sup>注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量(cm³)の和で除して 算出している。

<sup>\*1:</sup>排気実績なし (2016/10/5~2017/2/1)

$\overline{}$									
	区分		気体廃棄物	」(希ガス)	ヨウ素・	-131	粒子岩	犬物質	トリチウム
	+ <del>/</del> =n	期間	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	放出量
	施設		${\rm Bq/cm}^3$	Bq	${\rm Bq/cm}^3$	Bq	${\rm Bq/cm}^3$	Bq	Bq
		4 月	_	_	_	_		_	が 放出量 放出量 Bq Bq
		5 月	_	_	_	_	_	放出量     放出量       Bq     Bq       -     4.5E+10       -     8.4E+10       -     8.6E+10       -     1.1E+11       -     1.3E+11       -     1.4E+11       -     1.4E+11       -     1.5E+11       -     1.5E+11       -     1.5E+11       -     1.1E+11       -     2.3E+10       -     2.3E+10       -     2.3E+10       -     2.3E+10       -     2.3E+10       -     2.3E+11       -     1.1E+11       -     2.5E+10       -     4.3E+10       -     5.5E+10       -     4.9E+10       -     4.9E+10       -     5.4E+10       -     7.6E+10       -     1.8E+11       -     1.3E+11       -     1.2E+11       -     1.2E+11       -     1.2E+11	
		6 月	_	_	_	_	平均濃度         放出量         放出量           Bq/cm³         Bq         Bq           -         4.5E+16           -         -         8.4E+16           -         -         8.6E+16           -         -         1.1E+13           -         -         1.4E+13           -         -         1.4E+13           -         -         1.5E+13           -         -         1.5E+13           -         -         1.2E+13           -         -         6.4E+10           -         -         6.4E+10           -         -         6.4E+10           -         -         6.4E+10           -         -         4.8E+10           -         -         -           -         -         -           -         -         -           -         -         -           -         -         -           -         -         -           -         -         -           -         -         -           -         -         -           -         -         - <td>8. 6E+10</td>	8. 6E+10	
		7 月	_	_	_	_	_	_	1. 1E+11
		8 月	_	_	_	_	_	_	1. 3E+11
		9 月	_	_	_	_	_	- 1. 3E+11 - 1. 4E+11 - 1. 4E+11 - 1. 5E+11 - 1. 1E+11 - 8. 3E+10 - 7. 0E+10 - 6. 4E+10 - 1. 2E+12 - 3. 7E+10 - 4. 8E+10 - 5. 3E+10 - 7. 6E+10 - 1. 1E+11 - 1. 8E+11 - 1. 8E+11 - 1. 3E+11 - 1. 8. 9E+10	
	2 号機	10 月	_	_	_	_	_	_	1. 4E+11
		11 月	_	_	_	_	_	_	1. 5E+11
		12 月	_	_	_	_	_	放出量     放出量       Bq     B       -     4.5E       -     8.4E       -     8.6E       -     1.1E       -     1.4E       -     1.4E       -     1.5E       -     1.1E       -     8.3E       -     7.0E       -     6.4E       -     1.2E       -     3.7E       -     4.8E       -     1.1E       -     1.8E       -     1.1E       -     1.3E       -     4.9E       -     4.9E       -     4.9E       -     1.2E       -     1.3E       -     1.2E       -     1.3E       -     1.2E       -     1.1E       -     1.2E       -     1.4E       -     1.6E       -     1.4E       -     1.4E       -     1.4E       -     1.6E       -     1.4E       -     1.4E       -     1.4E       -     1.4E       -     1.4E       -     1.4E       -     <	1. 1E+11
		1 月	_	_	_	_	_		8. 3E+10
		2 月	_	_	_	_	_	_	7. 0E+10
		3 月	_	_	_	_	_	_	6. 4E+10
		年 間	_	_	_	_	_	_	Bq       Bq         -       4.5E+10         -       8.4E+10         -       8.6E+10         -       1.1E+11         -       1.3E+11         -       1.4E+11         -       1.4E+11         -       1.5E+11         -       1.1E+11         -       8.3E+10         -       7.0E+10         -       6.4E+10         -       1.2E+12         -       3.7E+10         -       4.8E+10         -       7.6E+10         -       1.1E+11         -       1.3E+11         -       1.1E+11         -       8.9E+10         -       5.5E+10         -       4.9E+10         -       4.9E+10         -       5.4E+10         -       7.6E+10         -       1.8E+11         -       1.3E+11
		4 月	_	_	_	_	_	放出量     放出量       Bq     Bq       -     4.5E+1       -     8.4E+1       -     1.1E+1       -     1.4E+1       -     1.4E+1       -     1.5E+1       -     1.5E+1       -     1.1E+1       -     6.4E+1       -     1.2E+1       -     3.7E+1       -     4.8E+1       -     1.3E+1       -     1.3E+1       -     1.3E+1       -     1.3E+1       -     4.3E+1       -     4.9E+1       -     4.9E+1       -     4.9E+1       -     4.9E+1       -     1.2E+1       -     1.2E+1       -     1.2E+1       -     1.2E+1       -     1.4E+1       -     1.6E+1       -     1.4E+1	3. 7E+10
		5 月	_	_	_	_	_		4. 8E+10
		6 月	_	_	_	_	_	_	5. 3E+10
		7 月	_	_	_	_	_	_	7. 6E+10
高		8 月	_	_	_	_	_	_	1. 1E+11
浜		9 月	_	_	_	_	_	_	- 6. 4E+10 - 1. 2E+12 - 3. 7E+10 - 4. 8E+10 - 5. 3E+10 - 7. 6E+10 - 1. 1E+11 - 1. 3E+11 - 1. 1E+11 - 8. 9E+10 - 5. 5E+10 - 4. 3E+10
発電	3 号機	10 月	_	_	_	_	_	_	
电所		10月     -       11月     -	_	_	_	_	_	1. 1E+11	
		12 月	_	_	_	_	_	- 1. 1E+11 - 1. 8E+11 - 1. 3E+11 - 1. 1E+11 - 8. 9E+10 - 5. 5E+10	
	3 号機     1 0 月       1 1 月     1 2 月       1 月     1 月	1 月	_	_	_	_	_	_	5. 5E+10
		2 月	_	_	_	_	_	_	4. 3E+10
		3 月	_	_	_	_	_	_	6. 1E+10
		年 間	_		_	_	_	_	1. 0E+12
		4 月	_	_	_	_	_	_	- 3. 7E+10 - 4. 8E+10 - 5. 3E+10 - 7. 6E+10 - 1. 1E+11 - 1. 3E+11 - 1. 3E+11 - 1. 1E+11 - 8. 9E+10 - 5. 5E+10 - 4. 3E+10 - 1. 0E+12 - 4. 9E+10 - 5. 4E+10 - 7. 6E+10
1		5 月	_		_	_	_	_	4. 9E+10
1		6 月	_		_	_	_	_	5. 4E+10
1		7 月	_	_	_	_	_	_	放出量 放出量 Bq Bq - 4.5E+10 - 8.4E+10 - 8.6E+10 - 1.1E+11 - 1.3E+11 - 1.4E+11 - 1.5E+11 - 1.5E+11 - 1.5E+11 - 1.1E+11 - 8.3E+10 - 7.0E+10 - 6.4E+10 - 1.2E+12 - 3.7E+10 - 4.8E+10 - 7.6E+10 - 1.1E+11 - 1.8E+11 - 1.3E+11 - 1.4E+11
		8 月	_	_	_	_	_	_	
		9 月	_		_	_	_	_	
	4号機	10 月	_	_	_	_	_	_	
1		11 月	_	_	_	_	_	_	1. 2E+11
		12 月	_	_	_	_	_	_	9. 6E+10
1		1 月	_		_	_	_	_	1. 1E+11
		2 月	_		_	_	_	_	1. 6E+11
		3 月	_		_	_	_	_	1. 4E+11
L		年 間	_	_	_	_	_	_	1. 3E+12

<sup>(</sup>注) 1.0E-01は1.0×10<sup>-1</sup>のことである。 (注) 検出限界値未満の場合は"-"と標記している。

<sup>(</sup>注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量 $(cm^3)$ の和で除して 算出している。

_		$2016$ 年4月 $\sim$ 201							
	区分		気体廃棄物	」(希ガス)	ヨウ素・	-131	粒子岩	犬物質	トリチウム
		期間	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量	放出量
	施設		$\mathrm{Bq/cm}^3$	Bq	$\mathrm{Bq/cm}^3$	Bq	$\mathrm{Bq/cm}^3$	Вq	Bq
Bq/cm³     Bq     Bq/cm³     Bq     Bq/cm³       4月     月     —     —     —     —       5月     —     —     —     —     —       6月     —     —     —     —     —       7月     —     —     —     —     —       8月     —     —     —     —     —       9月     —     —     —     —     —       10月     —     —     —     —     —       11月     —     —     —     —     —       1月     —     —     —     —     —       2月     —     —     —     —     —	_	5. 2E+09							
		5 月	_	_	_	_	_	_	放出量 Bq
		6 月	_	_	_	_	_	放出量   Bq	1. 2E+10
		7 月	_	_	_	_	_		5. 4E+08
		8 月	_	_	_	_	_		4. 2E+09
	田人皮充地	9 月	_	_	_	_	_	_	_
		10月	_	_	_	_	_		3. 4E+08
		11 月	_	_	_	_	_	_	3. 5E+08
		12 月	_	_	_	_	_	- 4. 2E 3. 4E 3. 5E 3. 2E 7. 3E 2. 3E 2. 6E 2. 6E 2. 2E 2. 2E-	3. 2E+08
		1 月	_	_	_	_	_		7. 3E+08
		2 月	_	_	_	_	_		2. 3E+08
高		3 月	_	_	_	_	_	_	2.6E+08
浜発		年 間	_	_	_	_	_	_	2.6E+10
電		4 月	_	_	_	_	_	_	2. 1E+09
所		5 月	_	_	_	_	_	_	放出量     放出量       Bq     Bq       -     5. 2E+09       -     1. 8E+09       -     1. 2E+10       -     5. 4E+08       -     4. 2E+09       -     -       -     3. 4E+08       -     3. 5E+08       -     3. 2E+08       -     7. 3E+08       -     2. 3E+08       -     2. 6E+10       -     2. 1E+09       -     2. 2E+09       -     2. 2E+09       -     1. 8E+09       -     1. 7E+09       -     2. 0E+09       -     2. 1E+09       -     2. 3E+09       -     2. 3E+09       -     2. 4E+09
		6 月	_	_	_	_	_	_	
		7 月	_	-	_	_	_	- 3. 5E+0 - 3. 2E+0 - 7. 3E+0 - 7. 3E+0 - 2. 3E+0 - 2. 6E+0 - 2. 6E+1 - 2. 1E+0 - 2. 2E+0 - 1. 8E+0 - 1. 7E+0 - 1. 7E+0	1. 8E+09
		8 月	_	-	_	_	_	_	1. 8E+09
	廃樹脂	9 月	_	_	_	_	_	_	1. 7E+09
	<sup>廃倒服</sup> 処理建屋	10 月	_	_	_	_	_	放出量   Bq	2. 0E+09
		11 月	_	_	_	_	_	_	2. 1E+09
		12 月	_	_	_	_	_	_	2. 3E+09
		1 月	_	_	_	_	_	_	2. 4E+09
		2 月	_	_	_	_	_	_	2. 5E+09
		3 月	_	_	_	_	_	_	2. 7E+09
		年 間	_	_	_	_	_	_	2.6E+10

- (注) 1.0E-01は1.0×10<sup>-1</sup>のことである。(注) 検出限界値未満の場合は"-"と標記している。
- (注) 各ユニットで複数の排気筒がある場合の平均濃度は、各排気筒の放出量(Bq)の和を排気量 $(cm^3)$ の和で除して 算出している。

## 5. 7 各発電所の放射性廃棄物放出実績(液体廃棄物)

区分			トリチウムを除	く液体廃棄物	トリチウム	月~2017年3月 、(液体)
	期	間	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量
施設	771	11.7	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq
旭权	4	月	DQ/ CIII	ьф	БФ/ СШ	ьц
	<del>4</del> 5	 月	_			
			_	_	1 4E 00	C 15100
	6 7	<u>月</u> 月	_	_	1. 4E-06	6. 1E+06
		 月	_	_	3. 9E-03	1. 7E+10
敦賀発電所 <sup>* 1</sup>	9	_ <del></del> 月	_	_	3. 5E-03	1. 5E+10
<b>扒</b> 貝元电//					2. 4E-03	1. 0E+10
		)月	_		4. 5E-04	2. 0E+09
		<u>1月</u>	_	_		
		2月	_	_		1 55.10
	1	<u>月</u> 日	_	_	3. 5E-03	1. 5E+10
	3	<u>月</u> 月	_	_	5. 0E-03	2. 0E+10 6. 3E+10
	 年	<u>月</u> 間			1. 5E-02 2. 8E-03	1. 4E+11
	4	<u>月</u>	_	<u> </u>	8. 0E-03	9. 5E+09
	5 C	<u>月</u>	_	_	8. 9E-03	1. 1E+10
	6	<u>月</u>	_	<u> </u>	2. 1E-02	2. 5E+10
	7	<u>月</u>	_	<u> </u>	5. 1E-02	6. 2E+10
	8	<u>月</u>	_		3. 4E-02	4. 1E+10
ふげん <sup>*2</sup>	9	<u>月</u>	_	_	1. 0E-05	1. 2E+07
23-1770		<u>) 月</u>	_	<u> </u>	1. 9E-06	2. 3E+06
		<u>1月</u> 2月	_	_		
			_	_	5. 5E-04	6. 8E+08
	1	<u>月</u>	_	<u> </u>	2. 3E-03	2. 8E+09
	2	<u>月</u>	_	_	1. 4E-02	1. 6E+10
	<u>3</u> 年	<u>月</u> 間			1. 2E-02	 1. 7E+11
	4	<u></u> 月	_	_	1. ZE UZ	1. (E+11
	<u>4</u> 5	 月	_	_		
	6	 月	_	_	Q 4E_06	2. 6E+07
	7	 月	_	_	8. 4E-06	∠. 0£±07
	8	 月	_	_		
	9	_ <u>月</u> 月	_		<u> </u>	_
高速増殖原型炉		 ) 月	_			
もんじゅ		<u>リ月</u> 1月	_			
		<u>1月</u> 2月	_			
	1 2	<u>2月</u> 月				
	2	_ <u>月</u> 月	_	_		
	3		_			
	<u>3</u> 年	<u>月</u> 間	_	_	7. 4E-07	2. 6E+07
(汝) 加口 北利 珍香			14 04722			∠. UE⊤U1

<sup>(</sup>注) 加圧水型発電所のトリチウムは、2次系から放出されたものを含めて集計している。

<sup>(</sup>注)検出限界値未満の場合は"-"と標記している。

<sup>\*1:</sup>敦賀発電所の液体廃棄物放出量については、雑固体減容処理設備からの放出も含まれている。

<sup>\*2:</sup>ふげん発電所の液体廃棄物放出量については、重水精製施設からの放出も含まれている。

		トリチウムを除	く液体感棄物	トリチウム	月~2017年3月 、(液体)
区分	期間	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量
	79] [1]				
施設		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq ∠*1	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq /*1
	4 月	/*1 /*1	/	/*1 /*1	/
	5 月	/*1	/*1	/*1	/*1
	6 月	/*1	/*1	/*1	/*1
	7 月	/*1	/*1	/*1	/*1
	8 月	<u> </u>	_	1. 4E-02	7. 0E+11
美浜発電所	9 月	<u> </u>	_	1. 5E-02	7. 2E+11
1, 2号機	10月	_	_	9. 5E-03	4. 8E+11
	11月	<del>-</del>	<u> </u>	2. 1E-02	8. 2E+11
	12月	/*1	/*1	/*1	/*1
	1 月	<b>/</b> *1	/*1	/*1	/*1
	2 月	_	_	1.7E-02	3. 8E+11
	3 月	_	_	6. 9E-03	3. 6E+11
	年間	_	_	1. 2E-02	3. 5E+12
	4 月		_	5. 9E-03	3. 4E+11
	5 月	_	_	9.6E-04	5. 8E+10
	6 月		_	9. 7E-03	5. 7E+11
	7 月		_	1. 4E-02	8. 7E+11
	8 月	_	_	4. 0E-07	8. 1E+06
美浜発電所	9 月	/*2	/*2	/*2	/*2
3号機	10月	/*2	/*2	/*2	/*2
	11月	_	_	1. 4E-02	5. 6E+11
	12月	_	_	6. 2E-03	3. 7E+11
	1 月	_	_	4. 0E-02	2. 4E+12
	2 月	_	_	2. 7E-02	8. 8E+11
	3 月	/*2	/*2	/*2	/*2
	年 間	_	_	1. 3E-02	6. 0E+12
	4 月	_	_	3.6E-03	3. 5E+11
	5 月	_	_	1. 1E-03	9. 2E+10
	6 月		_	1. 2E-03	9. 2E+10
	7 月	_	_	1. 2E-03	1. 2E+11
	8 月	_	_	3. 9E-04	4. 0E+10
大飯発電所	9 月	_	_	2. 5E-03	1. 9E+11
7. 以光电// 1, 2号機	10月	_	_	1.6E-03	1. 4E+11
	11月	_	_	4.3E-04	3. 0E+10
	12月	_	_	6. 4E-04	5. 9E+10
	1 月	_	_	3. 1E-04	2. 6E+10
	2 月	_	_	2. 4E-04	1. 9E+10
	3 月	_	_	2. 1E-04	1. 8E+10
	年 間		_	1. 1E-03	1. 2E+12

<sup>(</sup>注)加圧水型発電所のトリチウムは、2次系から放出されたものを含めて集計している。

<sup>(</sup>注) 検出限界値未満の場合は"ー"と標記している。 \*1:美浜1、2号機の定期検査に伴い、連絡配管により美浜3号機放水口から放出した。  $(2016/4/1 \sim 2016/8/4, 2016/11/26 \sim 2017/2/16)$ 

<sup>\*2:</sup>美浜3号の定期検査に伴い、連絡配管により美浜1、2号機放水口から放出した。  $(2016/8/5\sim2016/11/11, 2017/2/17\sim2017/3/31)$ 

# 5. 7 各発電所の放射性廃棄物放出実績(液体廃棄物)

		トリチウムを除	と 海休	トリチウム	月~2017年3月 (海休)
区分	期間				
1/	期間	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量
施設		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq
	4 月	-	_	4. 3E-04	5. 0E+10
	5 月	_	_	2. 3E-04	2.6E+10
	6 月	_	_	1. 1E-04	1. 2E+10
	7 月	_	_	2.8E-04	3. 2E+10
	8 月	_	_	5. 4E-04	6. 3E+10
大飯発電所	9 月	_	_	5. 2E-04	5. 8E+10
3, 4号機	10月	_	_	8.6E-05	9. 9E+09
	11月	_	_	_	_
	12月	_	_	3. 2E-05	3. 7E+09
	1 月	_	_	1. 6E-04	1.8E+10
	2 月	_	_	2. 1E-03	2. 2E+11
	3 月	_	_	8. 2E-04	9. 2E+10
	年 間	_	_	4. 3E-04	5. 8E+11
	4 月	_	_	5.0E-02	2. 6E+12
	5 月	-	_	9. 0E-03	4. 0E+11
	6 月	_	_	3.5E-03	1.8E+11
	7 月	_	_	1.3E-03	7. 7E+10
	8 月	_	_	1.5E-03	5. 2E+10
高浜発電所	9 月	_	_	1.9E-03	9. 9E+10
1, 2号機	10月	_	—	1. 1E-07	6. 9E+06
	11月	_	_	1. 1E-03	6. 5E+10
	12月	_	_	1.6E-07	9. 9E+06
	1 月	_	—	5. 1E-04	3. 2E+10
	2 月	_	_	7. 1E-04	4. 1E+10
	3 月	_	_	2.1E-03	1.3E+11
	年 間	_	_	5. 5E-03	3. 7E+12
	4 月	_	_	1.0E-02	9. 2E+11
	5 月	_	_	4.6E-08	3. 1E+06
	6 月	_	_	2.5E-08	2.6E+06
	7 月	_	_	3.3E-03	3.8E+11
	8 月	_	_	4.6E-03	4. 9E+11
高浜発電所	9 月	_	_	3.0E-03	3. 1E+11
3, 4号機	10月	_	_	2.3E-02	1. 9E+12
	11月	_	_	6.5E-04	3.6E+10
	12月	_	_	9.4E-03	6. 3E+11
	1 月	_	_	6. 1E-03	4. 0E+11
	2 月	_	_	4. 5E-03	3. 3E+11
	3 月	_	_	5. 0E-03	7. 1E+11
	年 間		_	5. 7E-03	6. 1E+12

<sup>(</sup>注) 加圧水型発電所のトリチウムは、2次系から放出されたものを含めて集計している。

<sup>(</sup>注)検出限界値未満の場合は"-"と標記している。

# 5.8 各発電所の液体廃棄物中の核種存在比

							2016年	4月~20	17年3月	<u>ì</u>	単位:%
核種	期間	<sup>22</sup> N a	<sup>51</sup> C r	<sup>54</sup> M n	<sup>59</sup> F e	<sup>58</sup> C o	<sup>60</sup> С о	131 I	C s	C s	その他
施設											
	4 月		_	_	_	_	_	_	_		_
	5 月	/			_	_	_		_	_	_
	6 月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	7 月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
敦賀発電所	8 月		_	_	_	_	_	_	_	_	_
	9 月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	10月	/	_	_	_	_	_	_		_	_
	11月		_	_	_	_	_	_	_	_	_
	12月		_	_	_	_	_	_	_	_	_
	1 月		_	_	_	_	_	_	_	_	_
	2 月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	3 月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	年 間		_	_	_	_	_	_	_	_	_
	4 月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	5 月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
ふげん	6 月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	7 月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	8 月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	9 月	/	_	_	_	_	_	_		_	_
	10月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	11月	/	_	_	_	_	_	_		_	_
	12月	/	_	_	_	_	_	_		_	_
	1 月	/	_	_	_	_	_	_		_	_
	2 月		_	_	_	_	_	_	_	_	_
	3 月	/	_	_	_	_	_	_		_	_
	年間		_	_	_	_	_	_	_	_	_
	4 月	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	5 月	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	6 月	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	7 月	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
高速増殖原型炉 もんじゅ		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	9 月	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	10月	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	11月	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	12月	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	1 月	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	2 月	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	3 月	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	年間	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
(注) 松川四里は土港の担入		・揺ぎ口 テ	、フ		•	•	•		•	•	

<sup>(</sup>注)検出限界値未満の場合は"-"と標記している。

## 5.8 各発電所の液体廃棄物中の核種存在比

_	の (大下) (大下) (大下) (大下) (大下) (大下) (大下) (大下)							2016年	三4月~20	単位:%		
核種			22	51	54	59	58	60	131	134	137	
	期	間	N a	Сr	Mn	Fе	Со	Со	I	C s	C s	その他
施設												
美浜発電所 1,2号機	4	月	/	/*1	/*1	/*1	/*1	/*1	/*1	/*1	/*1	/*1
	5	月		/*1	<b>/</b> *1	<b>*</b> 1	<b>/</b> *1	/*1	/*1	<b>*</b> 1	<b>*</b> 1	<b>/</b> *1
		月	/	/*1	/*1	/*1	/*1	/*1	/*1	/*1	/*1	/*1
		月		/*1	<b>/</b> *1	<b>/</b> *1	/*1	<b>/</b> *1	/*1	<b>/</b> *1	<b>/</b> *1	<b>/</b> *1
		月		<u> </u>	_	<u> </u>			_	_	_	_
		月		<u> </u>	_	_			_		_	_
	1 0			<u> </u>		_			_	_	_	_
	11											
	1 2		/	/*1	/*1	/*1 /*1	/*1 /*1	/*1	/*1	/*1	/*1 /*1	/*1
		月口	/		,			/	/	/		
		月日	/	_			_	_		_	_	_
		<u>月</u> 間	/			_ _	_	_	_		_ _	_
		间 月	/									
		月 月	/	_	_	_		_	_		_	_
美浜発電所 3号機		<del>万</del> 月	/	_	_	_		_	_	_	_	_
		月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
		月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
		月	/	/* 2	/*2	/* 2	/*2	/*2	/* 2	/*2	/*2	/* 2
	1 0		/	/* 2	/*2	/*2	/*2	/*2	/*2	/*2	/*2	/* 2
	1 1	月	/	_		_	_	_	_	_	_	_
	1 2	月		_	-	_	_	_	_	_	_	_
	1	月		_	-	_	_	_	_	_	_	_
	2	月		_	-	_	_	_	_	_	_	_
	3	月	/	/*2	/*2	/*2	/*2	/* 2	/*2	/* 2	/*2	/* 2
	年	間	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	4	月	/	_	_	_		_	_	_	_	_
	5	月	/	_		_	_	_	_	_	_	_
	6	月	/	_	_	_	_		_	_	_	_
	7	月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
大飯発電所 1,2号機	8	月	/	_		_					_	_
		月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	10	月		_		_	_	_	_	_	_	_
	1 1			_		_	_	_	_	_	_	_
	1 2			_		_	_	_	_	_	_	_
	_1			_	_	_	_	_	_	_	_	_
		月	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
		月即	/	_	_	_	_	_	_	_	_	_
(注) 絵出限界値未満の提合		間		_	_	_	_	_		_	_	_

<sup>(</sup>注)検出限界値未満の場合は"-"と標記している。

<sup>\*1:</sup>美浜1、2号機の定期検査に伴い、連絡配管により3号機放水口から放出した。(2016/4/1~2016/8/4、2016/11/26~2017/2/16)

<sup>\*2:</sup>美浜3号機の定期検査に伴い、連絡配管により1、2号機放水口から放出した。 (2016/8/5~2016/11/11、2017/2/17~2017/3/31)

#### 5.8 各発電所の液体廃棄物中の核種存在比

2016年4月~2017年3月 単位:% 核種 期間 Сr Со C sその他 Νa Mn Fе Со Ι C s施設 月 月 5 月 月 大飯発電所 3, 4号機 8 月 月 10月 11月 12月 月 月 月 年 間 4 月 月 5 6 月 月 高浜発電所 1,2号機 月 9 月 10月 11月 12月 月 月 3 月 間 年 4 月 月 5 月 月 高浜発電所 3,4号機 月 8 月 10月 11月 12月 月 月 3 月 間

<sup>(</sup>注)検出限界値未満の場合は"-"と標記している。

# (液体廃棄物中のストロンチウムー89、90)

2016年4月~2017年3月

	<u>.</u>	ストロンチ	ウムー89	2016年47	ストロンチウム-90				
	区分 .	平均濃度	放出量	平均濃度	放出量				
施設		$(Bq/cm^3)$	( Bq )	( Bq/cm <sup>3</sup> )	( Bq )				
敦賀発電所	4~6月	<u> </u>	_	_	_				
	7~9月	_	_	_	_				
	10~12月	_	_	_	_				
	1~3月	_	_	_	_				
ふげん	4~6月	_	_	_	_				
	7~9月	_	_	_	_				
	10~12月	_	_	_	_				
	1~3月	_	_	_	_				
高速増殖	4~6月	_	_	_	_				
原型炉	7~9月	_		_	_				
もんじゅ	10~12月	_	_	_	_				
	1~3月	_	_	_	_				
美浜発電所	4~6月	/* 1	/* 1	/*1	/*1				
1・2号機	7~9月	_*1	_ * 1	* 1	_ * 1				
	10~12月	_*1	_ * 1	* 1	_ * 1				
	1~3月	_*1	_*1	_*1	_*1				
美浜発電所	4~6月	_		_	_				
3 号機	7~9月	_*2	_*2	_*2	_*2				
	10~12月	_*2	_*2	_*2	_*2				
	1~3月	_*2	_*2	_*2	_*2				
大飯発電所	4~6月	_	_	_	_				
1・2号機	7~9月	_	_	_	_				
	10~12月	_	_	_	_				
	1~3月	_	_	_	_				
大飯発電所	4~6月	_	_	_	_				
3 ・ 4 号機	7~9月	_	_	_	_				
	10~12月	_	_	_	_				
	1~3月	_	_	_	_				
高浜発電所	4~6月	_	_	_	_				
1・2号機	7~9月	_	_	_	_				
	10~12月		_	_	_				
	1~3月		_	_	_				
高浜発電所	4~6月		_	_	_				
3・4号機	7~9月		_	_	_				
	10~12月		_	_	_				
	1~3月	_	_	_	_				

<sup>(</sup>注)検出限界値未満の場合は"-"と標記している。

<sup>\*1:</sup>美浜1、2号機の定期検査に伴い、連絡配管により3号機放水口から放出した。(2016/4/1~2016/8/4、2016/11/26~2017/2/16)

<sup>\* 2:</sup>美浜3号機の定期検査に伴い、連絡配管により1、2号機放水口から放出した。(2016/8/5~2016/11/11、2017/2/17~2017/3/31)

### 5. 9 各発電所の年度別放射性廃棄物放出量(気体廃棄物)

(単位: B q/年)

			気体廃棄物	」(希ガス)	(-	₽似: B q / 平)
年度	敦賀	× , 1% )		美 浜	大 飯	高 浜
及	発電所	ふげん	もんじゅ	発電所	発電所	発電所
69	6.3 $\times 10^{13}$					
70	$4.8 \times 10^{15}$			3. 3 $\times 10^{13}$		
71	$1.6 \times 10^{15}$			$5.2 \times 10^{13}$		
72	$1.8 \times 10^{14}$			$3.3 \times 10^{13}$		
73	$1.9 \times 10^{14}$			$3.1 \times 10^{13}$		
74	$2.1 \times 10^{14}$			$1.5 \times 10^{13}$		$3.6 \times 10^{12}$
75	$4.4 \times 10^{13}$			$1.1 \times 10^{13}$		$7.8 \times 10^{12}$
76	6.7 $\times 10^{13}$			$4.9 \times 10^{13}$		7.6 $\times 10^{12}$
77	7.4 $\times 10^{12}$			$1.5 \times 10^{13}$	$1.1 \times 10^{12}$	5. 6 $\times 10^{12}$
78	$2.0 \times 10^{13}$	$3.1 \times 10^{10}$		$5.5 \times 10^{12}$	$9.5 \times 10^{12}$	5. 1 $\times 10^{12}$
79	$5.6 \times 10^{11}$	$8.9 \times 10^{10}$		$2.1 \times 10^{12}$	$5.0 \times 10^{12}$	5. 3 $\times 10^{12}$
80	$1.9 \times 10^{10}$	$4.1 \times 10^{11}$		$3.0 \times 10^{13}$	$1.4 \times 10^{12}$	$7.7 \times 10^{11}$
81	$1.4 \times 10^{11}$	$2.2 \times 10^{10}$		$3.1 \times 10^{12}$	$2.7 \times 10^{12}$	$9.6 \times 10^{11}$
82	$2.1 \times 10^{11}$	$9.6 \times 10^{10}$		$1.1 \times 10^{12}$	$2.2 \times 10^{12}$	$2.9 \times 10^{12}$
83	$4.7 \times 10^{10}$	$2.4 \times 10^{10}$		$2.4 \times 10^{12}$	$1.7 \times 10^{12}$	$3.7 \times 10^{12}$
84	$2.5 \times 10^{9}$	_		$1.9 \times 10^{12}$	$1.9 \times 10^{12}$	$1.4 \times 10^{12}$
85	1.6 ×10 <sup>9</sup>	_		$1.4 \times 10^{12}$	$1.3 \times 10^{12}$	$2.0 \times 10^{12}$
86	$8.9 \times 10^{10}$	_		$1.5 \times 10^{12}$	$3.8 \times 10^{12}$	$6.4 \times 10^{11}$
87	$2.6 \times 10^{9}$	_		$9.1 \times 10^{11}$	1.5 ×10 <sup>12</sup>	$4.8 \times 10^{11}$
88	5.8 ×10 <sup>9</sup>	_		$2.8 \times 10^{11}$	$9.1 \times 10^{11}$	$1.1 \times 10^{12}$
89	8.9 ×10 <sup>9</sup>	1.2 ×10 <sup>9</sup>		$2.5 \times 10^{11}$	$1.0 \times 10^{12}$	$3.5 \times 10^{11}$
90	$1.0 \times 10^{10}$			$2.7 \times 10^{11}$	6.8 ×10 <sup>11</sup>	$3.5 \times 10^{11}$
91	$1.0 \times 10^{10}$	$2.2 \times 10^{10}$		$2.8 \times 10^{11}$	5.6 ×10 <sup>11</sup>	$1.8 \times 10^{12}$
92	$2.9 \times 10^{9}$	_		$1.1 \times 10^{12}$	$5.3 \times 10^{11}$	4. 4 × 10 <sup>11</sup>
93	2.7 ×10 <sup>9</sup>	_		2.0 ×10 <sup>11</sup>	$4.7 \times 10^{11}$	6. 2 ×10 <sup>11</sup>
94	3.6 ×10 <sup>9</sup>	_		1.1 ×10 <sup>11</sup>	6.0 ×10 <sup>11</sup>	$2.0 \times 10^{11}$
95	$3.8 \times 10^{8}$		_	1.6 ×10 <sup>11</sup>	5. 1 × 10 <sup>11</sup>	$2.1 \times 10^{11}$
96 97	3.8 ×10 <sup>9</sup> 3.0 ×10 <sup>9</sup>			1.9 ×10 <sup>11</sup>	4. 3 × 10 <sup>11</sup>	$3.3 \times 10^{11}$
98	3.0 ×10			$1.9 \times 10^{11}$	4.3 ×10 <sup>11</sup>	$3.7 \times 10^{11}$
99	8.4 ×10 <sup>8</sup>		_	$\begin{array}{c} 1.7 \times 10^{11} \\ 2.3 \times 10^{11} \end{array}$	$\begin{array}{c} 6.1 \times 10^{11} \\ 1.2 \times 10^{11} \end{array}$	$4.2 \times 10^{11}$
00	2.6 ×10 <sup>9</sup>	_		$2.3 \times 10$ $1.6 \times 10^{10}$	$1.2 \times 10$ $5.7 \times 10^{10}$	$\begin{array}{c} 4.0 \times 10^{11} \\ 1.6 \times 10^{10} \end{array}$
01	8.8 ×10 <sup>8</sup>	_	_	$1.6 \times 10$ $1.4 \times 10^{10}$	$1.5 \times 10^{10}$	$1.8 \times 10^{10}$
02	9.1 ×10 <sup>8</sup>	1.2 ×10 <sup>10</sup>	_	$1.4 \times 10$ $1.1 \times 10^{10}$	$2.8 \times 10^{10}$	$1.8 \times 10$ $1.2 \times 10^{10}$
03	$1.6 \times 10^9$	-	_	6.1 ×10 <sup>9</sup>	$1.8 \times 10^{10}$	$1.2 \times 10$ $1.1 \times 10^{10}$
04	$7.4 \times 10^{8}$	_	_	1.9 ×10 <sup>9</sup>	$4.1 \times 10^{11}$	$1.6 \times 10^{10}$
05	7.4 × 10 —	_	_	1. 9 × 10 1. 2 × 10 9	6. 2 ×10 <sup>9</sup>	$1.0 \times 10$ $1.2 \times 10^{10}$
06	_	_	_	$2.3 \times 10^9$	2.9 ×10 <sup>9</sup>	$1.5 \times 10^{10}$
07	_	_	_	4. 6 ×10 <sup>9</sup>	$2.3 \times 10^{9}$ $2.2 \times 10^{9}$	$1.8 \times 10^{10}$
08	_	_	_	2.8 ×10 <sup>9</sup>	$1.9 \times 10^{10}$	$9.3 \times 10^{11}$
09	7.4 ×10 <sup>8</sup>	_	_	$4.7 \times 10^9$	$5.0 \times 10^{11}$	$3.3 \times 10^{11}$
10	_	_	_	$3.8 \times 10^{10}$	$9.0 \times 10^{11}$	9.6 ×10 <sup>9</sup>
11	4.9 ×10 <sup>9</sup>	_	_	3.4 ×10 <sup>9</sup>	$6.8 \times 10^{10}$	1.7 ×10 <sup>9</sup>
12	_	_	_	5. 4 ×10 <sup>7</sup>	_	4. 5 × 10 <sup>8</sup>
13	_	_	_	_	_	_
14		_	_	_	_	2.3 ×10 <sup>8</sup>
15	_	_	_	_	_	2.5 ×10 <sup>8</sup>
16	_	_	_	2.7 ×10 <sup>9</sup>	_	_
-				•	•	

(注)検出限界値未満の場合は"-"と標記している。 ふげんの希ガスはアルゴン-41である。美浜、大飯、高浜の各発電所では1979年度までは検出限界以下の場合、 検出限界値を加算していたが、1980年度以降 0 として集計している (液体廃棄物も同じ)。

美浜、大飯、高浜発電所の気体廃棄物にはそれぞれの発電所の固体廃棄物処理建屋からの放出量も含まれている。1990年度の美浜発電所の希ガスの放出実績には、蒸気発生器伝熱管損傷事故に係わる補助建屋排気筒からの放出分、および排気筒以外からの放出分を含む。

### 5. 9 各発電所の年度別放射性廃棄物放出量(気体廃棄物)

(単位: B q/年)

			気体廃棄物(	ヨウ素-131)	(+	4位:Bq/年)
年 上 度	敦賀	ふげん		美 浜	大 飯	高 浜
及	発電所	ふりん	もんじゅ	発電所	発電所	発電所
69						
70	1.4 ×10 <sup>10</sup>					
71	$4.1 \times 10^{10}$					
72	$8.9 \times 10^{9}$					
73	$7.4 \times 10^9$					
74	$1.0 \times 10^{10}$			_		_
75	7.4 ×10 <sup>8</sup>			5.6 ×10 <sup>7</sup>		5.9 ×10 <sup>7</sup>
76	6.7 ×10 <sup>8</sup>			2.5 ×10 <sup>8</sup>	6	8. 4 ×10 <sup>7</sup> 1. 9 ×10 <sup>7</sup>
77	2.7 ×10 <sup>8</sup>			1.2 ×10 <sup>8</sup>	2.5 ×10 <sup>6</sup>	1.9 ×10 ′
78	2.0 ×10 <sup>8</sup>			$3.5 \times 10^{7}$	8.1 ×10 <sup>7</sup>	1.4 ×10 <sup>7</sup>
79	$1.3 \times 10^8$	_		3.7 ×10 <sup>7</sup>	1.3 ×10 <sup>8</sup>	1. 3 × 10 <sup>7</sup>
80	2.7 ×10 <sup>7</sup>	_		1. 3 × 10 <sup>9</sup>	1.4 ×10 <sup>7</sup>	8.0 ×10 <sup>6</sup>
81	1.0 ×10 <sup>7</sup>	_		9.4 ×10 <sup>7</sup>	2.6 ×10 <sup>8</sup>	1.4 ×10 <sup>6</sup>
82	9.1 ×10 <sup>6</sup>	_		$6.2 \times 10^7$	6.3 ×10 <sup>7</sup>	3.4 ×10 <sup>6</sup>
83 84	$3.9 \times 10^6$	_ _		$4.6 \times 10^6$	5.6 ×10 <sup>6</sup>	$9.0 \times 10^{7}$
85	4.0 ×10 <sup>5</sup> 2.0 ×10 <sup>5</sup>	_		8.9 ×10 <sup>7</sup> 2.7 ×10 <sup>7</sup>	5. 0 ×10 <sup>5</sup> 5. 9 ×10 <sup>6</sup>	1.8 ×10 <sup>6</sup> 2.1 ×10 <sup>7</sup>
86	$\frac{2.0 \times 10^{3}}{4.4 \times 10^{7} \times 10^{7}}$	$5.6 \times 10^{7} * (1)$		$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	5.9 × 10 ° 2.2 × 10 8 *(1)	$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$
87	$\frac{4.4 \times 10}{1.3 \times 10^6}$	5.6 × 10 —		$3.8 \times 10^{6}$	$2.2 \times 10$ $1.6 \times 10^{6}$	$1.1 \times 10$ $2.7 \times 10^6$
88	1. 5 × 10 —	_		1.3 ×10 <sup>6</sup>	$5.7 \times 10^{7}$	$2.7 \times 10^{-7}$ $2.0 \times 10^{-7}$
89	_	_		$2.5 \times 10^6$	$1.2 \times 10^{6}$	$2.0 \times 10^{5}$
	4.8 ×10 <sup>5</sup>	_		$3.5 \times 10^{8}$	8.8 ×10 <sup>5</sup>	$2.9 \times 10^{5}$
91	5.7 ×10 <sup>4</sup>	_		6. 1 × 10 <sup>6</sup>	1.1 ×10 <sup>6</sup>	$2.2 \times 10^{8}$
92	—	_		1.9 ×10 <sup>7</sup>	$3.4 \times 10^{6}$	$4.3 \times 10^{7}$
93	_	_		1. 0 ×10 <sup>7</sup>	2.8 ×10 <sup>5</sup>	4. 4 × 10 <sup>5</sup>
94	_	_	_	$2.7 \times 10^{5}$	2. 2 ×10 <sup>5</sup>	3. 1 ×10 <sup>5</sup>
95	_	_	_	1.6 ×10 <sup>5</sup>	_	2.4 ×10 <sup>5</sup>
96	_	_	_	_	_	_
97	_	_		1.8 ×10 <sup>6</sup>	8.6 ×10 <sup>5</sup>	$3.8 \times 10^{6}$
98	_	_	1	$2.4 \times 10^{6}$	$1.2 \times 10^{5}$	$9.9 \times 10^{6}$
99	_	_	_	$3.2 \times 10^{5}$	$1.6 \times 10^{5}$	$2.7 \times 10^{5}$
00	$3.8 \times 10^{5}$	_	_	_	$1.1 \times 10^{6}$	_
01	_	_	_	9.9 ×10 <sup>4</sup>	$2.7 \times 10^{5}$	1.9 ×10 <sup>5</sup>
02	_	_	_	3.8 ×10 <sup>5</sup>	_	3.4 ×10 <sup>5</sup>
03	_	_	_	2.3 ×10 <sup>5</sup>		_
04	_	_	_	_	1.9 ×10 <sup>8</sup>	_
05	_	_	_	_	_	_
06		_	_	_	_	_
07 08		_	_		—	_
				$1.2 \times 10^5$	1.7 ×10 <sup>6</sup>	_
09		_	— 4 *(2)	8.4 ×10 <sup>4</sup>	- 5 *(2)	
10	— 5 *(9)	- 5 *(2)	9.8 ×10 <sup>4</sup> *(2)	1. 2 × 10 <sup>5</sup>	$2.7 \times 10^{5} * (2)$	1. 4 ×10 <sup>4</sup> *(2)
11	6.8 ×10 <sup>5</sup> *(2)	$2.0 \times 10^{5} * (2)$	2. 1 ×10 <sup>3</sup> *(2)	1.2 ×10 <sup>6</sup> *(2)	$2.2 \times 10^{6} * (2)$	1.4 ×10 <sup>6</sup> *(2)
12	_	_	_	_	_	<u> </u>
13	_	_	_	_	_	_
14	_	_	_	_	_	_
1.5	_	_	_	_	_	_
15						

<sup>(</sup>注)検出限界値未満の場合は"-"と標記している。

<sup>\*(1)</sup>印の1986年度の気体状ヨウ素-131の放出実績には、チェルノブイル原子力発電所の影響が含まれている。
\*(2)当該期間においてヨウ素放出されるような作業・操作は行っていないことから、各所に起因したものではなく、福島第一発電所による影響と推測される。

<sup>1990</sup>年度の美浜発電所のヨウ素-131の放出実績には、蒸気発生器伝熱管損傷事故に係わる補助建屋排気筒からの放出分、および排気筒以外からの放出分を含む。

#### 5.10 各発電所の年度別放射性廃棄物放出量(液体廃棄物)

(単位: Bq/年)

			トリチウムを除	余く液体廃棄物	(4	<sup>≛位:B q / 年)</sup>
年	剪 智			美浜	大 飯	高 浜
度	敦 賀 発電所	ふげん	もんじゅ	発電所	発電所	発電所
69	$1.1 \times 10^{11}$					
70	$6.7 \times 10^{10}$			$5.9 \times 10^{10}$		
71	6.3 ×10 <sup>9</sup>			5.6 ×10 <sup>9</sup>		
72	$7.8 \times 10^{9}$			1.1 ×10 <sup>9</sup>		
73	$7.4 \times 10^{9}$			1.1 ×10 <sup>9</sup>		
74	$1.1 \times 10^{10}$			$9.6 \times 10^{8}$		1.1 ×10 <sup>8</sup>
75	$1.7 \times 10^{10}$			$5.6 \times 10^{8}$		$1.5 \times 10^{8}$
76	3.4 ×10 <sup>9</sup>			$2.8 \times 10^{8}$		$3.6 \times 10^{8}$
77	$2.7 \times 10^9$	_		$3.3 \times 10^{8}$	1.8 ×10 <sup>7</sup>	8.5 ×10 <sup>7</sup>
78	8.9 ×10 <sup>8</sup>	$3.3 \times 10^{7}$		$3.0 \times 10^{8}$	$3.7 \times 10^{7}$	7.0 ×10 <sup>7</sup>
79	4.8 ×10 <sup>8</sup>	$5.3 \times 10^{7}$		$4.5 \times 10^{8}$	6.3 ×10 <sup>7</sup>	6.3 ×10 <sup>7</sup>
80	2.6 ×10 <sup>8</sup>	3.7 ×10 <sup>7</sup>		1.4 ×10 <sup>8</sup>	5.9 ×10 <sup>7</sup>	4.8 ×10 <sup>7</sup>
81	1.4 ×10 <sup>8</sup>	2.9 ×10 <sup>8</sup>		8.8 ×10 <sup>7</sup>	1.9 ×10 <sup>8</sup>	1. 1 ×10 <sup>7</sup>
82	1.8 ×10 <sup>7</sup>	$3.1 \times 10^{7}$		8.6 ×10 <sup>7</sup>	$2.9 \times 10^{7}$	7. 0 × 10 <sup>6</sup>
83	2.9 ×10 <sup>7</sup>	4.8 ×10 <sup>7</sup>		1.0 ×10 <sup>8</sup>	2.2 ×10 <sup>7</sup>	8.9 ×10 <sup>6</sup>
84	$2.5 \times 10^{7}$	1.9 ×10 <sup>7</sup>		$3.8 \times 10^{7}$	1.9 ×10 <sup>7</sup>	6. 2 × 10 <sup>6</sup>
85	1.9 ×10 <sup>7</sup>	1.0 ×10 <sup>8</sup>		2. 2 ×10 <sup>7</sup>	2.1 ×10 <sup>7</sup>	8. 2 × 10 <sup>6</sup>
86 87	1.2 ×10 <sup>7</sup>	4.8 ×10 <sup>7</sup>		1.5 ×10 <sup>7</sup>	1.6 ×10 <sup>7</sup> 4.4 ×10 <sup>6</sup>	1. 3 ×10 <sup>7</sup> 2. 6 ×10 <sup>6</sup>
88	1. 1 ×10 <sup>7</sup> 1. 1 ×10 <sup>7</sup>	1.9 ×10 <sup>7</sup> 4.8 ×10 <sup>7</sup>		$1.7 \times 10^{7}$ $2.1 \times 10^{7}$	$4.4 \times 10$ $2.1 \times 10^{5}$	2.6 × 10 —
89	$1.1 \times 10$ $4.2 \times 10^6$	4.8 × 10 5.8 × 10 <sup>7</sup>		$6.5 \times 10^6$	2.1 ×10 —	_
90	$4.2 \times 10^{6}$ $5.6 \times 10^{6}$	1.4 ×10 <sup>7</sup>		$1.6 \times 10^{7}$	7.4 ×10 <sup>5</sup>	_
91	$6.6 \times 10^{6}$	$1.4 \times 10$ $4.7 \times 10^6$		5.1 ×10 <sup>5</sup>	7.4 × 10 —	_
92	$2.5 \times 10^6$	$1.1 \times 10^{7}$		$3.0 \times 10^6$	7.8 ×10 <sup>4</sup>	_
93	$1.5 \times 10^{5}$	1.6 ×10 <sup>6</sup>		$3.4 \times 10^{5}$	$1.4 \times 10^{5}$	_
94		-	_	$1.0 \times 10^{5}$	——————————————————————————————————————	_
95	9.4 ×10 <sup>4</sup>	_	_	$4.8 \times 10^{5}$	_	_
96	_	_	_	_	_	_
97	_	_	_	_	_	_
98		_		_	_	_
99	ı	_		_	_	_
00	_	_	_	_	_	_
01	_	_	_	_	_	_
02	_	_	_	_	_	_
03	_	_		_	_	_
04	_	_	_	_	_	3.1 ×10 <sup>5</sup>
05	_	_	_	_	_	_
06	_	_	_	_	_	_
07	_	_	_	_	_	_
08	_	_		_	_	_
9	_	_	_	_	_	_
10	_	_	_	_	_	_
11		_		_	_	_
12			_	_	_	_
13			_	_	_	_
14			_	_	_	_
15	_	_	_	_	_	_
16	_	_	_	_	_	_

<sup>(</sup>注)検出限界値未満の場合は"-"と標記している。

候出限外個未満の場合は 一 と標記している。 ふげんの液体廃棄物放出実績については、1984年度年報より重水精製施設からの放出量も含めて記載した。 1990年度の美浜発電所の「トリチウムを除く液体廃棄物」の放出実績には、蒸気発生器伝熱 管損傷事故に係わる 蒸気発生器ブローダウンからの放出分、および2次系へ流出した1次冷却材を含む2次系統水の処理分を含む。 2004年度の高浜発電所については、4号機タービンサンプ水モニタ指示上昇事象時の放出による。 1981年の教賀発電所の放出実績には、一般排水口からの放射能漏えい量は含まれていない。一般排水口の流出 放射能は十数から数十mCi(1mCi=3.7×10<sup>7</sup>Bq)と推定されている。

### 5.10 各発電所の年度別放射性廃棄物放出量(液体廃棄物)

(単位: B q/年)

映   映   映   映   映   映   映   映   映   映				トリチウ、	ム (液体)	( =	单位: B q / 年)
発電所   発電所   発電所   発電所   発電所   発電所   発電所   発電所   発電所   円	年	敦賀	> )II')			大 飯	高 浜
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	及	発電所	ふけん	もんしゆ			
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	69						
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	70	$5.2 \times 10^{11}$			$1.2 \times 10^{12}$		
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	71	$2.3 \times 10^{11}$			$5.2 \times 10^{12}$		
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		$2.0 \times 10^{11}$			$8.9 \times 10^{12}$		
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		$3.0 \times 10^{11}$			$1.1 \times 10^{13}$		
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		$7.8 \times 10^{11}$			$1.0 \times 10^{13}$		$4.8 \times 10^{12}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		$1.6 \times 10^{12}$			$2.4 \times 10^{12}$		$1.3 \times 10^{13}$
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		$1.9 \times 10^{12}$			$8.4 \times 10^{12}$	11	$1.3 \times 10^{13}$
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		8.5 ×10 <sup>11</sup>			$7.8 \times 10^{12}$	$6.3 \times 10^{11}$	$1.1 \times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	-	1.1 ×10 <sup>12</sup>	2.6 ×10 <sup>11</sup>		1.4 ×10 <sup>13</sup>	4.8 ×10 <sup>12</sup>	$1.7 \times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		1.2 ×10 <sup>12</sup>	2. 7 × 10 <sup>11</sup>		1. 2 × 10 <sup>13</sup>	1. 5 × 10 <sup>13</sup>	1. 1 × 10 <sup>13</sup>
$\begin{array}{c} 82\\ 83\\ 84\\ 4.2\times 10^{11}\\ 1.3\times 10^{12}\\ 2.6\times 10^{12}\\ 3.1\times 10^{13}\\ 3.0\times 10^{13}\\ 3.1\times 10^{13$		1.3 ×10 <sup>12</sup>	7. 7 × 10 <sup>11</sup>		1. 3 × 10 <sup>13</sup>	2. 2 × 10 <sup>13</sup>	1. 1 × 10 <sup>13</sup>
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		1.2 × 10 <sup></sup>	8.5 × 10 <sup>-12</sup>		1.4 × 10 <sup>-12</sup>	1.1 × 10 <sup>-1</sup>	1.4 × 10 <sup>-13</sup>
$\begin{array}{c} 84 & 4.2 \times 10^{11} & 2.6 \times 10^{12} \\ 85 & 3.5 \times 10^{11} & 3.6 \times 10^{12} \\ 86 & 5.9 \times 10^{12} & 2.2 \times 10^{12} \\ 87 & 2.4 \times 10^{13} & 1.9 \times 10^{12} \\ 88 & 4.5 \times 10^{12} & 4.4 \times 10^{12} \\ 89 & 1.2 \times 10^{13} & 1.9 \times 10^{12} \\ 89 & 1.2 \times 10^{13} & 1.9 \times 10^{12} \\ 89 & 1.2 \times 10^{13} & 7.0 \times 10^{12} \\ 90 & 2.3 \times 10^{13} & 3.3 \times 10^{12} \\ 91 & 3.1 \times 10^{13} & 1.8 \times 10^{12} \\ 92 & 7.9 \times 10^{12} & 3.9 \times 10^{12} \\ 93 & 1.6 \times 10^{13} & 3.3 \times 10^{13} & 3.0 \times 10^{13} \\ 94 & 1.3 \times 10^{13} & 1.8 \times 10^{12} \\ 95 & 1.9 \times 10^{13} & 3.5 \times 10^{12} \\ 96 & 1.4 \times 10^{13} & 3.5 \times 10^{13} \\ 97 & 2.1 \times 10^{13} & 3.5 \times 10^{13} \\ 99 & 1.3 \times 10^{13} & 3.5 \times 10^{12} \\ 99 & 1.3 \times 10^{13} & 3.5 \times 10^{12} \\ 90 & 1.3 \times 10^{13} & 3.5 \times 10^{13} \\ 91 & 3.1 \times 10^{13} & 3.5 \times 10^{12} \\ 92 & 7.9 \times 10^{12} & 3.9 \times 10^{12} \\ 93 & 1.6 \times 10^{13} & 3.5 \times 10^{12} \\ 94 & 1.3 \times 10^{13} & 4.7 \times 10^{12} \\ 95 & 1.9 \times 10^{13} & 4.7 \times 10^{12} \\ 95 & 1.9 \times 10^{13} & 4.7 \times 10^{12} \\ 97 & 2.1 \times 10^{13} & 5.5 \times 10^{12} \\ 98 & 2.0 \times 10^{13} & 5.5 \times 10^{12} \\ 99 & 1.1 \times 10^{13} & 5.5 \times 10^{12} \\ 99 & 1.1 \times 10^{13} & 5.5 \times 10^{12} \\ 99 & 1.1 \times 10^{13} & 5.5 \times 10^{12} \\ 99 & 1.1 \times 10^{13} & 5.5 \times 10^{12} \\ 99 & 1.1 \times 10^{13} & 4.1 $		5.0 × 10	1. Z × 10		9.8 × 10	3.1 × 10	1.4 × 10
$\begin{array}{c} 86 \\ \hline 89 \\ \hline \times 10^{12} \\ \hline \ 2.2 \times 10^{12} \\ \hline \ 2.2 \times 10^{12} \\ \hline \ 2.2 \times 10^{13} \\ \hline \ 37 \\ \hline \ 2.4 \times 10^{13} \\ \hline \ 1.9 \times 10^{12} \\ \hline \ 2.4 \times 10^{13} \\ \hline \ 1.9 \times 10^{12} \\ \hline \ 2.4 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.3 \times 10^{13} \\ \hline \ 4.3 \times 10^{13} \\ \hline \ 88 \\ \hline \ 4.5 \times 10^{12} \\ \hline \ 4.4 \times 10^{12} \\ \hline \ 2.1 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.3 \times 10^{13} \\ \hline \ 4.9 \times 10^{13} \\ \hline \ 89 \\ \hline \ 1.2 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.3 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.3 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.3 \times 10^{13} \\ \hline \ 4.0 \times 10^{13} \\ \hline \ 90 \\ \hline \ 2.3 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.3 \times 10^{12} \\ \hline \ 2.0 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{12} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{12} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{12} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{12} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{12} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{12} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{12} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{13} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{12} \\ \hline \ 3.1 \times 10^{13} \\ \hline \ \ 3.1 \times 10^{13} \\ \hline \ \ \ 3.1 \times 10^{13} \\ \hline \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \$	-	4.3 × 10 4.2 × 10 <sup>11</sup>	1. 3 × 10 2. 6 × 10 <sup>12</sup>		1.0 × 10 1.0 × 10 <sup>13</sup>	3.4 × 10 3.0 × 10 <sup>13</sup>	1.0 × 10 2.1 × 10 <sup>13</sup>
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		3.5 × 10 <sup>11</sup>	2.0 \ \ 10 \ \ 3 \ 6 \ \ \ \ 10^{12}		1. 3 \ \ 10 \ 1 \ 6 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	2 0 × 10 <sup>13</sup>	2. 1 \(\triangle 10\)
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	-	5.0 × 10 <sup>12</sup>	2.0 \(\gamma\)10 2 \(\sigma\)10 12		2.0 \( \)10	4.5 \( \)10 \(	1. 1 \( \text{\chi} \text{10} \)
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		$3.9 \times 10^{13}$	1.0 ×10 <sup>12</sup>		$2.2 \times 10^{13}$	$\frac{4.1 \times 10}{3.3 \times 10^{13}}$	$4.3 \times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	-	$4.5 \times 10^{12}$	$\frac{1.9 \times 10^{12}}{4.4 \times 10^{12}}$		$2.4 \times 10^{13}$	$3.0 \times 10^{13}$	$\frac{4.9 \times 10^{13}}{7.0 \times 10^{13}}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		$1.0 \times 10^{13}$	$7.0 \times 10^{12}$		$1.3 \times 10^{13}$	$2.6 \times 10^{13}$	$4.0 \times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		$2.3 \times 10^{13}$	$3.3 \times 10^{12}$		$2.0 \times 10^{13}$	$1.6 \times 10^{13}$	$3.5 \times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	91	$3.1 \times 10^{13}$	$1.8 \times 10^{12}$		$1.3 \times 10^{13}$	$2.0 \times 10^{13}$	$3.0 \times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	92	$7.9 \times 10^{12}$	$3.9 \times 10^{12}$		$1.2 \times 10^{13}$	$2.8 \times 10^{13}$	5. 5 $\times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	93	$1.6 \times 10^{13}$	$3.5 \times 10^{12}$		$1.8 \times 10^{13}$	$4.2 \times 10^{13}$	6.9 $\times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	94	$1.3 \times 10^{13}$	$4.7 \times 10^{12}$		$1.1 \times 10^{13}$	6.3 $\times 10^{13}$	3. 3 $\times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	95	$1.9 \times 10^{13}$	$4.1 \times 10^{12}$	$3.9 \times 10^{9}$	$1.7 \times 10^{13}$	6. 1 $\times 10^{13}$	$3.7 \times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		$1.4 \times 10^{13}$	$5.9 \times 10^{12}$	9. 7 × 10 <sup>7</sup>	$1.7 \times 10^{13}$	$5.9 \times 10^{13}$	$5.7 \times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		$2.1 \times 10^{13}$	$5.5 \times 10^{12}$	1. 3 × 10 <sup>9</sup>	$1.6 \times 10^{13}$	$4.6 \times 10^{13}$	6. 4 $\times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		$2.0 \times 10^{13}$	$3.5 \times 10^{12}$	4.7 ×10 <sup>8</sup>	$1.6 \times 10^{13}$	$5.7 \times 10^{13}$	6. 2 $\times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		$1.1 \times 10^{13}$	$4.1 \times 10^{12}$	2.7 ×10°	$2.0 \times 10^{13}$	$6.9 \times 10^{13}$	7. 1 $\times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		1.4 ×10 <sup>13</sup>	$3.8 \times 10^{12}$	2. 7 × 10°	$2.0 \times 10^{13}$	6.6 ×10 <sup>13</sup>	$4.1 \times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		1.0 ×10 <sup>13</sup>	4. 1 × 10 <sup>12</sup>	6. 2 × 10 °	1.7 ×10 <sup>13</sup>	1. 3 × 10 <sup>14</sup>	$5.3 \times 10^{13}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	-	1.4 × 10 <sup>10</sup>	1.8 ×10 <sup>12</sup>	9.3 ×10°	1.8 ×10 <sup>13</sup>	6.4 × 10 <sup>13</sup>	6. 3 × 10 <sup>13</sup>
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	-	$2.2 \times 10^{13}$	4. 3 × 10 <sup>11</sup>	4.9 × 10°	2. 3 × 10 <sup>13</sup>	9.0 × 10 <sup>13</sup>	5.9 × 10 <sup>13</sup>
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	-	2.0 × 10 <sup>-12</sup>	1.0 × 10 <sup></sup>	1.3 × 10 <sup>-8</sup>	1.0 × 10 <sup>-1</sup>	9.8 × 10 <sup>-13</sup>	0. 3 × 10 <sup>-1</sup>
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		1.5 × 10 <sup>13</sup>	1.4 \( \)10 \( \)1 \( \	2.0 × 10 <sup>8</sup>	1. 0 \ \ 10 1 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	$0.0 \land 10$ $7.7 \lor 10^{13}$	6.9 × 10 <sup>13</sup>
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	-	1.0 \ 10 1.2 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	1.0 \( \)10	2.0 \( \)10	1.4 \ \ 10	0. 0 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	6.0 ×10 <sup>13</sup>
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		1.3 \ 10 1 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	2.0 \( \)10	2.1 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	1 8 × 10 <sup>13</sup>	7 4 × 10 <sup>13</sup>	4.0 ×10 <sup>13</sup>
$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	-	1.5 × 10 <sup>13</sup>	2. 1 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	2.1 \(\triangle 10\)	2 2 × 10 <sup>13</sup>	9 1 × 10 <sup>13</sup>	4.0 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		1.0 \ \ 10 1.2 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	2. 1 \( \lambda \) 10 \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	1.5 × 10 <sup>8</sup>	1 3 × 10 <sup>13</sup>	5.7 × 10 <sup>13</sup>	6.5 × 10 <sup>13</sup>
$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	-	6.0 × 10 <sup>12</sup>	9.7 × 10 <sup>11</sup>	7 7 × 10 <sup>7</sup>	2.3 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	5.6 × 10 <sup>13</sup>	3.8 × 10 <sup>13</sup>
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		9 3 × 10 <sup>11</sup>	3.1 × 10 3.2 × 10 <sup>11</sup>	$1.7 \times 10^{8}$	4 3 × 10 <sup>12</sup>	$9.0 \times 10^{13}$	6.8 × 10 <sup>12</sup>
$ \begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$		3.0 × 10 <sup>11</sup>	8 9 × 10 <sup>11</sup>	1.0 × 10 <sup>8</sup>	5 3 × 10 <sup>12</sup>	$6.0 \times 10^{13}$	$3.4 \times 10^{12}$
$\begin{bmatrix} 15 & 3.8 \times 10^{11} & 6.1 \times 10^{11} & 2.5 \times 10^{7} & 1.8 \times 10^{12} & 3.1 \times 10^{12} & 4.8 \times 10^{12} \end{bmatrix}$	-	$4.5 \times 10^{11}$	$5.4 \times 10^{11}$	$1.2 \times 10^{8}$	$3.0 \times 10^{12}$	$3.1 \times 10^{12}$	$1.3 \times 10^{12}$
11 2.0 (10 1.0		3.8 ×10 <sup>11</sup>	6.1 ×10 <sup>11</sup>	$2.5 \times 10^{7}$	$1.8 \times 10^{12}$	$3.1 \times 10^{12}$	4.8 ×10 <sup>12</sup>
$1   15   13.8   \times 10^{11}   16.1   \times 10^{11}   12.5   \times 10^{0}   11.8   \times 10^{12}   13.1   \times 10^{12}   14.8   \times 10^{12}$	15	$3.8 \times 10^{11}$	6. 1 × 10 <sup>11</sup>	$2.5 \times 10^{7}$	$1.8 \times 10^{12}$	$3.1 \times 10^{12}$ $3.1 \times 10^{12}$	$4.8 \times 10^{12}$
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		$1.4 \times 10^{11}$	$1.7 \times 10^{11}$	$2.6 \times 10^{7}$	$9.5 \times 10^{12}$	$1.8 \times 10^{12}$	$9.8 \times 10^{12}$

<sup>(</sup>注) 検出限界値未満の場合は "一" と標記している。 1990年度の美浜発電所の「トリチウム (液体)」の放出実績には、蒸気発生器伝熱管損傷事故に係わる蒸気発生器ブローダウンからの放出分、および 2 次系へ流出した 1 次冷却材を含む 2 次系統水の処理分を含む。 2004年度の高浜発電所については、4 号機タービンサンプ水モニタ指示上昇事象時の放出分1.1×10<sup>7</sup>Bqを含む。

# 5. 11 緊急時モニタリングルートの線量率調査

# 1. 調査方法

(1)調査期間 平成28年7月~12月

(2)調査項目 空間γ線量率

### (3) 測定器等

① 測定器

各機関が有するモニタリングカーに搭載の線量率計による。

機関名	検 出 器	検出器位置
県監視センター	2"×2"NaI(T1)検出器	屋根 (地上高 2.1m)
原 電	2"×2"NaI(T1)検出器	屋根 (地上高 2.5m)
関 電	2"×2"NaI(T1)検出器	屋根 (地上高 2.5m)
原子力機構	2"×2"NaI(T1)検出器	屋根 (地上高 2.5m)

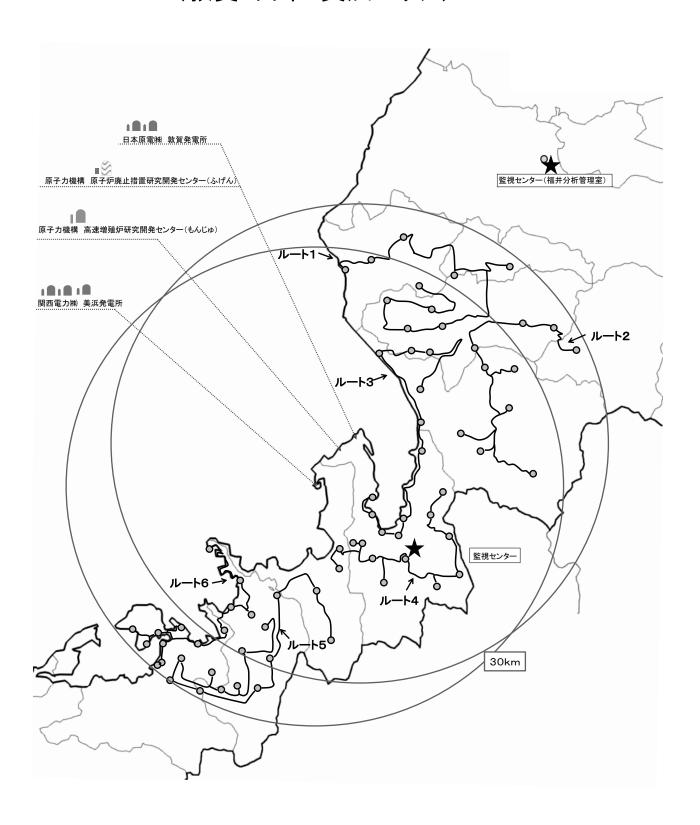
### ② 測定法

停車し、2分~5分間測定。

## (4) 測定地点

第1図~第2図に、各ルートの測定地点を示す。

# 第1図 緊急時モニタリングルート調査地点 (敦賀・白木・美浜エリア)



# 第2図 緊急時モニタリングルート調査地点 (大飯・高浜エリア)



単位:nGv/h

<b></b> 加重和木							単位	:nGy/h
市町村	地点名	詳細地点	測定。 敦賀·白木·	ルート 大飯・高浜	月日	天気	線量率	機関
			美浜エリア	エリア				
鯖江市	上野田	豊幼稚園前・豊小学校グランド横路肩	1		10月4日	曇	31.8	Α
11	"	"	IJ		11月28日	晴	39.8	D
鯖江市	川島	東陽中学校グランド南・三角広地	1		10月4日	曇	33. 5	А
JJ.	"	ll li	IJ		11月28日	晴	31.8	D
池田町	菅生	池田第三小学校グランド横路肩	2		10月4日	曇	42.8	Α
"	"	II	IJ		12月1日	曇	41.3	D
越前町	大樟	ローソン越前海岸店海側駐車場看板付近	1		10月4日	曇	39.8	Α
"	"	II	IJ		11月28日	晴	38. 5	D
越前町	下山中	山中児童館前駐車場	1		10月4日	曇	46. 7	Α
"	"	"	"		11月28日	晴	39. 6	D
越前町	下糸生	野田ふる里集落センター駐車場横路側帯	1		10月4日	曇	36. 6	A
11	"	"	"		11月28日	曇	36. 1	D
越前町	八田	八田集落センター駐車場	1		10月4日	晴	38. 9	A
11	/ <b>!</b>	リ リ	"		11月28日	曇	38. 1	D
越前市	曽原	曽原町生活センター付近路肩	1		10月4日	晴	40. 5	A
JJ	<i>II</i>	リ	"		11月28日	 晴	38. 7	D
越前市	丸岡	武生カントリークラブ進入路交差点	1		10月4日	晴	38. 0	A
 	<i>У</i> цініј	以上がプラックを入品文定点			11月28日	<del></del>	38. 2	D
越前市	大虫町	大虫町JAカントリーエレベータ付近路肩	1		10月4日	- 晴	41. 9	A
NSV H11 111	八五町	八虫町JAバンドケーエレベークドが近路角			11月28日	 曇	38. 4	D
越前市	広瀬	神山小学校駐車場中央付近	1		10月4日	<del></del> 晴	42. 6	A
11	川				11月28日	<u>明</u> 晴	40.8	D
越前市	今宿		2		10月4日	 雲	40. 8	A
版	7 1 <u>1</u>	工厂床小子仪仪门的近			12月1日	<del>芸</del> 曇	40. 9	D
越前市	池泉	"	2		10月4日	<u>等</u> 曇	40. 9	A
皮 川 川	世界		<u> </u>		12月1日	<u>罢</u> 曇		D A
越前市	入谷	" 入谷町集落センター駐車場・防火水そう標識横	2		10月4日	<u> </u>	43. 6 37. 1	A
越削川	八台	八台町来俗ピング一紅単場・切べ小でリ宗畝側			12月1日		36. 4	D
越前市	湯谷	″   坂口公民館浦・エコビレッジ交流センター駐車場	3		9月16日	<u> </u>		
	仮仕		<u> </u>		11月7日	<u>罢</u> 晴	41. 1 37. 2	A B
		**				<u> </u>		
越前市	中津原	中津原町公民館公園横路肩	3		9月16日 11月7日	<u>罢</u> 晴	44. 7	A B
		″ 国道305号山側駐車帯					41. 1	
南越前町	大谷 "	-	3		9月16日			A
出出公田	リ ロカ <del>   </del> -	#	"		11月7日	- 晴	40. 3	В
南越前町	脇本	南条保健福祉センター駐車場中央付近	2		10月4日	<u></u> 曇	42.8	A D
######################################	リ *L/\x\	ルッタロ的住 ○ 佐和野 古相	<i>II</i>		12月1日	曇	41.9	
南越前町	社谷 "	社谷多目的集会施設駐車場	2		10月4日		40.8	A
######################################	]] 	リートを持ち	"		12月1日	曇	41. 9	D
南越前町	大桐	大桐バス停前	2		10月4日		46. 7	A
######################################	]] 75.70	がかいったたに ハ南トカ 八年十十月	"		12月1日	曇	48. 3	D
南越前町	孫谷	孫谷バス停付近・公衆トイレ付駐車場	2		10月4日	曇	44.8	A
 	JJ		"		12月1日		43. 3	D
南越前町	牧谷	上牧谷区民集落センター駐車場横路側帯	2		10月4日		41. 2	A
 	<i>IJ</i>		"		12月1日	雨	44.0	D
南越前町	広野	広野警報局前路肩	2		10月4日	曇	41.6	<u>A</u>
//	))		"		12月1日	雨	41.7	D
南越前町	大良桜団地	桜団地集会所横·公園駐車場	3		9月16日	曇	44. 3	A
//	JJ		"		11月7日	晴	37. 7	В
南越前町	糠海水浴場	糠海水浴場駐車場中央付近	3		9月16日	曇	42. 2	A
"	"	JJ	"		11月7日	晴	35. 7	В

単位:nGy/h

							中亚	:nGy/h
			測定	ルート				
市町村	地点名	詳細地点	敦賀・白木・ 美浜エリア	大飯・高浜 エリア	月日	天気	線量率	機関
敦賀市	色浜	西浦小中学校校門	_		10月4日	曇	51. 2	Α
"	"	IJ	"		11月7日	晴	50.2	В
敦賀市	手ノ浦	旅館あけぼの駐車場横路側帯	_		9月16日	曇	49.5	Α
11	11	JJ	"		11月7日	晴	43.2	В
敦賀市	大比田	県道204号駐車帯·集落進入路付近	3		9月16日	曇	42.9	Α
11	11	IJ	"		11月7日	晴	37.8	В
敦賀市	鞠山	鞠山会館前道路路肩	3		9月16日	曇	47.8	Α
11	"	JJ	"		11月7日	晴	43.6	В
敦賀市	敦賀元町	大島公園入口付近路肩	3		9月16日	曇	52. 1	Α
11	11	IJ	11		11月7日	晴	48.3	В
敦賀市	沓	避難所案内看板付近路肩	3		9月16日	曇	61.7	Α
11	11	JJ	11		11月7日	晴	49.0	В
敦賀市	名子	ファーストハーバーツルガ南・駐車帯	3		9月16日	曇	50.4	Α
"	"	IJ	"		11月7日	晴	47.8	В
敦賀市	松葉町	市立体育館駐車場中央	3		9月16日	曇	44.7	Α
"	"	JJ	"		11月7日	晴	50.2	В
敦賀市	敦賀運動公園西	日本原電沓見駐車場中央	4		10月13日	晴	53. 3	Α
"	11	JJ	"		11月7日	晴	52.0	В
敦賀市	沓見公会堂	沓見公会堂前駐車場	4		10月13日	晴	51.6	Α
"	"	IJ	"		11月7日	晴	48. 5	В
敦賀市	雨谷	雨谷集落入口路肩不法投棄看板前	4		10月13日	晴	67. 9	Α
"	"	IJ	"		11月7日	晴	65. 9	В
敦賀市	桜ヶ丘町	桜ヶ丘町中央公園グランド西側横	4		10月13日	晴	52. 9	Α
"	"	JJ	"		11月7日	晴	48.8	В
敦賀市	新保	新保バス停・転回所中央	4		9月16日	曇	44.3	Α
"	"	JJ	"		12月1日	曇	38.4	D
敦賀市	獺河内	獺河内バス停前・敦賀市街地方向車線	4		9月16日	曇	52.4	Α
11	11	IJ	11		12月1日	曇	47.5	D
敦賀市	道口	敦賀人材開発センター駐車場	4		9月16日	曇	54.1	Α
11	"	JJ	"		12月26日	雨	56.6	D
敦賀市	刀根	刀根バス停駐車場	4		9月16日	曇	50.2	Α
11	11	IJ	11		12月26日	曇	50.1	D
敦賀市	敦賀池河内	昌福寺近く・池河内集落広地	4		9月16日	曇	47. 1	Α
11	11	JJ	IJ		12月26日	曇	45. 9	D
敦賀市	敦賀新道	新道バス停付近	4		9月16日	曇	54. 3	Α
11	11	IJ	11		12月26日	雨	54. 2	D

<sup>(</sup>注) 原子力発電所5キロ圏内 (PAZ) については、全面緊急事態が発生した段階で即時避難となることから緊急時モニタリングルートには含まれないが、県内のバックグラウンドデータ蓄積の観点から調査を実施し、そのルート区分を「-」としている。

単位:nGy/h

							平江	:nGy/h
			測定	ルート				
市町村	地点名	詳細地点	敦賀・白木・ 美浜エリア	大飯・高浜 エリア	月日	天気	線量率	機関
美浜町	丹生もんじゅ寮	もんじゅ寮入口正面駐車場	_		10月13日	晴	63. 3	Α
"	"	JI	IJ		12月26日	曇	57. 7	D
美浜町	丹生小学校	丹生小学校校門付近駐車帯	_		10月13日	晴	48.7	Α
"	"	JI	IJ		12月26日	雨	50.3	D
美浜町	菅浜ダイヤ浜	ダイヤ浜公衆トイレ付近路側帯	_		10月13日	晴	42.5	Α
"	11	II	IJ		12月26日	雨	43.6	D
美浜町	太田	大田区休憩所(太田バス停)横	4		10月13日	晴	33.0	Α
"	"	JI	IJ		12月26日	曇	33. 1	D
美浜町	佐田けやき台	関電社宅前バス停付近	4		10月13日	晴	36. 4	Α
"	"	JJ	IJ		12月26日	曇	35. 1	D
美浜町	寄戸	龍源院第一駐車場	5	1	10月13日	晴	44. 2	Α
"	"	JI	IJ	"	12月26日	雨	43.3	D
美浜町	新庄松屋	渓流の里近く・宮橋手前三角地	5	1	10月13日	晴	46.8	Α
"	"	JI	IJ	IJ	12月26日	雨	45. 1	D
若狭町	気山	上瀬ふるさと交流センター駐車場	5	1	10月13日	晴	33. 2	Α
"	"	II	IJ	IJ	9月27日	雲	33. 0	С
若狭町	向笠	縄文の里向笠文化伝承館近く・公園横路肩	5	1	10月13日	晴	42.0	Α
"	"	II	IJ	IJ	9月27日	晴	39. 7	С
若狭町	麻生野	集落案内図付近道路路肩	5	1	10月13日	晴	23.4	Α
"	"	JI	IJ	"	9月27日	晴	22. 1	С
若狭町	杉山	若狭テクノパーク・ゲートボール場駐車場	5	1	10月21日	曇	28.8	Α
"	"	JI	IJ	"	9月27日	晴	28. 9	С
若狭町	井崎	三方診療所駐車場	5	1	10月13日	晴	26.4	Α
"	"	JI	IJ	"	9月13日	雨	27.0	С
若狭町	下夕中	下タ中交差点出光スタンド裏・ゲートボール場横	5	1	10月21日	曇	30. 2	Α
"	"	JI	IJ	"	9月13日	雨	31.8	С
若狭町	武生	野木小学校プール横駐車場	5	3	10月21日	曇	31. 3	Α
"	"	II	IJ	IJ	9月27日	晴	28.0	С
若狭町	常神	漁協駐車場・バス乗り場と公衆トイレの中間	6	2	10月13日	晴	35. 3	Α
"	"	JJ	IJ	"	9月27日	晴	35. 2	С
若狭町	遊子	防火水槽横路肩	6	2	10月13日	晴	32. 2	Α
"	"	JJ	IJ	"	9月27日	晴	31. 7	С
若狭町	世久見	世久見うみべの家駐車場中央付近	6	2	10月13日	晴	25. 7	Α
"	"	II.	"	"	9月27日	晴	26. 7	С
若狭町	若狭田井	JA三方五湖西田支店駐車場道路側	6	2	10月13日	晴	36. 7	Α
11	IJ	II	IJ	IJ	9月27日	晴	29.4	С

<sup>(</sup>注) 原子力発電所5キロ圏内 (PAZ) については、全面緊急事態が発生した段階で即時避難となることから緊急時モニタリングルートには含まれないが、県内のバックグラウンドデータ蓄積の観点から調査を実施し、そのルート区分を「-」としている。

単位:nGv/h

<b>加</b> 11.和木	( ) ) ()						単位	:nGy/h
			測定	ルート				-
市町村	地点名	詳細地点	敦賀・白木・	大飯・高浜	月日	天気	線量率	機関
			美浜エリア	エリア				
小浜市	泊	泊バス停・転回所付近	6	2	10月21日	曇	21.6	А
"	"	II	]]	]]	9月27日	晴	19.8	С
小浜市	仏谷	漁港駐車場公衆トイレ付近・外灯下	6	2	10月21日	曇	26. 5	A
11	"		JJ		9月27日	曇	23. 9	C
小浜市	小浜若狭	土地改良事業記念碑前	6	2	10月21日	 曇	27. 4	A
) 1   X   1   1   1   1   1   1   1   1	/J 15/4 00	工程软件并未能心件的	"	]]	9月27日		27. 2	C
小浜市	田烏	旧田烏小学校門前広地	6	2	10月21日		32. 1	A
71.15人山	II w	11 田岡介子民门前四地	"	11	9月27日	<del></del> 晴	27. 9	C
小浜市	志積	   国道162号沿い・志積海水浴場看板付近駐車場	6	2	10月21日	 雲	30. 2	A
カース	川	四旦102万石(	"	11	9月27日		30. 2	C
小浜市	加尾	" 宗善寺裏Y字路付近路肩	6	2		 雲 雲	33. 0	A
			<i>II</i>		10月21日			
<i>II</i>	]] 44 ⊨	ウロー学科をこれが開			9月27日	曇	34. 6	C
小浜市	竹長	宮川小学校グランド横路肩	5	3	10月21日	曇苗	39. 4	A
<i>"</i>	<i>∏</i>		"	"	9月27日	晴	33. 7	C
小浜市	平野	新平野駅駐車場・防火水槽標識付近	5	3	10月21日	曇	20.6	A
<i>II</i>	<i>II</i>	"	"	"	9月13日	雨	24. 3	С
小浜市	次吉	次吉ふれあい会館バス停付近・国富区駐車場	5	3	10月21日	曇	29.3	Α
"	"	"	IJ	"	9月27日	晴	28.4	С
小浜市	和久里	今富第一保育園・子育てセンター前駐車場	5	3	10月21日	曇	24.8	Α
"	"	II	IJ	IJ	9月13日	雨	29. 2	С
小浜市	小浜池河内	池河内集落センター・池河内バス停付近		3	10月21日	曇	38.0	Α
"	"	II .		"	9月13日	雨	43.3	С
小浜市	神宮寺	森林の水PR館駐車場		3	10月21日	曇	18.8	Α
"	"	JJ		"	9月13日	雨	23. 5	С
小浜市	下根来	白石バス停横・駐車場		3	10月21日	曇	37.8	А
11	"	11		"	9月13日	曇	39. 4	С
小浜市	甲ヶ崎	内外海郵便局前•反対車線路肩	6	4	10月21日	曇	25. 0	А
"	"	"	]]	]]	9月27日	晴	24. 2	С
小浜市	雲浜	小浜簡易裁判所入口	6	4	10月21日	曇	29. 1	A
"	"		"	"	9月27日	晴	27. 3	C
小浜市	小浜漁港	│ │水産食品センター若狭小浜お魚センター駐車場	6	4	10月21日	曇	25. 0	A
11 12 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	/1.1×1/w.t.e.		"	"	9月27日	 晴	23. 5	C
小浜市	小浜公園	公園駐車場付近•交差点	,,	4	10月21日	- 曇	30. 1	A
が採用	/ 八供五園	公園紅華物刊起"文左点		- <del>1</del>	9月27日	<del></del> 晴	27. 3	C
小浜市	青井	####################################		4	10月12日		37. 7	A
小供巾	月升	月升八个学刊 U 始 例 审		<u>4</u> //	9月27日	<u>罢</u> 晴	30. 5	C
				4				
小浜市	西勢 "	西勢バス停・小浜方向車線側		<u>4</u> //	10月12日 9月27日		30. 2	A C
小浜士		**				晴	25. 0	
小浜市	岡津	ローソン岡津店駐車場・道路側外灯付近		4	10月12日	晴	26. 8	A
11 11 11 11	ルロが	り の		<i>JJ</i>	9月27日	晴	28. 0	C
小浜市	谷田部	谷田部稲荷前バス停近く路側帯		4	10月12日	曇	30. 2	A
<i>II</i>	<i>JJ</i>			"	9月13日	曇	23.8	C
小浜市	中井	西広寺近く・第7分団2班消防小屋横		5	10月12日	曇	35. 3	A
<i>II</i>	]] \mt (->	# VI > VI   VI   VI   VI   VI   VI   VI		"	9月13日	曇	29. 4	C
小浜市	深谷	若狭河川漁業協同組合前広場		5	10月12日	曇	33. 3	A
<i>II</i>	<i>II</i>	"	ļ	<i>II</i>	9月13日	曇	24. 2	С
小浜市	深野	ふるさと文化財の森センター駐車場		5	10月12日	雨	34.0	Α
"	,,,	"		"	9月13日	曇	27. 5	С
小浜市	上田	上田ふれあい会館前駐車場・道路寄り		5	10月12日	曇	31. 3	А
"	"	II .		11	9月13日	曇	26.8	С
小浜市	小屋	小屋バス停付近・転回所中央		5	10月12日	雨	42.6	Α
11	"	JJ		IJ	9月13日	曇	35. 5	С

调宜結果							単位	:nGy/h
			測定	ルート				
市町村	地点名	詳細地点	敦賀・白木・	大飯·高浜	月日	天気	線量率	機関
			美浜エリア	エリア				
おおい町	西村	西村バス停付近路側帯		_	10月12日	晴	24. 2	Α
"	"			]]	7月20日	晴	21.8	C
おおい町	南浦	南浦バス停裏駐車場			10月12日	晴	20.6	A
11 32324 - 141	ITI IIII	川		"	7月20日	<del></del>	17.8	C
おおい町		**			10月12日			
	赤礁崎キャンプ場	赤礁崎オートキャンプ場管理事務所入口付近路肩				晴	26.8	A
"	, , ,	"		IJ	7月20日	晴	23. 2	С
おおい町	畑村	畑村バス停付近路側帯			10月12日	晴	19.5	Α
"	"	11		"	7月20日	晴	19.7	С
おおい町	河村	河村バス停付近路側帯		_	10月12日	晴	22.8	Α
"	"	"		"	7月20日	晴	19. 9	С
おおい町	犬見	犬見集落•公園横道路路肩		4	10月12日	晴	23.3	A
JJ	) ( ) L	八九宋祖 四國灰是胡胡州		"	7月20日	晴	18. 7	C
おおい町		ファミリーマート駐車場・交差点側		4	10月12日	 晴	24. 2	
								A
"	]]	 		<i>II</i>	7月20日	晴	23. 2	С
おおい町	名田庄虫鹿野	寺下橋集落側付近		5	10月12日	曇	38.1	Α
"	"	II		"	9月13日	曇	34.8	С
おおい町	名田庄堂本	仁吾谷橋付近,小浜方向車線路肩		5	10月12日	雨	39. 1	Α
"	IJ			]]	9月13日	雨	36. 5	С
おおい町	名田庄下	あっとほーむいきいき館駐車場・避難場所看板横		5	10月12日	曇	28. 1	A
11	<u>лнд I</u>			"	9月13日	雨	25. 1	C
おおい町	名田庄口坂本	### ### ### #########################		5			27. 0	
	名田庄口坂本 #			) JJ	10月12日			A
]]		"			9月13日	雨	29. 9	С
おおい町	名田庄奥坂本	奥坂本(大滝)看板横		5	10月12日	曇	28.4	Α
IJ	IJ	IJ		]]	9月13日	雨	33. 9	С
おおい町	本郷小学校	本郷小学校校舎玄関前		6	10月25日	曇	39. 2	Α
"	"	11		"	7月20日	晴	35. 2	С
おおい町	岡田·野尻	おおい町教職員住宅駐車場		6	10月25日	曇	33. 5	Α
"	11	11		]]	7月20日	晴	33. 4	C
おおい町	久保•安川	ク保・安川バス停・本郷方向車線		6	10月25日	- 雪	28. 7	A
				<i>II</i>				
<i>]]</i>	" — —				7月20日	晴	23. 7	C
おおい町	三森	三森バス停・本郷方向車線		6	10月25日	曇	28.4	Α
IJ	IJ	II .		IJ	7月20日	晴	21.9	С
おおい町	父子·万願寺	さぶり川公園ゲートボール場側駐車場		6	10月25日	曇	33.8	Α
"	"	11		"	7月20日	晴	28. 1	С
高浜町	音海内浦港	港進入路交差点横空地		_	10月25日	曇	30.2	Α
"	//	II		]]	7月20日	晴	28. 0	С
高浜町	難波江	農業集落排水施設進入路交差点付近		_	10月25日	- 曇	24. 5	A
		展未来俗孙小旭似些八蹈又左点竹过			7月20日			C
 	// 			IJ		晴	23. 3	
高浜町	西三松	池田山公園駐車場・公園看板横		_	10月25日	曇	23.4	Α
"	"	"		11	7月20日	晴	19.2	С
高浜町	東三松	中津海交差点海側入る駐車場・速度標識横		_	10月25日	曇	17.0	Α
"	IJ	"		IJ	7月20日	晴	19.7	С
高浜町	関屋	喫茶亜樹駐車場看板付近路側帯		_	10月25日	曇	26.7	Α
"	"	<i>II</i>		]]	7月20日	晴	25. 2	С
高浜町	高野	集落居住区域山裾側・とまれ標識付近空地		_	10月25日	曇	24. 7	A
川 川	川川	来得角は色数田屑関でより原職自姓主地		]]	7月20日	 晴	24. 1	C
高浜町	今寺	ップログライス ディスティック ディスティ ディスティ ディスティ ディスティ アイ・アイ アイ・アイ アイ・アイ アイ・アイ アイ・アイ アイ・アイ・アイ アイ・アイ アイ・アイ・アイ アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・ア			10月25日	 曇	21. 4	
								A
# W m=	サルト注	######################################		"	7月20日	晴	17. 9	С
高浜町	高浜上瀬	集落入口付近路肩		_	10月25日	曇	26.5	Α
"	11	11		IJ	7月20日	晴	26.3	С
高浜町	宮尾	宝珠寺付近路側帯			10月25日	曇	23.7	A
"	"	11		]]	7月20日	晴	20.3	С
高浜町	下	集落ゴミ集積場近く交差点路肩		_	10月25日	曇	20.8	A
11	"	米田・大米頂物と大人工が超月		"	7月20日	 晴	19. 0	C
高浜町		農業集落排水施設橫路側帯			10月25日	 曇	22. 1	A
		辰未朱谷虾小灺取快始则衔 "		-				
# W m=	J)			)) C	7月20日	晴	22. 2	С
高浜町	下車持	シーサイド高浜・大型車駐車場奥・国道側角		6	10月25日	曇	32.1	Α
"	IJ	11		IJ	7月20日	晴	27.3	С
高浜町	岩神·和田	安田電気工業駐車場横		6	10月25日	曇	25.3	Α
"	"	JJ		IJ	7月20日	晴	23.7	С
高浜町	坂田	坂田グリーンタウングランド横駐車場		6	10月25日	曇	26.8	A
11	II	川 		"	7月20日	晴	23. 4	C
高浜町	六路谷			6	10月25日	 曇	22. 6	
	ハ��台	八昭宜快时川刊型駐平市		U	10万 20 日	<del></del>	44. U	Α
]] [H]1 <del>  </del>   -	]]	]]		IJ	7月20日	晴	19.7	С

<sup>(</sup>注) 原子力発電所 5 キロ圏内 (PAZ) については、全面緊急事態が発生した段階で即時避難となることから緊急時モニタリングルートには含まれないが、県内のバックグラウンドデータ蓄積の観点から調査を実施し、そのルート区分を「一」としている。

#### 平成27~29年度に刊行した福井県環境放射能測定技術会議報告書等の訂正

		報告書		ページ		項目	または	表題		行数。	または欄		誤			Ī	E.
				32						渔	主釈	移設	2015年 建替の 実績な	ため、	移設	: 2015年 建替の 実績な	ため、
717	₩97	'年度		34	fata I .		/* P - 1.	S. L. et J. Sm.			大飯 宮留A		過去平均線量率: 24.0		過	過去平均線量率: 24.6	
第第	1 2四	半期報告	書					連続測	定結果 ム)			過去	平均線 31. ]	₹量率: l	過	去平均 31	線量率: .6
	第3四半期報告書 第4四半期報告書			35				往朳		*1(*2):2014年4 月移設建替のた め、過去実績は 2014年度のみ。		4 *1(*2):2014 月移設建替のた 過去実績は2014 のみ。		うのため、			
	平成27年度			50~51	第4表 浮遊じんの放射能濃度の 連続測定結果 第11表 浮遊じんの放射能濃度			過ま	と実績 しんきんしん			下表	・のとま	s n			
	成27 報	'年度		98~103	第11:		遊じん 続測定		能濃度	JEL Z	3天順			1 20	. • > C 4	3 9	
	地	測定地点	測定月		ベータ放射能濃度		アル	ンファカ	女射能 湯	農度		(ベー: 放身	タ/ア		)		
	区				最度		平 均	月標偏差	最度	最 低 農 度	月平濃度		最 高	最 低			
		立石A	過去実績	誤(期報)*1 誤(年報)*2 正	18.5 37.4 18.0	0. 1	3. 0 3. 5 3. 0	2.0 3.4 2.0	35. 5 72. 2 36. 6	0.3 0.2 0.3	6. 0 7. 0 6. 2	4. 1 6. 7 4. 3	87 67 87	40 41 40	51 51 49	4 4 3	10 8
	敦賀	浦底A	過去実績	誤(期報) 誤(年報) 正	37. 4 18. 5 37. 4	0. 1	3. 5 3. 0 3. 6	3. 4 2. 0 3. 5	72. 2 35. 5 76. 5	0.3	7. 0 6. 0 7. 4	4. 3 6. 7 4. 1 7. 2	67 87 65	40 41 40	51 51 49	4 4 3	8
	白木	白木A	過去実績	誤 <sup>※3</sup> 正	30. 6 41. 5	0. 1	3. 4	3. 1	57. 3 80. 6	0. 2	6. 6 6. 8	6. 1 6. 3	70 65	41	51 49	4 3	8
	ШИR	白木峠A	過去実績	<u>誤</u> 正	15. 5	0. 1	2. 4	1.4	32. 8	0. 2	4. 7 4. 9	2. 8 2. 9	75 67	40	51 49	4 3	14 13
	美浜	丹生 A	過去実績	誤 正	19.0	0. 1 0. 2	3. 0 3. 1	2. 3 2. 4	36.4	0. 2	5. 5 5. 9	4. 2 4. 5	156	42	55 53	4	13 12
	夫供	竹波A	過去実績	誤 正	31. 9 36. 1	0. 1	3. 7	3. 2	60. 9 68. 4	0.2	7. 2	6. 3	67	42	52	3	14 11

5.9

6.6

6. 7

5.0

5. 2

4.5

4.6

4.9

0.2

0.2

0.2

0.2

0.2

4.7

5. 3

3.0

2. 5 2. 7 2. 9 71

68

62

67

64

67

62

68

39

40

38

40

49

50

48

50

48

49

48

50

10 11

11

9

10

6

13

誤

誤

正

誤

誤

正

19.3

17.6

20.0

10.4

10.3

9.6

10.2

3.0

3. 3 3. 2

2.5

2.2

2.4

0.1

0.1

0.1

0.1

41.2

43. 5

20.7

21.5

1.2 21.3

1. 4 20. 1

2.6 41.2

2.5

1.4

宮留A

日角浜A

音海A

高浜 小黒飯A

大飯

過去

実績

過去

実績

過去

実績

過去

<sup>|</sup> 押野佣A | 実績 正 | 12.2 | 0.1 | 2.5 | 2.5 | 第1四半期から第4四半期報告書の誤りである。

<sup>※2</sup> 年報の誤りである。

<sup>※3</sup> 第1四半期から第4四半期報告書および年報の誤りである。

# 平成27~29年度に刊行した福井県環境放射能測定技術会議報告書等の訂正

報告書	ページ	項目または表題	行数または欄	誤	正
平成27年度 年報	3	第1表 調査地点・測定の 総数	• <sup>239</sup> P u	農畜産物(大根葉)	指標植物(ヨモギ)*
			• <sup>239</sup> P u	指標植物(ヨモギ)*	農畜産物(大根葉)
	57	第8表 空間線量率連続測 定結果 その1 県テレ メータシステム	注釈	*2:2015年4月移設建替 のため、過去実績なし。	*2:2015年3月移設建替 のため、過去実績なし。
	63		大飯 宮留A	過去平均線量率:24.0	過去平均線量率:24.6
	65		高浜 音海A	過去平均線量率:31.1*	過去平均線量率:31.6*2
			注釈	_	*2:2014年3月移設建 替のため、過去実績は 2014年度のみ。
	142	(その3 プルトニウム- 238、239(+240) 海洋試 料)	海産食品 白木 門ヶ崎	<sup>239</sup> Pu濃度:42	<sup>239</sup> Pu濃度:41
	143	(その4 アンチコインシ デンス測定によるセシウム- 137)	海産食品 大飯	採取地点:赤礁崎 採取月日:15.04.15 放射能濃度:22	採取地点:髻島 採取月日:15.04.25 放射能濃度:24
	144	第30表 年間降下物の <sup>90</sup> Sr・ <sup>22</sup> Na・ <sup>137</sup> Cs・ <sup>134</sup> Cs・ <sup>239</sup> Pu分析結果	小黒飯A	放射能濃度・ <sup>90</sup> Sr:124	放射能濃度・ <sup>90</sup> Sr:120
平成28年度 第1四半期報告書 第2四半期報告書 第3四半期報告書	32	第1表 空間線量率連続測 定結果 (県テレメータシス テム)	美浜 竹波 A	過去平均線量率:66.4	過去平均線量率:53.8
平成28年度 第1四半期報告書 第2四半期報告書 第3四半期報告書 第4四半期報告書	32	第1表 空間線量率連続測 - 定結果(県テレメータシス テム)	注釈	*:2015年4月移設建替 のため、過去実績は2015 年度のみ。	*:2015年3月移設建替 のため、過去実績は2015 年度のみ。
	34		大飯 宮留A	過去平均線量率:24.5	過去平均線量率:24.7
	35		高浜 音海A	過去平均線量率:30.8	過去平均線量率:31.1
			注釈	*:2014年4月移設建替 のため、過去実績は2014 ~2015年度のみ。	*:2014年3月移設建替 のため、過去実績は2014 ~2015年度のみ。
平成28年度 第1四半期報告書	44	第3表 積算線量測定結果	敦賀地区 沓B6	過去の平均値: /*1	過去の平均値: 0.218 <sup>*4</sup>
			注釈	_	*4:設置環境が変化したため過去実績は2015年度のみ。
平成28年度 第3四半期報告書	86	(参考データ) 各地の積 雪量 (2016年12月)	12月	白木峠:/	白木峠:一

平成27~29年度に刊行した福井県環境放射能測定技術会議報告書等の訂正

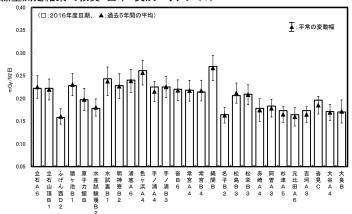
報告書	ページ	項目または表題	行数または欄	誤	正
	3 <b>∼</b> 5	2 測定結果の概要 (1)空間線量 ②積算線量	図-2積算線量 測定結果		別図(p. 257) のとおり訂正
	44		敦賀地区 沓見C	今期 0.198	今期 0.196
	45		美浜地区 奥浦C	今期 0. 226	今期 0. 224
	45		" 丹生C 3	今期 0.189	今期 0.187
	45		″ 丹生診療所 C 6	今期 0.176	今期 0.174
	45		#	今期 0.215	今期 0.212
	45		// <u>//</u> ////////////////////////////////	今期 0.220	今期 0.217
	45		ッ 馬背川C 2	今期 0. 222	今期 0.219
	45	第3表 積算線量測定結果	### ### ### ### ### ### #### #########	今期 0.171	今期 0.170
	45	<敦賀・白木・美浜エリア>	ッ けやき台C1	今期 0.157	今期 0.155
	45		ッ ル 坂尻 C 2	今期 0.173	今期 0.172
平成28年度 第3四半期報告書	45		# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	今期 0.141	今期 0.139
710° E   777, IK E   E	45		ッ リ 久々子C 1	今期 0.152	今期 0.150
	45		# # 早瀬C5	今期 0.141	今期 0.140
	45		### # 目向C 5	今期 0.171	今期 0.169
	45		広域監視地区 新庄C3	今期 0.179	今期 0.177
	45		## 三方C 4	今期 0.127	今期 0.125
	46	第3表 積算線量測定結果 <大飯・高浜エリア>	大飯地区 赤礁崎C	今期 0.112	今期 0.111
	46		宮留C3	今期 0.119	今期 0.118
	46		月間 (3 リ 日角浜 (2 3)	今期 0. 121	今期 0.119
	46		ガスタン リ カ村C 1	今期 0.096	今期 0.095
	46		// // // // // // // // // // // // //	今期 0.126	今期 0.125
	46		/////////////////////////////////////	今期 0. 128	今期 0.126
	46		- 本州C 5 " 鹿野C 5	今期 0. 128	今期 0.127

平成27~29年度に刊行した福井県環境放射能測定技術会議報告書等の訂正

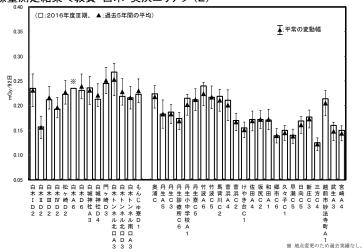
報告書	ページ	項目または表題	行数または欄	誤	正
平成28年度 第3四半期報告書	46		』 川上C 4	今期 0.133	今期 0.132
	46		" 東勢C 1	今期 0.132	今期 0.131
	46		" 小浜市野球場C2	今期 0.130	今期 0.129
	46		" 西津C 3	今期 0.121	今期 0.120
	46		" 堅海C 3	今期 0.132	今期 0.131
	46		" 泊C 2	今期 0.139	今期 0.137
	46	第3表 積算線量測定結果 <大飯・高浜エリア>	高浜地区 音海C4	今期 0.130	今期 0.124
	46		" 音海県道 C 1	今期 0.118	今期 0.113
	46		』 田ノ浦C	今期 0.125	今期 0.120
	46		" 小黒飯C3	今期 0.129	今期 0.124
	46		" 神野浦C 2	今期 0.105	今期 0.101
	46		" 山中C 2	今期 0.099	今期 0.095
	46		″ 日引 C 3	今期 0.123	今期 0.118
	46		" 六路谷C 2	今期 0.141	今期 0.135
	46		』 高野 C	今期 0.137	今期 0.132
	46		" 青郷 C 2	今期 0.130	今期 0.125
	46		" 東三松 C 2	今期 0.127	今期 0.121
	46		』 高浜C	今期 0.122	今期 0.117
	46		" 和田C3	今期 0.126	今期 0.120
	46		″ 田井C 3	今期 0.144	今期 0.138
	46		" 夕潮台C 2	今期 0.108	今期 0.103
	47		広域監視地区 名田庄C3	今期 0.136	今期 0.135
	47		" 上中C 3	今期 0.112	今期 0.111

#### 平成27~29年度に刊行した福井県環境放射能測定技術会議報告書等の訂正

#### 図-2積算線量測定結果<敦賀・白木・美浜エリア>(1)



#### 図-2積算線量測定結果<敦賀・白木・美浜エリア>(2)



#### 図-2積算線量測定結果<大飯・高浜エリア>(1)

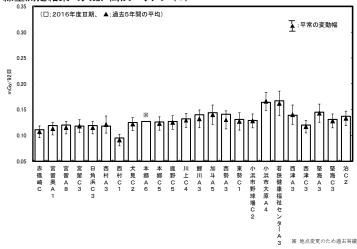
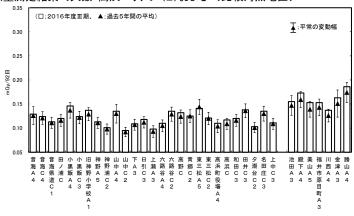


図-2積算線量測定結果<大飯・高浜エリア>(2)および<比較対照地区>





# 原子力発電所周辺の環境放射能調査

平成28年度(2016年度)年報

[FERC第49巻 5号]

福井県環境放射能測定技術会議

Fukui Environmental Radiation Monitoring Council (FERC)

平成29年10月 発行

発行所 福井県環境放射能測定技術会議事務局

敦賀市吉河37-1 (〒914-0024)

福井県原子力環境監視センター Tm. (0770) 25-6110

発行責任者 田賀 幹生